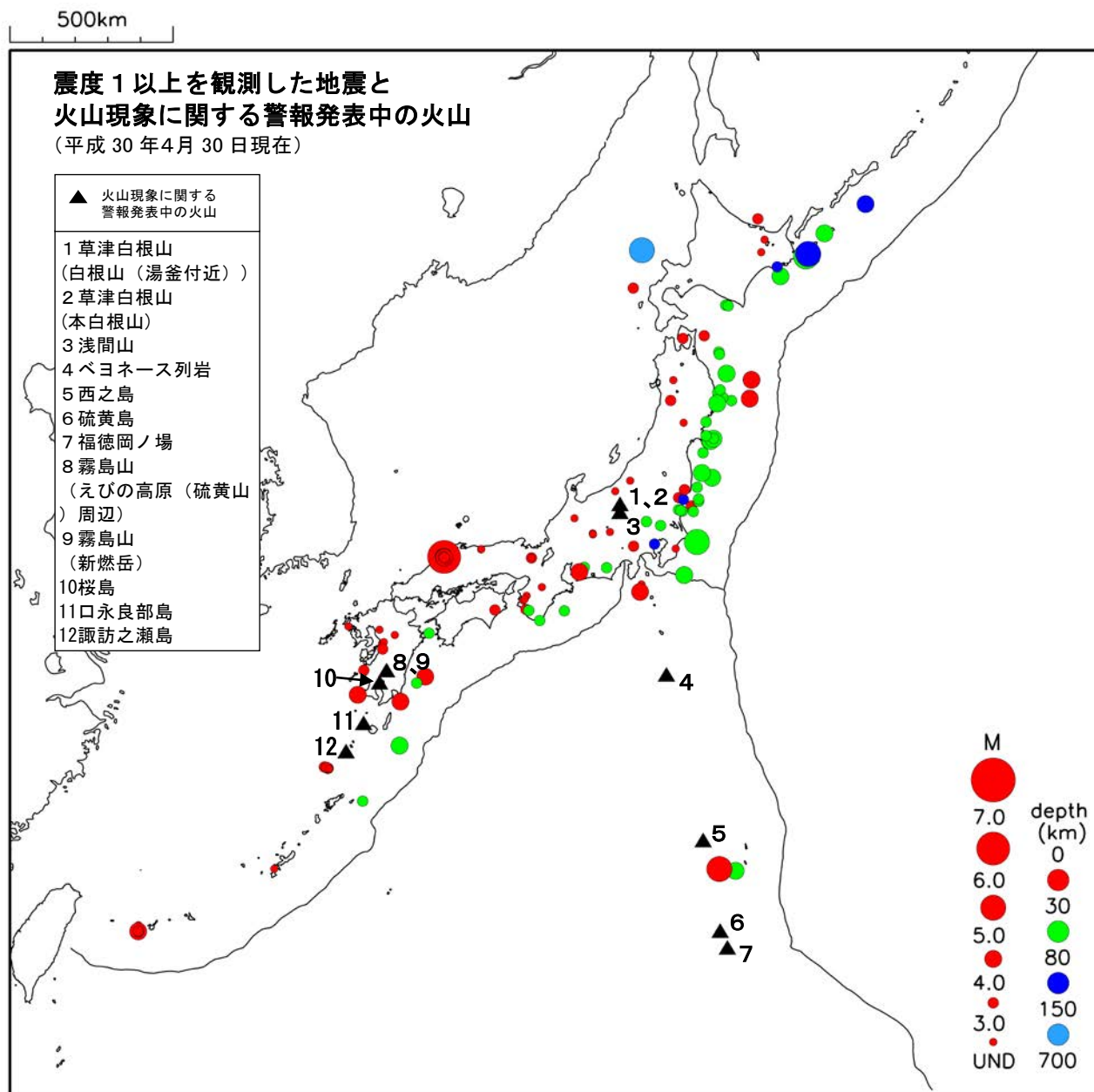


平成 30 年 4 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

April 2018



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 平成30年4月30日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注**平成30年4月30日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県、温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

震源の深さを「CMT 解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイド（破壊の重心）の深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 29 情使、第 798 号）。また、震央分布図等に表記した活断層は、地震調査研究推進本部の長期評価による。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	7
東北地方の地震活動	9
関東・中部地方の地震活動	10
近畿・中国・四国地方の地震活動	13
九州地方の地震活動	15
沖縄地方の地震活動	17
その他の地域の地震活動	18
● 南海トラフ周辺の地殻活動	19
● 日本の主な火山活動	40
北海道地方の火山活動	53
東北地方の火山活動	55
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	57
近畿・中国・四国地方の火山活動	61
九州地方の火山活動	62
沖縄地方の火山活動	67
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	68
● 世界の主な地震	71
● 世界の主な火山活動	72
● 付録	73
1. 震度1以上を観測した地震の表	73
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	98
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	99
4. 緊急地震速報の提供状況	100
5. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	103

●日本及びその周辺での主な地震活動

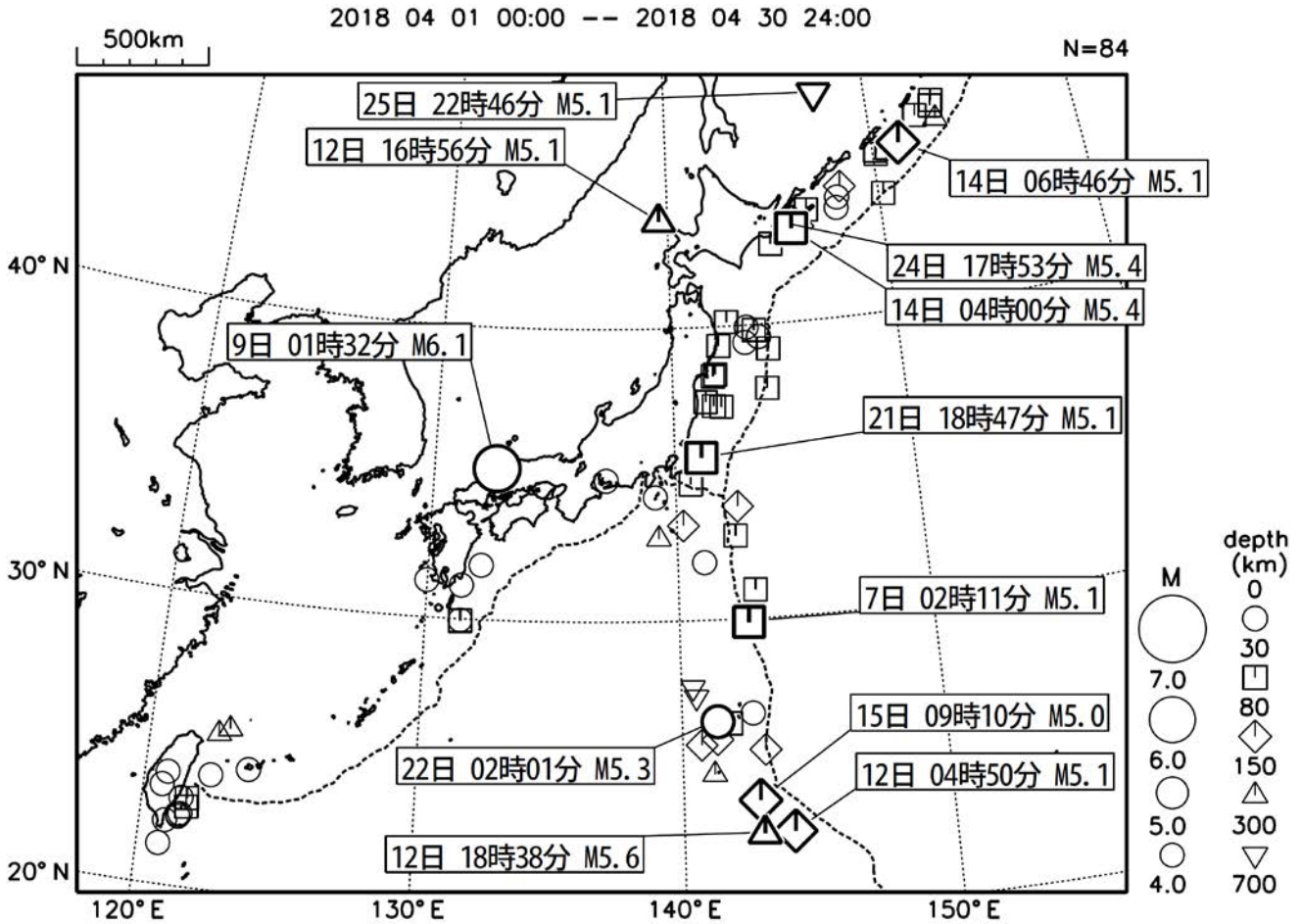


図1 平成30年4月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である)

4月9日01時32分に島根県西部の深さ12kmでM6.1の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報(警報)を発表した。この地震により、島根県大田市で震度5強を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度5弱～1を観測した。この地震により、重傷2人、軽傷7人などの被害が生じた(5月8日現在、総務省消防庁による)。

4月14日04時00分に根室半島南東沖の深さ53kmでM5.4の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報(警報)を発表した。この地震により、北海道中標津町で震度5弱を観測したほか、北海道と青森県で震度4～1を観測した。

平成30年(2018年)4月に日本国内で震度4以上を観測した地震の回数は8回(3月は3回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は84回(3月は75回)であった(図1)。4月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。4月中に震度5弱以上を観測した地震は2回、津波を観測した地震はなかった(3月は震度5弱以上を観測した地震が1回、津波を観測した地震はなかった)。

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

表1 平成30年4月に日本及びその周辺で発生した主な地震(注1)(注2)(注3)

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M _w (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等(注6)	掲載 ページ
1	4 9 1 32	島根県西部	6.1	5.7	M H S .	5 強：島根県 大田市大田町* 緊急地震速報(警報)を発表 被害：重傷2人、軽傷7人、住家被害1,570棟など (5月8日現在)	4、14
	4 9 1 43	島根県西部	4.5	—	. . S .	4：島根県 大田市大田町*	
	4 9 1 56	島根県西部	4.8	4.6	. . S .	4：島根県 大田市大田町*	
	4 9 2 10	島根県西部	4.9	4.7	. . S .	4：島根県 大田市大田町* 島根美郷町粕淵*	
	4 9 5 5	島根県西部	4.6	4.4	. . S .	4：島根県 大田市大田町*	
2	4 14 4 0	根室半島南東沖	5.4	5.4	. . S .	5 弱：北海道 中標津町丸山* 緊急地震速報(警報)を発表	5、8
3	4 14 15 13	愛知県西部	4.5	4.3	. . S .	4：愛知県 西尾市矢曾根町* 高浜市稗田町* 幸田町菱池* 西尾市一色町	6、11
4	4/15～	トカラ列島近海	—	—		16
5	4 21 18 47	千葉県東方沖	5.1	5.2	3：千葉県 銚子市若宮町* 茨城県 神栖市溝口* 神栖市波崎* など2県8地点	12
6	4 24 17 53	根室半島南東沖	5.4	5.5	. . S .	4：北海道 根室市瑠瑠* など1道6地点	6、8

(注1) 主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

(注2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

(注3) 空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

(注4) M_w欄の「—」はM_wが求められていないことを示す。

(注5) M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

(注6) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

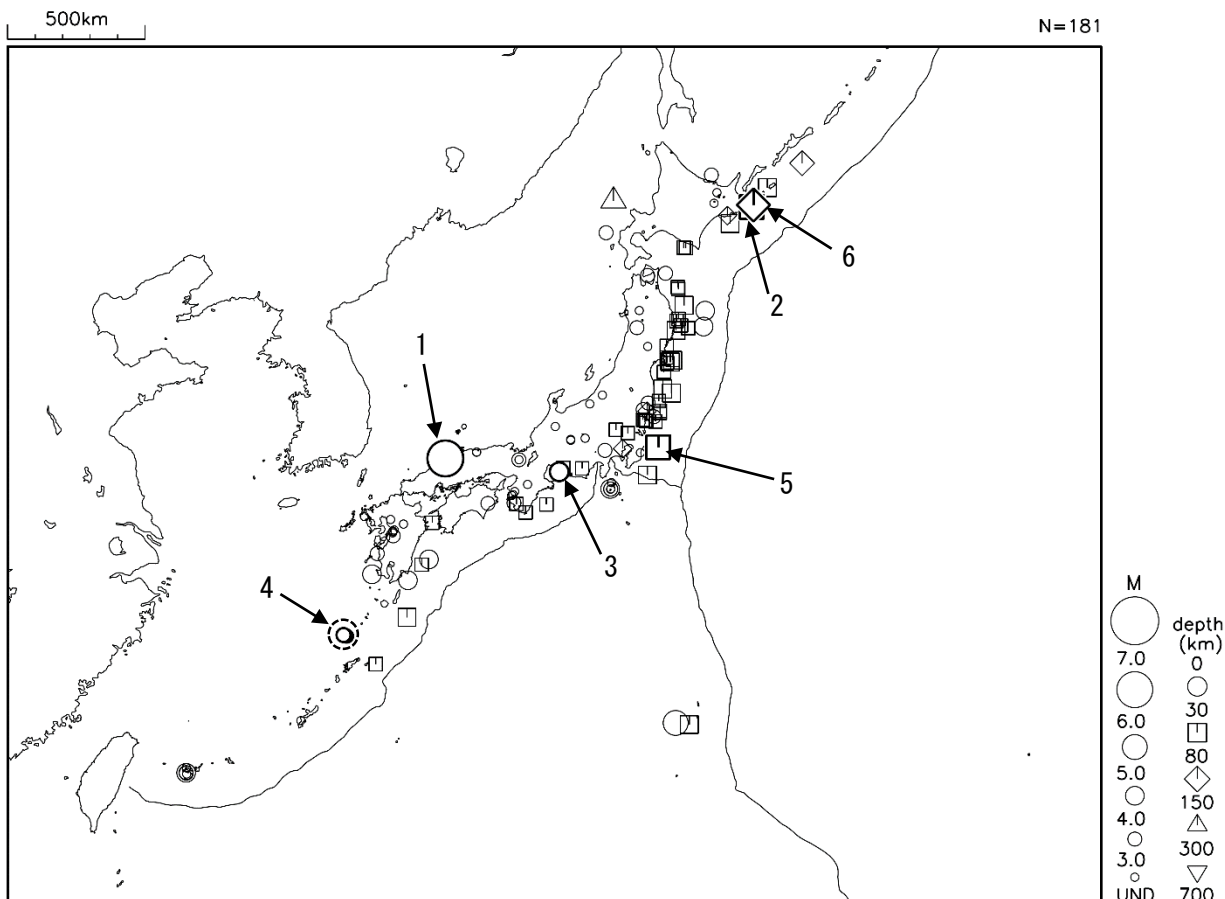


図2 平成30年4月に震度1以上を観測した地震(図中の番号は、表1の番号に対応)

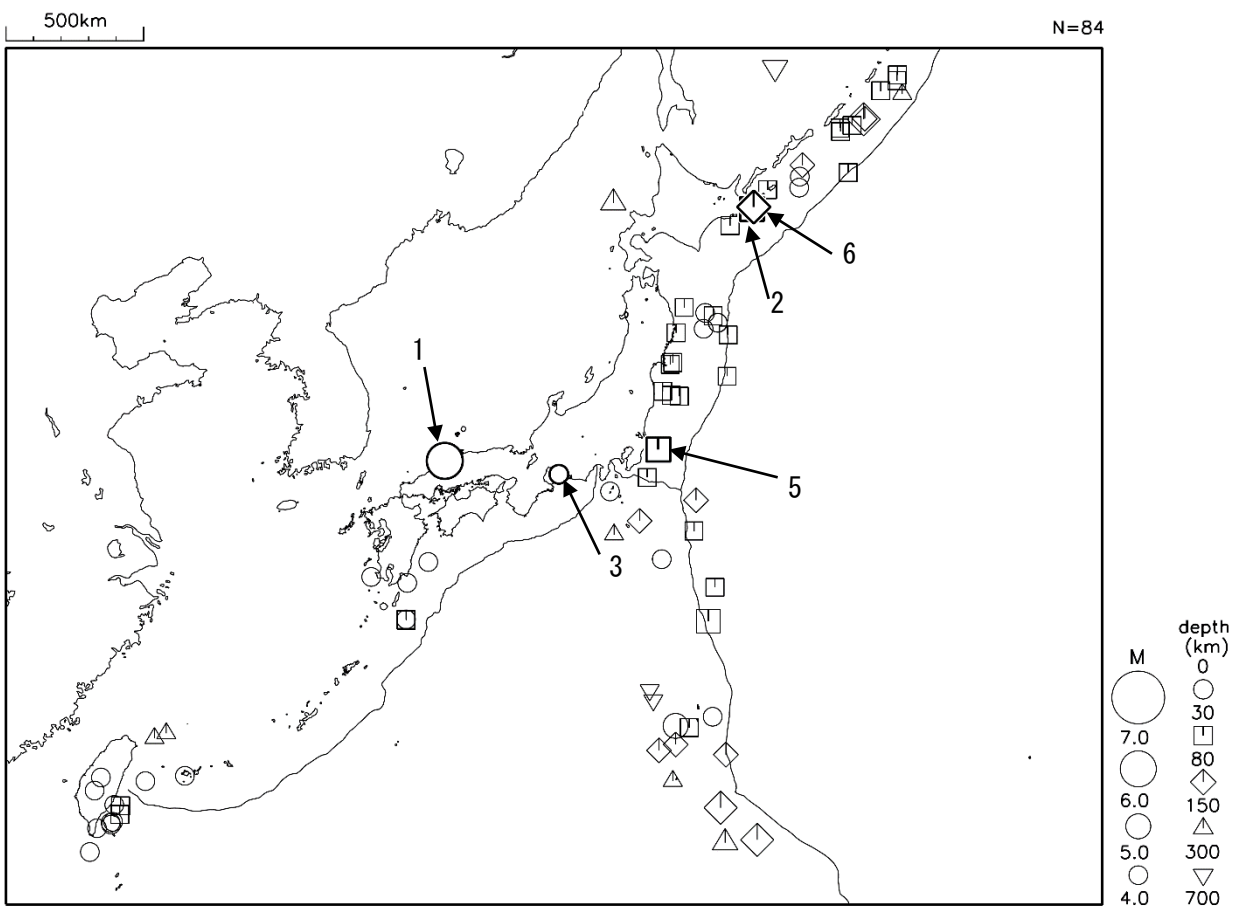
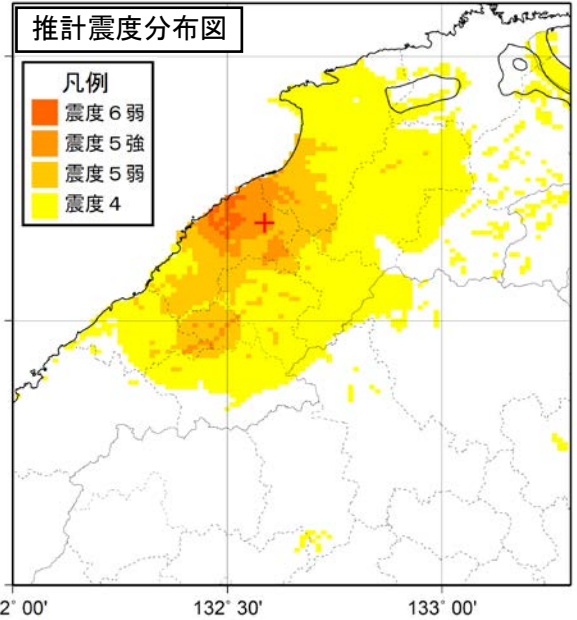
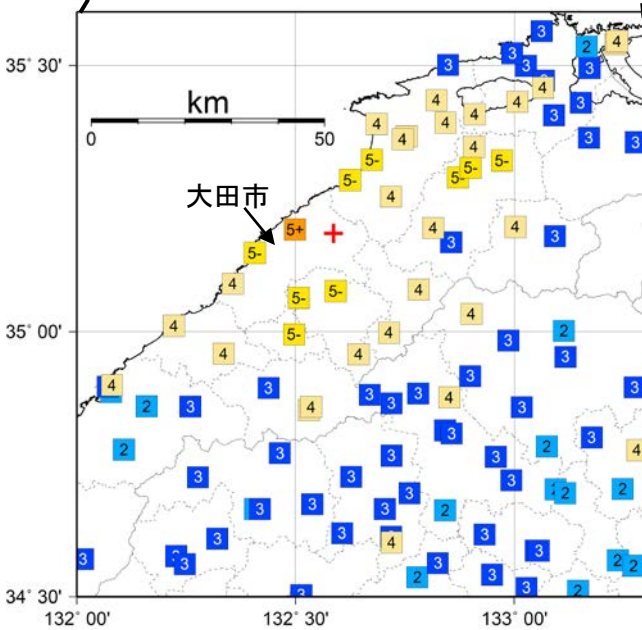
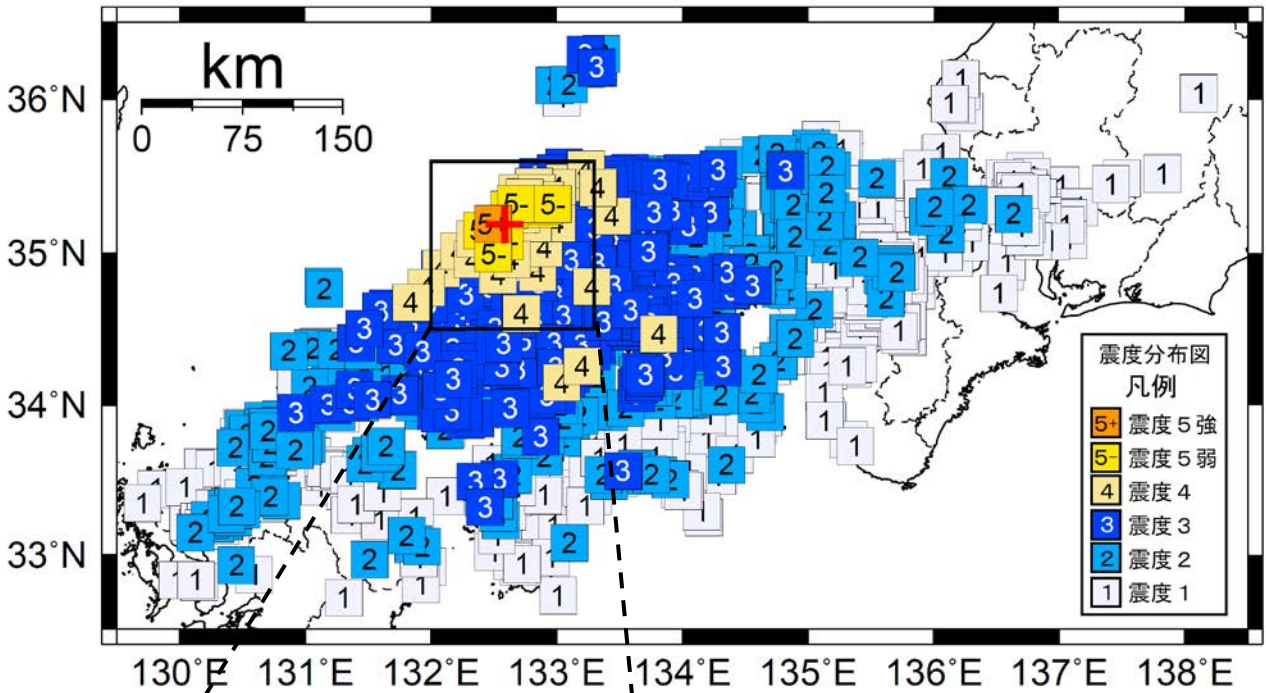


図3 平成30年4月に発生したM4.0以上の地震(図中の番号は、表1の番号に対応)

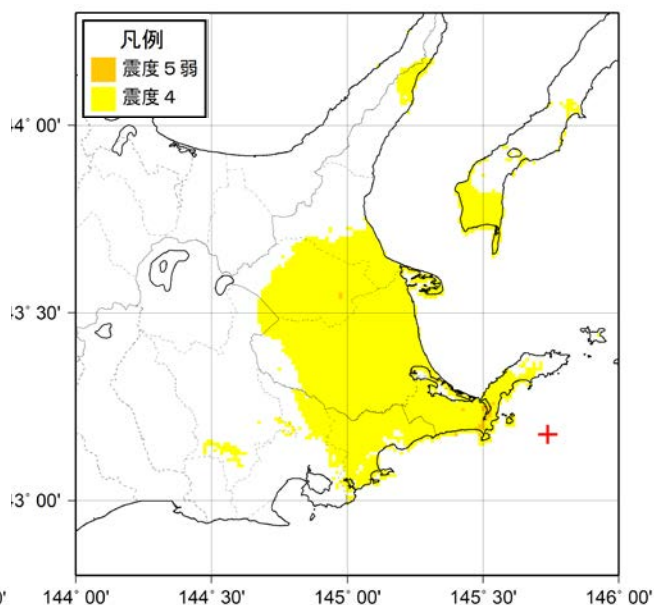
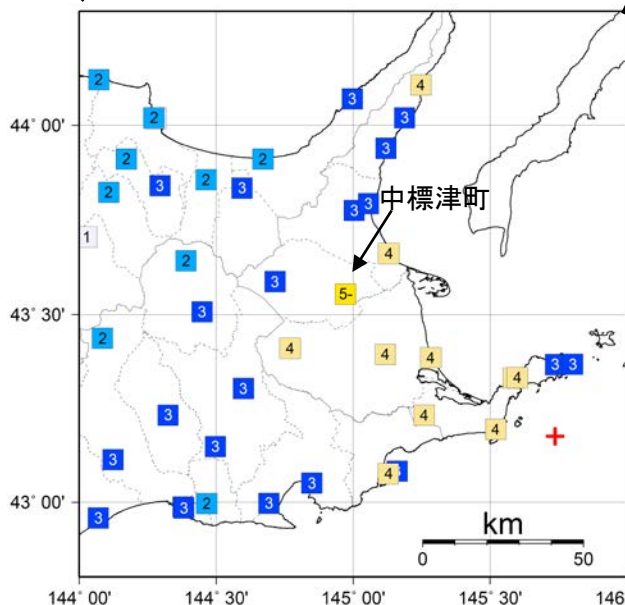
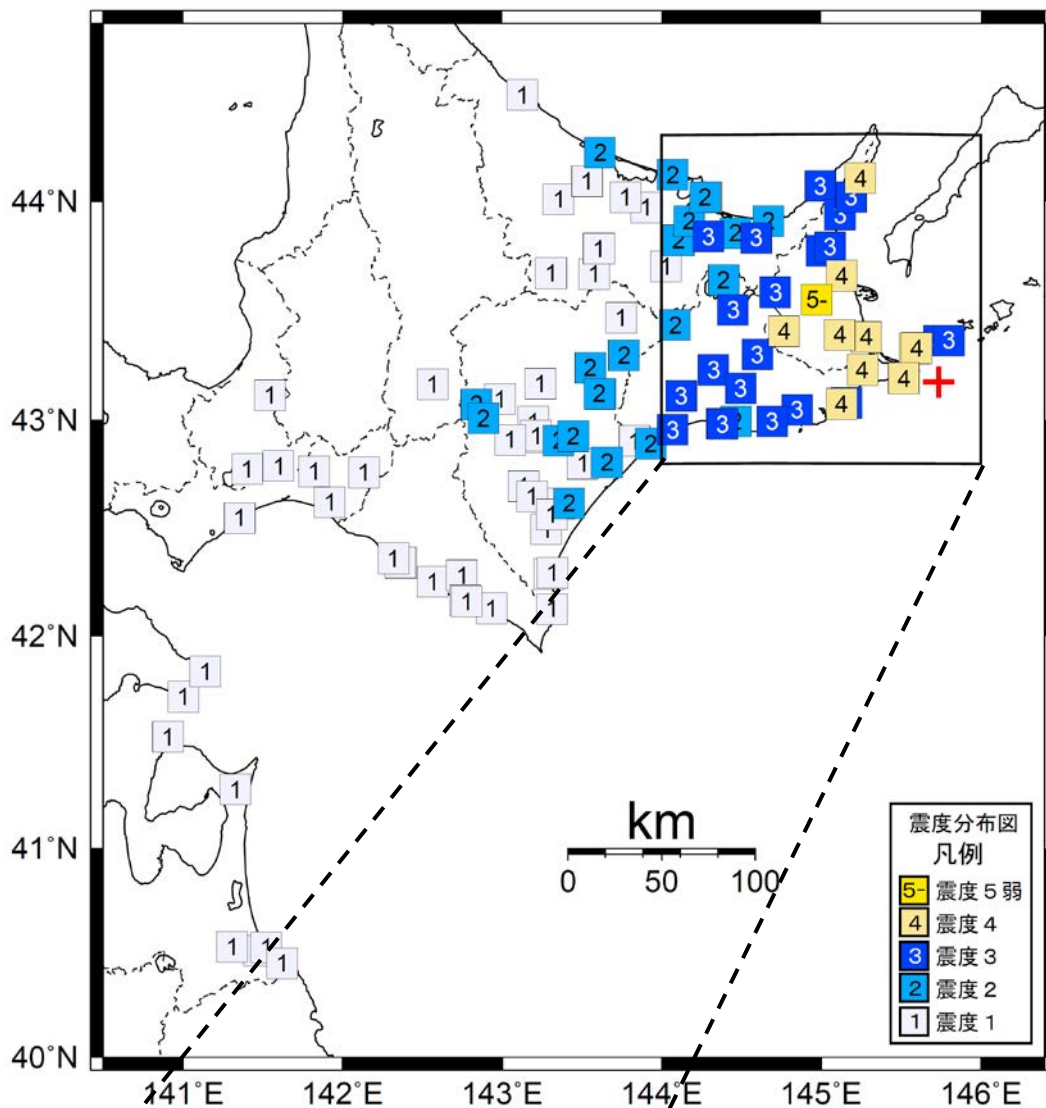
1 4月9日01時32分 島根県西部
(M6.1、深さ12km、最大震度5強)



(表示範囲は震度分布図の拡大図(左図)と同じ)

<推計震度分布図について>
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

2 4月14日04時00分 根室半島南東沖
(M5.4、深さ53km、最大震度5弱)



(表示範囲は震度分布図の拡大図(左図)と同じ)

3 4月14日15時13分 愛知県西部
(M4.5、深さ6km、最大震度4)

6 4月24日17時53分 根室半島南東沖
(M5.4、深さ87km、最大震度4)

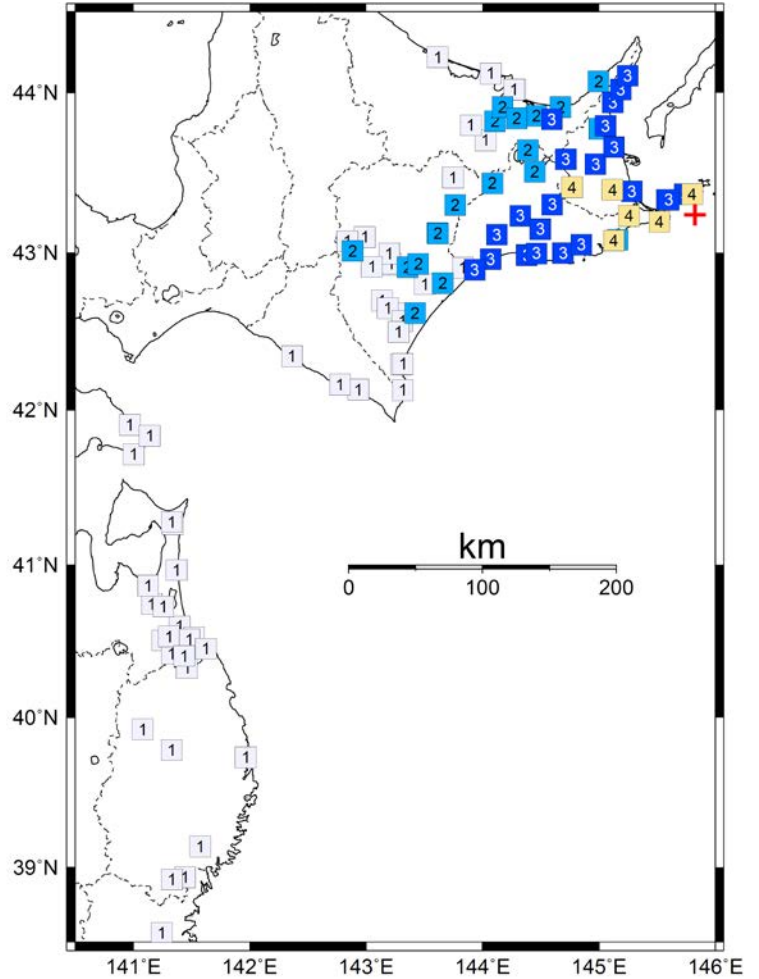
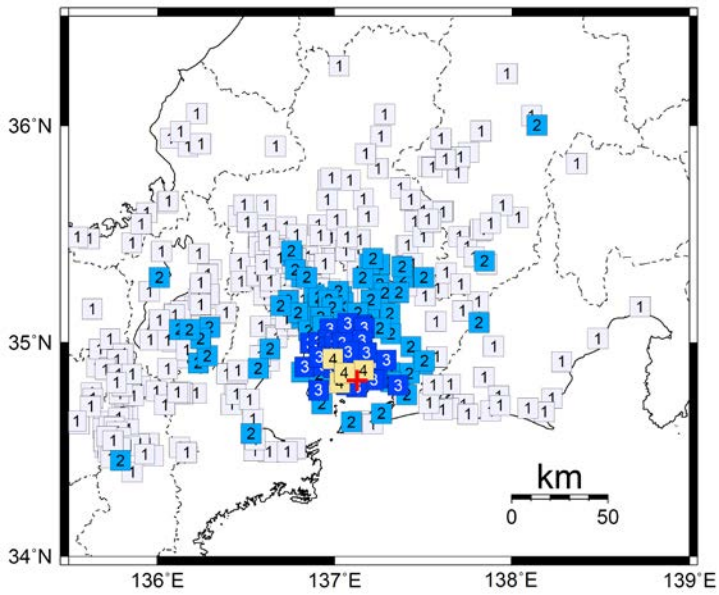


図4 震度分布図及び推計震度分布図

(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。+印は震央を示す)

(注) 島根県西部で観測した震度4以上の地震の震度分布図については、4月9日01時32分に発生したM6.1(最大震度5強)の地震のみ掲載

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース

(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

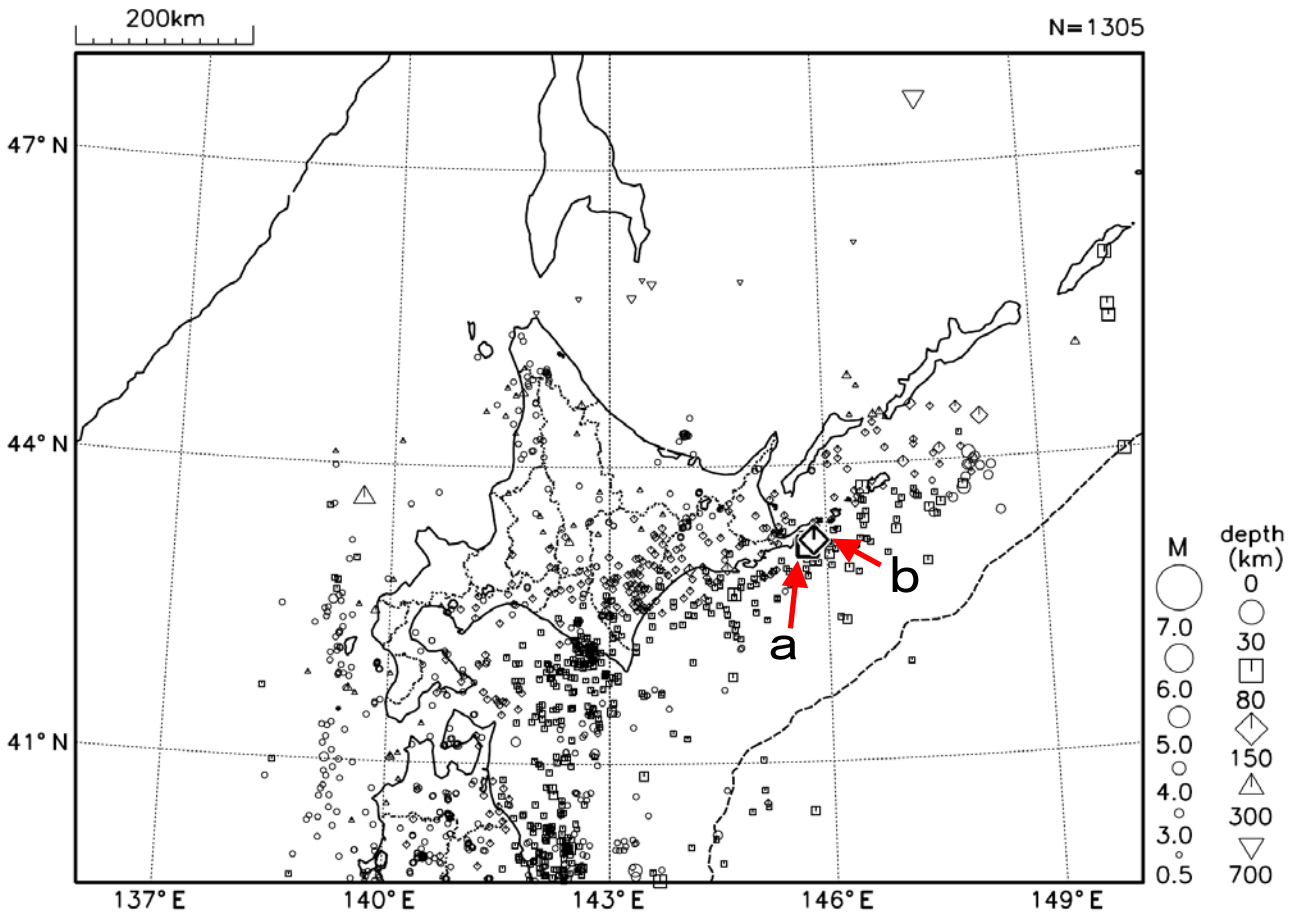


図5 北海道地方の震央分布図 (2018年4月1日～4月30日、 $M \geq 0.5$)

[概況]

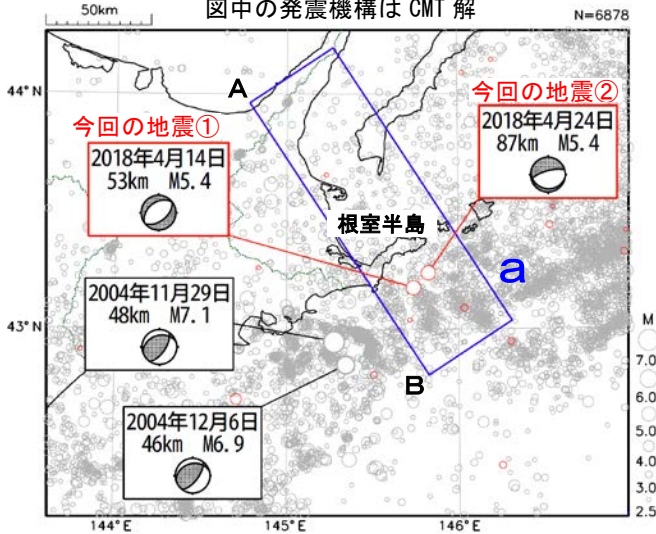
4月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は15回(3月は21回)であった。4月中の主な地震活動は次のとおりである。

14日04時00分に根室半島南東沖の深さ53kmでM5.4の地震(図5中のa)が発生し、北海道中標津町で震度5弱を観測したほか、北海道と青森県で震度4～1を観測した(p5、8参照)。

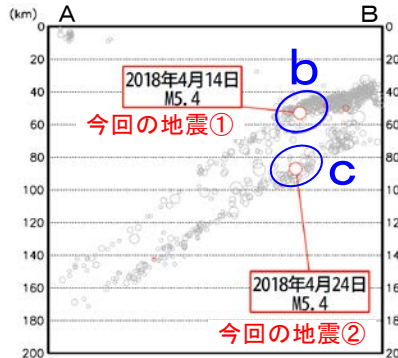
24日17時53分に根室半島南東沖の深さ87kmでM5.4の地震(図5中のb)が発生し、北海道浜中町、別海町、根室市で震度4を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度3～1を観測した(p6、8参照)。

4月14日、4月24日 根室半島南東沖の地震

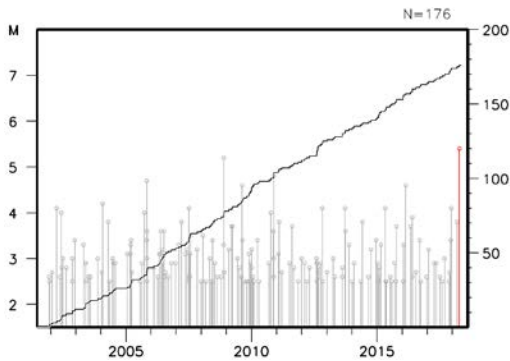
震央分布図
(2001年10月1日～2018年4月30日、
深さ0～200km、 $M \geq 2.5$)
2018年4月の地震を○で表示
図中の発震機構はCMT解



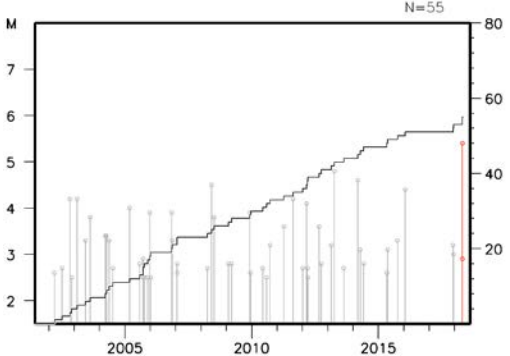
領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図及び回数積算図

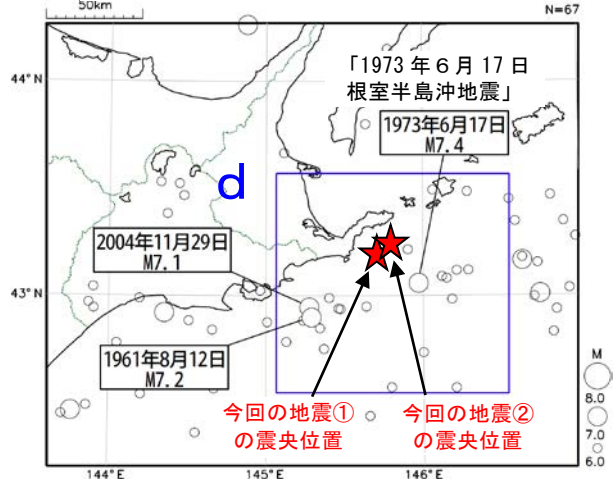


2018年4月14日04時00分に根室半島南東沖の深さ53kmで $M 5.4$ の地震 (最大震度5弱) (今回の地震①) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が北西-南東方向に張力軸を持つ正断層型で、太平洋プレート内部で発生した。24日17時53分には、今回の地震①の震央付近の深さ87kmで $M 5.4$ の地震 (最大震度4) (今回の地震②) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が太平洋プレートの沈み込む方向に張力軸を持つ型で、太平洋プレート内部 (二重地震面の下面) で発生した。

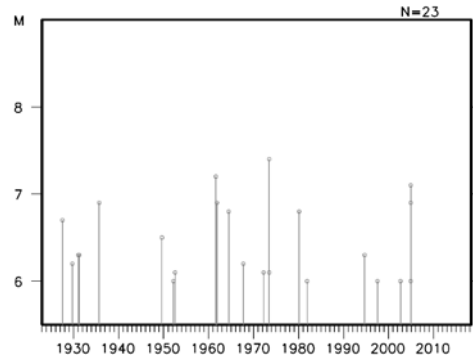
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震①の震源付近 (領域b) では、今回の地震①を含めて $M 5.0$ 以上の地震が2回発生している。また、今回の地震②の震源付近 (領域c) では、 $M 5.0$ 以上の地震が発生したのは今回の地震②が初めてである。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域d) では、 $M 7.0$ 以上の地震が3回発生しており、最大規模の地震は「1973年6月17日根室半島沖地震」 ($M 7.4$ 、最大震度5) で、負傷者28人、住家被害5,153棟などの被害が生じた。また、根室市花咲で280cm (平常潮位からの最大の高さ) の津波を観測した。(「昭和48・49年災害記録 北海道」による)。

震央分布図
(1923年1月1日～2018年4月30日、
深さ0～200km、 $M \geq 6.0$)



領域d内のM-T図



○東北地方の地震活動

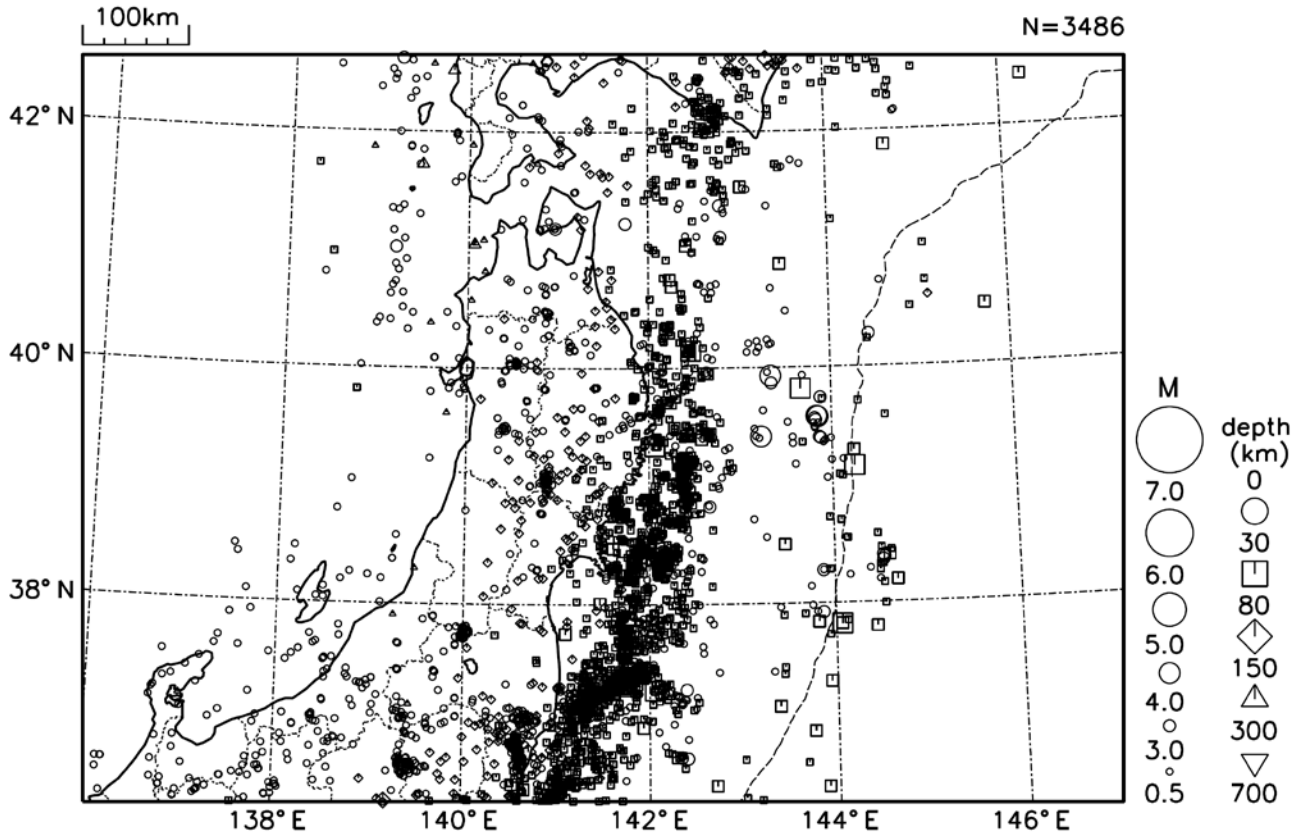


図6 東北地方の震央分布図 (2018年4月1日～4月30日、 $M \geq 0.5$)

[概況]

4月に東北地方で震度1以上を観測した地震は34回(3月は34回)であった。
4月中、特に目立った活動はなかった。

○関東・中部地方の地震活動

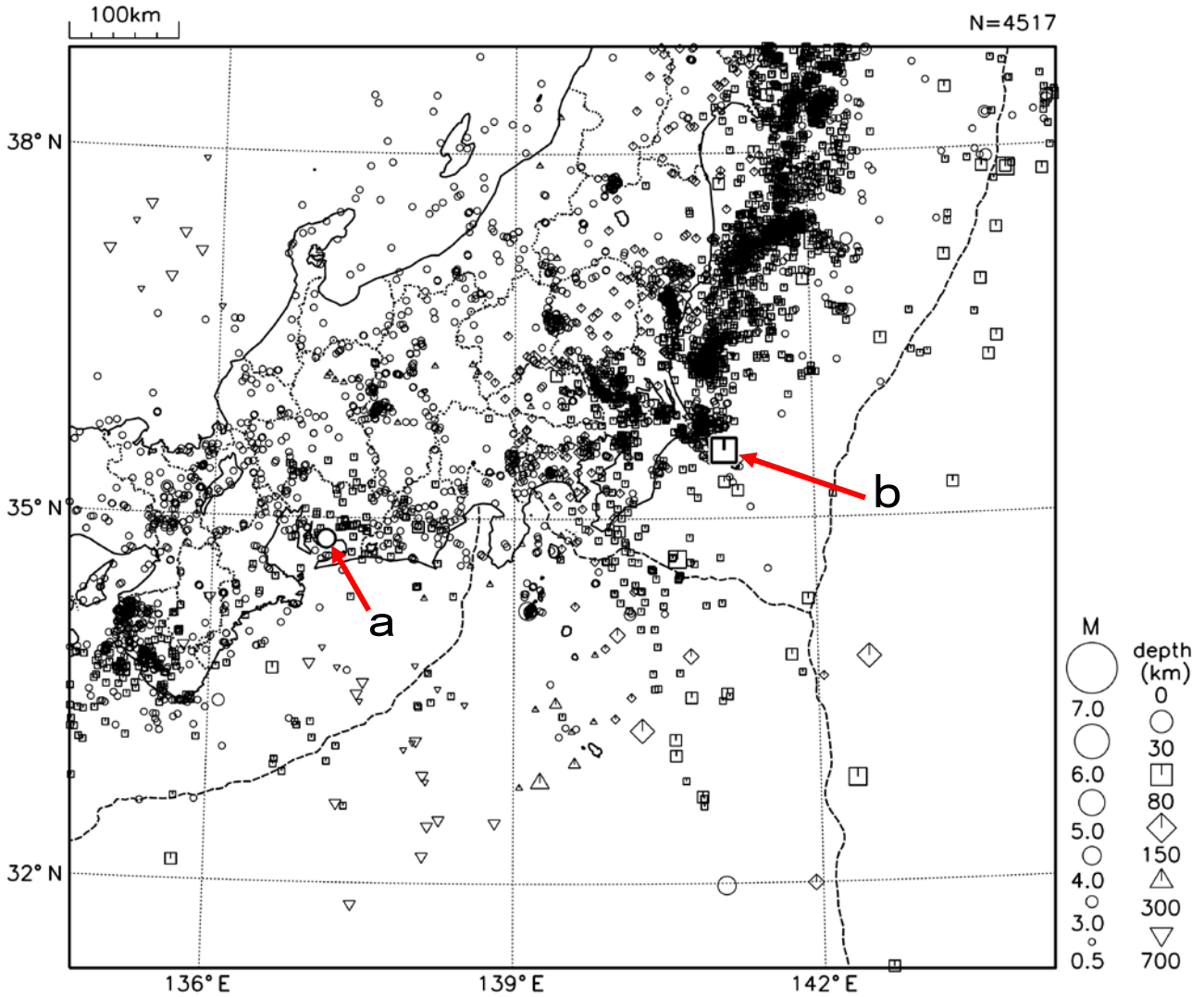


図7 関東・中部地方の震央分布図 (2018年4月1日～4月30日、M \geq 0.5)

[概況]

4月に関東・中部地方(三重県を含む)で震度1以上を観測した地震は42回(3月は39回)であった。4月中の主な活動は次のとおりである。

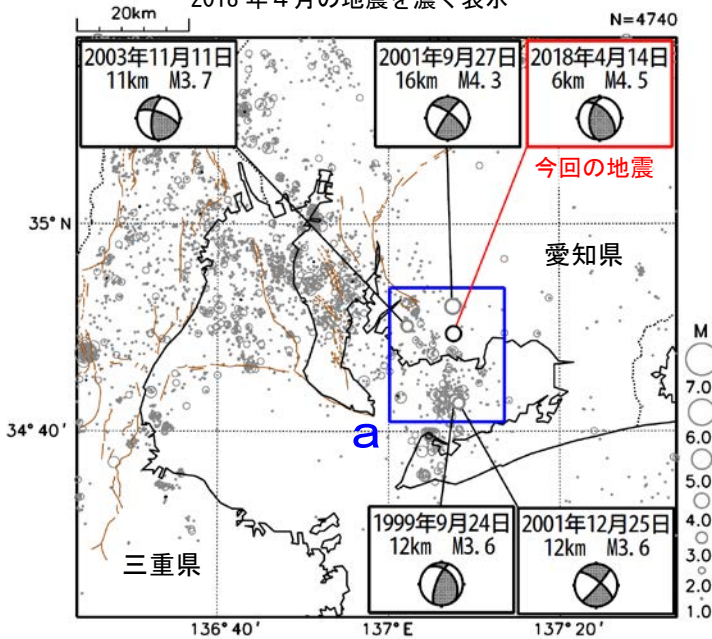
14日15時13分に愛知県西部の深さ6kmでM4.5の地震(図7中のa)が発生し、愛知県西尾市、高浜市、幸田町で震度4を観測したほか、東海・甲信・近畿地方及び福井県で震度3～1を観測した(p6、11参照)。

21日18時47分に千葉県東方沖の深さ33kmでM5.1の地震(図7中のb)が発生し、茨城県、千葉県で震度3を観測したほか、東北地方南部及び関東地方で震度2～1を観測した(p12参照)。

4月14日 愛知県西部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2018年4月30日、
深さ0～20km、 $M \geq 1.0$)
2018年4月の地震を濃く表示

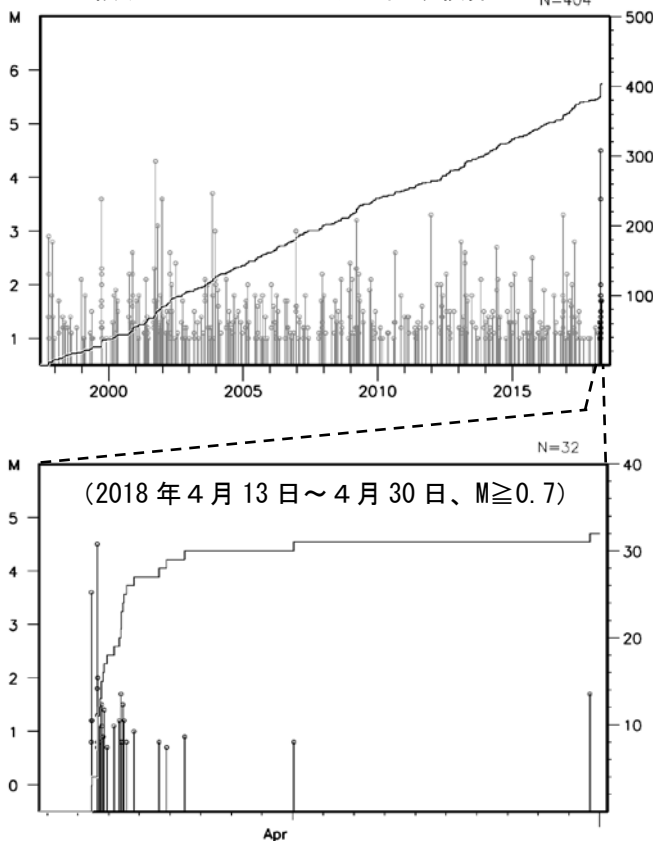


2018年4月14日15時13分に愛知県西部の深さ6kmでM4.5の地震(最大震度4)が発生した。また、同日10時36分に、ほぼ同じ場所でM3.6の地震(最大震度3)が発生するなど、一時的にややまとまった活動となった。これらの地震は地殻内で発生した。4月14日15時13分の地震(M4.5)の発震機構は、東北東-西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域a)は、定常的に地震活動の見られる領域であり、2001年9月27日にM4.3の地震(最大震度4)が発生した。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、1945年1月13日にM6.8の地震(三河地震)が発生した。この地震により、死者1,961人、重傷896人、住家全壊5,539棟などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。

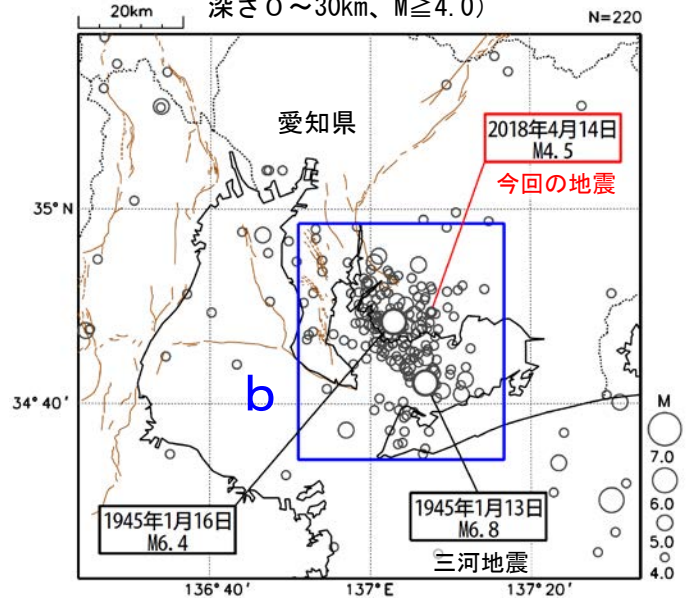
領域a内のM-T図及び回数積算図



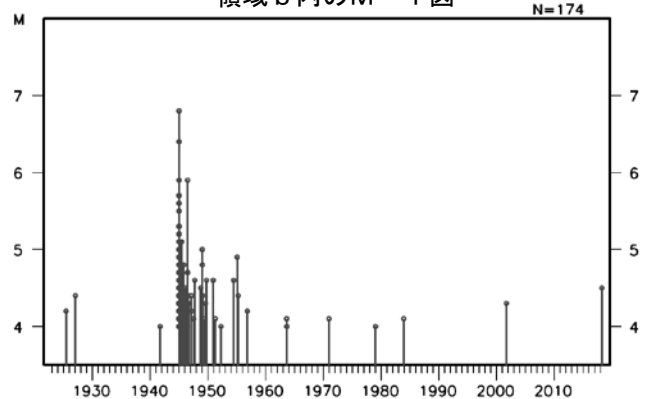
震央分布図中の茶色の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

震央分布図

(1923年1月1日～2018年4月30日、
深さ0～30km、 $M \geq 4.0$)



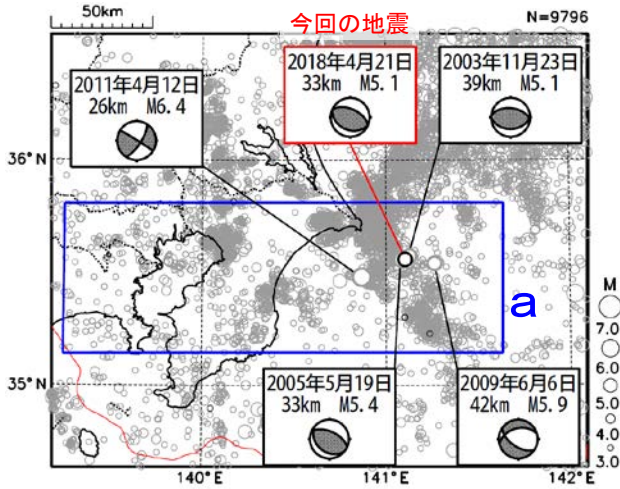
領域b内のM-T図



4月21日 千葉県東方沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2018年4月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)
2018年4月の地震を濃く表示
図中の発震機構はCMT解

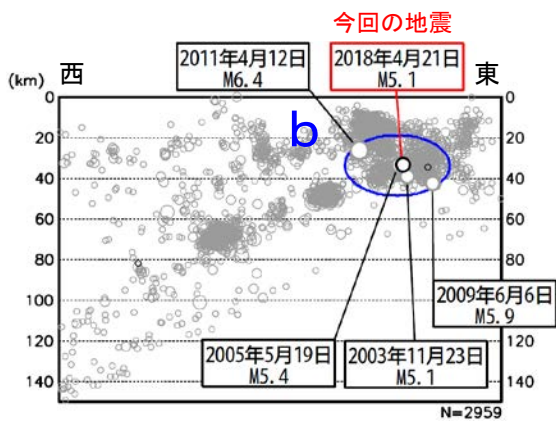


2018年4月21日18時47分に千葉県東方沖の深さ33kmでM5.1の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は、北北東-南南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

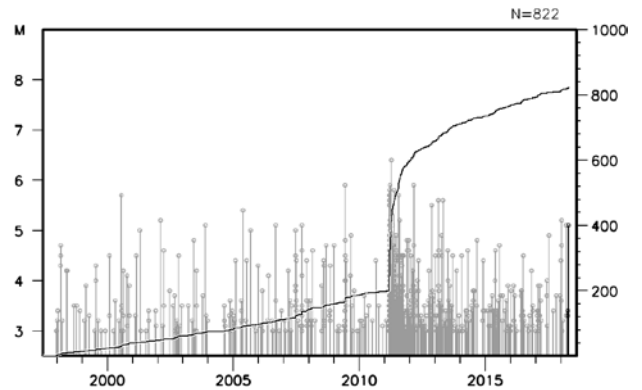
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、2003年11月23日と2005年5月19日に今回の地震とほぼ同じ発震機構の地震(それぞれM5.1とM5.4)が発生している。また、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」(以下、東北地方太平洋沖地震)の発生以降に地震活動が活発になり、2011年4月12日にM6.4の地震(最大震度5弱)が発生した。

1923年以降の活動をみると、今回の震央付近(領域c)では、M6.0以上の地震がしばしば発生している。最大規模の地震は、2011年3月11日に発生したM7.6の地震(東北地方太平洋沖地震の最大余震、最大震度6強)である。

領域a内の断面図(東西投影)

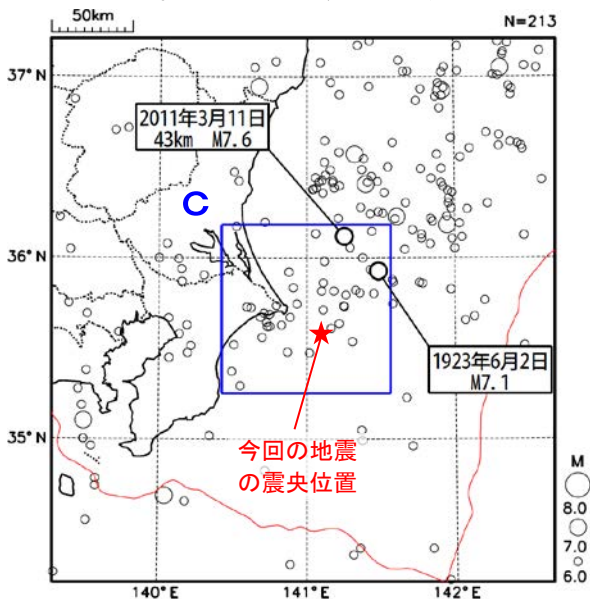


領域b内のM-T図及び回数積算図

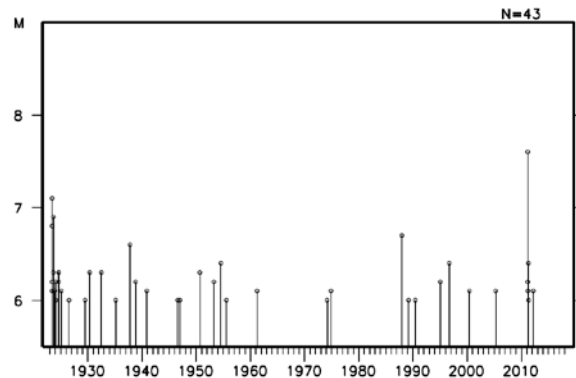


震央分布図

(1923年1月1日～2018年4月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)



領域c内のM-T図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

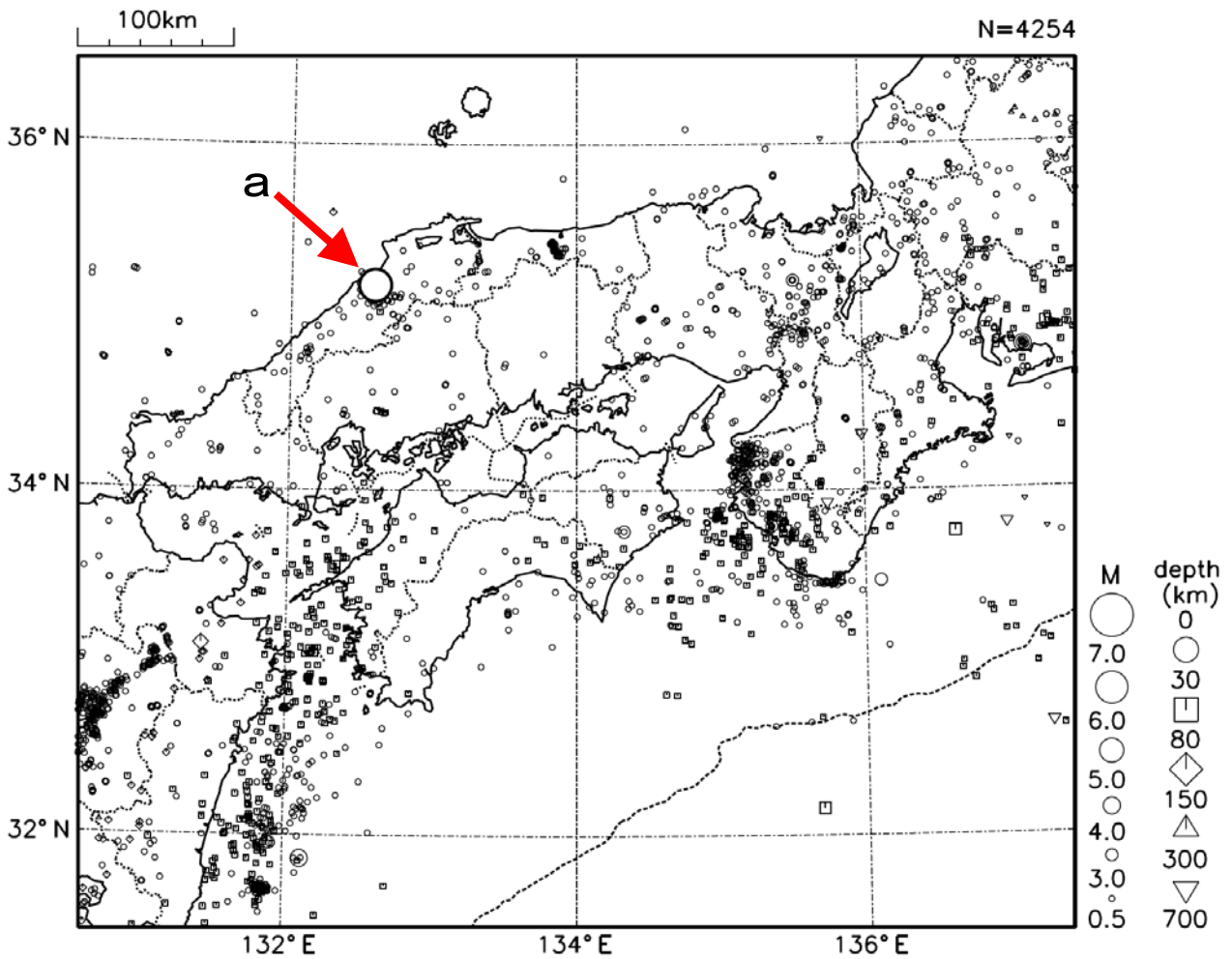


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図 (2018年4月1日～4月30日、 $M \geq 0.5$)

[概況]

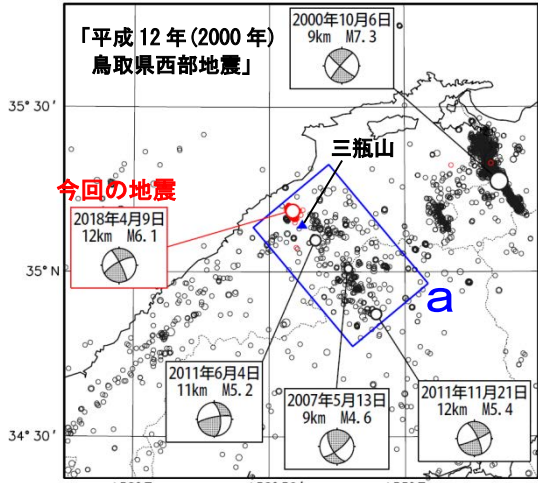
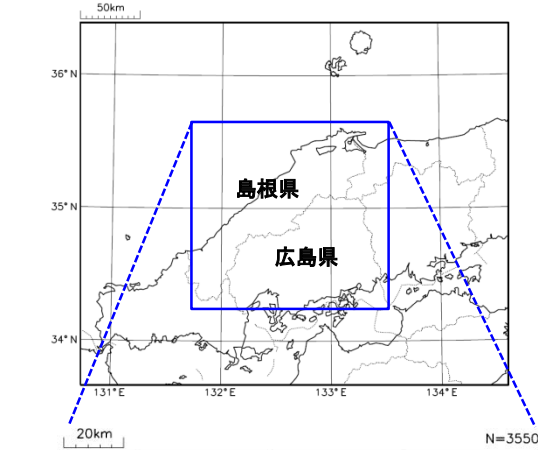
4月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は64回(3月は24回)であった。4月中の主な地震活動は次のとおりである。

9日01時32分に島根県西部の深さ12kmでM6.1の地震(図8中のa)が発生した。この地震により島根県大田市で震度5強を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度5弱～1を観測した。

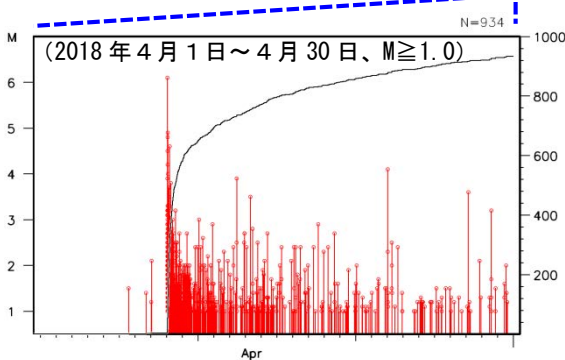
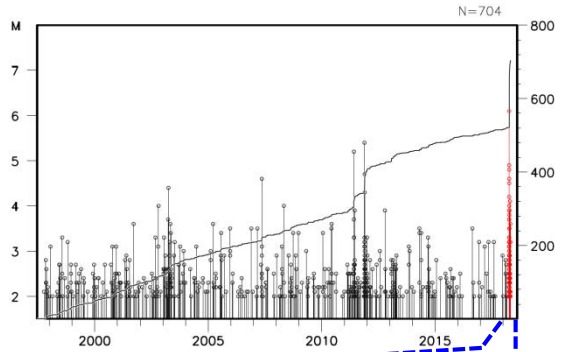
この地震の発生以降、今回の地震の震源付近では30日までに震度1以上を観測した地震が47回発生しており、地震活動は減衰しつつも継続している(p4、14参照)。

4月9日 島根県西部の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2018年4月30日、
 深さ0～20km、 $M \geq 2.0$)
 2018年4月の地震を○で表示
 ▲は活火山を示す



領域 a 内のM-T図及び回数積算図

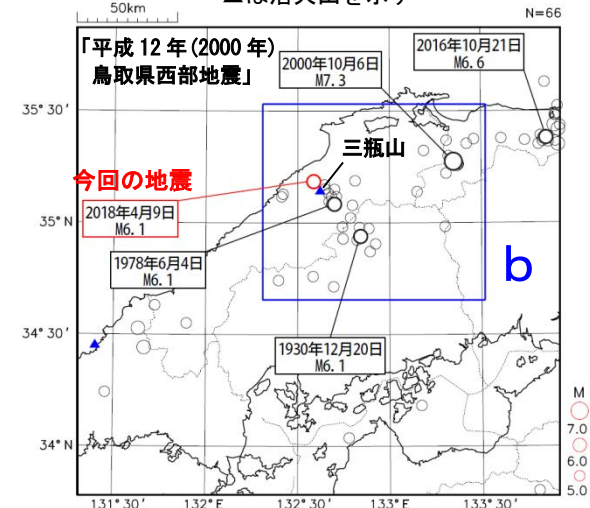


2018年4月9日01時32分に島根県西部の深さ12kmでM6.1の地震(最大震度5強)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。この地震の発生以降、震源付近で地震活動が活発となり、9日02時10分にM4.9の地震(最大震度4)が発生するなど、震度1以上を観測する地震が4月30日までに今回の地震も含め、47回発生した(震度5強:1回、震度4:4回、震度3:4回、震度2:14回、震度1:24回)。この地震により重傷2人、軽傷7人、住家被害1,570棟などの被害が生じた(5月8日現在、総務省消防庁による)。

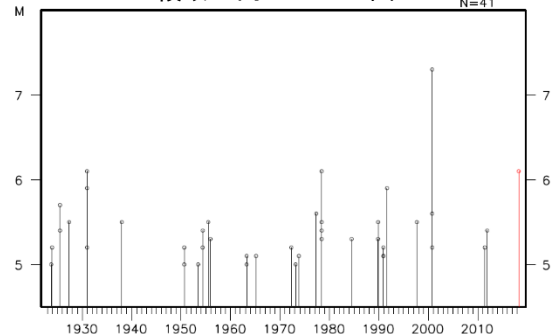
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域a)では、2011年11月21日にM5.4(最大震度5弱)の地震が発生し、重傷1人、軽傷1人などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M6.0以上の地震が時々発生している。「平成12年(2000年)鳥取県西部地震」(M7.3)では、重傷39人、軽傷143人などの被害が生じた(総務省消防庁による)。

震央分布図
 (1923年1月1日～2018年4月30日、
 深さ0～20km、 $M \geq 5.0$)
 2018年4月の地震を○で表示
 ▲は活火山を示す



領域 b 内のM-T図



気象庁作成

○九州地方の地震活動

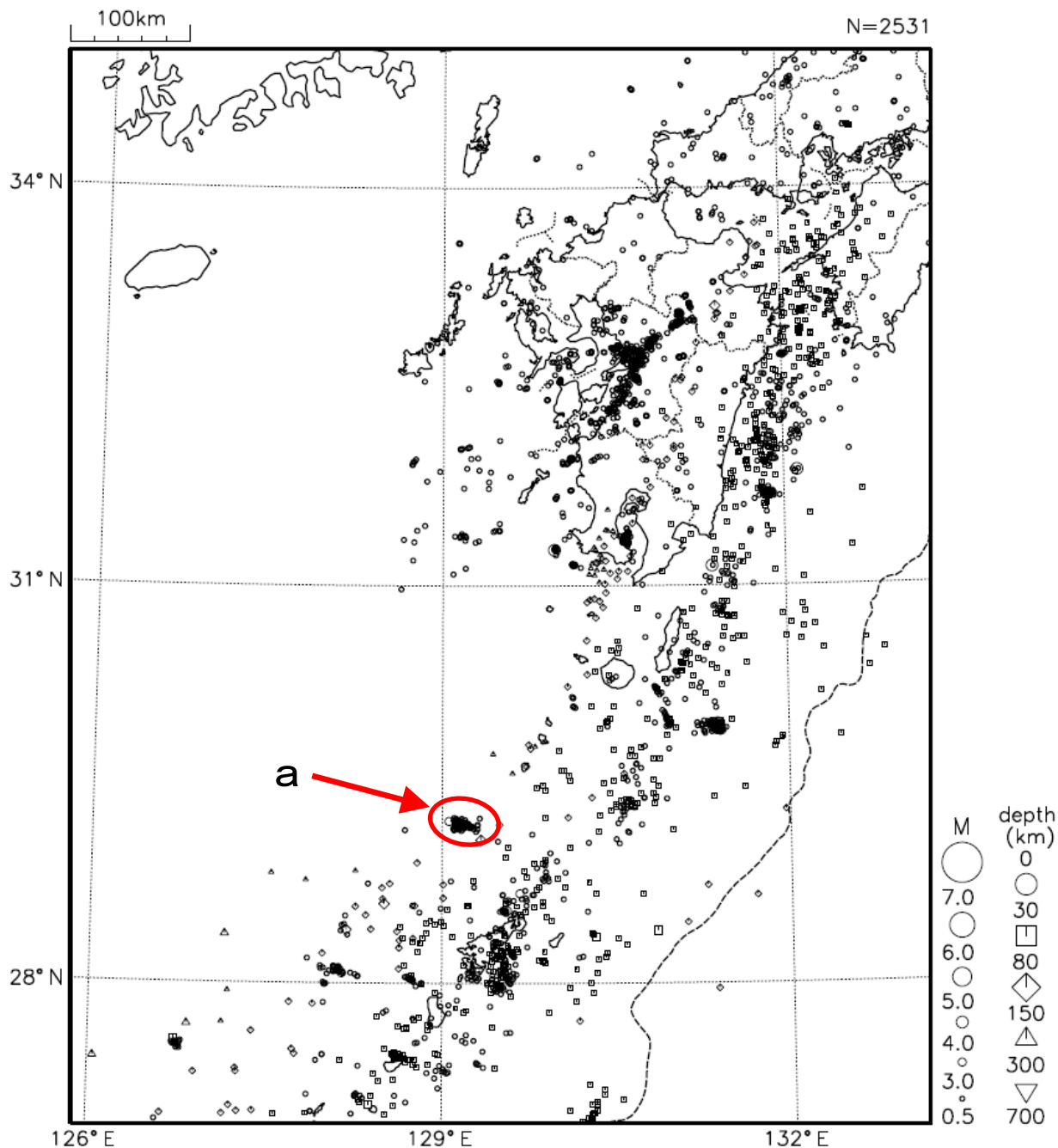


図9 九州地方の震央分布図 (2018年4月1日～4月30日、 $M \geq 0.5$)

[概況]

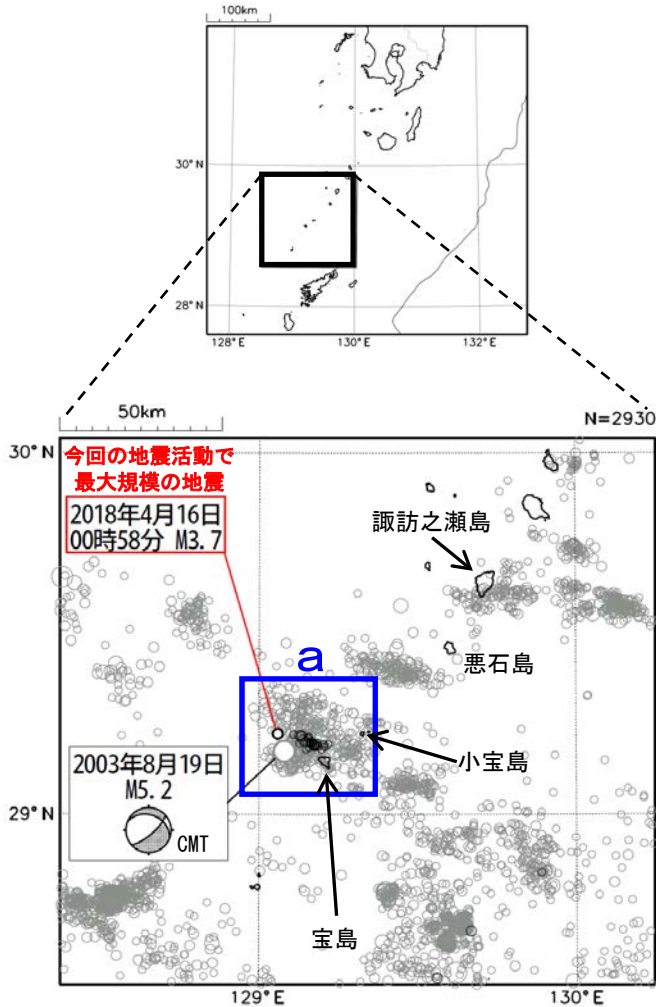
4月に九州地方で震度1以上を観測した地震は38回(3月は23回)であった。4月中の主な活動は次のとおりである。

15日19時頃からトカラ列島近海(小宝島・宝島付近)で地震活動(図9中の領域a)がやや活発となり、30日までに震度1以上を観測した地震が19回(最大震度3:1回、最大震度2:4回、最大震度1:14回)発生した。最大規模の地震は、16日00時58分に発生したM3.7の地震(最大震度2)である(p16参照)。

4月15日からのトカラ列島近海の地震活動（小宝島・宝島付近）

震央分布図

(1997年10月1日～2018年4月30日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.5$)
2018年4月の地震を濃く表示

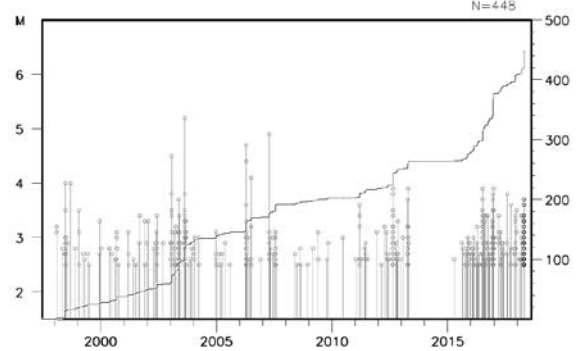


2018年4月15日19時頃からトカラ列島近海（小宝島・宝島付近）で地震活動がやや活発となり、16日にかけて震度1以上を観測した地震が19回（震度3：1回、震度2：4回、震度1：14回）発生した。最大規模の地震は、4月16日00時58分に発生したM3.7の地震（最大震度2）である。

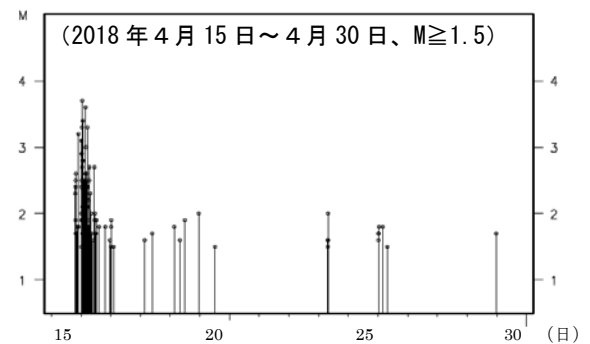
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震活動付近（領域a）では、時々まとまった活動がみられる。2016年12月には、同月21日に発生したM3.9の地震（最大震度2）を最大として、震度1以上を観測した地震が55回発生した。また、2003年8月には、M5.2の地震（最大震度4）を最大とする活動があった。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震活動周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。今回の地震活動の領域に近い悪石島付近では、2000年10月2日に発生したM5.9の地震（最大震度5強）を最大として、地震活動が活発となった。この地震活動により、水道管破損1箇所等の被害が生じた（総務省消防庁による）。

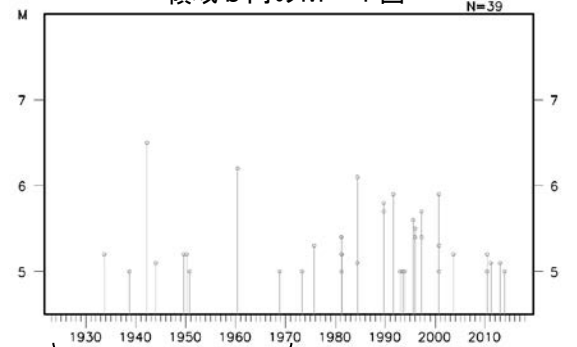
領域a内のM-T図及び回数積算図



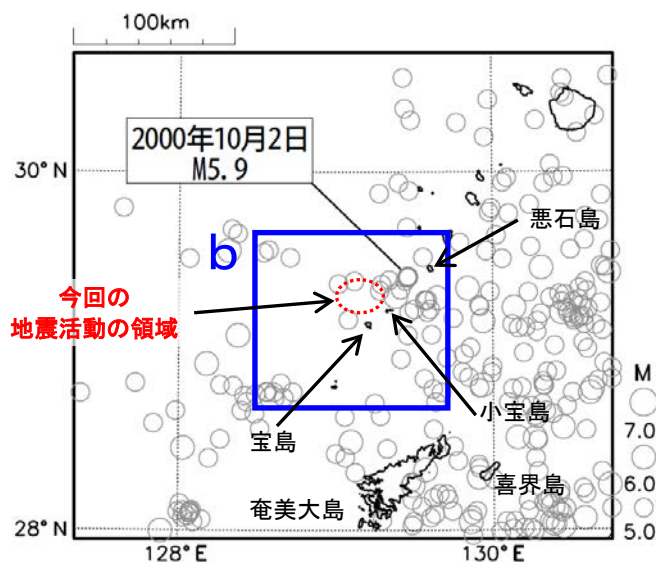
領域a内のM-T図



領域b内のM-T図



震央分布図
(1923年1月1日～2018年4月30日、
深さ0～90km、 $M \geq 5.0$)



今回の地震活動の領域

○沖縄地方の地震活動

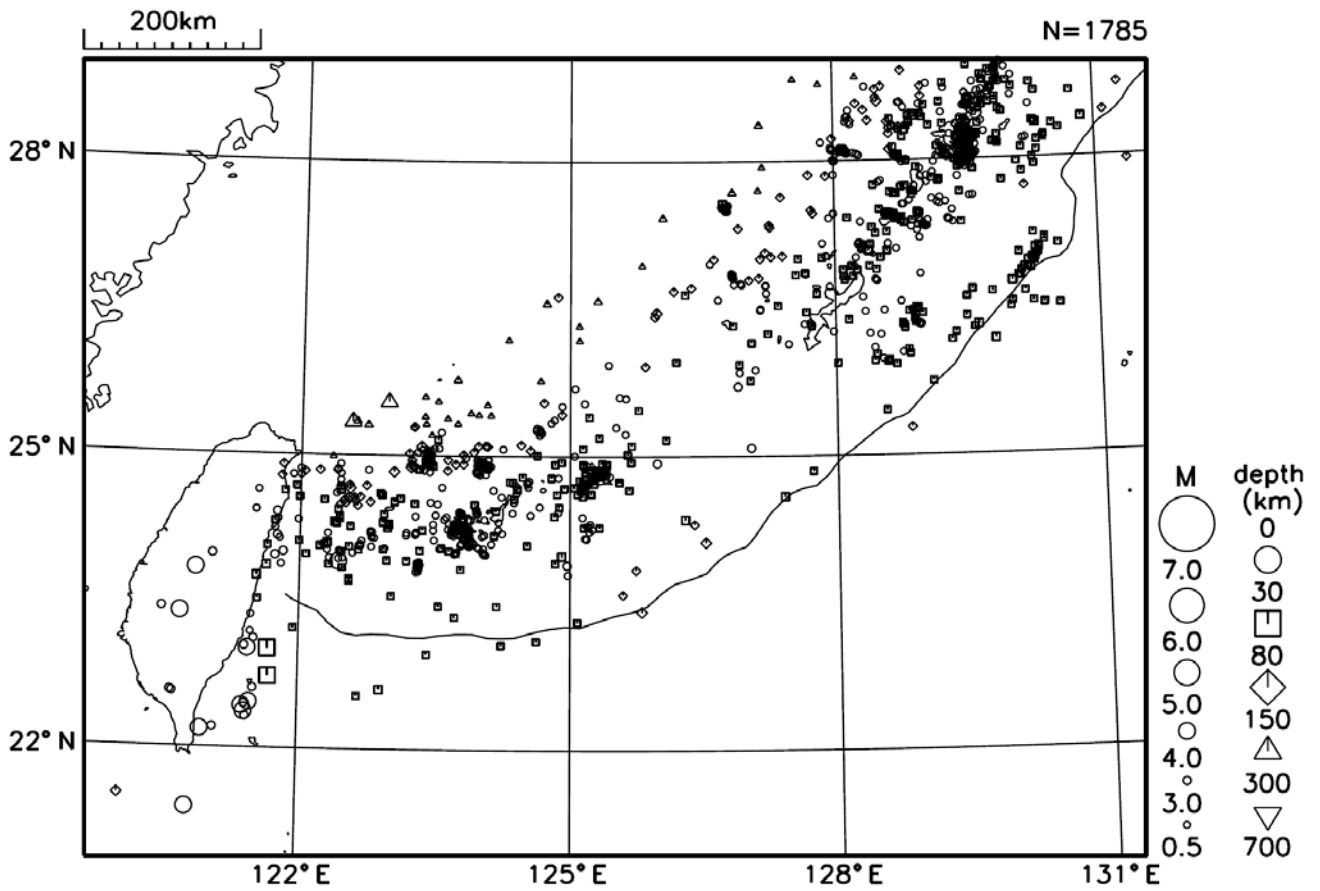


図10 沖縄地方の震央分布図（2018年4月1日～4月30日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

4月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は8回（3月は44回）であった。
4月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

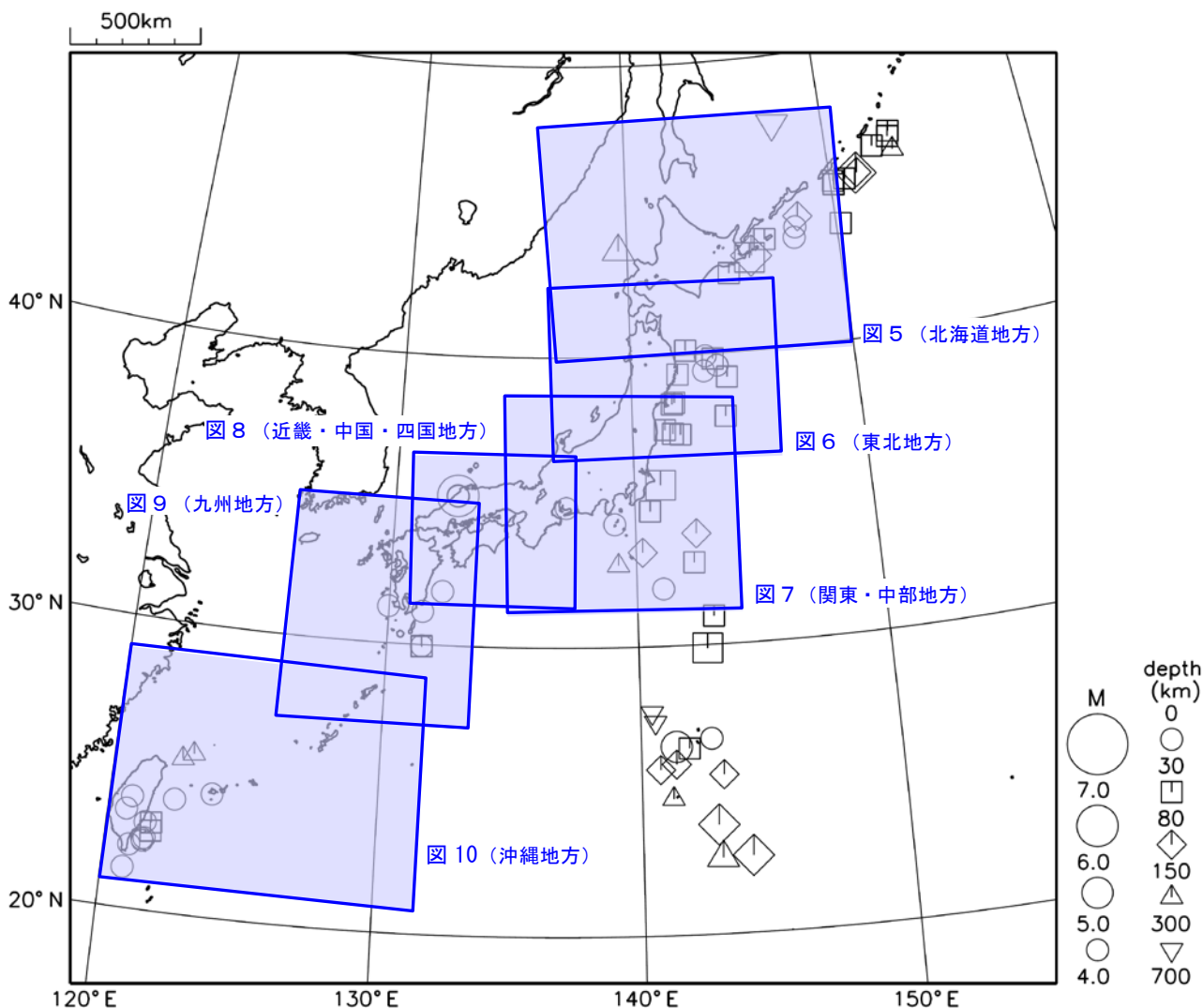


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図 (2018年4月1日～4月30日、 $M \geq 4.0$)

[概況]

4月に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震は1回 (3月はなかった) であった。
4月中、図5～10の領域外で特に目立った活動はなかった。

●南海トラフ沿いの地震活動

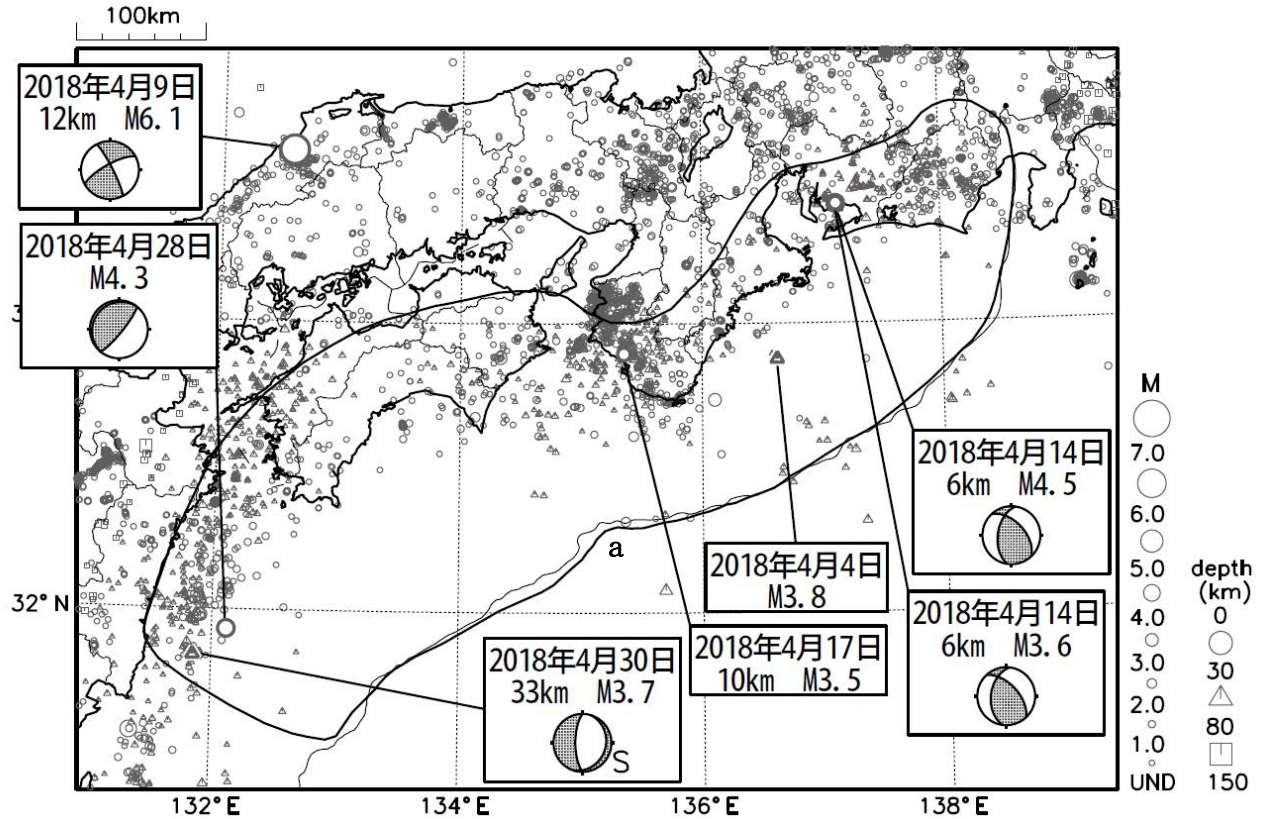


図1 震央分布図 (2018年4月1日～4月30日、深さ0～150km、Mすべて、図中の領域aは、南海トラフ巨大地震の想定震源域)

- ・ 図中の吹き出しは、南海トラフ巨大地震の想定震源域 (領域a内) で最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震、それ以外 (領域a内以外) の陸域M5.0以上・海域M6.0以上とその他の主な地震。
- ・ 震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。
- ・ 発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

○南海トラフ巨大地震の想定震源域及びその周辺：M3.5以上の地震及びその他の主な地震

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大震度	発生場所
4/4	13:27	三重県南東沖		3.8	1	フィリピン海プレート内部
4/14	10:36	愛知県西部	6	3.6	3	地殻内
4/14	15:13	愛知県西部	6	4.5	4	地殻内
4/17	01:06	和歌山県北部	10	3.5	2	地殻内
4/28	13:27	日向灘		4.3	1	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生したと考えられる
4/30	02:13	日向灘	33	3.7	1	フィリピン海プレート内部

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
(香川県東部・香川県西部) 4月19日、4月27日 (香川県西部・徳島県北部・愛媛県東予) 4月8日～10日 4月21日～22日 4月29日～5月1日 (愛媛県東予・瀬戸内海中部) 4月3日 4月29日～5月2日 (愛媛県南予・伊予灘) 4月7日～9日 4月12日～14日 4月19日～20日 4月23日～24日 4月26日～5月7日	(三重県・伊勢湾・奈良県) 4月1日～2日 <u>4月13日～21日</u> (和歌山県・奈良県) 4月15日～16日 4月18日～19日 4月21日～22日 4月26日、4月29日	(愛知県) 4月18日～20日 4月25日

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※深部低周波地震（微動）活動の地域は、次頁の震央分布図に示している。

※深部低周波地震（微動）活動と同期してひずみ変化が観測された活動を 赤字 で示している。

深部低周波地震（微動）活動（2000年1月1日～2018年4月30日） 深部低周波地震（微動）は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

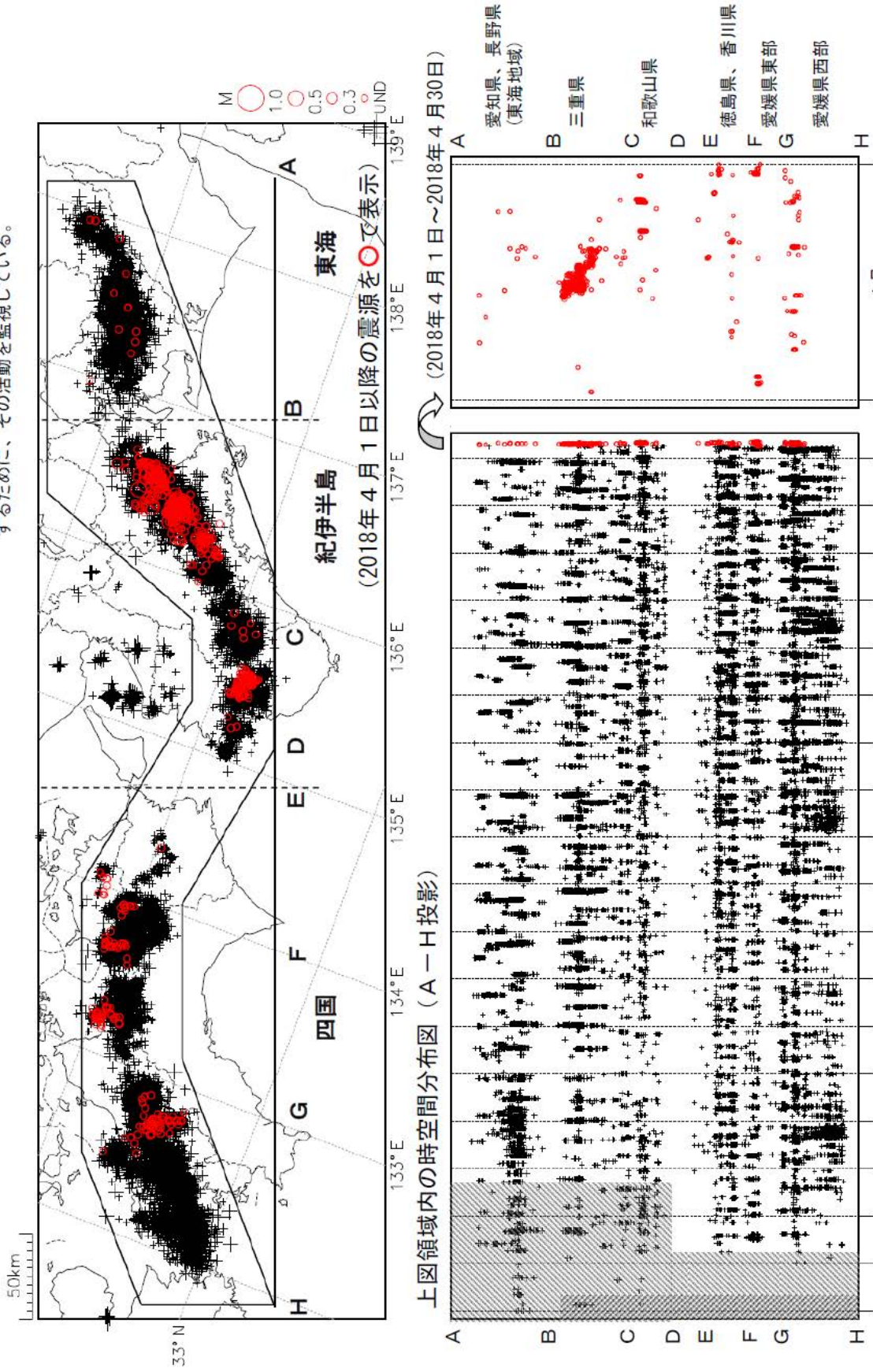


図2 深部低周波地震活動（2000年1月1日～2018年4月30日）

「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」について

平成30年5月9日に気象庁において第7回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第385回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、気象庁は「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震に関連する情報(定例)を発表した。これに関連する資料をp23～p39に掲載する。

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

1. 地震の観測状況

主な深部低周波地震(微動)として、4月13日から4月21日にかけて、伊勢湾から三重県のプレート境界付近を震源とする深部低周波地震(微動)を観測しました。

2. 地殻変動の観測状況

4月13日頃から4月20日頃にかけて愛知県及び三重県の複数のひずみ観測点でわずかな地殻変動を観測しました。また、同地域及びその周辺の傾斜データでも、わずかな地殻変動を観測しました。

一方、GNSS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

3. 地殻活動の評価

上記の深部低周波地震(微動)と、ひずみ及び傾斜データで観測した地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した「短期的ゆっくりすべり」に起因すると推定しています。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていないと考えられます。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震に関連する情報(定例)を発表している。

【「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語】

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり(長期的スロースリップ)」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震(微動)」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」

「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震(微動)の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震(微動)活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注) 地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)*によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

*Hirose, F., J. Nakajima, and A. Hasegawa (2008), Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, J. Geophys. Res., 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274.

平成30年4月1日～平成30年5月9日09時の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
4/4	13:27	三重県南東沖		3.8	1	フィリピン海プレート内部
4/14	10:36	愛知県西部	6	3.6	3	地殻内
4/14	15:13	愛知県西部	6	4.5	4	地殻内
4/17	01:06	和歌山県北部	10	3.5	2	地殻内
4/28	13:27	日向灘		4.3	1	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生したと考えられる
4/30	02:13	日向灘	33	3.7	1	フィリピン海プレート内部
5/8	02:00	和歌山県北部	11	3.6	2	地殻内

○深部低周波地震（微動）活動

四国	紀伊半島	東海
(香川県東部・香川県西部) 4月19日、4月27日	(三重県・伊勢湾・奈良県) 4月1日～2日 4月13日～21日	(愛知県) 4月18日～20日 4月25日
(香川県西部・徳島県北部・愛媛県東予) 4月8日～10日 4月21日～22日 4月29日～5月1日	(和歌山県・奈良県) 4月15日～16日 4月18日～19日 4月21日～22日 4月26日、4月29日 5月6日～7日	
(愛媛県東予・瀬戸内海中部) 4月3日 4月29日～5月2日	(三重県) 5月2日 5月8日	
(愛媛県南予・伊予灘) 4月7日～9日 4月12日～14日 4月19日～20日 4月23日～24日 4月26日～5月7日		

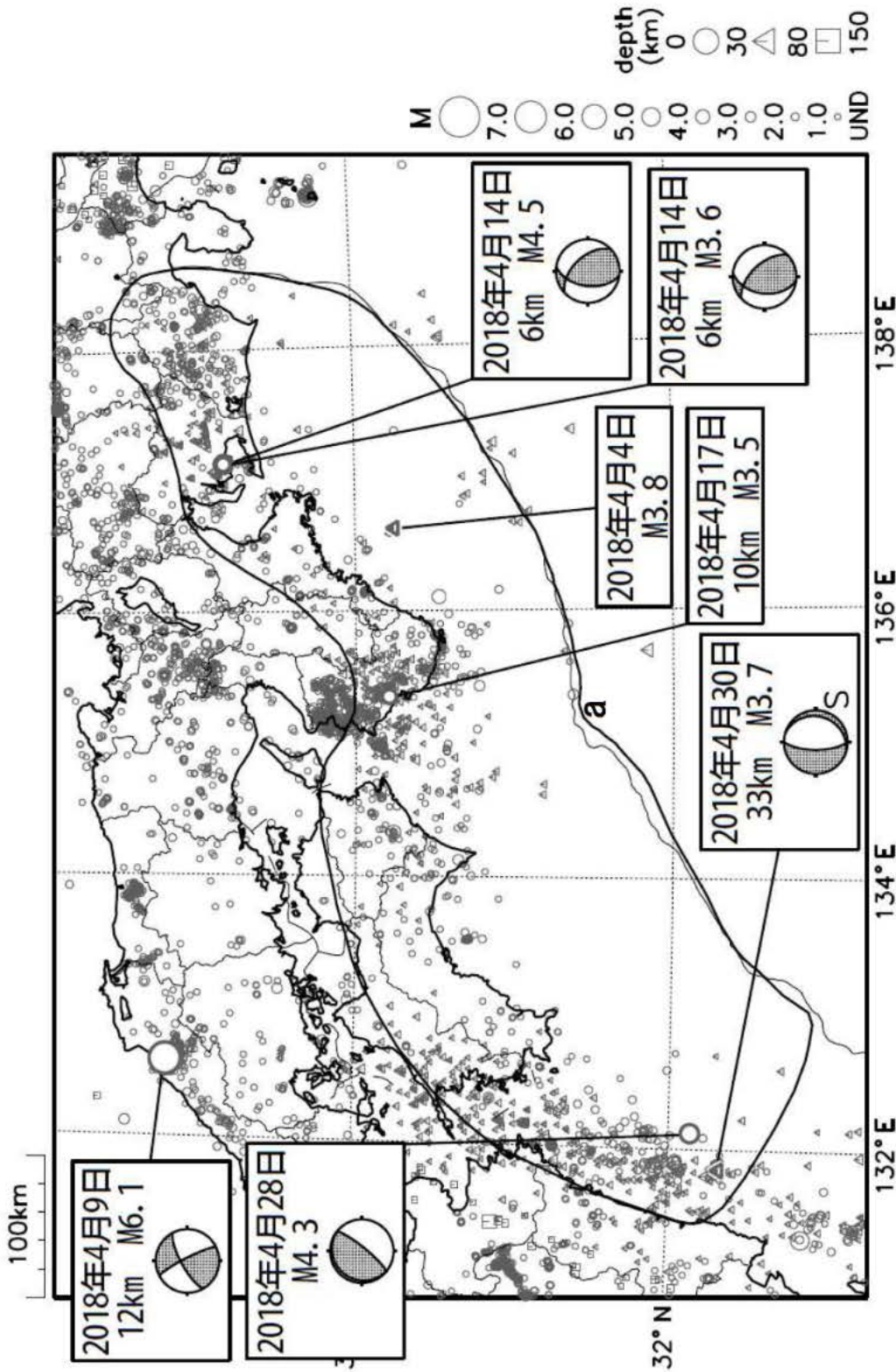
※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※深部低周波地震（微動）活動の地域は、次々頁の震央分布図に示している。

※深部低周波地震（微動）活動と同期してひずみ変化が観測された活動を **赤字** で示している。

※5月8日以降の地震の震源要素は今後の精査で変更する場合がある。

南海トラフ沿いとその周辺の広域地震活動(2018年4月1日～2018年4月30日)



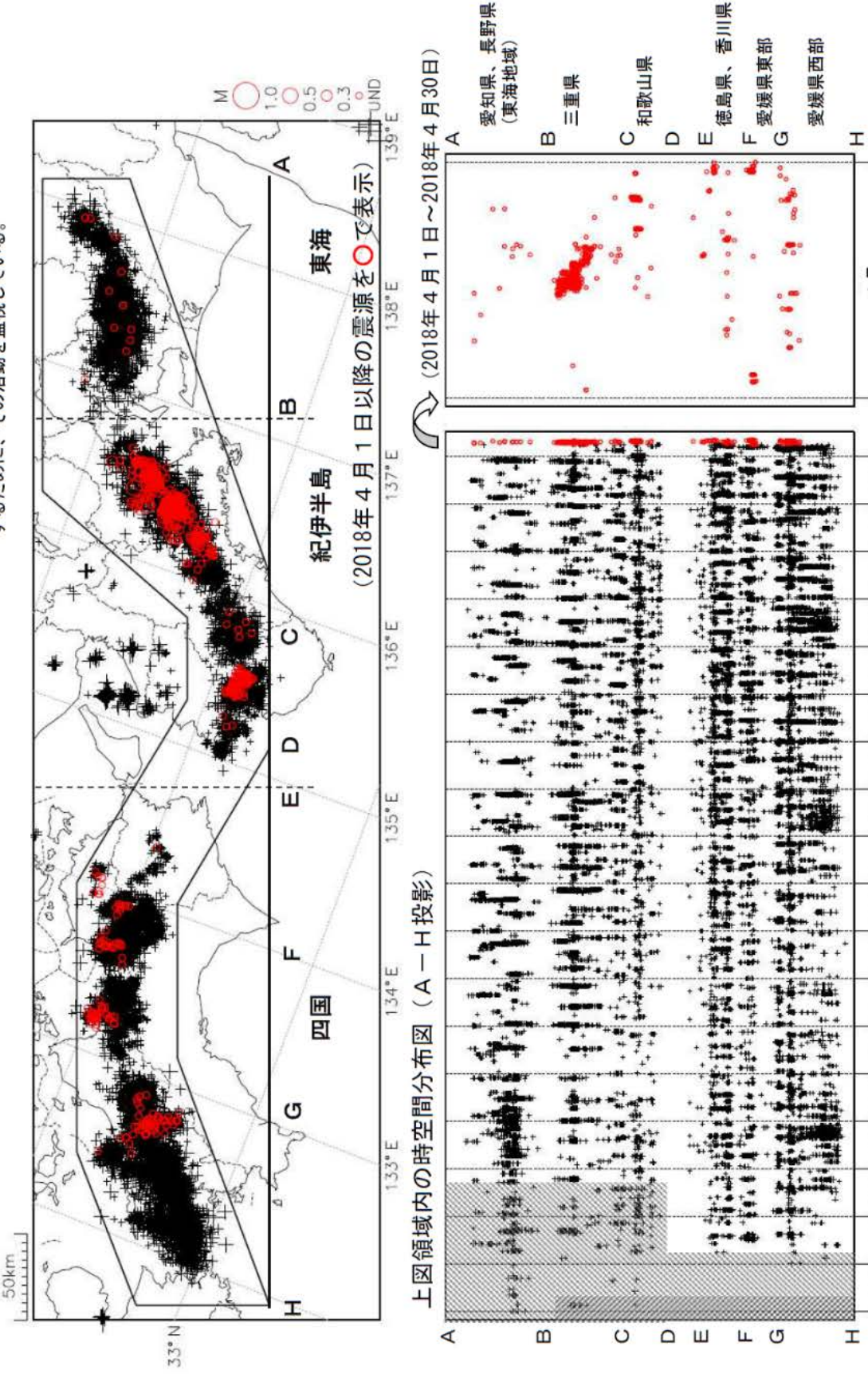
・ 図中の吹き出しは、南海トラフ巨大地震の想定震源域(領域a内)で最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震、それ以外(領域a内以外)の陸域M5.0以上・海域M6.0以上とその他の主な地震。

・ 震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

・ 発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

気象庁作成

深部低周波地震(微動)活動(2000年1月1日~2018年4月30日) 深部低周波地震(微動)は、「短期的ゆっくりに密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。



上図領域内の時空間分布図(A-H投影) (2018年4月1日以降の震源を○で表示)

※時空間分布図中、網掛けした期間は現在と比較して十分な検知能力がなかったことを示す。
 ※2018年3月22日から、深部低周波地震(微動)の処理方法の変更(Matched Filter法の導入)により、それ以前と比較して検知能力が変わっている可能性がある。

気象庁作成

伊勢湾から紀伊半島の深部低周波地震(微動)活動と短期的ゆっくりすべり

4月13日から21日にかけて、伊勢湾から三重県(一部、奈良県も含む)で、深部低周波地震(微動)を観測した。4月13日に伊勢湾から三重県北部で始まった活動は、次第に南西へ移動し、18日以降は三重県南部で活動が見られた。

深部低周波地震(微動)活動とほぼ同期して、4月13日頃から20日頃にかけて、三重県と愛知県に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測した。

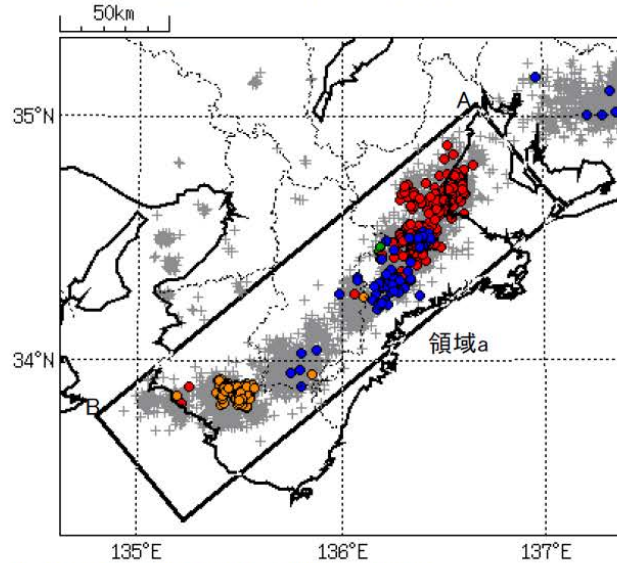
これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

また、4月22日と26日に和歌山県でややまとまった深部低周波地震(微動)を観測した。

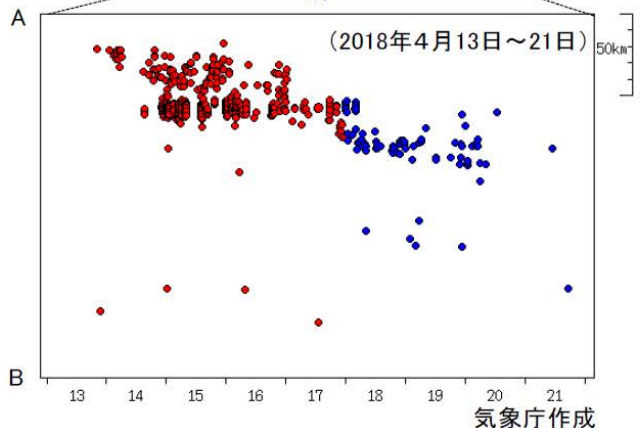
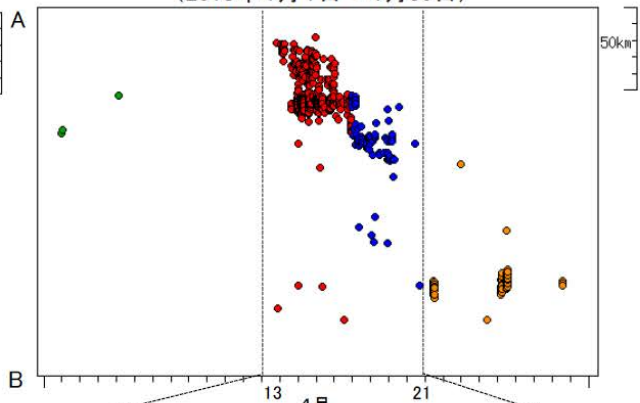
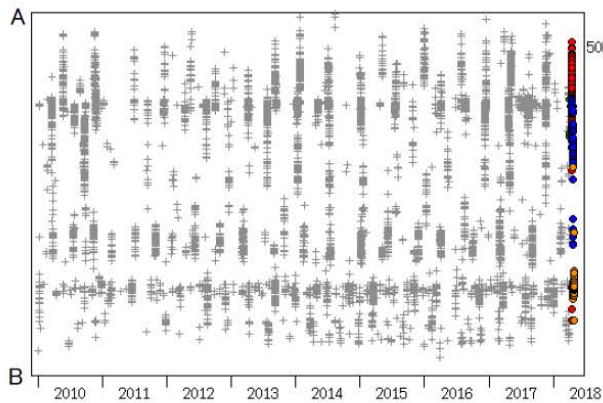
深部低周波地震(微動)活動

震央分布図
(2010年1月1日～2018年4月30日、
深さ0～60km、Mすべて)

緑: 2018年4月1日～4月12日
赤: 4月13日～4月17日
青: 4月18日～4月21日
黄: 4月22日～4月30日



震央分布図の領域a内の時空間分布図 (A-B投影)
(2018年4月1日～4月30日)



※2018年3月22日から、深部低周波地震(微動)の処理方法の変更 (Matched Filter法の導入) により、それ以前と比較して検知能力が変わっている可能性がある。

気象庁作成

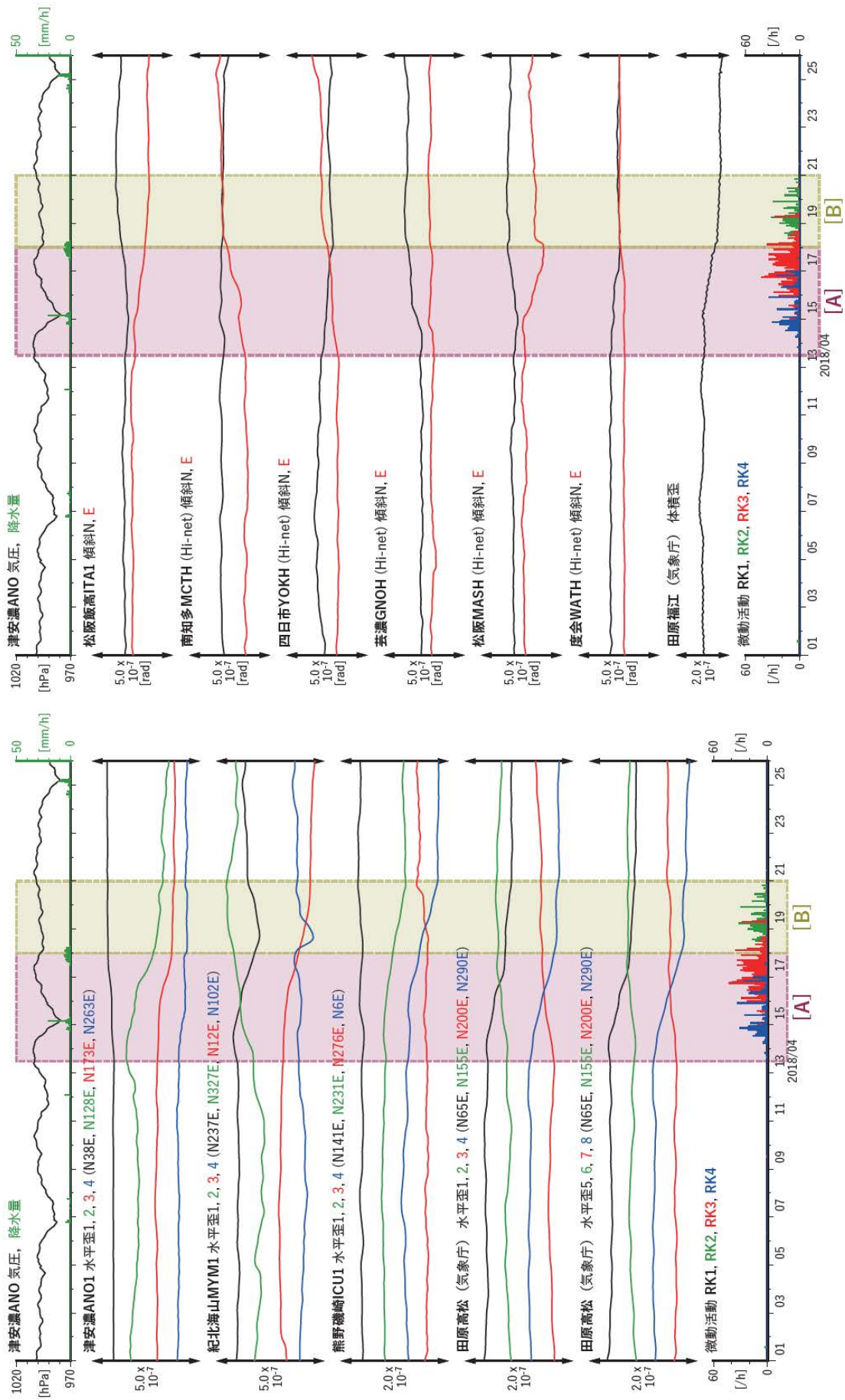
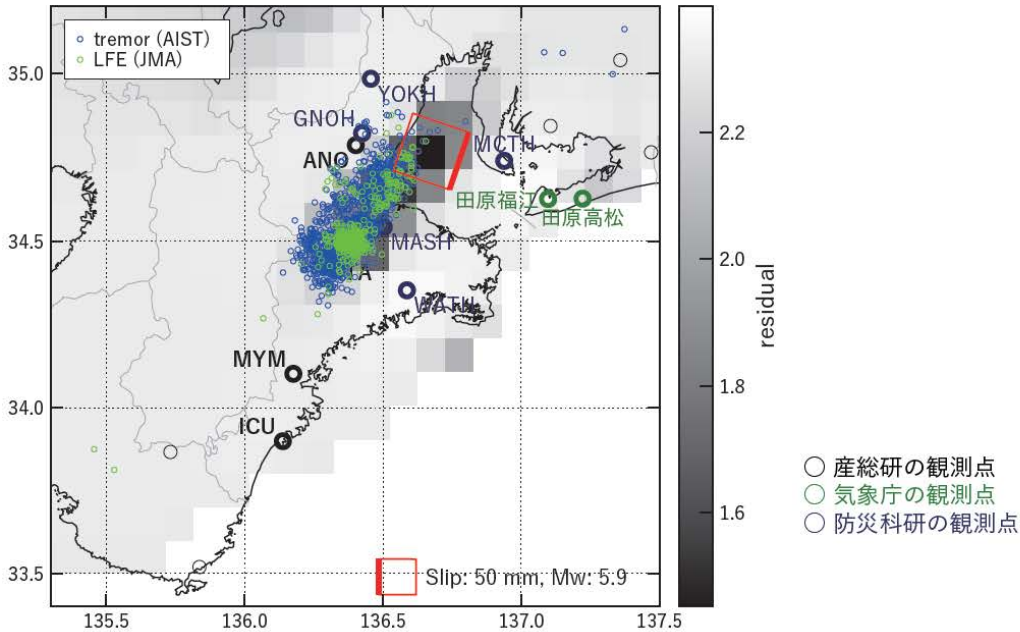


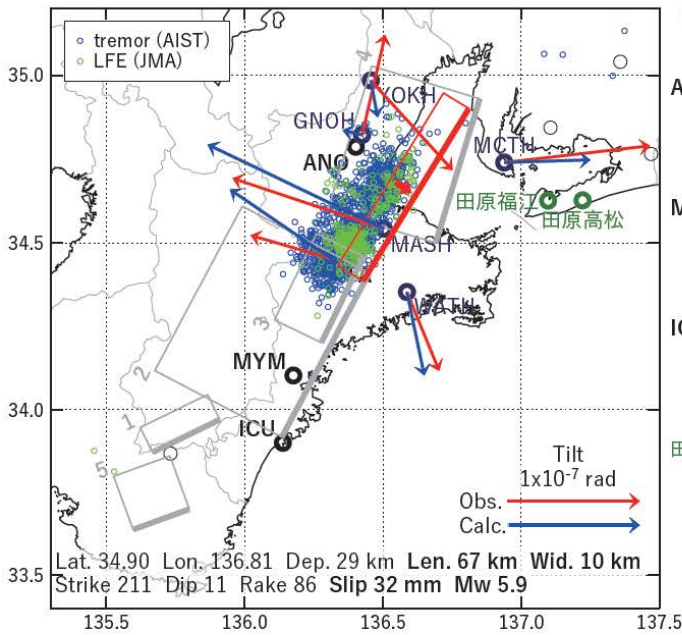
図2 紀伊半島・愛知県における歪・傾斜観測結果 (2018/04/01 00:00 - 2018/04/26 00:00 (JST))

[A] 2018/04/13PM-17

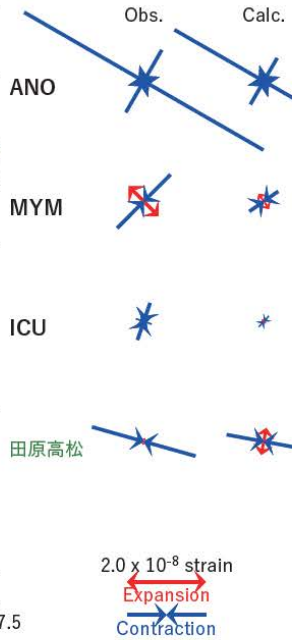
(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪



(b3) 体積歪

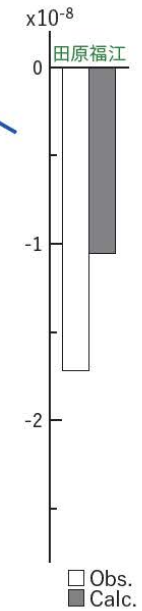
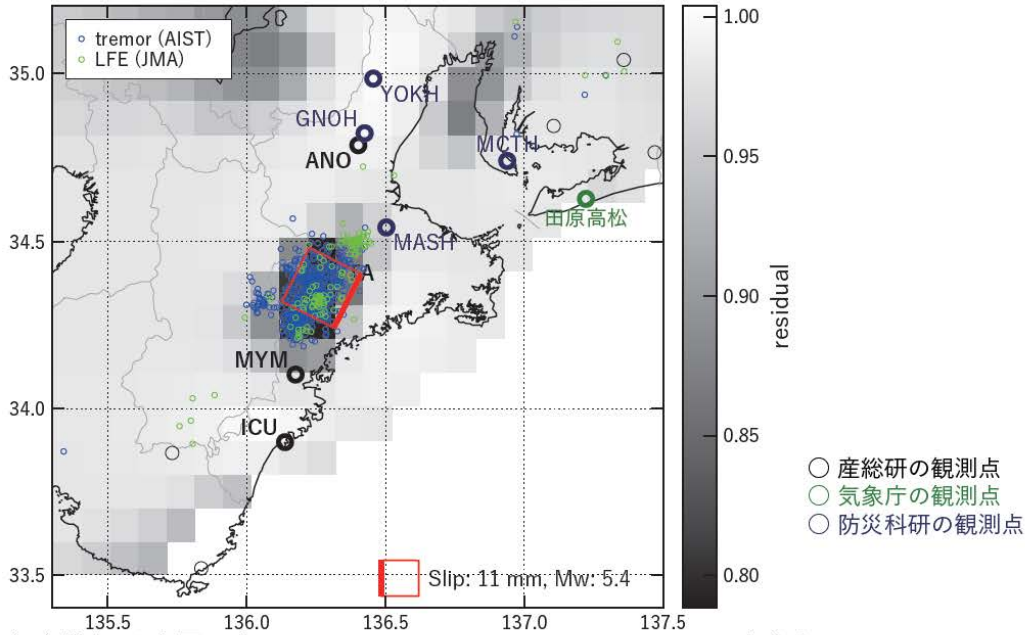


図3 2018/04/13PM-17の歪・傾斜変化(図2[A])を説明する断層モデル。

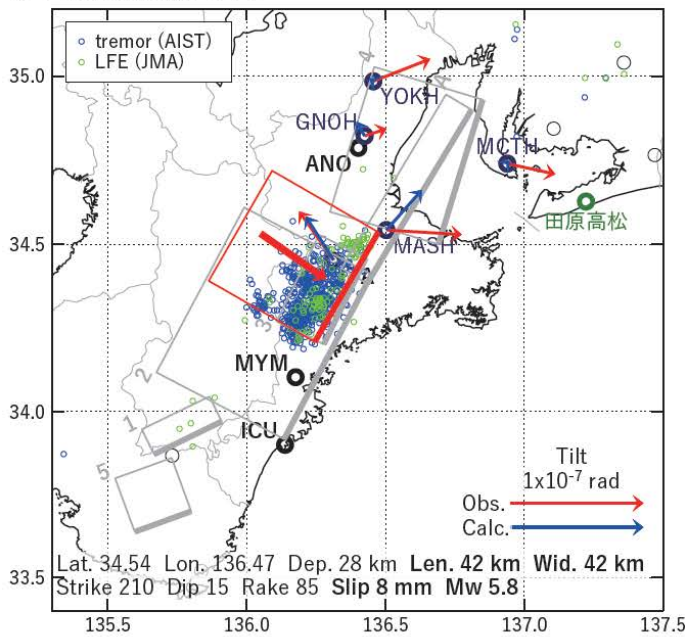
- (a) プレート境界面に沿って20 x 20 kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小にするすべり量を選んだときの、対応する残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。
- (b1) (a)の断層面付近をグリッドサーチして推定した断層面(赤色矩形)と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生した短期的SSEの推定断層面。
1: 2017/09/03-05 (Mw5.5), 2: 2017/11/15-17 (Mw5.8), 3: 2017/11/18-19 (Mw5.6), 4: 2017/11/20-23AM (Mw6.1), 5: 2018/01/04-05 (Mw5.3)
- (b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。
- (b3) 体積歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

[B] 2018/04/18-20

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

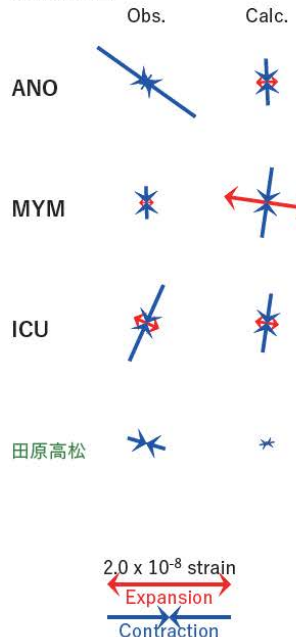
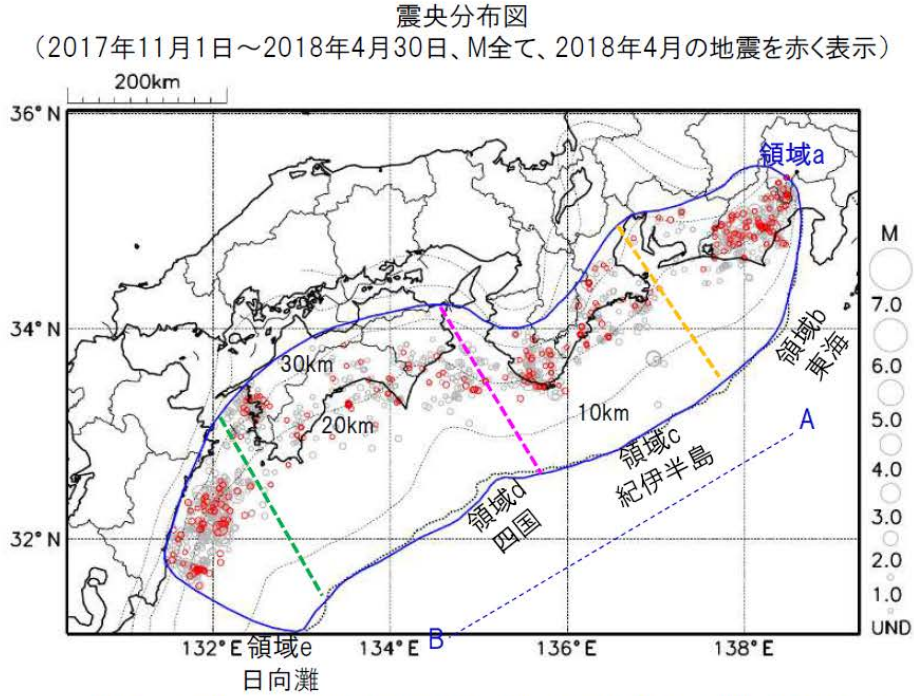


図4 2018/04/18-20の歪・傾斜・地下水変化(図2[B])を説明する断層モデル。

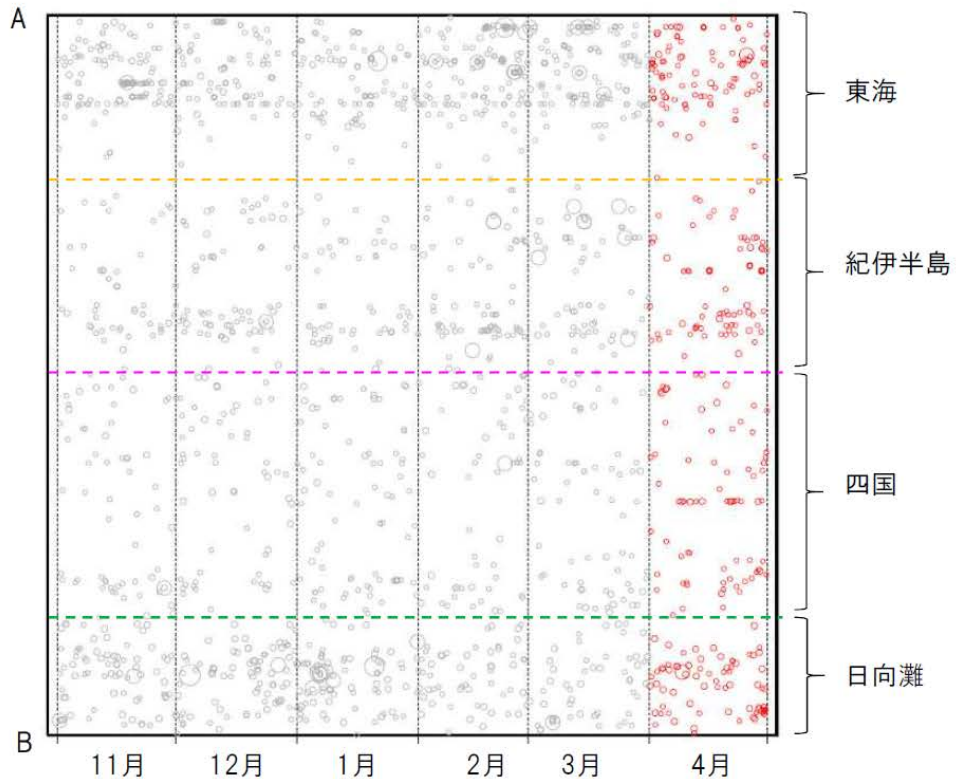
- (a) プレート境界面に沿って20 x 20 kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小にするすべり量を選んだときの、対応する残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。
 (b1) (a)の断層面付近をグリッドサーチして推定した断層面(赤色矩形)と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生した短期的SSEの推定断層面。
 1: 2017/09/03-05 (Mw5.5), 2: 2017/11/15-17 (Mw5.8), 3: 2017/11/18-19 (Mw5.6), 4: 2017/11/20-23AM (Mw6.1),
 5: 2018/01/04-05 (Mw5.3), A: 2018/03/13PM-17 (Mw 5.9)
 (b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

プレート境界とその周辺の地震活動

Hirose et al.(2008)によるフィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。



領域a(南海トラフ巨大地震の想定震源域)内の時空間分布図(A-B投影)



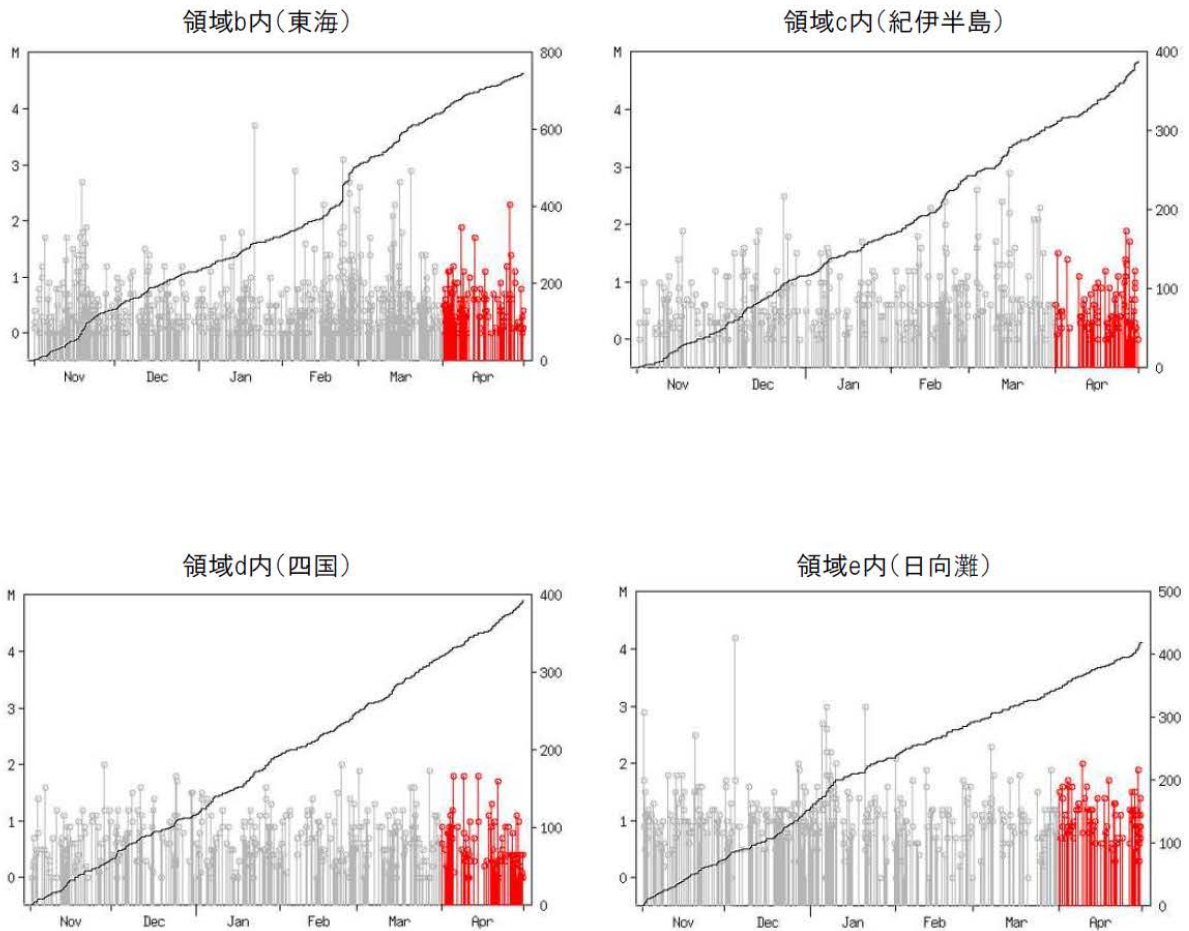
- ・震央分布図中の点線は、Hirose et al.(2008)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。
- ・今期間の地震のうち、M3.2以上の地震で想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震に吹き出しを付している。

気象庁作成

プレート境界とその周辺の地震活動

Hirose et al.(2008)によるフィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。

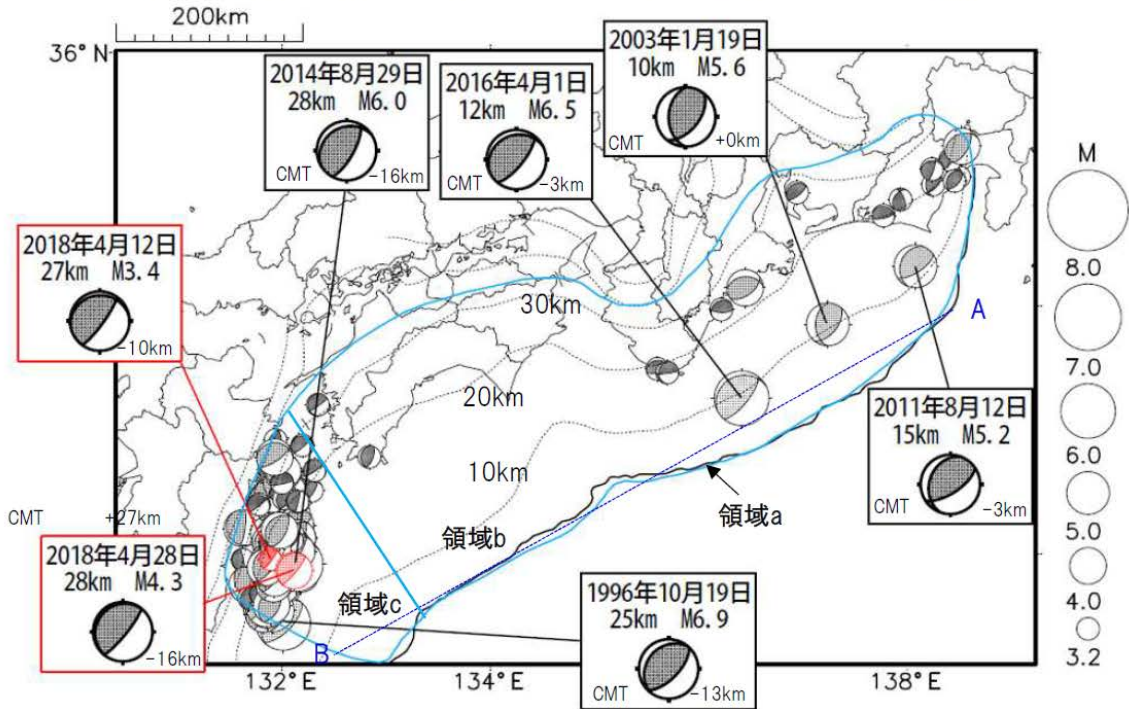
震央分布図の各領域内のMT図・回数積算図



※回数積算図は参考として表記している。M全ての地震を表示していることから、検知能力未満の地震も表示しているため、回数積算図の傾きと実際の地震活動の活発化・静穏化とは必ずしも一致しないことがある。

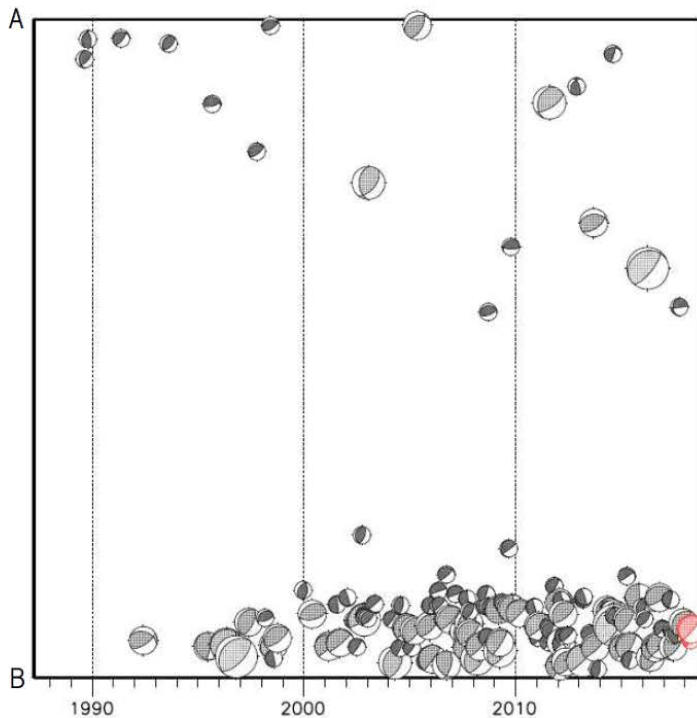
想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震

震央分布図(1987年9月1日～2018年4月30日、M \geq 3.2、2018年4月の地震を赤く表示)



- ・震央分布図中の点線は、Hirose et al.(2008)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。
- ・今期間に発生した地震(赤)、日向灘のM6.0以上、その他の地域のM5.0以上の地震に吹き出しを付けている。
- ・吹き出しの右下の数値は、フィリピン海プレート上面の深さからの差を示す。+は浅い、-は深いことを示す。
- ・吹き出しに「CMT」と表記した地震は、発震機構解と深さはCMT解による。Mは気象庁マグニチュードを表記している。

領域a(南海トラフ巨大地震の想定震源域)内の時空間分布図



プレート境界型の地震と類似の型のメカニズムを持つ地震は以下の条件で抽出した。

【抽出条件】

- ・M3.2以上の地震
- ・領域a内(南海トラフの想定最大規模の想定震源域内)で発生した地震
- ・メカニズムが以下の条件を全て満たしたものを抽出した。
 - ・P軸の傾斜角が45度以下
 - ・P軸の方位角が65度以上180度以下(※)
 - ・T軸の傾斜角が45度以上
 - ・N軸の傾斜角が30度以下
- ・※以外の条件は、東海地震と類似の型を抽出する条件と同様
- ・メカニズムは、CMT解と初動解の両方で検索をした。
- ・同一の地震で、CMT解と初動解の両方がある場合はCMT解を選択している。
- ・東海地方から四国地方(領域b)は、Hirose et al.(2008)によるフィリピン海プレート上面の深さから±10km未満の地震のみ抽出した。日向灘(領域c)は、+10km～-20km未満の震源を抽出した。CMT解はセントロイドの深さを使用した。

気象庁作成

南海トラフ巨大地震の想定震源域とその周辺の地震活動指数

2018年4月30日

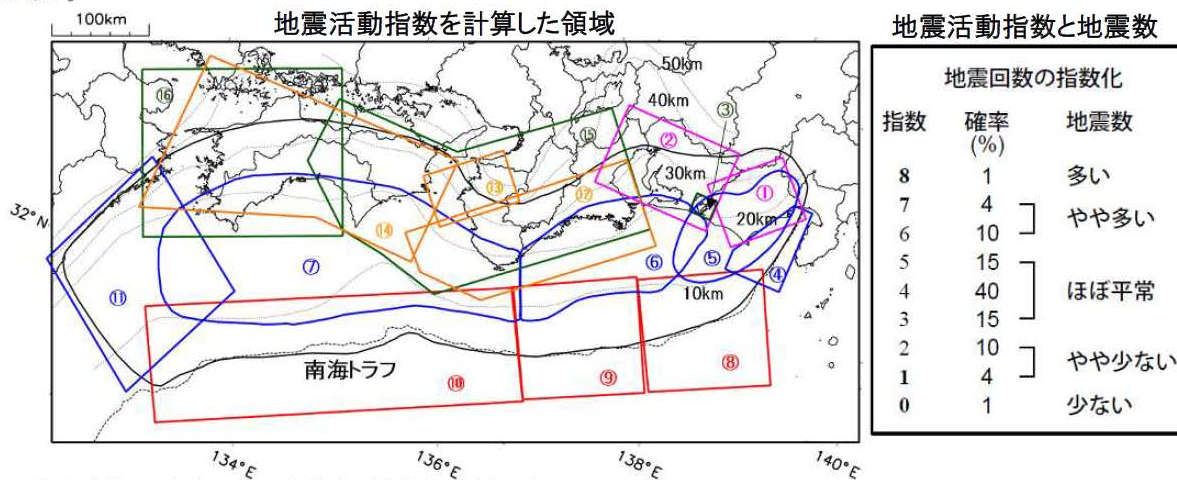
領域	①静岡県 中西部		②愛知県		③浜名湖 周辺	④駿河 湾	⑤東海	⑥東南 海	⑦南海
	地	ブ	地	ブ	ブ	全	全	全	全
地震活動指数	6	4	3	6	1	1	5	6	2
平均回数	16.2	18.4	26.3	13.6	13.0	13.4	18.2	20.1	21.5
MLきい値	1.1		1.1		1.1	1.4	1.5	2.0	2.0
クラスタ 除去	距離	3km		3km		3km	10km	10km	10km
	日数	7日		7日		7日	10日	10日	10日
対象期間	60日	90日	60日	30日	360日	180日	90日	360日	90日
深さ	0~ 30km	0~ 60km	0~ 30km	0~ 60km	0~ 60km	0~ 60km	0~ 60km	0~ 100km	0~ 100km

領域	南海トラフ沿い		⑪日向 灘	⑫紀伊 半島	⑬和歌 山	⑭四国	⑮紀伊半 島	⑯四国
	⑧東側	⑩西側	全	地	地	地	ブ	ブ
	全	全	全	地	地	地	ブ	ブ
地震活動指数	4	5	2	2	2	3	4	3
平均回数	11.6	15.1	20.6	23.1	42.4	30.0	27.5	28.0
MLきい値	2.5	2.5	2.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
クラスタ 除去	距離	10km	10km	10km	3km	3km	3km	3km
	日数	10日	10日	10日	7日	7日	7日	7日
対象期間	720日	360日	60日	120日	60日	90日	30日	30日
深さ	0~ 100km	0~ 100km	0~ 100km	0~ 20km	0~ 20km	0~ 20km	20~ 100km	20~ 100km

* 基準期間は、全領域1997年10月1日～2018年4月30日

* 領域欄の「地」は地殻内、「ブ」はフィリピン海プレート内で発生した地震であることを示す。ただし、震源の深さから便宜的に分類しただけであり、厳密に分離できていない場合もある。「全」は浅い地震から深い地震まで全ての深さの地震を含む。

* ⑨の領域(三重県南東沖)は、2004年9月5日以降の地震活動の影響で、地震活動指数を正確に計算できないため、掲載していない。



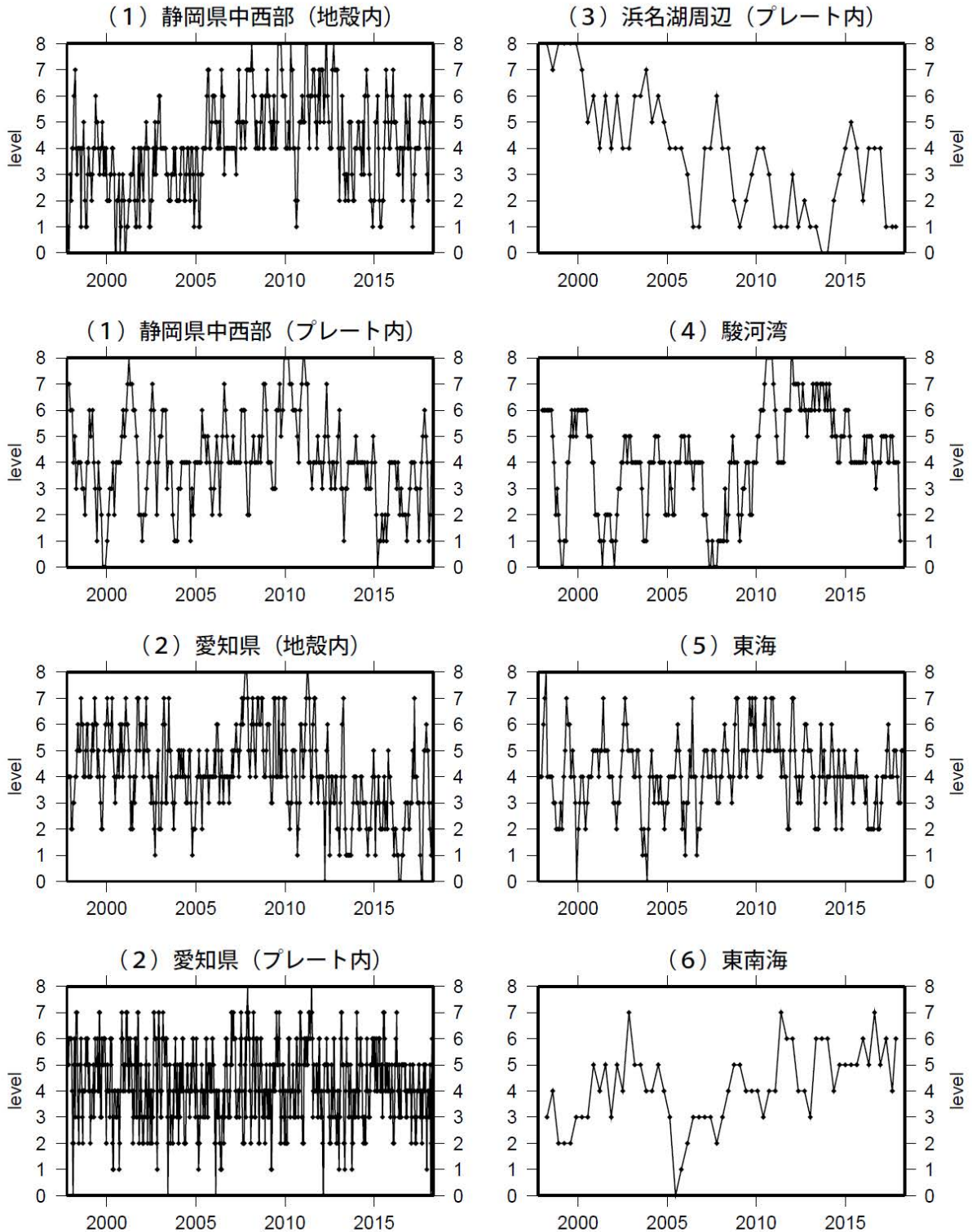
* 黒色実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す。

* Hirose et al.(2008)によるプレート境界の等深線を破線で示す。

気象庁作成

地震活動指数一覧

2018年04月30日

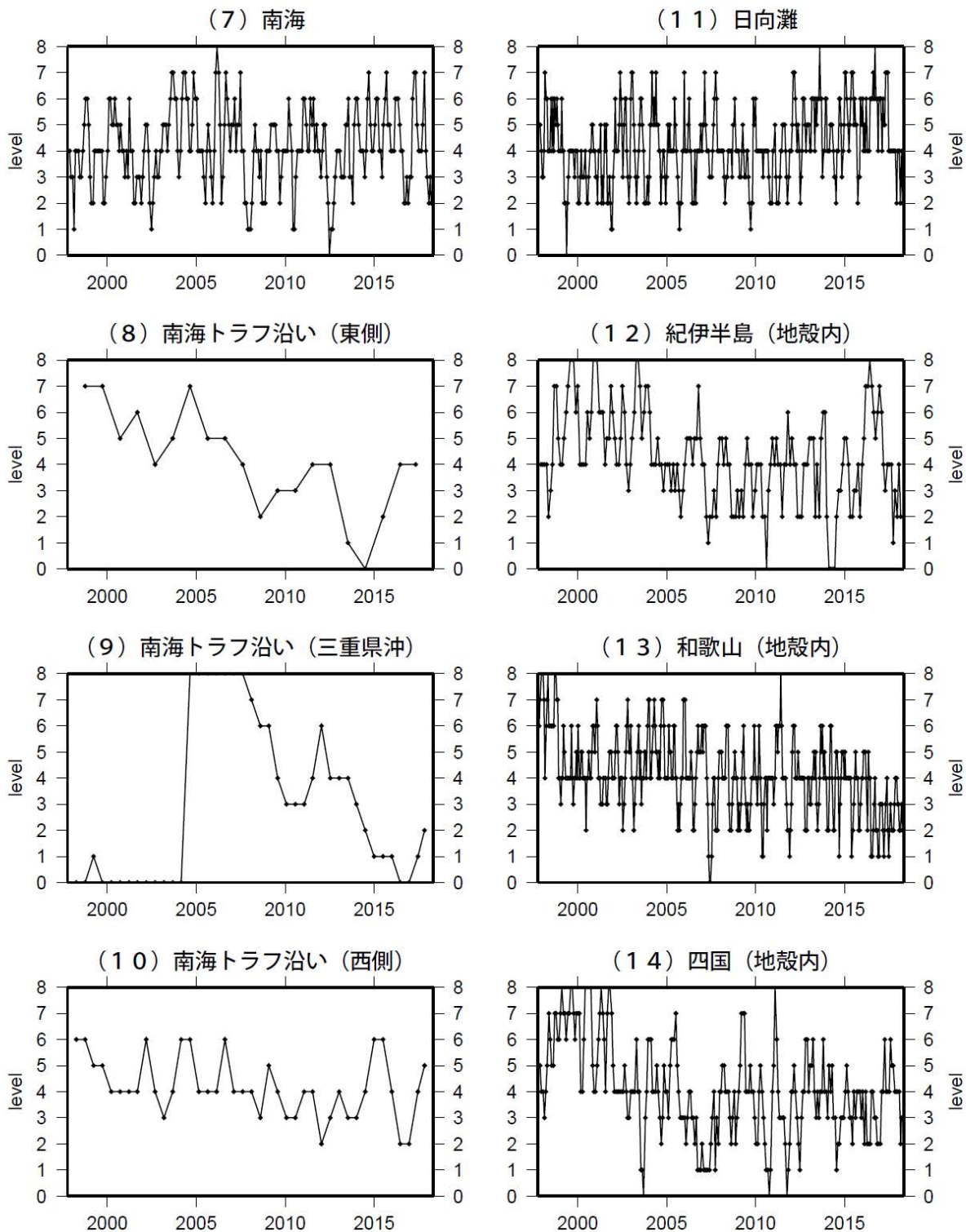


活動指数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
確率 (%)	1	4	10	15	40	15	10	4	1
地震数	← 少		← 平常				→ 多		

気象庁作成

地震活動指数一覧

2018年04月30日

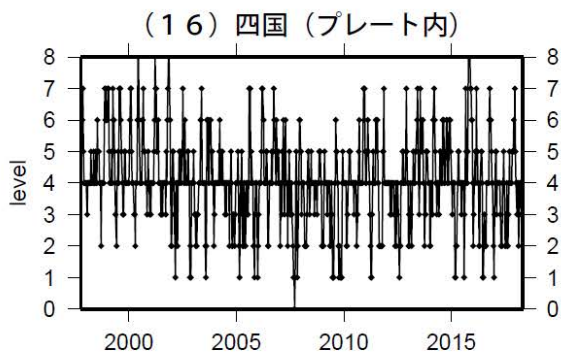
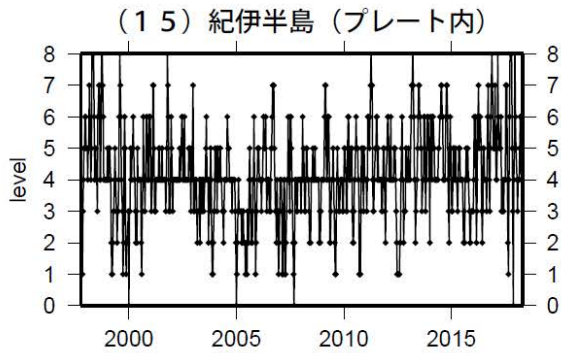


活動指数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
確率 (%)	1	4	10	15	40	15	10	4	1
地震数	少	← 平常		→		多			

気象庁作成

地震活動指数一覧

2018年04月30日



活動指数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
確率 (%)	1	4	10	15	40	15	10	4	1
地震数	少	← 平常		→		多			

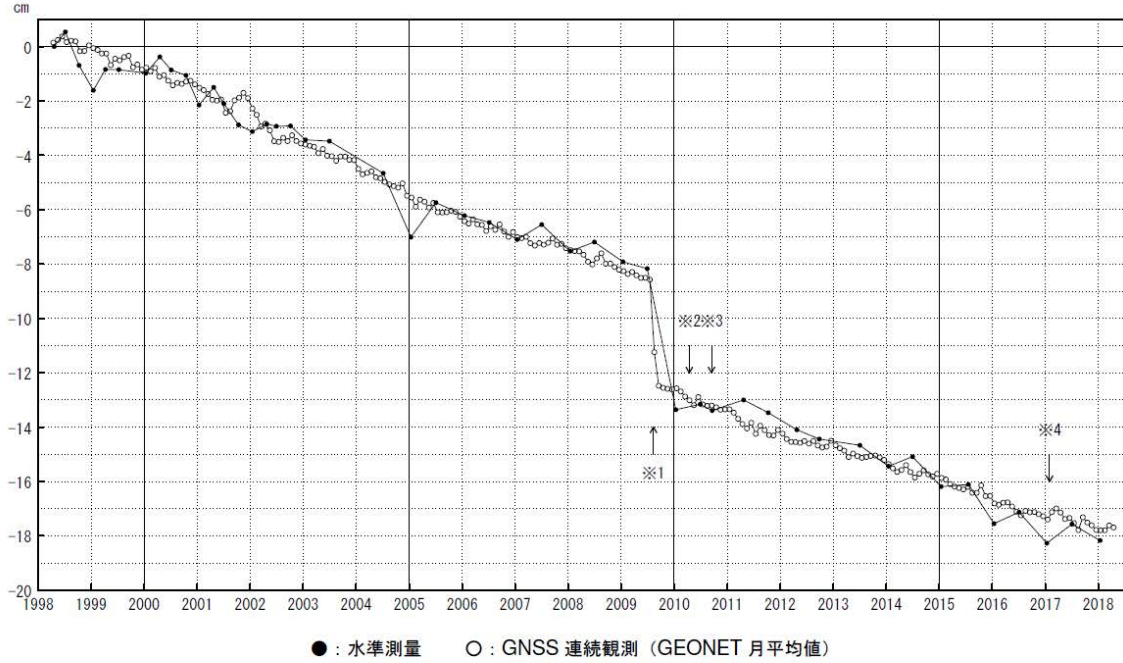
気象庁作成

御前崎 電子基準点の上下変動

水準測量と GNSS 連続観測

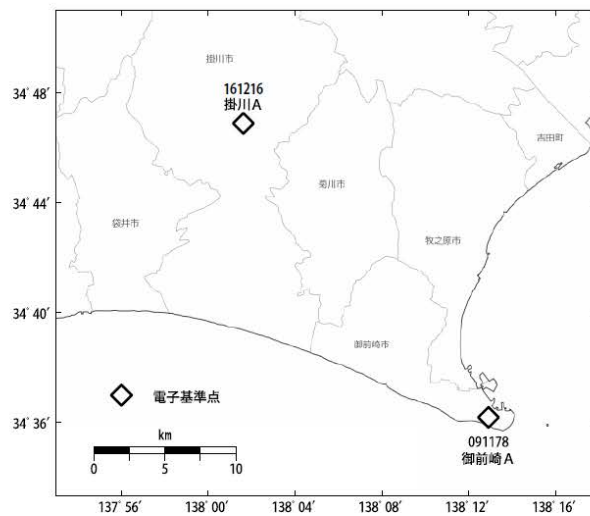
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。

掛川 A (161216) - 御前崎 A (091178)



・ 最新のプロット点は 04/01~04/14 の平均。

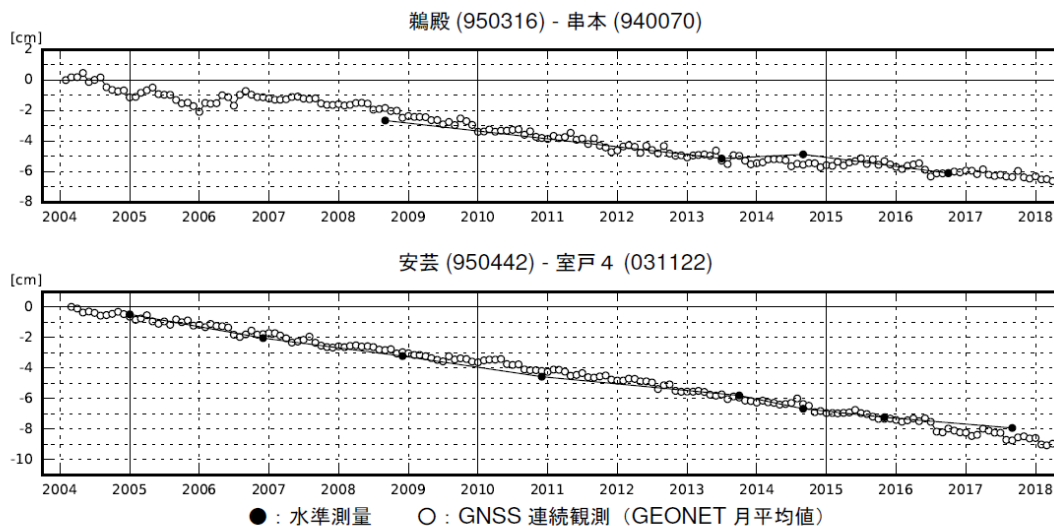
- ※1 電子基準点「御前崎」は 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震 (M6.5) に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※2 2010 年 4 月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎 A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎 A」のデータを接続して表示している。
- ※3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる 2010 年 9 月から表示している。
- ※4 2017 年 1 月 30 日以降は、電子基準点「掛川」は移転し、電子基準点「掛川 A」とした。上記グラフは電子基準点「掛川」と電子基準点「掛川 A」のデータを接続して表示している。



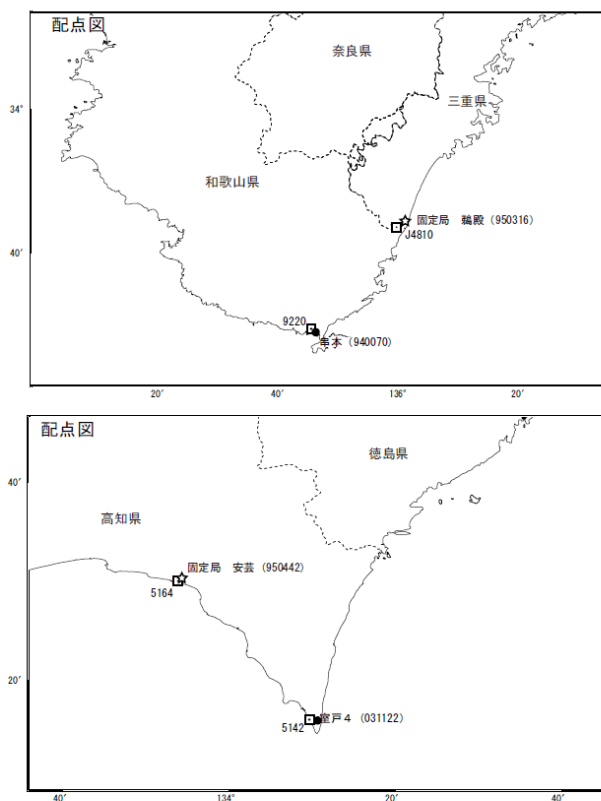
国土地理院

紀伊半島及び室戸岬周辺 電子基準点の上下変動

潮岬周辺及び室戸岬周辺の長期的な沈降傾向が続いている。

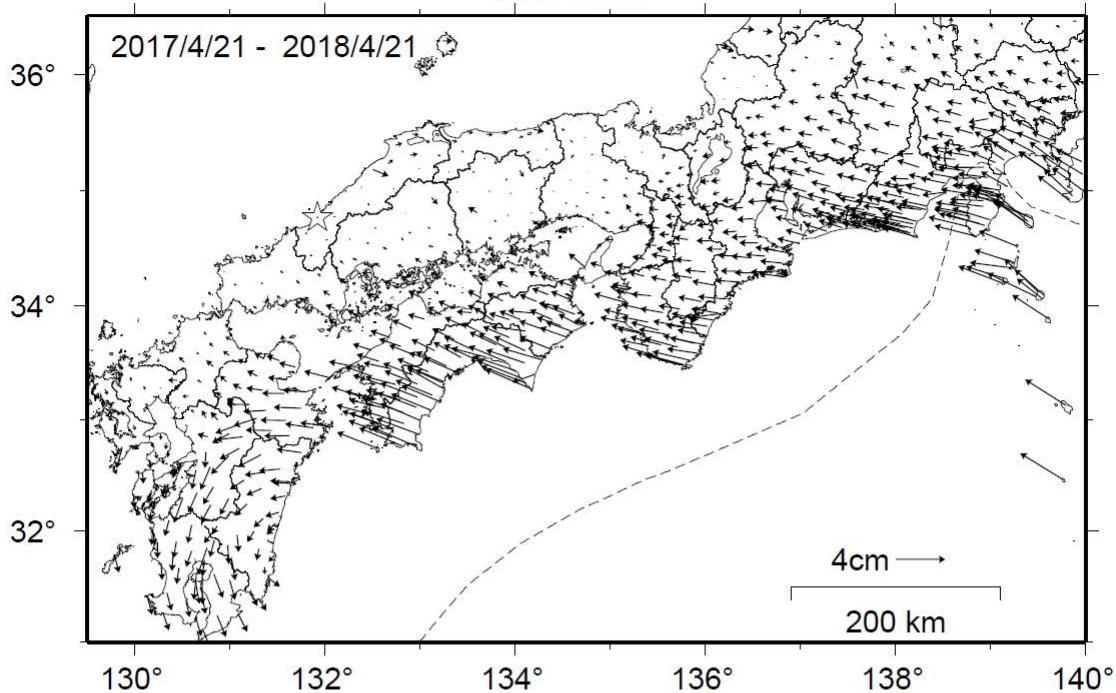


- ・ 最新のプロット点は4/1～4/14の平均。
- ・ 水準測量による結果については、最寄りの一等水準点の結果を表示している。

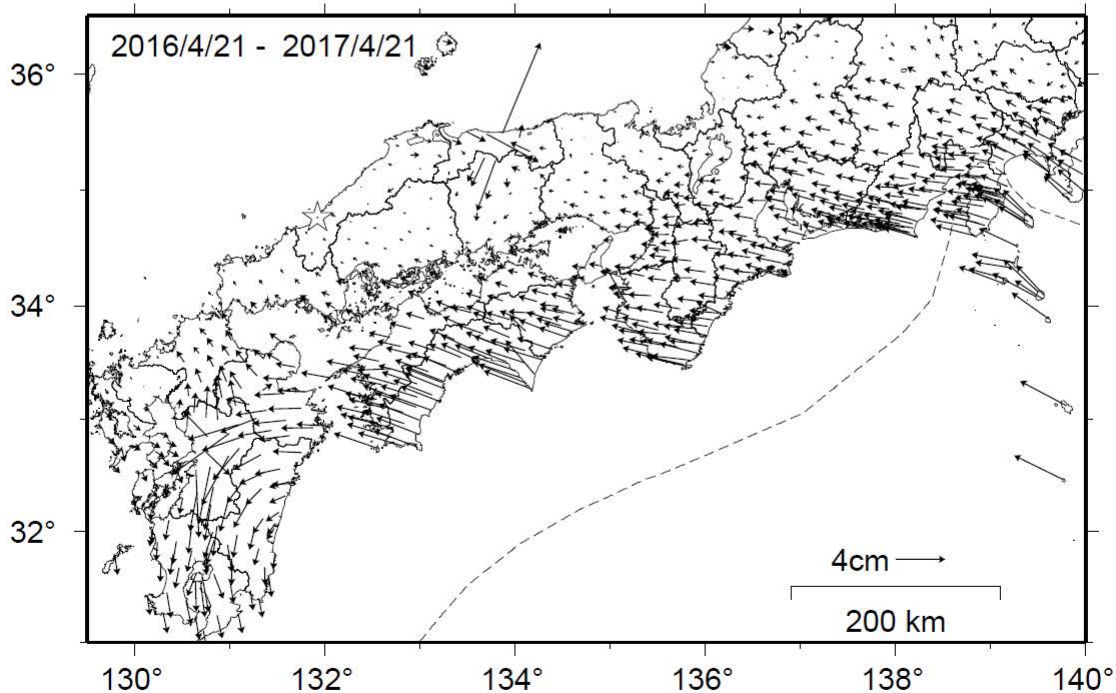


南海トラフ沿いの水平地殻変動【固定局：三隅】

【最近1年間】



【1年前の1年間】



国土地理院

全国月間火山概況（平成30年4月）

霧島山（新燃岳）では、5日に爆発的噴火が発生し、ごく小規模な火砕流が、火口縁から南東側へ約400m（新燃岳火口の中心から約800m）流下しました。7日以降、噴火は観測されていません。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口から概ね3kmまで、火砕流が概ね2kmまで達する可能性があります。そのため、火口から概ね3kmの範囲では警戒してください。

桜島の南岳山頂火口では、噴火が66回発生しました。昭和火口では、噴火が3回発生しました。始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部へのマグマ供給が継続しており、今後も噴火活動が継続すると考えられます。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

草津白根山（白根山（湯釜付近））では、21日19時頃から湯釜付近を震源とする火山性地震が増加し、21日頃から湯釜火口付近の傾斜計でわずかな変化が観測されました。白根山（湯釜付近）では、火山活動が高まっていると判断し、22日07時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

草津白根山（本白根山）では、火口付近の地震活動が継続しており、火山活動がやや高まった状態が続いています。

1月23日と同様な噴火が発生する可能性は否定できません。本白根山鏡池付近から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

浅間山では、山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震の活動は、やや多い状態が続いているものの、2018年3月頃から徐々に減少傾向がみられています。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性がありますので、山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、19日15時39分頃に硫黄山の南側で噴火が発生し、火口から200から300m程度まで大きな噴石が飛散したことから、19日15時55分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。20日には硫黄山の西側500m付近で新たに噴気が上がり、26日18時15分頃には一時的に火山灰が含まれる噴煙が上がる程度の噴火が発生しました。その後、噴火は発生していません。活発な噴気活動は続いているますが、今後想定される噴火の規模から警戒の必要な範囲は硫黄山から概ね1kmの範囲と判断し、5月1日（期間外）14時00分に火口周辺警報を発表して、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

えびの高原の硫黄山から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

口永良部島では、新岳火口の西側割れ目付近には依然として熱異常域が存在するものの、温度は低い状態が続いており、新岳火口を挟むGNSSの基線では、2016年1月頃から緩やかな縮み傾向がみられています。火山性地震は概ね多い状態で経過しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も2014年8月の噴火前の水準には低下しておらず、火山活動はやや高まった状態となっています。引き続き小規模な噴火の可能性があります。18日11時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

新岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、新岳火口から西側の概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

諏訪之瀬島の御岳火口では、噴火が時々発生しました。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

秋田駒ヶ岳では、3日に振幅の小さな火山性微動が発生し、微動の直後及び24日に低周波地震も発生しました。地殻変動は認められず、その後の地震活動に特段の変化はみられません。上空からの観測では、女岳及びその周辺で噴気や地表面等の状況に特段の変化はなく、男女岳付近にも特段の異常は認められませんでした。

秋田駒ヶ岳では、火山性地震の増加が時々みられ、火山性微動と低周波地震が発生したことから、今

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

後の火山活動の推移に注意してください。なお、女岳周辺では噴気活動がみられますので注意してください。

阿蘇山では、孤立型微動が引き続き多い状態で経過しましたが、その他の観測データに特段の変化はみられません。

火口内で土砂や火山灰が噴出し、火口縁に影響を及ぼす可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

薩摩硫黄島では、火山性地震が少ない状態で経過するなど火山活動は低下しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったことから、27日14時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

活火山であることから、火口内では火山灰等が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。なお、地元自治体を実施している立入規制等に留意してください。

表1 平成30年5月10日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	霧島山(新燃岳)、桜島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、浅間山、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、口永良部島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌブリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、新湯焼山、焼岳、御嶽山、白山、箱根山、富士山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八甲田山、十和田、八幡平、栗駒山、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、八丈島、青ヶ島、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺、新燃岳及び御鉢以外）、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ペルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】

全国の主な火山の活動状況及び予報警報事項は以下のとおりです。その他の火山については、火山活動に特段の変化はなく、警報・予報事項に変更はありません。

秋田駒ヶ岳 [噴火予報 (噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)]

3日02時13分頃に振幅の小さな火山性微動が発生しました。また、微動の直後及び24日に低周波地震¹⁾が発生しました。火山性微動と低周波地震の発生に伴う地殻変動は認められず、その後の地震活動に特段の変化はみられません。

10日及び17日に実施した上空からの観測では、^{めだけ}女岳及びその周辺で噴気や地表面等の状況に特段の変化はなく、^{おなめだけ}男女岳付近にも特段の異常は認められませんでした。

秋田駒ヶ岳では、火山性地震の増加が時々みられ、火山性微動と低周波地震が発生したことから、今後の火山活動の推移に注意してください。

なお、女岳周辺では噴気活動がみられますので注意してください。

草津白根山 (白根山 (湯釜付近)) [火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)] ←22日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1 (活火山であることに留意) から2 (火口周辺規制) に引上げ

21日19時頃から湯釜付近を震源とする火山性地震が増加し、また、21日頃から湯釜火口付近の傾斜計²⁾でわずかな変化が観測され始めました。白根山 (湯釜付近) では、火山活動が高まっていると判断し、22日07時00分に噴火警報 (火口周辺) を発表し、噴火警戒レベルを2 (火口周辺規制) に引き上げました。

22日以降、地震回数は減少したものの、地震活動は継続しています。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾に警戒してください。

い。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石³⁾が風に流されて降るため注意してください。

草津白根山(本白根山) [火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

本白根山では、火口付近の地震活動が継続しています。

1月23日と同様な噴火が発生する可能性は否定できません。本白根山の火口から概ね1kmの範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

浅間山 [火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震の活動は、やや多い状態が続いているものの、2018年3月頃から徐々に減少傾向がみられています。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性がありますので、山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。登山者等は地元自治体等の指示に従って、危険な地域には立ち入らないでください。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

ペヨネース列岩 [噴火警報(周辺海域警戒)及び火山現象に関する海上警報]

第三管区海上保安本部が10日及び19日に実施した上空からの観測では、明神礁付近の海水面に、変色水、気泡、浮遊物、低温部は確認されませんでした。

海上保安庁、第三管区海上保安本部によるこれまでの観測で、明神礁付近では火山活動によるとみられる変色水や気泡が時々観測されています。今後、小規模な海底噴火が発生する可能性がありますので、明神礁付近及び周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物(軽石等)に注意してください。

西之島 [火口周辺警報(入山危険)及び火山現象に関する海上警報]

西之島では、2017年8月11日以降山頂火口からの噴火は確認されていません。しかし、噴火活動が2013年から2015年まで継続した後、休止期間を挟んで2017年4月に再開した経緯を踏まえると、今後も噴火が再開する可能性が考えられます。火口から概ね1.5kmの範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

硫黄島 [火口周辺警報(火口周辺危険)及び火山現象に関する海上警報]

火山性地震はやや少ない状態で経過しています。GNSS⁴⁾連続観測によると、地殻変動は隆起及び停滞を繰り返しています。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点(ミリオンダラーホール(旧噴火口)等)及びその周辺では噴火に警戒してください。

福德岡ノ場 [噴火警報(周辺海域警戒)及び火山現象に関する海上警報]

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福德岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されるなど、活動はやや活発な状態で経過しています。今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物(軽石等)に注意してください。

阿蘇山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)]

孤立型微動⁵⁾は引き続き多い状態で経過しましたが、28日以降は減少しました。

火山性地震は概ね少ない状態、火山性微動の振幅は小さい状態で経過しました。

火山ガス(二酸化硫黄)の放出量⁶⁾は、1日あたり600~1,300トンと概ねやや少ない状態で経過しました。

引き続き中岳第一火口内に緑色の湯だまり⁷⁾を確認し、湯だまり量は前月同様、中岳第一火口底の10割でした。

傾斜計及びGNSS連続観測では、火山活動に伴う特段の変化は認められません。

火口内で土砂や火山灰が噴出し、火口縁に影響を及ぼす可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）[火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）] ←19日に噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）へ引上げ、5月1日（期間外）に噴火警戒レベル3（入山規制）から噴火警戒レベル2（火口周辺規制）へ引下げ

えびの高原の硫黄山では、19日15時39分頃に硫黄山の南側で噴火が発生し、火孔から200～300m程度まで大きな噴石が飛散しました。このことにより、19日15時55分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。その後、20日には硫黄山の西側500m付近で新たに噴気が上がり、26日18時15分頃には一時的に火山灰が含まれる噴煙が上がる程度の噴火が発生しました。以降、噴火は発生していませんが、活発な噴気活動が続いています。

地殻変動観測では、19日に噴火が発生した硫黄山の南側及び西側においてみられていた隆起は、ほぼ収まっています。

ごく微小な地震を含む火山性地震は概ね多い状態でしたが、20日以降概ね少ない状態で経過しています。浅い所を震源とする低周波地震が時々発生しました。火山性微動は25日以降観測されていません。

硫黄山火口では、19日の噴火と同程度あるいはやや大きな噴火が発生して、大きな噴石を飛散させるおそれがあります。また、硫黄山の西側500m付近では、26日と同様な噴火により火山灰を噴出する可能性があります。

今後想定される噴火の規模から、警戒の必要な範囲は硫黄山から概ね1kmの範囲と判断し、5月1日14時00分（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

えびの高原の硫黄山から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき⁸⁾）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

霧島山（新燃岳）[火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

新燃岳では、5日03時31分に爆発的噴火⁹⁾が発生し、多量の噴煙が火口縁上5,000mまで上がり、ごく小規模な火砕流¹⁰⁾が、火口縁から南東側へ約400m（新燃岳火口の中心から約800m）流下しました。また、弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口の中心から1,100mまで達しました。その後も噴火は継続し、03時45分から数分間は噴煙量が増加しました。この噴煙は気象衛星データの解析により、火口縁上約8,000mまで上がったと推定されます。

6日10時38分に噴火が発生しましたが、天候不良のため噴煙などの状況は不明でした。7日以降、噴火は観測されていません。

5日及び11日に実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、それぞれ1日あたり1,400トン、600トンでした。3月中旬以降引き続き数百～1,000トン程度で経過しており、噴火前の2月以前より多い状態が続いています。

火山性地震は、噴火前の3日から5日の噴火後にかけて1日あたりの地震回数が200回以上と多い状態が続きました。その後も一時的に100回程度に増加するなど、概ね多い状態で経過しました。また、浅い所を震源とする低周波地震や火山性微動が時々発生しました。

5月2日（期間外）から3日にかけて、新燃岳火口の北側2km付近を震源とする火山性地震が増加し、2日は777回、3日は283回（このうち、新燃岳火口直下を震源とする地震は2日21回、3日18回）発生しました（地震回数は速報値）。これらの地震に伴い傾斜変動が観測されました。

GNSS連続観測では、2017年7月頃から霧島山を挟む基線での伸びが継続していましたが、3月6日から7日にかけて霧島山を挟む基線で急激な収縮が観測されました。その後、再び伸びに転じています。このことから、霧島山の深い場所で再びマグマが蓄積している可能性があります。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口から概ね3kmまで、火砕流が概ね2kmまで達する可能性があります。そのため、火口から概ね3kmの範囲では警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

2011年と同様に爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。また、地元自治体等が発表する火山ガスの情報にも留意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

桜島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

桜島では、活発な噴火活動が継続しています。

南岳山頂火口では、噴火¹¹⁾が66回発生し、このうち爆発的噴火⁹⁾は50回でした。3日16時38分の爆発的噴火では、噴煙は火口縁上3,400mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で5合目（南岳山頂火口より1,000mから1,300m）まで達しました。南岳山頂火口で爆発的噴火の月回数が50回に達したのは、2000年1月以来です。

また、同火口では夜間に高感度の監視カメラで火映¹²⁾を時々観測しました。

昭和火口では、噴火が3回発生しました。1日16時11分の噴火では、ごく小規模な火砕流が北東側へ800m流下しました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、最大で6合目（昭和火口より300mから500m）まで達しました。噴煙は最高で火口縁上1,700mまで上がり、雲に入りました。昭和火口で噴火が発生したのは2018年1月8日以来、火砕流が発生したのは2016年6月3日以来です。

始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部へのマグマ供給が継続しており、今後も南岳山頂火口を中心に噴火活動が継続すると考えられます。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき⁸⁾）が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】←27日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ

火山性地震は少ない状態でした。火山性微動は観測されていません。

4月25日及び26日に実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり300トンでやや少ない状態でした。

GNSS連続観測などその他の観測データでは、火山活動に伴う特段の変化は認められません。

薩摩硫黄島の火山活動は低下しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったことから、27日14時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

活火山であることから、火口内では火山灰等が噴出する可能性があります。

また、火口付近では火山ガスに注意してください。なお、地元自治体を実施している立入規制等に留意してください。

口永良部島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】←18日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ

口永良部島では、2015年6月19日のごく小規模な噴火以降、噴火は発生していません。新岳火口の西側割れ目付近には依然として熱異常域が存在するものの、温度は低い状態が続いています。

また、新岳火口を挟むGNSSの基線では、2016年1月頃から緩やかな縮み傾向がみられています。

火山性地震は概ね多い状態で経過しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も2014年8月の噴火前の水準には低下しておらず、火山活動はやや高まった状態となっています。引き続き小規模な噴火の可能性がります。

18日11時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

新岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、新岳火口から西側の概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。

諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

御岳^{おたけ}火口では、噴火が時々発生しました。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1 kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

(火山の順は活火山総覧(第4版)による)

- 1) 火山性地震のうち、P波、S波の相が不明瞭で、火口周辺の比較的浅い場所で発生する地震と考えられ、主に1～3 Hzの低周波成分が卓越した地震です。火道内の火山ガスの移動やマグマの発泡など火山性流体の動きで発生すると考えられています。火山によっては、過去の事例から、火山活動が活発化すると多発する傾向がある事が知られています。
- 2) 傾斜計とは、火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器です。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがあります。1 μ rad (マイクロラジアン) は1 km先が1 mm上下するような変化量です。
- 3) 噴石は、その大きさによる風の影響の程度の違いによって到達範囲が大きく異なります。本文中「大きな噴石」とは「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とはそれより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことです。
- 4) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。
- 5) 阿蘇山特有の微動で、火口直下のごく浅い場所で発生しており、周期0.5～1.0秒、継続時間10秒程度で、中岳西山腹観測点の南北動の振幅が5 μ m/s以上のものを孤立型微動としています。通常、一日あたり50～100回発生しています。
- 6) 火口から放出される火山ガスには、マグマに溶けていた水蒸気や二酸化硫黄、硫化水素など様々な成分が含まれており、これらのうち、二酸化硫黄はマグマが浅部へ上昇するとその放出量が増加します。気象庁では、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用しています。
- 7) 活動静穏期の中岳第一火口には、地下水などを起源とする約40～60℃の緑色の湯がたまっており、これを湯だまりと呼んでいます。火山活動が活発化するにつれ、湯だまり温度が上昇・噴湯して湯量の減少や濁りがみられ、その過程で土砂を噴き上げる土砂噴出現象等が起り始めることが知られています。
- 8) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現しています。
- 9) 霧島山・諏訪之瀬島では、火道内の爆発による地震を伴い、火口周辺の観測点で一定基準以上の空気の振動を観測した噴火を爆発的噴火としています。桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、気象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した噴火を爆発的噴火としています。
- 10) 火砕流とは、火山灰や岩塊、火山ガスや空気が一体となって急速に山体を流下する現象です。火砕流の速度は時速数十 km から時速百 km 以上、温度は数百℃にも達することがあります。
- 11) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的な噴火もしくは噴煙量が中量以上(概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上)の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 12) 赤熱した溶岩や高温のガス等が、噴煙や雲に映って明るく見える現象です。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ(平成30年5月10日現在)

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年3月23日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	雌阿寒岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年9月29日火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年10月17日噴火予報(平常) 2008年11月17日火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年12月16日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年4月10日噴火予報(レベル1、平常) 2015年7月28日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年11月13日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	大雪山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	十勝岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年12月16日噴火予報(レベル1、平常) 2014年12月16日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年2月24日噴火予報(レベル1、平常)
	樽前山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	倶多楽	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2015年10月1日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	有珠山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年6月9日噴火予報(レベル1、平常)
	北海道駒ヶ岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	恵山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年3月23日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
東北地方	岩木山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年7月26日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	秋田焼山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2013年7月25日噴火予報(レベル1、平常)
	八甲田山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	十和田	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	岩手山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	秋田駒ヶ岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年10月27日噴火予報(レベル1、平常)
	鳥海山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2018年3月27日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	栗駒山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	蔵王山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2015年4月13日火口周辺警報(火口周辺危険) 2015年6月16日噴火予報(活火山であることに留意) 2016年7月26日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年1月30日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年3月6日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	吾妻山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2014年12月12日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2016年10月18日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	安達太良山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
磐梯山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常)	

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
	日光白根山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年12月6日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	草津白根山(白根山(湯釜付近))	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2009年4月10日噴火予報(レベル1、平常)切替 2014年6月3日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年6月7日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年4月22日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	草津白根山(本白根山)	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)	2018年1月23日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年1月23日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2018年3月16日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	浅間山	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2008年8月8日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年2月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年2月3日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2009年4月7日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2010年4月15日噴火予報(レベル1、平常) 2015年6月11日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	新潟焼山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
	弥陀ヶ原	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	焼岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
	乗鞍岳	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	御嶽山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年3月31日噴火予報(レベル1、平常) 2014年9月27日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2014年9月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年1月19日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年3月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年6月26日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年8月21日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	白山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2015年9月2日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	富士山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	箱根山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常) 2015年5月6日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年6月30日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2015年9月11日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年11月20日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	伊豆東部火山群	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	新島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	神津島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	三宅島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年3月31日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年6月5日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	八丈島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
伊豆・小笠原諸島	青ヶ島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	ベヨネース列岩	噴火警報(周辺海域警戒)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2017年3月24日噴火警報(周辺海域警戒)
	西之島	火口周辺警報(入山危険)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2013年11月20日火口周辺警報(火口周辺危険) 2014年6月3日火口周辺警報(入山危険) 2014年6月11日火口周辺警報(入山危険)切替 2015年2月24日火口周辺警報(入山危険)切替 2016年2月17日火口周辺警報(入山危険)切替 2016年8月17日火口周辺警報(火口周辺危険) 2017年2月14日噴火予報(活火山であることに留意) 2017年4月20日火口周辺警報(入山危険)
	硫黄島	火口周辺警報(火口周辺危険)	2007年12月1日火口周辺警報(火口周辺危険)
	福徳岡ノ場	噴火警報(周辺海域警戒)	2007年12月1日噴火警報(周辺海域警戒)
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年7月26日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	九重山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	阿蘇山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2011年5月16日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2011年6月20日噴火予報(レベル1、平常) 2013年9月25日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2013年10月11日噴火予報(レベル1、平常) 2013年12月27日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2014年3月12日噴火予報(レベル1、平常) 2014年8月30日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年9月14日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2015年11月24日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2016年10月8日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2016年12月20日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年2月7日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	雲仙岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2014年10月24日火口周辺警報(火口周辺危険) 2015年5月1日噴火予報(平常) 2016年2月28日火口周辺警報(火口周辺危険) 2016年3月29日噴火予報(活火山であることに留意) 2016年12月6日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2016年12月12日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年1月13日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2017年5月9日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年10月31日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年2月20日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年4月19日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2018年5月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳)	火口周辺警報 (レベル3、入山規制)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2008年8月22日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年10月29日噴火予報(レベル1、平常) 2010年3月30日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2010年4月16日噴火予報(レベル1、平常) 2010年5月6日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2011年1月26日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2011年1月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2011年2月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2011年3月22日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2012年6月26日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2013年10月22日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年5月26日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2017年10月5日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年10月11日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2017年10月15日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2017年10月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2018年3月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2018年3月10日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2018年3月15日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替
	霧島山(御鉢)	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2018年2月9日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年3月15日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	桜島	火口周辺警報 (レベル3、入山規制)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年2月3日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2008年2月20日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年4月8日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2008年7月14日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年7月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2008年8月28日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年2月2日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年2月19日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年3月2日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年3月10日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2009年4月24日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年7月19日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2010年9月30日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2010年10月13日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2012年3月12日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2012年3月21日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年8月15日噴火警報(レベル4、避難準備) 2015年9月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2015年11月25日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2016年2月5日火口周辺警報(レベル3、入山規制)
	薩摩硫黄島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2012年11月29日噴火予報(レベル1、平常) 2013年6月4日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2013年7月10日噴火予報(レベル1、平常) 2017年1月5日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年2月24日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年3月19日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年4月27日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年1月25日噴火予報(レベル1、平常) 2008年9月4日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年10月27日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年3月18日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年8月4日噴火予報(レベル1、平常) 2009年9月27日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年10月30日噴火予報(レベル1、平常) 2011年12月15日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2012年1月20日噴火予報(レベル1、平常) 2014年8月3日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2014年8月7日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年5月29日噴火警報(レベル5、避難) 2015年10月21日噴火警報(レベル5、避難)切替 2016年6月14日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2018年4月18日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)

注) 警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

(2) その他の活火山

以下の活火山（*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山

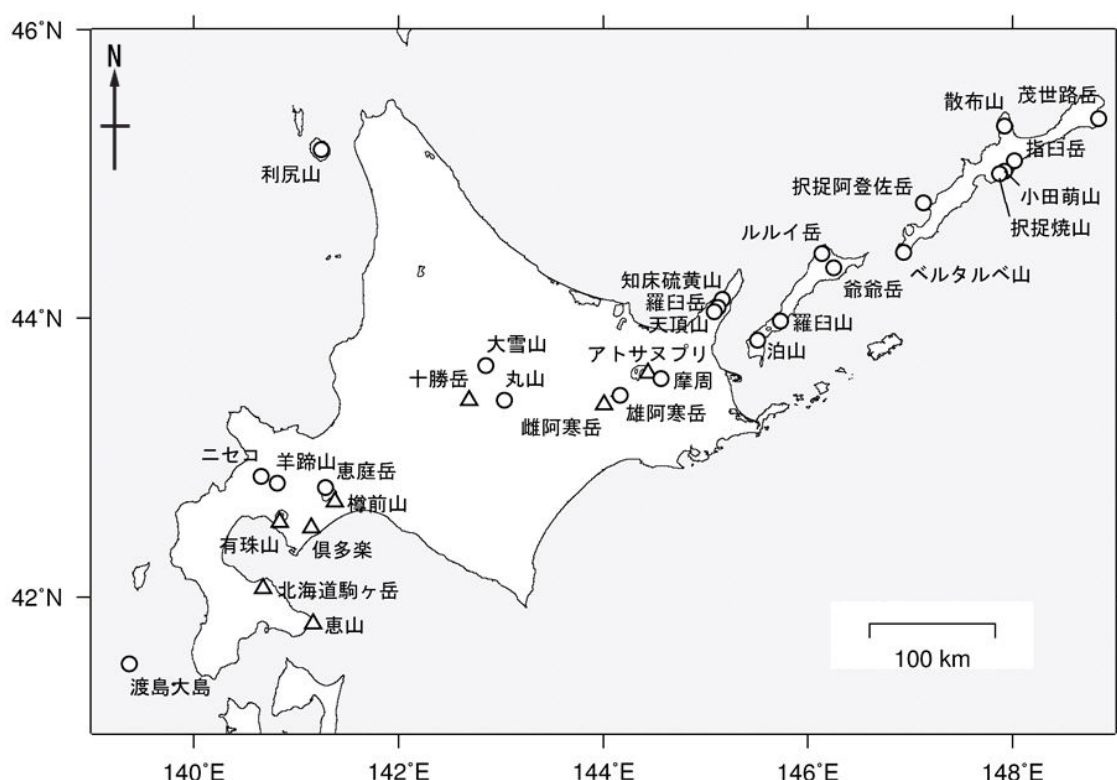
注) 2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

管内月間火山概況（平成30年4月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（4月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例	
噴火警戒レベル対象火山	▲：噴火警報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●：噴火警報発表中
	△：噴火予報発表中
	○：噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は札幌管区気象台のホームページ(<https://www.jma-net.go.jp/sapporo/>)や気象庁のホームページ(https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構地質研究所及び森町のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号 平29情使、第798号）。

各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

大雪山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

ここ数年、山体浅部の膨張、噴煙高の高い状態、地震増加、火山性微動の発生、発光現象、地熱域の拡大や温度上昇などを確認しており、十勝岳の火山活動は高まる傾向にありますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

一方、山頂溶岩ドーム周辺では、1999年以降、高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

管内月間火山概況（平成30年4月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（4月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、栗駒山、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報事項の状況は以下のとおりで、予報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

10日から12日にかけて大岳山頂の南4km付近を震源とする地震が一時的に増加しましたが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

3日02時13分頃に振幅の小さな火山性微動が発生しました。また、微動の直後及び24日に低周波地震¹⁾が発生しました。火山性微動と低周波地震の発生に伴う地殻変動は認められず、その後の地震活動に特段の変化はみられません。

10日及び17日に実施した上空からの観測では、女岳及びその周辺で噴気や地表面等の状況に特段の変化はなく、男女岳付近にも特段の異常は認められませんでした。

秋田駒ヶ岳では、火山性地震の増加が時々みられ、火山性微動と低周波地震が発生したことから、今後の火山活動の推移に注意してください。

なお、女岳周辺では噴気活動がみられますので注意してください。



鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はありませんでした。

蔵王山では、2013年以降、火山性地震や火山性微動が時々発生し、地殻変動に変化がみられるなど、火山活動の高まりがみられることがありますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

馬の背カルデラ内の丸山沢や振子沢では噴気や火山ガスの噴出等がみられます。異変を感じた際には速やかにカルデラから離れてください。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はありませんでした。

大穴火口付近での熱活動は継続していますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

入山する際には、火山ガスに注意してください。また、大穴火口付近で噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

5月8日から9日（期間外）にかけて火山性地震が増加し、8日の日回数は57回となりました。地震活動以外の火山活動に特段の変化は認められません。

山体北側火口や沼ノ平付近では、噴気や火山ガスの噴出等が見られます。ヘルメットの携行や立ち入り規制等地元自治体の示す指示に従ってください。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

- 1) 火山性地震のうち、P波、S波の相が不明瞭で、火口周辺の比較的浅い場所で発生する地震と考えられ、主に1～3Hzの低周波成分が卓越した地震です。火道内の火山ガスの移動やマグマの発泡など火山性流体の動きで発生すると考えられています。火山によっては、過去の事例から、火山活動が活発化すると多発する傾向がある事が知られています。

この管内月間火山概況は、仙台管区気象台のホームページ (<https://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、東北大学、弘前大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号 平29情使、第798号）。

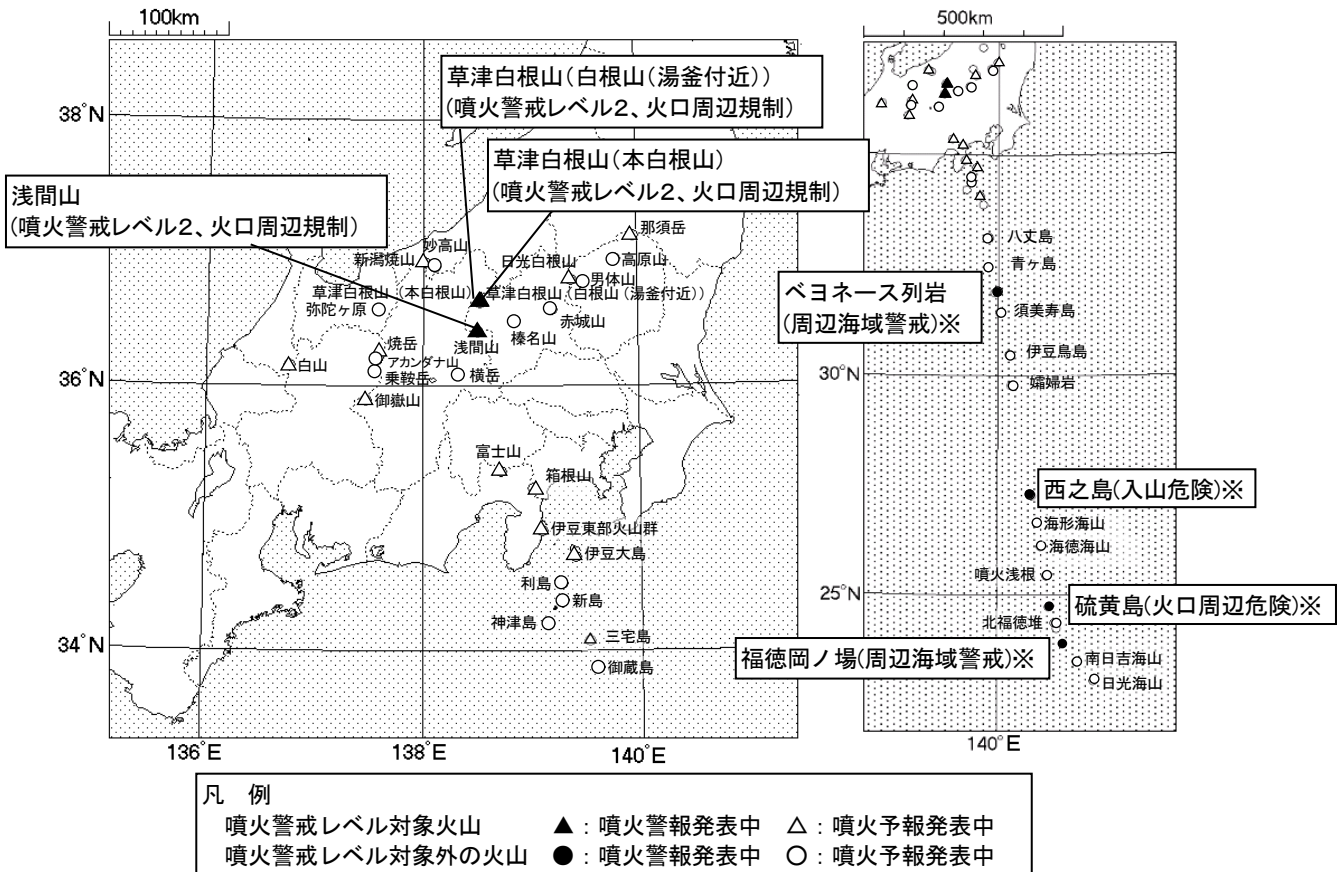
管内月間火山概況 (平成 30 年 4 月)

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況 (4月30日現在)

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2(火口周辺規制)	草津白根山(白根山(湯釜付近))、草津白根山(本白根山)、浅間山
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1(活火山であることに留意)	那須岳、日光白根山、新潟焼山、焼岳、御嶽山白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、八丈島、青ヶ島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



*噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000(行政界・海岸線)』を使用しています(承認番号：平29情使、第798号)。

各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

22日に草津白根山（白根山（湯釜付近））に火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）を発表しました。その他の火山では、予報警報事項（警戒が必要な事項）に変更はありません。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕 ←22日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げ

21日19時頃から湯釜付近を震源とする火山性地震が増加し、また、21日頃から湯釜火口付近の傾斜計¹⁾でわずかな変化が観測され始めました。白根山（湯釜付近）では、火山活動が高まっていると判断し、22日07時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げました。

22日以降、地震回数は減少したものの、地震活動は継続しています。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石²⁾に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るため注意してください。

草津白根山（本白根山）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

本白根山では、火口付近の地震活動が継続しています。

1月23日と同様な噴火が発生する可能性は否定できません。本白根山の火口から概ね1kmの範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体を感じない火山性地震の活動は、やや多い状態が続いているものの、2018年3月頃から徐々に減少傾向がみられています。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性がありますので、山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。登山者等は地元自治体等の指示に従って、危険な地域には立ち入らないでください。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴煙活動及び地震活動は低下した状態が続いています。

しかしながら、新潟焼山はこれまでも噴気活動の活発化を繰り返しているため、今後の活動の推移には注意してください。山頂から半径1km以内（想定火口内）では、地元自治体等により立入規制が実施されています。登山者等は地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

弥陀ヶ原〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

立山地獄谷では熱活動が活発な状態が続いています。2012年6月以降の観測で噴気の拡大・活発化や温度の上昇傾向が確認されていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、この付近では火山ガスに注意してください。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2017年8月上旬に、規模は小さいながらも低周波地震とともに噴気が観測されました。その後、低周波地震は観測されていませんが、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

乗鞍岳〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴煙活動や山頂直下付近の地震活動は緩やかな低下が続いており、火山活動の静穏化の傾向が続いて

います。

一方、2014年に噴火が発生した火口列の一部の噴気孔では、引き続き噴気が勢いよく噴出しています。状況によっては、火山灰等のごく小規模な噴出が突発的に発生する可能性があります。

噴気活動の活発な噴気孔から概ね500mの範囲では、突発的な火山灰等のごく小規模な噴出に注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に留意し、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、顕著な地殻変動は観測されていませんが、大涌谷周辺の想定火口域では、噴気活動が活発なところがあります。大涌谷周辺の想定火口域では、噴気や火山ガスに引き続き注意してください。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地殻変動観測によると、短期的な膨張と収縮を繰り返しながら、長期的には地下深部へのマグマ供給によると考えられる島全体の膨張傾向が続いています。

新島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山ガス放出量³⁾は、2016年6月以降は1日あたり数十トン以下に減少しており、少ない状態で経過しています。

主火孔における噴煙活動が継続していることから、火口内では火山灰等が突発的に噴出する可能性がありますので、山頂火口内及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

また、火山ガスの放出がわずかながら継続していることから、風下にあたる地域では火山ガスに注意してください。

八丈島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ベヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

第三管区海上保安本部が10日及び19日に実施した上空からの観測では、明神礁付近の海水面に、変色水、気泡、浮遊物、低温部は確認されませんでした。

海上保安庁、第三管区海上保安本部によるこれまでの観測で、明神礁付近では火山活動によるとみられる変色水や気泡が時々観測されています。今後、小規模な海底噴火が発生する可能性がありますので、明神礁付近及び周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

西之島では、2017年8月11日以降山頂火口からの噴火は確認されていません。しかし、噴火活動が2013年から2015年まで継続した後、休止期間を挟んで2017年4月に再開した経緯を踏まえると、今後も噴火が再開する可能性が考えられます。火口から概ね1.5kmの範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

火山性地震はやや少ない状態で経過しています。GNSS⁴⁾連続観測によると、地殻変動は隆起及び停滞を繰り返しています。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点（ミリオンダラーホール（旧噴火口）等）及びその周辺では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されるなど、活動はやや活発な状態で経過しています。今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 傾斜計とは、火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器です。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがあります。1 μ rad（マイクロラジアン）は1 km先が1 mm上下するような変化量です。
- 2) 噴石について、その大きさによる風の影響の程度の違いによって到達範囲が大きく異なります。本文中「大きな噴石」とは「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とはそれより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことです。
- 3) 火口から放出される火山ガスには、マグマに溶けていた水蒸気や二酸化硫黄、硫化水素など様々な成分が含まれており、これらのうち、二酸化硫黄はマグマが浅部へ上昇するとその放出量が増加します。気象庁では、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用しています。
- 4) GNSS（Global Navigation Satellite Systems）とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

管内月間火山概況（平成30年4月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

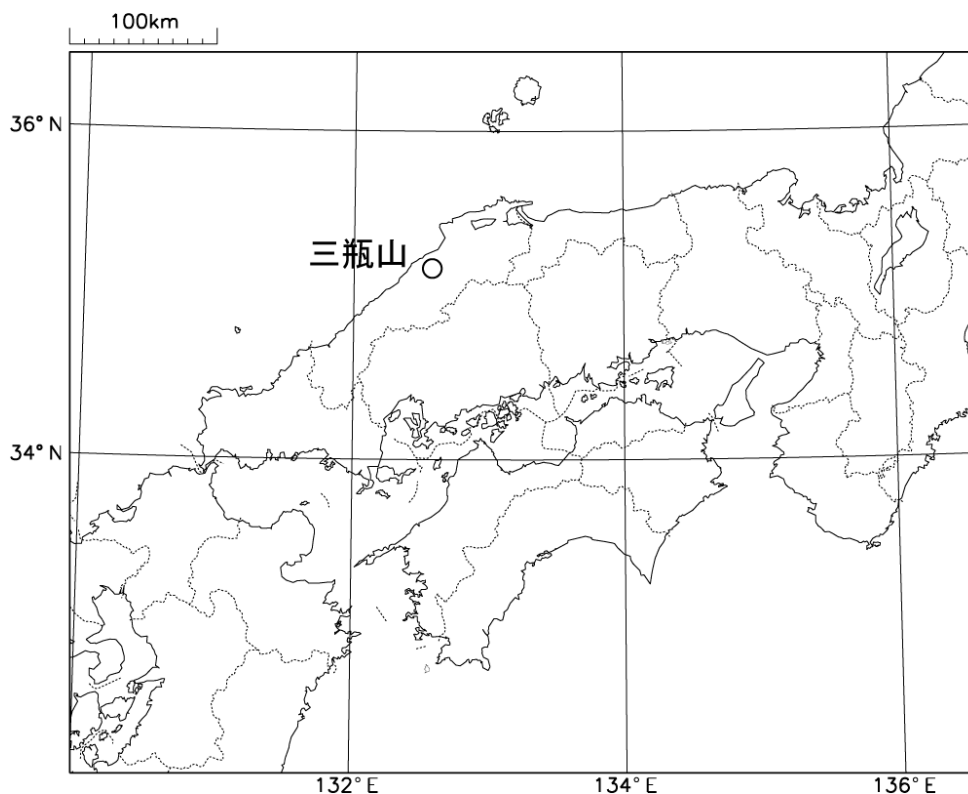
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

9日01時32分に三瓶山の北西約5kmの島根県西部でマグニチュード¹⁾6.1の地震が発生しましたが、三瓶山直下の地震活動は静穏で、表面現象の異常の報告もなく、火山活動に変化はありません。

1) マグニチュード（M）は地震の規模を表します。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

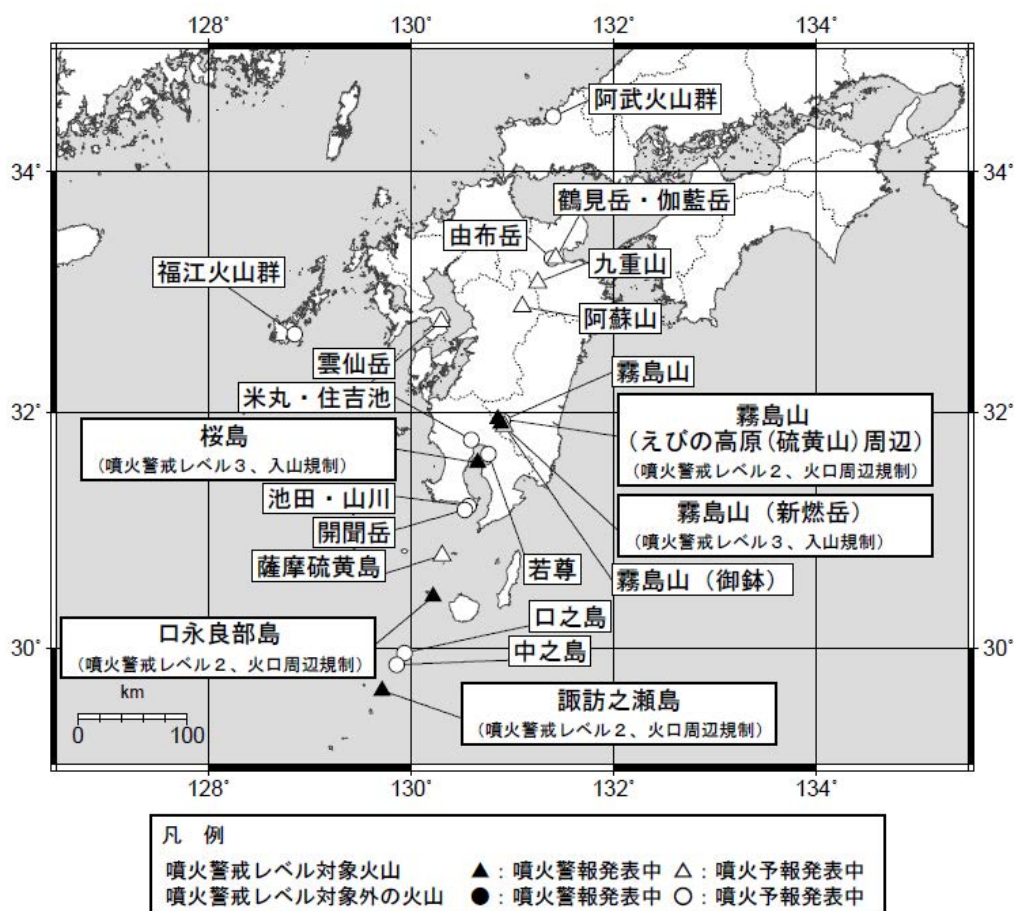
資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

管内月間火山概況（平成30年4月）

福岡管区气象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（5月10日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	霧島山（新燃岳）、桜島
	レベル2（火口周辺規制）	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、 口永良部島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、 霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、 霧島山、米丸・住吉池、 若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は福岡管区气象台ホームページ (<https://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>) や気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

口永良部島では、18日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）では、19日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。また、5月1日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

薩摩硫黄島では、27日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

その他の火山では、予報警報事項に変更はありません。

鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、2017年6月頃からB型地震¹⁾が時折発生しており、わずかに火山活動が高まっている可能性があります。今後の火山活動の推移に留意が必要です。

阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

孤立型微動²⁾は引き続き多い状態で経過しましたが、28日以降は減少しました。

火山性地震は概ね少ない状態、火山性微動の振幅は小さい状態で経過しました。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量³⁾は、1日あたり600～1,300トンと概ねやや少ない状態で経過しました。

引き続き中岳第一火口内に緑色の湯だまり⁴⁾を確認し、湯だまり量は前月同様、中岳第一火口底の10割でした。

傾斜計⁵⁾及びGNSS⁶⁾連続観測では、火山活動に伴う特段の変化は認められません。

火口内では土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2kmを震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動の推移に留意してください。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

←19日に噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）へ引上げ、5月1日（期間外）に噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）へ引下げ
えびの高原の硫黄山では、19日15時39分頃に硫黄山の南側で噴火が発生し、火孔から200～300m程度まで大きな噴石⁷⁾が飛散しました。このことにより、19日15時55分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。その後、20日には硫黄山の西側500m付近で新たに噴気が上がり、26日18時15分頃には一時的に火山灰が含まれる噴煙が上がる程度の噴火が発生しました。以降、噴火は発生していませんが、活発な噴気活動が続いています。

地殻変動観測では、19日に噴火が発生した硫黄山の南側及び西側においてみられていた隆起は、ほぼ収まっています。

ごく微小な地震を含む火山性地震は概ね多い状態でしたが、20日以降概ね少ない状態で経過しています。浅い所を震源とする低周波地震⁸⁾が時々発生しました。火山性微動は25日以降観測されていません。

硫黄山火口では、19日の噴火と同程度あるいはやや大きな噴火が発生して、大きな噴石を飛散させるおそれがあります。また、硫黄山の西側500m付近では、26日と同様な噴火により火山灰を噴出する可能性があります。

今後想定される噴火の規模から、警戒の必要な範囲は硫黄山から概ね1kmの範囲と判断し、5月1日14時00分（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火

口周辺規制)に引き下げました。

えびの高原の硫黄山から概ね1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石⁷⁾(火山れき⁹⁾)が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

霧島山きりしまやま (新燃岳しんもえだけ) [火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)]

新燃岳では、5日03時31分に爆発的噴火¹⁰⁾が発生し、多量の噴煙が火口縁上5,000mまで上がり、ごく小規模な火砕流¹¹⁾が、火口縁から南東側へ約400m(新燃岳火口の中心から約800m)流下しました。また、弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口の中心から1,100mまで達しました。その後も噴火は継続し、03時45分からの数分間は噴煙量が増加しました。この噴煙は気象衛星データの解析により、火口縁上約8,000mまで上がったと推定されます。

6日10時38分に噴火が発生しましたが、天候不良のため噴煙などの状況は不明でした。7日以降、噴火は観測されていません。

5日及び11日に実施した現地調査では、火山ガス(二酸化硫黄)の放出量は、それぞれ1日あたり1,400トン、600トンでした。3月中旬以降引き続き数百~1,000トン程度で経過しており、噴火前の2月以前より多い状態が続いています。

火山性地震は、噴火前の3日から5日の噴火後にかけて1日あたりの地震回数が200回以上と多い状態が続きました。その後も一時的に100回程度に増加するなど、概ね多い状態で経過しました。また、浅い所を震源とする低周波地震や火山性微動が時々発生しました。

5月2日(期間外)から3日にかけて、新燃岳火口の北側2km付近を震源とする火山性地震が増加し、2日は777回、3日は283回(このうち、新燃岳火口直下を震源とする地震は2日21回、3日18回)発生しました(地震回数は速報値)。これらの地震に伴い傾斜変動が観測されました。

GNSS連続観測では、2017年7月頃から霧島山を挟む基線での伸びが継続していましたが、3月6日から7日にかけて霧島山を挟む基線で急激な収縮が観測されました。その後、再び伸びに転じています。このことから、霧島山の深い場所で再びマグマが蓄積している可能性があります。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口から概ね3kmまで、火砕流が概ね2kmまで達する可能性があります。そのため、火口から概ね3kmの範囲では警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石(火山れき)が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。2011年と同様に爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。また、地元自治体等が発表する火山ガスの情報にも留意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

霧島山きりしまやま (御鉢おはち) [噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)]

火山活動に特段の変化はなく噴火の兆候は認められません。

噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)の予報事項に変更はありません。活火山であることから、火口内で噴気や火山灰、火山ガス等の規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

桜島さくらじま [火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)]

桜島では、活発な噴火活動が継続しています。

南岳山頂火口では、噴火¹²⁾が66回発生し、このうち爆発的噴火は50回でした。3日16時38分の爆発的噴火では、噴煙は火口縁上3,400mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で5合目(南岳山頂火口より1,000mから1,300m)まで達しました。南岳山頂火口で爆発的噴火の月回数が50回に達したのは、2000年1月以来です。

また、同火口では夜間に高感度の監視カメラで火映¹³⁾を時々観測しました。

昭和火口では、噴火が3回発生しました。1日16時11分の噴火では、ごく小規模な火砕流が北東側へ800m流下しました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、最大で6合目(昭和火口より300mから500m)まで達しました。噴煙は最高で火口縁上1,700mまで上がり、雲に入りました。昭和火口で噴火が発生したのは2018年1月8日以来、火砕流が発生したのは2016年6月3日以来です。

始良カルデラ(鹿児島湾奥部)の地下深部へのマグマ供給が継続しており、今後も南岳山頂火口を中心に噴火活動が継続すると考えられます。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつまいおうじま

薩摩 硫黄島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）] ←27日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ

火山性地震は少ない状態でした。火山性微動は観測されていません。

4月25日及び26日に実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり300トンでやや少ない状態でした。

GNSS連続観測などその他の観測データでは、火山活動に伴う特段の変化は認められません。

薩摩硫黄島の火山活動は低下しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったことから、27日14時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

活火山であることから、火口内では火山灰等が噴出する可能性があります。

また、火口付近では火山ガスに注意してください。なお、地元自治体を実施している立入規制等に留意してください。

くちのえらぶじま

口永良部島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）] ←18日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ

口永良部島では、2015年6月19日のごく小規模な噴火以降、噴火は発生していません。新岳火口の西側割れ目付近には依然として熱異常域が存在するものの、温度は低い状態が続いています。

また、新岳火口を挟むGNSSの基線では、2016年1月頃から緩やかな縮み傾向がみられています。

火山性地震は概ね多い状態で経過しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も2014年8月の噴火前の水準には低下しておらず、火山活動はやや高まった状態となっています。引き続き小規模な噴火の可能性があります。

18日11時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

新岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、新岳火口から西側の概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

御岳^{おたけ}火口では、噴火が時々発生しました。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 火山性地震のうち、P波、S波の相が不明瞭で、比較的周期が長く、火口周辺の比較的浅い場所で発生する地震と考えられています。火道内の火山ガスの移動やマグマの発泡など火山性流体の動きで発生すると考えられています。B型地震の増加は、山体浅部の火山活動の活発化を意味していることから発生状況には注意が必要です。
- 2) 阿蘇山特有の微動で、火口直下のごく浅い場所で発生しており、周期0.5~1.0秒、継続時間10秒程度で、中岳西山腹観測点の南北動の振幅が5 $\mu\text{m/s}$ 以上のものを孤立型微動としています。通常、一日あたり50~100回発生しています。
- 3) 火口から放出される火山ガスには、マグマに溶けていた二酸化硫黄、硫化水素や水蒸気など様々な成分が含まれており、これらのうち、二酸化硫黄はマグマの蓄積の増加や浅部への上昇等でその放出量が増加します。気象庁では、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用しています。
- 4) 活動静穏期の中岳第一火口には、地下水などを起源とする約40~60°Cの緑色の湯がたまっており、これを湯だまりと呼んでいます。火山活動が活発化するにつれ、湯だまり温度が上昇・噴湯して湯量の減少や濁りがみられ、その過程で土砂を噴き上げる土砂噴出現象等が起こり始めることが知られています。
- 5) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがあります。1 μradian (マイクロラジアン) は1km先が1mm上下するような変化です。
- 6) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。
- 7) 噴石については、その大きさによる風の影響の程度の違いによって到達範囲が大きく異なります。本文中「大きな噴石」とは「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とはそれより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことです。
- 8) 浅い場所を震源とする主に1~3Hzの低周波成分が卓越した火山性地震(B型地震)です。火山によっては、過去の事例から、火山活動が活発化すると多発する傾向がある事が知られています。
- 9) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現しています。
- 10) 新燃岳・諏訪之瀬島では、火道内の爆発による地震を伴い、火口周辺の観測点で一定基準以上の空気の振動を観測した噴火を爆発的噴火としています。桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、气象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した噴火を爆発的噴火としています。
- 11) 火砕流とは、火山灰や岩塊、空気や水蒸気が一体となって急速に山体を流下する現象です。火砕流の速度は時速数十kmから時速百km以上、温度は数百°Cにも達することがあります。
- 12) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的な噴火もしくは噴煙量が中量以上(概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上)の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 13) 赤熱した溶岩や高温の火山ガス等が、噴煙や雲に映って明るく見える現象です。

管内月間火山概況（平成30年4月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

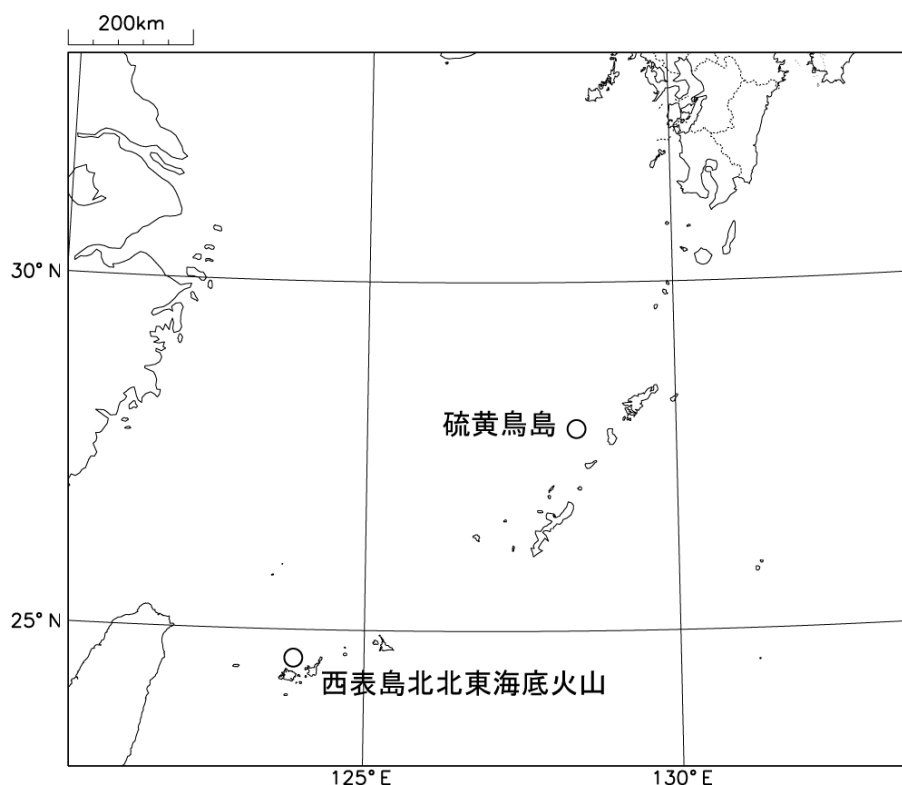
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

硫黄島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

23日に第十一管区海上保安本部が実施した上空から観測では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

この資料は、第十一管区海上保安本部のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

表 平成30年4月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要	
		種類、号数等	発表日時		
霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)	火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報第21号~27号	2日 16時15分	噴気、火山性地震等火山活動の状況。現地調査による熱異常域等の状況。7日より増大した震動振幅の状況。	
			6日 16時10分		
	7日 06時45分				
	7日 16時20分				
	9日 17時40分				
	13日 16時00分				
	火山活動解説資料	7日 19時20分			
		10日 13時00分			
	火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)	火口周辺警報	19日 15時55分		19日に噴火が発生し、今後さらに火山活動が活発になる可能性があると判断し、19日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3(入山規制)に引上げ。噴火の状況。噴煙、火山性地震等火山活動の状況。現地調査及び上空からの観測による噴煙等の状況。
			解説情報第28号~38号		
20日 08時25分					
20日 15時00分					
20日 16時45分					
21日 14時05分					
23日 16時00分					
火山活動解説資料	25日 16時15分				
	26日 18時45分				
	26日 19時30分				
火山活動解説資料	19日 21時30分				
	19日 22時45分				
	20日 21時30分				
	21日 19時00分				
	26日 20時50分				
霧島山(新燃岳)	火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報第52号~68号	2日 16時00分	噴火の状況。噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。現地調査による火山ガス等の状況。	
			3日 14時30分		
			4日 16時00分		
			5日 05時15分		
	5日 11時20分				
	5日 20時05分				
	5日 20時30分				
	6日 16時10分				
	9日、11日、13日 16時00分				
	16日 16時10分				
18日、20日、23日、27日、30日 16時00分					
火山活動解説資料	5日 21時30分				
	降灰予報(速報)	5日 03時42分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。		
5日 03時51分					
降灰予報(詳細)	5日 04時06分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。			
	5日 04時30分				
	5日 08時01分				
桜島	火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報第26号~33号	2日 16時00分	噴火の状況。噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。現地調査による火山ガス等の状況。	
			6日 16時05分		
			9日 16時00分		
			13日 16時00分		
			16日 16時10分		
			20日、23日、27日 16時00分		

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	降灰予報 (速報)	1日 07時47分 2日 13時47分 3日 00時14分 3日 16時51分 3日 22時37分 10日 02時43分 16日 13時34分 19日 05時54分 22日 00時43分 22日 00時53分 23日 05時58分 26日 11時26分 26日 23時34分 28日 07時20分 29日 21時26分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報 (詳細)	1日 08時08分 2日 13時58分 3日 00時27分 3日 17時05分 3日 17時35分 3日 18時50分 3日 22時50分 10日 03時08分 16日 13時56分 19日 07時14分 22日 01時08分 23日 06時19分 26日 11時42分 26日 23時50分 28日 07時30分 29日 21時42分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第17号～25号	2日 16時00分 5日 16時00分 9日 16時20分 12日 16時00分 16日 16時15分 19日 16時00分 23日 16時00分 26日 16時10分 30日 16時00分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
草津白根山 (白根山(湯釜付近))	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	火口周辺警報	22日 07時00分	今後、湯釜火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があると判断し、22日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)に引上げ。噴気、火山性地震等火山活動の状況。
		解説情報 第66号～73号	22日 12時00分 22日 17時30分 23日、24日、25日、 26日、27日、30日 16時00分	
		火山活動解説資料	22日 08時10分 22日 18時45分 26日 20時00分	
草津白根山 (本白根山)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第60号～73号	2日、6日、9日、 13日、16日、20日 16時00分 22日 12時00分 22日 17時30分 23日、24日、25日、 26日、27日、30日 16時00分	噴気、火山性地震等火山活動の状況。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第27号～35号	2日、6日、9日、 13日、16日、20日、 23日、27日、30日 16時00分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第26号～30号	2日、6日、9日、 13日、16日 16時00分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	火口周辺警報	18日 11時00分	18日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)に引下げ。
		火山活動解説資料	18日 11時00分	
		解説情報 第31号～33号	20日、23日、27日 16時00分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	降灰予報(速報)	29日 00時24分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報(詳細)	4日 22時33分 5日 00時22分 29日 00時36分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
八甲田山	噴火予報(活火山であることに留意)	解説情報 第1号	11日 12時30分	10日から11日にかけて増加した火山性地震の状況。
		火山活動解説資料	11日 12時30分	
秋田駒ヶ岳	噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)	解説情報(臨時) 第10号～20号	3日 14時00分 4日、5日、6日、 7日、8日、9日 16時00分 11日 11時00分 13日 16時00分 16日 16時00分 18日 11時10分	噴気、火山性地震・微動等火山活動の状況。 上空からの観測による地熱域等の状況。
		火山活動解説資料	3日 16時00分 11日 12時00分 18日 11時50分	
阿蘇山	噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)	解説情報(臨時) 第31号～53号	1日～17日 16時00分 18日 16時20分 19日 16時40分 20日、21日、22日 16時00分 23日 16時30分	孤立型微動、火山性地震、噴煙等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第12号～18号	2日、6日、9日、 13日、16日、20日、 23日 16時00分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。
	噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)	噴火予報	27日 14時00分	噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)から1(活火山であることに留意)に引下げ。
	火山活動解説資料	27日 14時00分		

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。草津白根山、霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)、霧島山(新燃岳)、桜島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。薩摩硫黄島においては27日11時まで、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。

●世界の主な地震

平成30年(2018年)4月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。



図1 平成30年(2018年)4月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 平成30年(2018年)4月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ(km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	02日14時57分	S24° 53.8'	W176° 36.3'	84			6.1	フィジー諸島南方沖			
2	02日22時40分	S20° 39.5'	W063° 0.3'	559			6.8	ボリビア南部			
3	07日14時48分	S05° 50.5'	E142° 31.7'	18			6.3	パプアニューギニア、ニューギニア			
4	09日01時32分	N35° 11.1'	E132° 35.2'	12		6.1	(5.7)	島根県西部	重傷2人、軽傷7人他		
5	10日19時19分	S30° 59.2'	W071° 33.4'	76			6.2	チリ中部沿岸付近			
6	20日06時09分	S42° 46.8'	E042° 11.3'	10			6.0	プリンス・エドワード諸島付近			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの”Earthquake Archive Search & URL Builder”(http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/)による(2018年5月2日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報(NWPTA)(地震・火山月報(防災編)2005年5月号参照)を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。

● 世界の主な火山活動

平成30年(2018年)4月に噴火が報告された主な火山(日本を除く)*は以下のとおり。

今期間、顕著な噴火の報告はなかった。

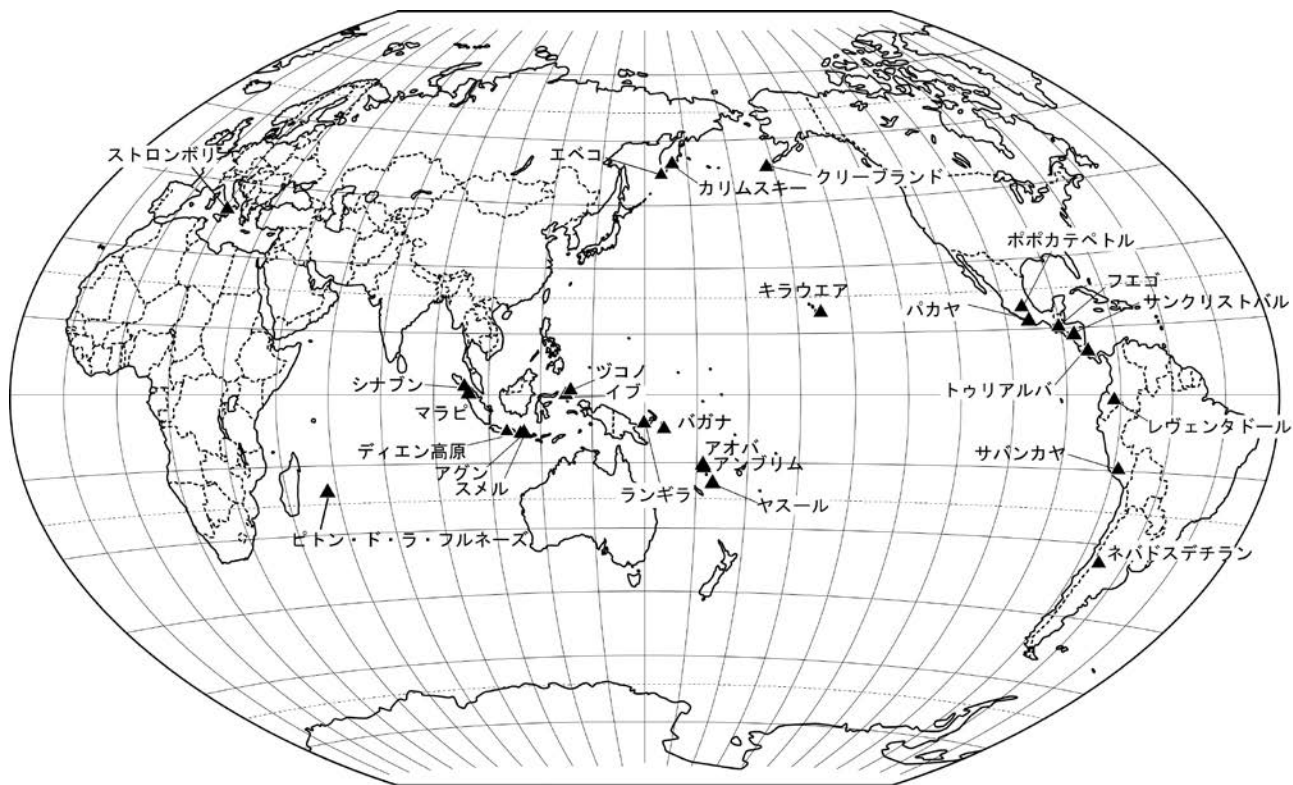


図 平成30年(2018年)4月に噴火した主な火山(日本を除く)*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report”(http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm)による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁:「火山観測指針(参考編)」による。

●付録1. 震度1以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報(カタログ編) [気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度(平成25年12月地震・火山月報(防災編)の付録2参照)を記す。なお、*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「D」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 12 06	福島県沖 福島県 1 白河市新白河* =1.1 玉川村小高* =0.8 福島広野町下北迫大谷地原* =0.5 檜葉町北田* =0.5	37° 03.8' N	141° 12.2' E	57km	M: 3.8
2	1 13 22	五島列島近海 長崎県 1 平戸市志々伎町* =0.7	33° 08.0' N	129° 31.9' E	10km	M: 2.4
3	1 23 57	茨城県北部 茨城県 2 日立市助川小学校* =1.5 1 常陸太田市大中町* =1.3 日立市役所* =0.6	36° 48.2' N	140° 33.0' E	8km	M: 3.3
4	2 12 42	五島列島近海 長崎県 1 平戸市志々伎町* =0.6	33° 08.0' N	129° 32.0' E	10km	M: 2.3
5	2 15 35	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校* =0.7	36° 33.6' N	140° 58.6' E	24km	M: 3.2
6	2 21 12	和歌山県北部 和歌山県 1 紀の川市貴志川町神戸* =0.6 紀美野町下佐々* =0.6	34° 10.0' N	135° 22.2' E	5km	M: 2.4
7	2 22 23	浦河沖 北海道 1 浦河町潮見* =1.1 浦河町築地* =1.1 新ひだか町三石旭町* =1.0 浦河町野深* =1.0 新ひだか町静内山手町* =0.9 浦幌町桜町* =0.9 えりも町目黒* =0.7 えりも町えりも岬* =0.6 新ひだか町静内御幸町* =0.6 様似町栄町* =0.5	42° 01.6' N	142° 35.9' E	63km	M: 3.8
8	3 04 10	種子島南東沖 鹿児島県 1 中種子町野間* =1.1 錦江町田代支所* =0.6 南種子町西之* =0.5	29° 55.9' N	131° 23.4' E	30km	M: 4.7
9	3 05 43	父島近海 東京都 1 小笠原村母島* =0.9	26° 26.9' N	141° 50.3' E	79km	M: 4.0
10	3 08 26	長野県南部 山梨県 長野県 1 山梨北杜市長坂町* =0.7 1 伊那市高遠町荊口* =1.3	35° 54.9' N	138° 10.4' E	13km	M: 2.8
11	3 09 10	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校* =1.3 高萩市安良川* =1.3 水戸市内原町* =1.0 水戸市金町* =0.9 東海村東海* =0.9 茨城町小堤* =0.8 高萩市本町* =0.8 城里町小勝* =0.8 ひたちなか市南神敷台* =0.7 日立市役所* =0.6 常陸大宮市山方* =0.6 笠間市石井* =0.6 土浦市常名* =0.6 水戸市千波町* =0.5 ひたちなか市東石川* =0.5 常陸大宮市北町* =0.5	36° 24.2' N	141° 01.9' E	46km	M: 3.7
12	3 21 06	茨城県北部 茨城県 2 笠間市石井* =1.8 水戸市千波町* =1.7 日立市助川小学校* =1.6 水戸市内原町* =1.6 1 笠間市笠間* =1.4 水戸市金町* =1.3 笠間市中央* =1.2 城里町小勝* =1.2 東海村東海* =1.1 常陸大宮市北町* =1.0 日立市役所* =1.0 笠間市下郷* =0.9 ひたちなか市南神敷台* =0.9 石岡市柿岡* =0.9 鉾田市汲上* =0.9 ひたちなか市東石川* =0.8 小美玉市小川* =0.8 土浦市常名* =0.8 石岡市八郷* =0.8 大子町池田* =0.8 筑西市門井* =0.7 常陸大宮市山方* =0.7 小美玉市堅倉* =0.6 桜川市羽田* =0.6 常陸大宮市野口* =0.6 石岡市若宮* =0.6 土浦市藤沢* =0.5 かすみがうら市大和田* =0.5 常陸太田市町屋町* =0.5 小美玉市上玉里* =0.5 城里町石塚* =0.5 福島県 1 浅川町浅川* =0.9 田村市都路町* =0.8 小野町中通* =0.8 田村市船引町* =0.7 矢祭町戸塚* =0.7 棚倉町棚倉中居野* =0.6 栃木県 1 那須烏山市中央* =0.7	36° 45.0' N	140° 42.5' E	95km	M: 3.8
13	3 22 14	新潟県中越地方 新潟県 2 魚沼市今泉* =1.8 1 小千谷市城内* =1.3 長岡市山古志竹沢* =1.1 小千谷市旭町* =1.0 長岡市東川口* =0.6 魚沼市堀之内* =0.6	37° 19.0' N	138° 54.3' E	9km	M: 2.9
14	3 23 06	鳥取県中部 鳥取県 1 北栄町土下* =0.9 倉吉市葵町* =0.8	35° 25.4' N	133° 49.4' E	9km	M: 2.4

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
15	4 13 27	三重県南東沖 和歌山県 1 田辺市本宮町本宮*0.7	33° 45.2' N	136° 37.3' E	40km	M: 3.8
16	4 16 37	福島県沖 福島県 2 いわき市三和町=2.0 双葉町両竹*1.9 田村市大越町*1.8 田村市都路町*1.7 川内村上川内早渡*1.6 浪江町幾世橋=1.6 葛尾村落合落合*1.6 飯館村伊丹沢*1.6 いわき市平四ツ波*1.5 白河市新白河*1.5 1 玉川村小高*1.4 南相馬市原町区高見町*1.4 檜葉町北田*1.3 川内村下川内=1.3 川内村上川内小山平*1.3 南相馬市原町区三島町=1.3 南相馬市小高区*1.3 相馬市中村*1.2 富岡町本岡*1.2 田村市船引町=1.2 田村市滝根町*1.2 新地町谷地小屋*1.2 福島伊達市霊山町*1.2 福島伊達市月館町*1.2 南相馬市鹿島区西町*1.2 本宮市本宮*1.2 田村市常葉町*1.1 泉崎村泉崎*1.1 小野町小野新町*1.1 川俣町五百田*1.1 福島伊達市梁川町*1.0 福島広野町下北迫大谷地原*1.0 石川町長久保*1.0 小野町中通*0.9 南相馬市鹿島区栴樞=0.9 国見町藤田*0.9 古殿町松川新桑原*0.9 大熊町野上*0.9 天栄村下松本*0.8 棚倉町棚倉中居野=0.8 福島市桜木町*0.8 須賀川市岩瀬支所*0.8 二本松市油井*0.8 福島市飯野町*0.7 福島市五老内町*0.7 郡山市湖南町*0.7 本宮市白岩*0.7 鏡石町不時沼*0.7 白河市郭内=0.6 二本松市金色*0.6 矢祭町戸塚*0.6 二本松市針道*0.6 浅川町浅川*0.6 桑折町東大隅*0.6 大玉村南小屋=0.6 大玉村玉井*0.6 須賀川市八幡山*0.5 いわき市錦町*0.5 郡山市朝日=0.5 福島市松木町=0.5 福島広野町下北迫苗代替*0.5 宮城県 1 岩沼市桜*1.4 石巻市桃生町*1.4 宮城川崎町前川*1.3 女川町女川浜*1.3 亶理町下小路*1.3 山元町浅生原*1.3 角田市角田*1.2 利府町利府*1.1 名取市増田*0.9 丸森町鳥屋*0.9 松島町高城=0.8 宮城美里町木間塚*0.8 石巻市北上町*0.8 仙台空港=0.8 東松島市矢本*0.8 登米市中田町=0.7 大崎市田尻*0.7 登米市迫町*0.7 東松島市小野*0.7 大河原町新南*0.7 石巻市大街道南*0.7 白石市亶理町*0.6 蔵王町円田*0.6 大崎市古川三日町=0.6 村田町村田*0.6 柴田町船岡=0.6 仙台宮城野区五輪=0.5 茨城県 1 大子町池田*1.1 笠間市石井*0.9 日立市助川小学校*0.7 常陸大宮市山方*0.7 城里町小勝*0.7 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.8 那須烏山市中央=0.7	37° 18.4' N	141° 44.0' E	44km	M: 4.5
17	5 07 51	神奈川県東部 東京都 神奈川県 1 東京千代田区大手町=0.5 1 横浜青葉区榎が丘*0.8	35° 33.0' N	139° 40.3' E	82km	M: 3.1
18	5 15 55	天草灘 鹿児島県 1 薩摩川内市東郷町*1.3 薩摩川内市中郷=1.2 薩摩川内市入来町*1.0 阿久根市鶴見町*1.0 薩摩川内市神田町*0.8 鹿児島出水市野田町*0.7 阿久根市赤瀬川=0.6 枕崎市高見町=0.5 さつま町宮之城保健センタ*0.5	31° 57.3' N	130° 07.4' E	11km	M: 3.1
19	5 18 48	宮城県沖 宮城県 福島県 1 石巻市桃生町*0.7 東松島市小野*0.5 1 相馬市中村*0.9	38° 00.4' N	141° 27.9' E	61km	M: 3.6
20	6 03 16	秋田県内陸北部 秋田県 1 北秋田市阿仁水無*0.8 北秋田市米内沢*0.6 北秋田市新田目*0.6	40° 02.6' N	140° 32.8' E	8km	M: 2.9
21	6 05 08	岩手県沖 岩手県 1 釜石市只越町=0.6	39° 38.7' N	142° 06.3' E	48km	M: 3.3
22 (注)	6 11 28 6 11 28	長野県南部 長野県南部 長野県 1 木曾町新開*1.2 木曾町三岳*1.1	35° 51.2' N 35° 51.2' N	137° 35.7' E 137° 35.5' E	8km 8km	M: 2.1 M: 2.1
23	7 05 14	茨城県北部 茨城県 2 城里町小勝*1.5 1 常陸大宮市上小瀬*1.4 ひたちなか市東石川*1.3 水戸市金町=1.3 笠間市石井*1.2 笠間市下郷*1.1 東海村東海*1.0 日立市助川小学校*0.9 水戸市千波町*0.9 常陸大宮市北町*0.9 水戸市内原町*0.9 常陸大宮市山方*0.8 石岡市柿岡=0.8 石岡市若宮*0.8 城里町石塚*0.7 土浦市常名=0.7 ひたちなか市南神敷台*0.7 常陸大宮市野口*0.7 かすみがうら市上土田*0.7 桜川市岩瀬*0.7 桜川市羽田*0.7 笠間市笠間*0.6 筑西市門井*0.6 日立市役所*0.5 常陸太田市金井町*0.5 かすみがうら市大和田*0.5 福島県 1 白河市新白河*0.6 栃木県 1 真岡市石島*0.6 茂木町茂木*0.5	36° 28.3' N	140° 31.7' E	58km	M: 3.5
24	7 10 34	静岡県西部 静岡県 1 袋井市新屋=0.6 静岡森町森*0.6 磐田市下野部*0.5	34° 55.8' N	138° 02.4' E	30km	M: 3.0
25	8 11 01	国後島付近 北海道 1 根室市牧の内*0.8 根室市落石東*0.6	43° 45.2' N	146° 31.3' E	76km	M: 4.1
26	8 22 20	茨城県沖 福島県 茨城県 1 田村市都路町*0.8 天栄村下松本*0.7 川内村下川内=0.6 大熊町野上*0.5 1 日立市助川小学校*1.3 日立市十王町友部*1.3 水戸市内原町*0.8 笠間市石井*0.8	36° 40.7' N	141° 13.9' E	50km	M: 3.9

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
27	8 23 18	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.6	32° 43.5' N	130° 40.3' E	14km	M: 2.4
28	9 01 32	島根県西部 島根県 5強 大田市大田町*=5.4 5弱 川本町川本*=4.9 島根美郷町君谷=4.7 島根美郷町粕淵*=4.7 大田市仁摩町仁万*=4.6 出雲市多伎町小田*=4.6 出雲市湖陵町二部*=4.6 雲南市大東町大東=4.6 雲南市三刀屋川三刀屋*=4.5 雲南市木次町里方*=4.5 4 大田市温泉津町小浜*=4.4 出雲市佐田町反辺*=4.3 出雲市塩冶有原町*=4.3 出雲市斐川町莊原*=4.2 雲南市掛合町掛合*=4.2 雲南市加茂町加茂中*=4.2 出雲市今市町=4.2 島根美郷町都賀本郷*=4.2 奥出雲町三成*=4.0 出雲市大社町杵築南*=4.0 松江市玉湯町湯町*=3.9 江津市桜江町川戸*=3.9 出雲市平田町*=3.9 邑南町瑞穂支所*=3.9 飯南町下赤名*=3.8 益田市常盤町*=3.8 浜田市三隅町三隅*=3.7 飯南町頓原*=3.7 松江市宍道町宍道*=3.7 浜田市殿町*=3.5 邑南町淀原*=3.5 松江市西津田=3.5 江津市江津町*=3.5 3 松江市学園南*=3.4 松江市東出雲町掛屋*=3.4 雲南市吉田町吉田*=3.4 益田市美都町都茂*=3.4 邑南町下口羽*=3.4 吉賀町六日市*=3.2 浜田市大辻町=3.2 松江市八雲町西岩坂*=3.2 邑南町矢上*=3.2 安来市伯太町東母里*=3.1 松江市鹿島町佐陀本郷*=3.1 安来市広瀬町広瀬祖父谷丁*=3.1 松江市西生馬町=3.0 奥出雲町横田*=2.8 浜田市旭町今市*=2.8 益田市水分町*=2.8 松江市島根町加賀*=2.8 松江市八束町波入*=2.8 津和野町日原*=2.7 隠岐の島町城北町*=2.7 益田市匹見町匹見*=2.6 隠岐の島町北方*=2.5 出雲市坂浦町=2.5 2 吉賀町柿木村柿木*=2.2 隠岐の島町山田=2.2 隠岐の島町布施*=2.2 浜田市野原町*=2.2 浜田市金城町下来原*=2.2 津和野町後田*=2.1 海士町海士*=2.1 隠岐の島町都万*=2.0 隠岐の島町西町=1.9 松江市美保関総合運動公園*=1.9 浜田市弥栄町長安本郷*=1.8 益田市匹見町石谷=1.7 西ノ島町浦郷小学校*=1.6 1 知夫村役場*=1.1 鳥取県 4 米子市東町*=4.0 境港市東本町=3.7 米子市博労町=3.6 鳥取日野町根雨*=3.5 境港市上道町*=3.5 3 米子市淀江町*=3.4 北栄町土下*=3.3 日吉津村日吉津*=3.2 日南町霞*=3.2 江府町江尾*=3.1 伯耆町吉長*=3.0 日南町生山*=3.0 鳥取市福部町細川*=3.0 北栄町由良宿*=3.0 鳥取南部町天萬*=3.0 湯梨浜町龍島*=2.9 鳥取南部町法勝寺*=2.9 湯梨浜町久留*=2.8 琴浦町徳万*=2.8 鳥取市鹿野町鹿野*=2.7 大山町御来屋*=2.7 大山町末長*=2.7 鳥取市青谷町青谷*=2.7 鳥取市吉方=2.7 鳥取市吉成*=2.6 伯耆町溝口*=2.6 鳥取市鹿野町鹿野小学校*=2.5 智頭町智頭=2.5 大山町赤坂*=2.5 2 鳥取市用瀬町用瀬*=2.4 鳥取市気高町浜村*=2.4 琴浦町赤碓中学校*=2.4 琴浦町赤碓*=2.4 八頭町郡家*=2.3 倉吉市葵町*=2.3 倉吉市関金町大鳥居*=2.1 鳥取市河原町渡一木*=2.1 八頭町船岡*=1.9 鳥取市国府町宮下*=1.9 岩美町浦富=1.8 八頭町北山*=1.8 湯梨浜町泊*=1.6 鳥取市佐治町加瀬木*=1.6 三朝町大瀬*=1.5 岡山県 1 鳥取若桜町若桜*=1.1 倉吉市岩倉長峯=1.0 4 倉敷市児島小川町*=3.5 3 倉敷市水島北幸町*=3.4 矢掛町矢掛*=3.4 倉敷市船穂町*=3.3 真庭市蒜山下和*=3.3 倉敷市玉島阿賀崎*=3.3 真庭市下方*=3.2 高梁市備中町*=3.1 里庄町里見*=3.1 真庭市禾津*=3.1 瀬戸内市長船町*=3.1 笠岡市笠岡*=3.0 総社市地頭片山*=3.0 総社市清音軽部*=3.0 真庭市蒜山上福田*=2.9 真庭市落合垂水*=2.9 倉敷市真備町*=2.9 浅口市金光町*=2.9 岡山北区御津金川*=2.9 早島町前潟*=2.9 浅口市天草公園=2.8 玉野市宇野*=2.8 岡山南区片岡*=2.8 真庭市蒜山下福田*=2.8 倉敷市沖*=2.8 倉敷市新田=2.7 和気町尺所*=2.7 和気町矢田*=2.7 新見市哲西町矢田*=2.7 赤磐市上市=2.7 新見市千屋美*=2.6 高梁市川上町*=2.6 浅口市寄島町*=2.6 岡山北区足守=2.6 岡山北区新屋敷*=2.6 岡山東区瀬戸町*=2.6 岡山南区浦安南町*=2.6 笠岡市殿川*=2.6 真庭市下皆部*=2.6 井原市井原町*=2.6 真庭市豊栄*=2.5 赤磐市松木*=2.5 津山市加茂町*=2.5 浅口市鴨方町*=2.5 真庭市久世*=2.5 新見市唐松*=2.5 高梁市成羽町*=2.5 岡山北区大供*=2.5 岡山北区建部町*=2.5 倉敷市白楽町*=2.5 鏡野町上齋原*=2.5 瀬戸内市邑久町*=2.5 2 津山市新野東*=2.4 高梁市原田南町*=2.4 備前市東片上*=2.4 岡山中区浜*=2.4 津山市阿波*=2.3 新庄村役場*=2.3 井原市美星町*=2.3 高梁市松原通*=2.3 赤磐市町苅田*=2.3 岡山東区西大寺南*=2.3 岡山北区桑田町=2.2 鏡野町富西谷*=2.2 岡山美咲町久木*=2.2 井原市芳井町*=2.2 総社市中央*=2.2 備前市伊部=2.2 赤磐市周匝*=2.2 新見市大佐小阪部*=2.1 鏡野町井坂*=2.1 鏡野町竹田*=2.1 真庭市美甘*=2.1 吉備中央町豊野*=2.0 津山市中北下*=2.0 真庭市勝山*=2.0 倉敷市下津井*=2.0 津山市小中原*=2.0 奈義町豊沢*=2.0 岡山美咲町西川*=2.0 西粟倉村影石*=1.9 新見市新見=1.9 新見市神郷下神代*=1.9 新見市哲多町本郷*=1.9 勝央町勝間田*=1.8 備前市吉永町*=1.8 美作市江見*=1.8 津山市山北*=1.7 久米南町下弓削*=1.7 吉備中央町下加茂*=1.7 岡山美咲町原田*=1.7 美作市栄町*=1.7 津山市林田=1.7 美作市真加部*=1.6 美作市福本*=1.6 美作市太田*=1.5 高梁市有漢町*=1.5 広島県 1 瀬戸内市牛窓町*=1.3 美作市尾谷=1.2 美作市古町*=1.2 備前市日生町*=1.2 4 庄原市高野町*=3.8 安芸高田市向原町長田*=3.8 広島三次市君田町*=3.5 神石高原町油木*=3.5 3 安芸高田市向原町*=3.4 広島安芸区中野*=3.4 広島三次市布野町*=3.3 庄原市西城町大佐*=3.3 大竹市小方*=3.3 広島三次市十日市中=3.2 広島安佐北区可部南*=3.2 呉市二河町*=3.2 廿日市市大野*=3.2 府中町大通り*=3.2 安芸高田市美土里町*=3.1 北広島町川小田*=3.1 三原市本郷南*=3.1 尾道市向島町*=3.1 福山市神辺町*=3.1 江田島市沖美町*=3.1 庄原市口和町*=3.1 福山市内海町*=3.0 世羅町西上原*=3.0 広島三次市三次町*=3.0 広島三次市吉舎町*=3.0 呉市広*=3.0 呉市川尻町*=3.0 東広島市西条栄町*=3.0 東広島市豊栄町*=3.0 安芸高田市甲田町*=3.0 尾道市久保*=3.0 福山市駅家町*=3.0 尾道市瀬戸田町*=2.9 福山市松永町=2.9 海田町上市*=2.9 広島西区己斐*=2.9				

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>安芸高田市吉田町*2.9 広島三次市作木町*2.9 広島三次市三良坂町*2.9 庄原市中本町*2.8 安芸高田市八千代町*2.8 神石高原町高光*2.8 広島中区羽衣町*2.8 安芸高田市高宮町*2.8 北広島町大朝*2.8 広島安佐南区祇園*2.7 安芸太田町中筒賀*2.7 北広島町都志見=2.7 呉市宝町=2.7 北広島町有田=2.7 呉市下蒲刈町*2.7 廿日市市津田*2.7 庄原市比和町*2.7 坂町役場*2.7 広島東区福田*2.6 三原市円一町=2.6 三原市久井町*2.6 尾道市因島土生町*2.6 呉市安浦町*2.6 東広島市河内町*2.6 廿日市市下平良*2.6 廿日市市吉和*2.6 世羅町東神崎*2.6 熊野町役場*2.6 江田島市大柿町*2.6 竹原市中央*2.6 大崎上島町中野*2.6 安芸太田町戸河内*2.6 三原市大和町*2.5 呉市焼山*2.5 呉市音戸町*2.5 庄原市東城町*2.5 東広島市黒瀬町=2.5 福山市東桜町*2.5 福山市沼隈町*2.5 世羅町小国*2.5 安芸太田町加計*2.5 広島佐伯区利松*2.5 2 呉市豊浜町*2.4 東広島市福富町*2.4 大崎上島町東野*2.4 広島中区上八丁堀=2.3 広島南区宇品海岸*2.3 広島佐伯区湯来町和田*2.3 呉市郷原町*2.3 呉市豊町*2.3 江田島市江田島町*2.3 広島三次市三和町*2.3 北広島町豊平郵便局*2.3 福山市新市町*2.3 広島府中市上下町上下*2.3 尾道市御調町*2.2 神石高原町下豊松*2.2 庄原市総領町*2.1 大崎上島町木江*2.1 神石高原町小島*2.1 呉市倉橋町鷹ヶ巣=2.0 広島三次市甲奴図書館*2.0 廿日市市宮島町*1.9 三原市館町*1.8 福山市鞆町*1.8 広島府中市府川町*1.8 呉市蒲刈町*1.7 庄原市西城町熊野=1.7 東広島市安芸津町*1.6 尾道市長江*1.6 1 広島空港=1.4 4 今治市吉海町*3.5 上島町弓削*3.5 3 今治市大三島町*3.2 西予市明浜町*3.1 上島町岩城*2.9 松山市中島大浦*2.9 今治市大西町*2.8 今治市宮窪町*2.7 上島町生名*2.7 伊方町湊浦*2.7 今治市上浦町*2.6 今治市南宝来町二丁目=2.5 今治市菊間町*2.5 今治市伯方町*2.5 東温市見奈良*2.5 大洲市大洲*2.5 2 今治市波方町*2.4 松山市富久町*2.4 愛媛松前町筒井*2.4 今治市朝倉北*2.3 四国中央市中曾根町*2.3 松山市北持田町=2.3 松山市北条辻*2.3 伊予市下吾川*2.2 西予市宇和町*2.2 西条市新田*2.1 西条市丹原町池田*2.1 八幡浜市保内町*2.0 西条市周布*2.0 西条市小松町*2.0 上島町魚島*2.0 内子町平岡*2.0 新居浜市一宮町=1.8 宇和島市吉田町*1.8 宇和島市住吉町=1.7 八幡浜市五反田*1.7 西予市三瓶町*1.7 久万高原町久万*1.6 東温市南方*1.6 今治市関前岡村*1.6 西条市丹原町鞍瀬=1.6 四国中央市土居町*1.5 内子町内子*1.5 1 今治市玉川町*1.4 宇和島市津島町*1.4 砥部町宮内*1.3 大洲市脇川町*1.3 四国中央市新宮町*1.2 宇和島市三間町*1.2 内子町小田*1.2 伊予市中山町*1.1 久万高原町洪草*1.1 西予市野村町=1.1 久万高原町東川*1.0 大洲市長浜*1.0 愛南町柏*1.0 愛南町一本松*0.9 砥部町総津*0.9 宇和島市丸穂*0.8 八幡浜市広瀬=0.7 伊方町三崎*0.7 松野町松丸*0.7 新居浜市中筋町*0.6 新居浜市別子山*0.6 3 たつの市御津町*2.7 豊岡市桜町=2.6 赤穂市加里屋*2.5 上郡町大持*2.5 2 豊岡市中央町*2.4 姫路市豊富*2.2 姫路市網干*2.2 相生市旭=2.2 淡路市志筑*2.2 豊岡市白浜*2.1 たつの市新宮町*2.1 丹波市市島町*2.0 豊岡市竹野町*2.0 朝来市山東町*1.9 加古川市加古川町=1.9 多可町加美区*1.9 兵庫香美町香住区香住*1.9 朝来市和田山町枚田=1.8 朝来市和田山町柳原*1.8 たつの市龍野町*1.8 豊岡市日高町*1.8 丹波市青垣町*1.8 養父市広谷*1.8 兵庫太子町鶴*1.7 宍粟市山崎町船元*1.7 豊岡市城崎町*1.7 兵庫神河町新田*1.7 朝来市新井*1.7 豊岡市出石町*1.7 姫路市林田*1.7 南あわじ市市*1.6 神戸垂水区日向*1.6 篠山市杉*1.6 丹波市春日町*1.6 市川町西川辺*1.6 朝来市生野町*1.6 宍粟市千種町*1.6 姫路市安田*1.6 淡路市郡家*1.5 姫路市安富町安志*1.5 姫路市香寺町中屋*1.5 姫路市本町*1.5 加古川市志方町*1.5 高砂市荒井町*1.5 加西市北条町*1.5 福崎町南田原*1.5 篠山市北新町=1.5 1 養父市八鹿町*1.4 新温泉町浜坂*1.4 明石市中崎=1.4 明石市相生*1.4 加西市下万願寺町=1.4 丹波市柏原町*1.4 佐用町上月*1.4 佐用町佐用*1.4 宍粟市波賀町*1.4 南あわじ市広田*1.4 淡路市富島=1.4 神戸西区竹の台*1.3 三田市下深田=1.3 兵庫稲美町国岡*1.3 加東市社=1.3 姫路市夢前町前之庄*1.3 佐用町下徳久*1.3 宍粟市山崎町中広瀬=1.3 兵庫神河町寺前*1.3 淡路市久留麻*1.3 佐用町三日月*1.2 養父市大屋町*1.2 西宮市宮前町=1.2 三木市細川町=1.2 丹波市山南町*1.2 宍粟市一宮町*1.1 南あわじ市福良=1.1 三木市福井*1.1 三田市下里*1.1 篠山市宮田*1.1 洲本市物部=1.0 神戸中央区脇浜=1.0 西宮市平木*1.0 加東市天神*1.0 新温泉町湯*0.9 神戸兵庫区烏原町*0.9 養父市関宮*0.8 兵庫香美町村岡区神坂*0.8 西脇市上比延町*0.8 姫路市神子岡前=0.7 兵庫香美町香住区三川=0.6 3 三豊市三野町*3.0 小豆島町安田*2.9 三豊市詫間町*2.9 坂出市久米町*2.8 三豊市豊中町*2.8 三豊市高瀬町*2.8 観音寺市坂本町=2.7 東かがわ市西村=2.7 土庄町甲=2.6 綾川町山田下*2.6 高松市扇町*2.6 観音寺市豊浜町*2.5 多度津町家中=2.5 高松市国分寺町*2.5 小豆島町池田*2.5 観音寺市瀬戸町*2.5 2 さぬき市志度*2.4 宇多津町役場*2.4 高松市伏石町=2.3 直島町役場*2.3 さぬき市津田町*2.3 善通寺市文京町*2.3 高松市庵治町*2.2 丸亀市飯山町*2.2 多度津町栄町*2.2 三豊市仁尾町*2.2 三豊市財田町*2.2 三豊市山本町*2.2 丸亀市新田町*2.1 丸亀市大手町*2.1 観音寺市大野原町*2.1 まんのう町吉野下*2.1 高松市香川町*2.0 さぬき市長尾東*2.0 琴平町榎井*1.9 綾川町滝宮*1.9 高松市香南町*1.9 高松市牟礼町*1.9 さぬき市寒川町*1.9 まんのう町造田*1.8 東かがわ市湊*1.8 三木町氷上*1.8 小豆島町馬木*1.8 坂出市王越町=1.8 さぬき市長尾総合公園*1.7 さぬき市大川町*1.5 まんのう町生間*1.5 土庄町大部*1.5 1 高松市塩江町*1.2 高松空港=1.0 3 高知市丸ノ内*2.6 高知市本町=2.5 2 高知香南市須賀町坪井*2.3 黒潮町佐賀*2.2 安芸市西浜=2.0 安芸市矢ノ丸*2.0 高知市高須東町*2.0 日高村本郷*1.9 土佐市蓮池*1.8 芸西村和食*1.7 南国市オオソネ*1.7 高知市池*1.5 1 田野町役場*1.4 土佐町土居*1.4 高知香南市赤岡支所*1.4 いの町上八川*1.3</p>				
		<p>愛媛県</p>				
		<p>兵庫県</p>				
		<p>香川県</p>				
		<p>高知県</p>				

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
		香美市土佐山田町宝町=1.3 香美市香北町美良布*=1.3 宿毛市桜町*=1.3 中土佐町久礼*=1.3 仁淀川町大崎*=1.2 香美市物部町神池=1.2 香美市物部町大柄*=1.2 梶原町広野*=1.2 奈半利町役場*=1.2 安田町安田*=1.2 高知市春野町芳原=1.2 大豊町黒石*=1.2 佐川町役場*=1.2 越知町越知*=1.2 高知市鏡小浜*=1.1 大川村小松*=1.1 高知香南市吉川町吉原*=1.1 室戸市浮津*=1.0 本山町本山*=1.0 大豊町高須*=1.0 いの町脇ノ山*=1.0 いの町長沢*=1.0 高知津野町永野*=0.9 馬路村馬路*=0.9 いの町役場*=0.9 仁淀川町土居*=0.9 高知香南市香我美町下分*=0.9 香美市土佐山田町岩積*=0.9 仁淀川町森*=0.8 宿毛市片島=0.8 梶原町梶原*=0.8 須崎市西礼町*=0.8 室戸市室戸岬町=0.7 四万十市古津賀*=0.7 東洋町生見*=0.7 北川村野友*=0.7 高知市土佐山*=0.7 須崎市山手町=0.7 土佐清水市足摺岬=0.6 四万十町大正*=0.5 阿武町奈古*=3.3 岩国市横山*=3.3 萩市須佐*=3.1 防府市西浦*=3.1 萩市下田万*=3.0 岩国市玖珂総合支所*=3.0 山口市阿東徳佐*=3.0 岩国市玖珂町阿山*=2.9 柳井市大島*=2.9 山口市小郡下郷*=2.9 平生町平生*=2.8 山口市阿知須*=2.8 周南市富田*=2.8 岩国市今津=2.7 周防大島町平野*=2.6 周防大島町久賀*=2.6 周南市桜馬場通り*=2.6 萩市土原=2.5 下関市竹崎=2.5 宇部市東須恵*=2.5 山陽小野田市日の出*=2.5 岩国市由宇町*=2.5 岩国市錦町広瀬*=2.5 和木町和木*=2.5 田布施町下田布施=2.5 周防大島町西安下庄*=2.5 周南市岐山通り*=2.5 2 萩市見島本村*=2.4 柳井市南町*=2.4 上関町長島*=2.4 山口市秋徳東*=2.4 萩市川上*=2.3 岩国市本郷町本郷*=2.3 周防大島町小松*=2.2 山口市亀山町*=2.2 山口市徳地堀*=2.2 周南市鹿野上*=2.2 萩市江向*=2.1 岩国市美川町高ヶ原*=2.1 萩市見島宇津=2.0 長門市三隅*=2.0 下関市豊北町角島*=2.0 岩国市周東町下久原*=2.0 山口市阿東生雲*=2.0 宇部市常盤町*=1.9 山口市前町=1.9 山口市秋徳二島*=1.9 下松市大手町*=1.9 萩市明木*=1.8 萩市福井*=1.8 下関市菊川町田部*=1.8 光市中央*=1.8 岩国市美和町生見*=1.7 岩国市美川町四馬神*=1.7 長門市新別名*=1.7 美祢市秋芳町秋吉*=1.7 防府市寿=1.6 美祢市大嶺町*=1.6 宇部市船木*=1.6 萩市吉部*=1.5 山陽小野田市鴨庄*=1.5 光市岩田*=1.5 周南市熊毛中央町*=1.5 1 長門市日置*=1.4 下関市豊浦町浄水場*=1.4 上関町室津*=1.4 美祢市美東町大田*=1.3 下関市豊浦町川棚=1.3 宇部市野中=1.1 長門市東深川*=1.0 下関市豊田町殿敷*=0.9 下松市瀬戸=0.9 下関市豊北町滝部*=0.8 下関市役所*=0.8					
		2 高浜町宮崎=1.5					
		1 福井おおい町本郷*=1.3 越前町西田中*=1.1 小浜市大手町*=1.0 福井若狭町中央*=1.0 敦賀市松栄町=1.0 敦賀市中央*=0.8 福井若狭町市場*=0.8 福井坂井市春江町随応寺*=0.7 鯖江市水落町*=0.7 福井市豊島=0.7 越前市栗田部*=0.5					
		2 海津市平田町*=1.5					
		1 養老町高田*=1.4 輪之内町四郷*=1.3 安八町氷取*=1.3 瑞穂市別府*=1.3 大垣市墨俣町*=1.3 岐南町八剣*=1.3 岐阜市柳津町*=1.2 瑞穂市宮田*=1.2 大野町大野*=1.2 羽島市竹鼻町*=1.1 笠松町司町*=1.1 大垣市丸の内*=1.1 恵那市長島町*=1.0 揖斐川町三輪=0.9 中津川市かやの木町=0.9 岐阜市加納二之丸=0.8 岐阜市京町*=0.8 北方町北方*=0.7 多治見市笠原町*=0.7 本巣市下真桑*=0.7 垂井町役場*=0.7 各務原市川島河田町*=0.7 神戸町神戸*=0.6 岐阜山県市高富*=0.5 美濃加茂市太田町=0.5 岐阜山県市大門*=0.5					
		2 高島市勝野*=1.8 大津市南小松=1.7 米原市下多良*=1.6 近江八幡市桜宮町=1.6 長浜市西浅井町大浦*=1.5					
		1 彦根市城町=1.4 高島市朽木市場*=1.3 豊郷町石畑*=1.2 近江八幡市出町*=1.1 大津市御陵町=1.0 大津市国分*=1.0 湖南市中央森北公園*=1.0 彦根市西今町*=0.8 甲賀市水口町=0.8 東近江市上二俣町*=0.8					
		2 福知山市大江町河守*=2.3 与謝野町岩滝*=2.2 与謝野町加悦*=2.2 与謝野町四辻*=2.0 福知山市三和町千束*=1.9 京丹後市久美浜町広瀬*=1.9 京丹後市弥栄町溝谷*=1.9 京丹後市久美浜市民局*=1.8 京丹後市峰山町*=1.8 京丹後市大宮町*=1.8 宮津市柳縄手*=1.7 京丹後市網野町*=1.7 福知山市長田野町*=1.6 八幡市八幡*=1.6 長岡京市開田*=1.5 大山崎町円明寺*=1.5					
		1 久御山町田井*=1.4 綾部市若竹町*=1.3 京都西京区大枝*=1.3 亀岡市余部町*=1.3 向日市寺戸町*=1.3 亀岡市安町=1.2 南丹市園部町小松町*=1.2 南丹市八木町八木*=1.2 城陽市寺田*=1.1 福知山市内記=1.1 舞鶴市下福井=1.1 井手町井手*=1.0 京都中京区西ノ京=1.0 伊根町日出*=0.9 京都下京区河原町塩小路*=0.9 宇治田原町荒木*=0.9 京丹波町坂原=0.9 福知山市夜久野町額田*=0.9 宇治市宇治琵琶=0.8 京田辺市田辺*=0.8 京丹波町蒲生*=0.8 南丹市美山町島*=0.8 舞鶴市北吸*=0.8 木津川市加茂町里*=0.8 伊根町島鳥*=0.7 京丹後市弥栄町吉沢=0.7 京丹後市丹後町*=0.7 京都右京区京北周山町*=0.6 京都上京区藪ノ内町*=0.6 京丹波町本庄*=0.5 舞鶴市浜*=0.5					
		2 能勢町役場*=2.0 高槻市立第2中学校*=1.5 大東市新町*=1.5 島本町若山台*=1.5 能勢町今西*=1.5					
		1 大阪西淀川区千舟*=1.3 豊中市役所*=1.3 高槻市消防本部*=1.3 寝屋川市役所*=1.2 大阪福島区福島*=1.2 大阪此花区春日出北*=1.2 大阪東淀川区北江口*=1.2 大阪淀川区木川東*=1.2 豊中市曾根南町*=1.2 箕面市粟生外院*=1.1 摂津市三島*=1.1 四條畷市中野*=1.1 交野市私部*=1.1 大阪港区築港*=1.1 池田市城南*=1.1 高槻市桃園町=1.1 茨木市東中条町*=1.0 八尾市本町*=1.0 大阪大正区泉尾*=1.0 大阪東成区東中本*=1.0 大阪住之江区御崎*=1.0 枚方市大垣内*=1.0 大阪堺市堺区大浜南町*=0.9 大阪城東区放出西*=0.9 箕面市箕面=0.9 大阪平野区平野南*=0.9 東大阪市荒本北*=0.9 大阪国際空港=0.9 泉大津市東雲町*=0.9 岸和田市岸城町=0.8 岸和田市役所*=0.8 富田林市本町=0.8 高石市加茂*=0.8 阪南市尾崎町*=0.8 大阪岬町深日*=0.8 大阪堺市南区桃山台*=0.8 大阪生野区舍利寺*=0.8 大阪旭区大宮*=0.8 大阪東住吉区杭全*=0.8 大阪西成区岸里*=0.8 大阪都島区都島本通*=0.8 門真市中町*=0.8 大阪西区九条南*=0.8 大阪鶴見区横堤*=0.7 泉佐野市市場*=0.7 大阪北区茶屋町*=0.7 泉南市消防本部*=0.7 大阪堺市中区深井清水町=0.7 守口市京阪本通*=0.7 吹田市内本町*=0.6					
		2 徳島市新蔵町*=2.3 鳴門市鳴門町*=2.3 吉野川市川島町*=2.3 阿波市市場町*=2.2 松茂町広島*=2.2 藍住町奥野*=2.2 阿波市土成町*=2.1 徳島三好市池田総合体育館=2.1 北島町中村*=2.1 小松島市横須町*=2.0 板野町大寺*=2.0 東みよし町加茂*=2.0 上板町七條*=1.9 吉野川市鴨島町=1.9 阿波市阿波町*=1.9 阿波市吉野町*=1.9 徳島三好市池田中学校*=1.9					

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		東みよし町昼間*=1.9 徳島市大和町=1.9 石井町高川原*=1.8 美馬市美馬町*=1.8 海陽町大里*=1.7 美馬市脇町=1.7 徳島三好市三野町*=1.6 つるぎ町貞光*=1.6 美馬市穴吹町*=1.5 阿南市那賀川町*=1.5 吉野川市山川町*=1.5 1 徳島三好市西祖谷山村*=1.4 鳴門市撫養町=1.2 つるぎ町半田*=1.2 阿南市富岡町=1.1 牟岐町中村*=1.1 美波町西の地*=1.1 美馬市木屋平*=0.9 阿南市山口町*=0.9 那賀町和食*=0.9 徳島三好市東祖谷*=0.8 美馬市穴吹ふれす公園=0.7 那賀町木頭和無田*=0.7 2 みやこ町勝山上田*=2.4 中間市長津*=2.2 水巻町頃末*=2.1 直方市新町*=2.1 北九州八幡東区大谷*=1.8 行橋市中央*=1.8 飯塚市立岩*=1.8 久留米市津福本町=1.8 宗像市東郷*=1.7 新宮町緑ヶ浜*=1.7 北九州門司区不老町*=1.7 福岡古賀市駅東*=1.6 行橋市今井*=1.6 中間市中間*=1.6 遠賀町今古賀*=1.6 苅田町京町*=1.6 飯塚市勢田*=1.6 久留米市城島町*=1.6 宗像市江口神原*=1.5 北九州若松区桜町*=1.5 北九州小倉北区大手町*=1.5 芦屋町幸町*=1.5 小竹町勝野*=1.5 嘉麻市上臼井*=1.5 筑前町篠隈*=1.5 朝倉市杷木池田*=1.5 朝倉市宮野*=1.5 1 北九州小倉南区横代東町*=1.4 飯塚市忠隈*=1.4 久留米市田主丸町*=1.4 柳川市本町*=1.4 筑前町下高場=1.4 福岡博多区博多駅前*=1.3 春日市原町*=1.3 北九州八幡東区桃園=1.3 飯塚市川島=1.3 添田町添田*=1.3 糸田町役場*=1.3 福智町金田*=1.3 福智町弁城*=1.3 久留米市北野町*=1.3 福岡空港=1.2 福岡西区今宿*=1.2 大野城市曙町*=1.2 宗像市神湊*=1.2 福津市津屋崎*=1.2 上毛町垂水*=1.2 小都市小郡*=1.2 大川洗町富多*=1.2 上毛町東下*=1.1 みやこ町犀川本庄*=1.1 北九州八幡西区相生町*=1.0 苅田町若久=1.0 築上町築城*=1.0 築上町椎田*=1.0 みやこ町豊津*=1.0 飯塚市綱分*=1.0 福岡中央区大濠=1.0 赤村内田*=0.9 鞍手町中山*=0.8 福智町上野=0.7 福津市手光=0.7 糸島市志摩初=0.7 2 みやき町北茂安*=2.2 神埼市千代田*=2.0 上峰町坊所*=1.8 みやき町三根*=1.6 佐賀市諸富*=1.5 佐賀市東与賀*=1.5 佐賀市久保田*=1.5 神埼市神埼*=1.5 1 佐賀市川副*=1.4 鳥栖市宿町*=1.4 白石町福富*=1.3 唐津市浜玉*=1.2 佐賀市大和*=1.2 江北町山口*=1.2 小城市芦刈*=1.2 佐賀市駅前中央=1.1 白石町福田*=1.1 吉野ヶ里町三田川*=0.9 武雄市北方*=0.8 小城市三日月*=0.8 唐津市肥前*=0.7 佐賀市三瀬*=0.7 基山町宮浦*=0.7 みやき町中原*=0.7 熊本県 2 長洲町長洲*=1.5 大分県 1 玉名市天水町*=1.4 2 姫島村役場*=2.1 国東市国見町伊美*=1.8 臼杵市臼杵*=1.8 豊後高田市真玉*=1.7 佐伯市上浦*=1.7 豊後高田市香々地*=1.6 国東市鶴川=1.6 国東市田深*=1.6 津久見市宮本町*=1.6 豊後大野市清川町*=1.6 1 宇佐市上田*=1.4 大分市新春日町*=1.4 別府市天間=1.4 杵築市南杵築*=1.4 佐伯市春日町*=1.4 中津市植野*=1.3 豊後高田市御玉*=1.3 国東市国見町西方寺=1.2 由布市湯布院町川上*=1.2 佐伯市蒲江蒲江浦=1.2 中津市豊田町*=1.1 中津市三光*=1.1 大分市佐賀関*=1.1 杵築市山香町*=1.1 佐伯市米水津*=1.1 中津市上宮永=1.0 宇佐市院内町*=0.8 津久見市立花町*=0.7 別府市鶴見=0.5 中津市耶馬溪町*=0.5 長野県 1 諏訪市高島*=1.1 飯田市高羽町=1.0 飯田市大久保町*=1.0 諏訪市湖岸通り=0.7 愛知県 1 愛西市石田町*=1.4 弥富市前ヶ須町*=1.2 愛西市諏訪町*=1.1 名古屋南区鳴尾*=1.1 愛知津島市埋田町*=1.1 飛島村竹之郷*=1.1 愛西市稲葉町=1.0 清須市西枇杷島町花咲*=1.0 弥富市神戸*=1.0 あま市甚目寺*=1.0 名古屋港区春田野*=1.0 一宮市木曾川町*=1.0 稲沢市祖父江町*=1.0 稲沢市平和町*=1.0 蟹江町蟹江本町*=1.0 名古屋中川区東春田*=0.9 清須市須ヶ口*=0.9 稲沢市稲府町*=0.8 北名古屋西之保*=0.8 愛知みよし市三好町*=0.8 瀬戸市苗場町*=0.8 長久手市岩作城の内*=0.8 名古屋中村区大宮町*=0.8 名古屋守山区西新*=0.7 名古屋名東区名東本町*=0.7 名古屋千種区日和町=0.7 東郷町春木*=0.7 名古屋北区萩野通*=0.7 名古屋守山区下志段味*=0.7 名古屋西区八筋町*=0.6 一宮市千秋=0.6 岩倉市川井町*=0.6 小牧市安田町*=0.6 三重県 1 津市島崎町=0.8 四日市市日永=0.7 鈴鹿市西条=0.5 奈良県 1 御所市役所*=1.0 広陵町南郷*=1.0 葛城市柿本*=1.0 田原本町役場*=0.9 葛城市長尾*=0.9 大和郡山市北郡山町*=0.8 奈良川西町結崎*=0.7 斑鳩町法隆寺西*=0.6 高取町観音寺*=0.5 和歌山県 1 和歌山美浜町和田*=1.2 田辺市中屋敷町*=1.2 みなべ町芝*=1.1 和歌山市男野芝丁=1.0 有田市箕島=1.0 岩出市西野*=1.0 紀の川市粉河=0.9 御坊市藪=0.7 紀の川市西大井*=0.7 和歌山日高町高家*=0.6 紀の川市桃山町元*=0.5 長崎県 1 松浦市志佐町*=1.3 諫早市森山町*=0.8 諫早市多良見町*=0.6 雲仙市愛野町*=0.6 宮崎県 1 高千穂町三田井=0.9				
29	9 01 35	島根県西部	35° 11.2' N	132° 35.1' E	12km	M: 3.2
(注)	9 01 34	島根県西部 島根県	35° 10.9' N	132° 35.5' E	12km	M: 3.1
		1 大田市大田町*=1.2 島根美郷町粕淵*=0.9 出雲市佐田町反辺*=0.5				
30	9 01 42	島根県西部 島根県	35° 11.3' N	132° 33.9' E	12km	M: 3.1
		1 大田市大田町*=0.8 大田市温泉津町小浜*=0.7 出雲市多伎町小田*=0.6				
31	9 01 43	島根県西部 島根県	35° 10.0' N	132° 35.4' E	10km	M: 4.5
		4 大田市大田町*=3.6 3 川本町川本*=3.2 島根美郷町粕淵*=3.1 雲南市三刀屋町三刀屋*=2.9 大田市温泉津町小浜*=2.7 大田市仁摩町仁万*=2.6 出雲市湖陵町二部*=2.5 島根美郷町君谷=2.5 雲南市木次町里方*=2.5 2 雲南市大東町大東=2.4 出雲市佐田町反辺*=2.3 出雲市塩冶有原町*=2.2 出雲市多伎町小田*=2.2 雲南市掛合町掛合*=2.2 島根美郷町都賀本郷*=2.2 出雲市大社町杵築南*=2.1 雲南市加茂町加茂中*=2.1 出雲市平田町*=2.1 飯南町下赤名*=2.0 出雲市斐川町莊原*=2.0 飯南町頓原*=1.9 江津市桜江町川戸*=1.8 出雲市今市町=1.8 江津市江津町*=1.7 松江市宍道町宍道*=1.7 奥出雲町三成*=1.6 1 松江市玉湯町湯町*=1.4 浜田市殿町*=1.4 益田市常盤町*=1.4 邑南町瑞穂支所*=1.4				

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>鳥取県 2 境港市東本町=1.6 米子市東町*=1.5</p> <p>岡山県 1 日南町生山*=1.4 米子市博労町=1.2 日南町霞*=1.1 境港市上道町*=1.1 米子市淀江町*=1.0 日吉津村日吉津*=0.8 鳥取日野町根雨*=0.8 鳥取南部町天萬*=0.8 北栄町土下*=0.7 伯耆町吉長*=0.7 江府町江尾*=0.7 鳥取南部町法勝寺*=0.6 智頭町智頭=0.5</p> <p>岡山県 2 倉敷市児島小川町*=1.8 倉敷市水島北幸町*=1.5</p> <p>広島県 1 真庭市禾津*=1.4 総社市清音軽部*=1.3 矢掛町矢掛*=1.3 新見市哲西町矢田*=1.3 総社市地頭片山*=1.3 真庭市下方*=1.2 早島町前潟*=1.0 里庄町里見*=1.0 瀬戸内市長船町*=1.0 倉敷市沖*=1.0 倉敷市玉島阿賀崎*=1.0 倉敷市船穂町*=1.0 倉敷市真備町*=0.9 玉野市宇野*=0.9 笠岡市笠岡*=0.9 浅口市天草公園=0.8 倉敷市白楽町*=0.8 浅口市金光町*=0.7 岡山北区建部町*=0.7 岡山区片岡*=0.7 岡山区浦安南町*=0.7 真庭市落合垂水*=0.7 倉敷市新田=0.7 新見市千屋実*=0.6 真庭市豊栄*=0.5 瀬戸内市邑久町*=0.5 真庭市蒜山下和*=0.5 岡山美咲町久木*=0.5 高梁市備中町*=0.5 和気町矢田*=0.5 岡山区瀬戸町*=0.5</p> <p>広島県 2 庄原市高野町*=1.7</p> <p>1 安芸高田市向原町長田*=1.4 神石高原町油木*=1.3 庄原市西城町大佐*=1.2 広島三次市布野町*=1.1 広島三次市十日市中=1.0 広島三次市三次町*=1.0 広島三次市君田町*=1.0 安芸高田市吉田町*=1.0 大竹市小方*=1.0 廿日市市津田*=1.0 北広島町川小田*=0.9 三原市本郷南*=0.9 尾道市向島町*=0.9 庄原市口和町*=0.9 庄原市中本町*=0.9 安芸高田市向原町*=0.9 尾道市久保*=0.8 尾道市瀬戸町*=0.8 福山市松永町=0.8 福山市駅家町*=0.8 福山市神辺町*=0.8 広島三次市吉舎町*=0.8 呉市二河町*=0.8 東広島市西条栄町*=0.8 廿日市市大野*=0.8 庄原市比和町*=0.8 安芸高田市美土里町*=0.8 広島三次市作木町*=0.8 広島三次市三良坂町*=0.8 安芸高田市甲田町*=0.7 神石高原町高光*=0.7 広島安佐北区可部南*=0.7 広島安芸区中野*=0.7 福山市内海町*=0.6 安芸高田市高宮町*=0.6 府中町大通り*=0.6 広島中区羽衣町*=0.6 北広島町都志見=0.5 北広島町大朝*=0.5 三原市円一町=0.5 尾道市因島土生町*=0.5 呉市川尻町*=0.5 東広島市豊栄町*=0.5</p> <p>香川県 1 三豊市詫間町*=1.0 観音寺市坂本町=0.9 観音寺市瀬戸町*=0.5 高松市扇町*=0.5</p> <p>愛媛県 1 今治市吉海町*=1.4 上島町弓削*=1.0 今治市大三島町*=0.8 上島町生名*=0.6 今治市上浦町*=0.6</p> <p>山口県 1 岩国市横山*=1.4 萩市須佐*=1.0 柳井市大島*=1.0 阿武町奈古*=0.9 平生町平生*=0.8 岩国市今津=0.7 岩国市玖珂総合支所*=0.7 防府市西浦*=0.7 山陽小野田市日の出*=0.6 山口市阿知須*=0.6 山口市阿東徳佐*=0.6 萩市下田万*=0.5</p>				
32	9 01 45	島根県西部 島根県	35° 11.0' N	132° 35.5' E	12km	M: 2.7
		1 島根美郷町粕淵*=0.8 大田市大田町*=0.7				
33	9 01 48	島根県西部 島根県	35° 11.1' N	132° 34.7' E	10km	M: 3.2
		2 大田市大田町*=1.7 大田市仁摩町仁万*=1.6				
		1 島根美郷町粕淵*=1.4 大田市温泉津町小浜*=1.2 川本町川本*=1.0 島根美郷町君谷=0.6 江津市江津町*=0.6 島根美郷町都賀本郷*=0.6				
34	9 01 49	島根県西部 島根県	35° 10.7' N	132° 35.0' E	13km	M: 2.9
		1 大田市大田町*=0.6				
35	9 01 53	島根県西部 島根県	35° 11.1' N	132° 35.0' E	10km	M: 3.0
		1 大田市大田町*=1.3 大田市仁摩町仁万*=1.0 島根美郷町粕淵*=0.9 大田市温泉津町小浜*=0.7				
36	9 01 56	島根県西部 島根県	35° 11.0' N	132° 34.5' E	10km	M: 4.8
		4 大田市大田町*=3.7				
		3 大田市仁摩町仁万*=3.4 島根美郷町粕淵*=3.0 川本町川本*=2.9 雲南市加茂町加茂中*=2.8 大田市温泉津町小浜*=2.7 出雲市湖陵町二部*=2.7 雲南市三刀屋町三刀屋*=2.7 島根美郷町都賀本郷*=2.6 出雲市佐田町反辺*=2.5 出雲市塩冶有原町*=2.5 出雲市多伎町小田*=2.5				
		2 出雲市今市町=2.4 島根美郷町君谷=2.4 出雲市斐川町莊原*=2.1 出雲市大社町杵築南*=2.1 雲南市掛合町掛合*=2.0 雲南市木次町里方*=2.0 飯南町下赤名*=2.0 出雲市平田町*=2.0 浜田市殿町*=1.9 益田市常盤町*=1.9 雲南市大東町大東=1.8 邑南町淀原*=1.8 邑南町瑞徳支所*=1.8 松江市玉湯町湯町*=1.8 江津市江津町*=1.8 江津市桜江町川戸*=1.8 飯南町頓原*=1.7 松江市宍道町宍道*=1.6 邑南町下口羽*=1.6				
		1 奥出雲町三成*=1.2 浜田市三隅町三隅*=1.2 松江市学園南*=1.2 雲南市吉田町吉田*=1.1 益田市美都町都茂*=1.1 松江市西津田=1.0 浜田市大辻町=1.0 松江市鹿島町佐陀本郷*=1.0 邑南町矢上*=1.0 松江市西生馬町=1.0 奥出雲町横田*=1.0 浜田市旭町今市*=0.9 松江市島根町加賀*=0.9 安来市広瀬町広瀬祖父谷丁*=0.9 松江市八雲町西岩坂*=0.8 安来市伯太町東母里*=0.8 松江市東出雲町揖屋*=0.8 津和野町後田*=0.7 津和野町日原*=0.7 出雲市坂浦町=0.6 浜田市野原町*=0.6 吉賀町柿木村柿木*=0.5 海士町海士*=0.5 吉賀町六日市*=0.5				
		2 米子市東町*=1.8				
		1 米子市博労町=1.3 境港市東本町=1.3 境港市上道町*=1.3 北栄町土下*=1.3 北栄町由良宿*=1.3 湯梨浜町龍島*=1.1 米子市淀江町*=1.1 鳥取日野町根雨*=1.1 日南町霞*=1.0 鳥取市福部町細川*=0.9 鳥取南部町天萬*=0.9 伯耆町吉長*=0.9 日吉津村日吉津*=0.9 湯梨浜町久留*=0.8 江府町江尾*=0.8 鳥取南部町法勝寺*=0.8 日南町生山*=0.8 鳥取市吉方=0.8 鳥取市青谷町青谷*=0.7 鳥取市吉成*=0.7 大山町末長*=0.7 智頭町智頭=0.6				
		2 倉敷市児島小川町*=1.9 倉敷市船穂町*=1.6				

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 真庭市禾津*=1.4 総社市清音軽部*=1.4 矢掛町矢掛*=1.4 里庄町里見*=1.3 倉敷市水島北幸町*=1.3 総社市地頭片山*=1.3 倉敷市新田=1.2 真庭市下方*=1.2 岡山北区御津金川*=1.1 倉敷市玉島阿賀崎*=1.1 玉野市宇野*=1.1 笠岡市笠岡*=1.1 早島町前潟*=1.0 浅口市天草公園=1.0 岡山南区片岡*=1.0 真庭市蒜山下和*=0.9 倉敷市沖*=0.9 笠岡市殿川*=0.9 和気町尺所*=0.9 倉敷市真備町*=0.8 浅口市金光町*=0.8 岡山北区大供*=0.8 岡山南区浦安南町*=0.8 真庭市蒜山下福田*=0.8 真庭市蒜山上福田*=0.8 和気町矢田*=0.8 倉敷市白染町*=0.8 瀬戸内市長船町*=0.8 真庭市落合垂水*=0.7 新見市哲西町矢田*=0.7 浅口市鴨方町*=0.6 高梁市備中町*=0.6 岡山北区足守=0.6 岡山北区建部町*=0.6 真庭市下皆部*=0.6 総社市中央*=0.6 新見市唐松*=0.6 赤磐市松木*=0.6 高梁市川上町*=0.5 新見市千屋実*=0.5 備前市東片上*=0.5 真庭市豊栄*=0.5 鏡野町上齋原*=0.5 岡山東区瀬戸町*=0.5 高梁市原田南町*=0.5 赤磐市上市=0.5</p> <p>2 安芸高田市向原町長田*=1.9 東広島市西条栄町*=1.9 府中町大通り*=1.8 安芸高田市向原町*=1.7 福山市内海町*=1.7 呉市川尻町*=1.6 広島三次市布野町*=1.6 北広島町川小田*=1.6 広島三次市君田町*=1.5 庄原市高野町*=1.5</p> <p>1 広島三次市十日市中=1.4 広島三次市三次町*=1.4 三原市本郷南*=1.4 広島安芸区中野*=1.4 広島三次市作木町*=1.3 安芸高田市美土里町*=1.3 尾道市瀬戸田町*=1.3 神石高原町油木*=1.3 広島安佐北区可部南*=1.3 大崎上島町東野*=1.3 尾道市向島町*=1.2 広島西区己斐*=1.2 広島三次市三良坂町*=1.2 呉市広*=1.2 呉市音戸町*=1.2 竹原市中央*=1.2 庄原市口和町*=1.2 庄原市中本町*=1.2 三原市円一町=1.2 呉市二河町*=1.1 安芸高田市吉田町*=1.1 東広島市黒瀬町=1.1 東広島市豊栄町*=1.1 廿日市市大野*=1.1 北広島町大朝*=1.1 福山市駅家町*=1.1 広島中区羽衣町*=1.1 庄原市西城町大佐*=1.1 呉市宝町=1.1 広島三次市吉舎町*=1.0 北広島町都志見=1.0 呉市安浦町*=1.0 福山市松永町=1.0 海田町上市*=1.0 坂町役場*=1.0 江田島市神美町*=1.0 江田島市大柿町*=1.0 安芸高田市甲田町*=0.9 広島佐伯区利松*=0.9 北広島町有田=0.9 呉市下蒲刈町*=0.9 呉市豊田*=0.9 大竹市小方*=0.9 三原市久井町*=0.9 東広島市福富町*=0.9 尾道市久保*=0.9 福山市沼隈町*=0.9 尾道市因島土生町*=0.8 廿日市市津田*=0.8 福山市神辺町*=0.8 広島中区上八丁堀=0.8 大崎上島町中野*=0.8 安芸高田市高宮町*=0.8 福山市新市町*=0.7 庄原市比和町*=0.7 呉市郷原町*=0.7 世羅町西上原*=0.7 神石高原町高光*=0.7 広島安佐南区祇園*=0.7 東広島市河内町*=0.7 安芸太田町加計*=0.7 廿日市市下平良*=0.7 安芸太田町中筒賀*=0.7 熊野町役場*=0.7 広島三次市三和町*=0.6 北広島町豊平郵便局*=0.6 広島南区宇品海岸*=0.6 庄原市東城町*=0.6 尾道市御調町*=0.6 安芸太田町戸河内*=0.6 世羅町小国*=0.5 呉市焼山*=0.5 安芸高田市八千代町*=0.5 世羅町東神崎*=0.5</p> <p>2 今治市吉海町*=2.0 松山市中島大浦*=1.7 東温市見奈良*=1.6 今治市大三島町*=1.5 上島町弓削*=1.5</p> <p>1 上島町岩城*=1.4 今治市大西町*=1.2 今治市宮窪町*=1.2 上島町生名*=1.2 松山市北持田町=1.2 今治市菊間町*=1.1 松山市富久町*=1.1 今治市上浦町*=1.0 今治市南宝来町二丁目=0.9 今治市伯方町*=0.9 松山市北条辻*=0.8</p> <p>2 萩市須佐*=1.5</p> <p>1 阿武町奈古*=1.4 萩市下田万*=1.2 柳井市南町*=1.1 周防大島町久賀*=1.1 岩国市横山*=1.0 山口市阿東徳佐*=1.0 防府市西浦*=1.0 柳井市大畠*=0.9 平生町平生*=0.9 萩市見島本村*=0.8 周防大島町西安下庄*=0.8 山口市小郡下郷*=0.8 萩市川上*=0.7 萩市江向*=0.7 山口市阿知須*=0.7 長門市三隅*=0.6 山口市秋徳東*=0.6 萩市見島宇津=0.5 萩市福井*=0.5 岩国市今津=0.5 岩国市由宇町*=0.5 岩国市玖珂総合支所*=0.5 岩国市本郷町本郷*=0.5 山口市前町=0.5 山口市亀山町*=0.5 萩市土原=0.5</p> <p>兵庫県 徳島県 香川県 高知県 佐賀県</p> <p>1 豊岡市桜町=0.9 赤穂市加里屋*=0.6 1 徳島三好市池田総合体育館=1.0 1 三豊市三野町*=1.3 観音寺市坂本町=1.2 観音寺市瀬戸町*=1.2 三豊市詫間町*=1.2 三豊市高瀬町*=1.1 高松市扇町*=0.9 土庄町甲=0.7 多度津町家中=0.7 丸亀市新田町*=0.5 1 高知市本町=0.8 高知市丸ノ内*=0.8 高知市高須東町*=0.6 1 神埼市千代田*=0.5</p>				
37	9 01 57	島根県西部 島根県	35° 09.7' N	132° 35.6' E	11km	M: 3.3
		<p>2 島根美郷町粕淵*=1.5 1 川本町川本*=1.2 大田市温泉津町小浜*=1.1 大田市大田町*=1.1 雲南市掛合町掛合*=0.8 大田市仁摩町仁万*=0.8 島根美郷町都賀本郷*=0.8 出雲市湖陵町二部*=0.6 邑南町瑞徳支所*=0.6 出雲市今市町=0.5 出雲市多伎町小田*=0.5 雲南市三刀屋町三刀屋*=0.5</p>				
38	9 02 03	島根県西部 島根県	35° 11.1' N	132° 34.5' E	10km	M: 4.2
		<p>3 大田市大田町*=3.0 大田市仁摩町仁万*=2.7 大田市温泉津町小浜*=2.5 2 島根美郷町粕淵*=2.3 雲南市三刀屋町三刀屋*=2.2 川本町川本*=2.1 出雲市佐田町反辺*=2.0 島根美郷町君谷=2.0 雲南市加茂町加茂中*=2.0 島根美郷町都賀本郷*=2.0 出雲市湖陵町二部*=1.9 飯南町下赤名*=1.8 雲南市木次町里方*=1.7 出雲市塩冶有原町*=1.6 出雲市多伎町小田*=1.6 出雲市大社町杵築南*=1.5 江津市江津町*=1.5 雲南市大東町大東=1.5 雲南市掛合町掛合*=1.5 1 出雲市平田町*=1.4 出雲市斐川町莊原*=1.4 浜田市殿町*=1.4 益田市常盤町*=1.4 邑南町淀原*=1.3 邑南町瑞徳支所*=1.3 出雲市今市町=1.3 江津市桜江町川戸*=1.3 飯南町頓原*=1.2 邑南町下口羽*=1.2 松江市宍道町宍道*=1.2 松江市玉湯町湯町*=1.1 浜田市三隅町三隅*=1.1 奥出雲町三成*=0.8 益田市美都町都茂*=0.8 浜田市大辻町=0.8 津和野町日原*=0.7 松江市島根町加賀*=0.7 雲南市吉田町吉田*=0.7 邑南町矢上*=0.6 松江市西津田=0.5 松江市鹿島町佐陀本郷*=0.5 浜田市旭町今市*=0.5 2 安芸高田市向原町長田*=1.9 東広島市西条栄町*=1.8 1 北広島町川小田*=1.4 広島安芸区中野*=1.3 安芸高田市向原町*=1.1 安芸高田市美土里町*=1.1 安芸高田市甲田町*=1.0 三原市本郷南*=1.0 庄原市高野町*=1.0 呉市川尻町*=0.9 安芸高田市吉田町*=0.9 神石高原町油木*=0.9 庄原市西城町大佐*=0.9 呉市下蒲刈町*=0.9</p>				

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震源地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		広島中区羽衣町*0.8 広島西区己斐*0.8 広島安佐北区可部南*0.8 呉市広*0.8 広島三次市三次町*0.8 東広島市豊栄町*0.8 廿日市市大野*0.8 広島三次市布野町*0.8 北広島町都志見*0.8 広島三次市作木町*0.8 北広島町大朝*0.8 尾道市瀬戸田町*0.8 府中町大通り*0.7 江田島市沖美町*0.7 呉市二河町*0.7 福山市内海町*0.6 広島三次市十日市中*0.6 東広島市河内町*0.6 尾道市向島町*0.6 尾道市久保*0.6 大崎上島町中野*0.5 広島三次市君田町*0.5 北広島町有田*0.5 東広島市黒瀬町*0.5 東広島市福富町*0.5 鳥取県 1 米子市東町*1.4 米子市博労町*1.0 米子市淀江町*0.7 境港市東本町*0.7 北栄町土下*0.7 岡山県 1 倉敷市児島小川町*1.2 倉敷市水島北幸町*0.9 真庭市禾津*0.8 真庭市下方*0.7 倉敷市玉島阿賀崎*0.7 倉敷市船穂町*0.7 矢掛町矢掛*0.6 総社市清音軽部*0.6 里庄町里見*0.5 岡山南区片岡*0.5 早島町前潟*0.5 愛媛県 1 今治市吉海町*1.4 上島町弓削*1.0 上島町岩城*0.9 今治市菊間町*0.7 今治市上浦町*0.5 上島町生名*0.5 山口県 1 萩市須佐*1.3 萩市下田万*1.1 阿武町奈古*1.1 山口市阿東徳佐*0.7 山口市阿知須*0.6 防府市西浦*0.6				
39	9 02 09	島根県西部 島根県 1 大田市大田町*0.5	35° 10.8' N	132° 35.2' E	12km	M: 2.4
40	9 02 10	島根県西部 島根県 4 大田市大田町*4.2 島根美郷町粕淵*3.5 3 川本町川本*3.4 大田市仁摩町仁万*3.3 島根美郷町君谷*3.1 出雲市湖陵町二部*2.9 出雲市多伎町小田*2.9 雲南市三刀屋町三刀屋*2.8 島根美郷町都賀本郷*2.8 雲南市加茂町加茂中*2.7 飯南町下赤名*2.6 出雲市大社町杵築南*2.6 大田市温泉津町小浜*2.6 出雲市斐川町莊原*2.6 出雲市平田町*2.6 出雲市塩冶有原町*2.6 雲南市大東町大東*2.5 出雲市佐田町反辺*2.5 2 出雲市今市町*2.4 雲南市木次町里方*2.4 江津市桜江町川戸*2.3 邑南町矢上*2.3 邑南町瑞穂支所*2.3 江津市江津町*2.3 飯南町頓原*2.2 雲南市掛合町掛合*2.2 松江市宍道町宍道*2.0 邑南町淀原*2.0 邑南町下口羽*2.0 益田市常盤町*2.0 浜田市三隅町三隅*1.9 松江市玉湯町湯町*1.9 益田市美都町都茂*1.8 浜田市殿町*1.8 浜田市旭町今市*1.7 奥出雲町三成*1.7 松江市学園南*1.6 雲南市吉田町吉田*1.6 松江市鹿島町佐陀本郷*1.5 松江市西津田*1.5 1 松江市島根町加賀*1.4 松江市東出雲町掛屋*1.4 隠岐の島町北方*1.4 奥出雲町横田*1.3 浜田市大辻町*1.3 吉賀町六日市*1.3 松江市西生馬町*1.2 松江市八雲町西岩坂*1.2 出雲市坂浦町*1.2 安来市広瀬町広瀬祖父谷丁*1.2 安来市伯太町東母里*1.2 隠岐の島町山田*1.2 隠岐の島町都万*1.1 津和野町日原*1.1 益田市水分町*1.0 益田市匹見町匹見*0.9 隠岐の島町城北町*0.9 海士町海士*0.8 浜田市野原町*0.8 津和野町後田*0.8 吉賀町柿木村柿木*0.7 松江市八束町波入*0.7 隠岐の島町布施*0.6 隠岐の島町西町*0.6 浜田市金城町下来原*0.6 岡山県 3 倉敷市児島小川町*2.6 2 倉敷市水島北幸町*2.1 真庭市禾津*1.9 総社市地頭片山*1.9 倉敷市玉島阿賀崎*1.8 倉敷市船穂町*1.8 矢掛町矢掛*1.7 玉野市宇野*1.6 総社市清音軽部*1.6 倉敷市新田*1.6 倉敷市沖*1.6 里庄町里見*1.5 真庭市下方*1.5 早島町前潟*1.5 1 笠岡市笠岡*1.4 浅口市天草公園*1.4 岡山北区御津金川*1.4 岡山南区片岡*1.4 岡山南区浦安南町*1.4 新見市哲西町矢田*1.3 浅口市金光町*1.3 岡山美咲町久木*1.2 真庭市蒜山下和*1.2 倉敷市白梁町*1.2 倉敷市真備町*1.2 瀬戸内市長船町*1.2 赤磐市上市*1.2 岡山北区新屋敷*1.2 岡山北区建部町*1.2 真庭市瀬合垂水*1.1 笠岡市殿川*1.1 岡山北区大供*1.1 和気町矢田*1.0 岡山東区瀬戸町*1.0 岡山東区西大寺南*1.0 瀬戸内市邑久町*1.0 鏡野町上齋原*1.0 赤磐市松木*1.0 岡山北区足守*1.0 高梁市原南町*1.0 高梁市備中町*1.0 和気町尺所*1.0 新見市唐松*0.9 浅口市鴨方町*0.9 井原市井原町*0.9 井原市美星町*0.9 総社市中央*0.9 高梁市川上町*0.9 岡山中区浜*0.9 真庭市下皆部*0.9 真庭市豊栄*0.9 倉敷市下津井*0.9 赤磐市町苅田*0.8 浅口市寄島町*0.8 真庭市蒜山下福田*0.8 高梁市成羽町*0.8 真庭市蒜山上福田*0.8 真庭市久世*0.8 津山市新野東*0.8 津山市加茂町*0.8 赤磐市周匝*0.7 津山市阿波*0.7 備前市伊部*0.7 新見市千屋美*0.7 岡山北区桑田町*0.7 高梁市松原通*0.6 備前市東片上*0.6 新庄村役場*0.6 鏡野町竹田*0.6 津山市中北下*0.5 鏡野町井坂*0.5 井原市芳井町*0.5 鏡野町富西谷*0.5 新見市哲多町本郷*0.5 吉備中央町豊野*0.5 鳥取県 2 米子市東町*2.0 境港市東本町*1.9 米子市博労町*1.9 鳥取市野町根雨*1.6 境港市上道町*1.6 智頭町智頭*1.5 米子市淀江町*1.5 1 湯梨浜町久留*1.4 日吉津村日吉津*1.4 日南町生山*1.4 北栄町土下*1.3 伯耆町吉長*1.3 鳥取市吉方*1.2 日南町霞*1.2 鳥取南部町天萬*1.2 北栄町由良宿*1.2 江府町江尾*1.1 鳥取市福部町細川*1.1 鳥取南部町法勝寺*1.0 湯梨浜町龍島*1.0 鳥取市気高町浜村*0.9 鳥取市鹿野町鹿野*0.9 鳥取市青谷町青谷*0.9 大山町末長*0.9 大山町御来屋*0.8 大山町赤坂*0.8 鳥取市吉成*0.8 鳥取市鹿野町鹿野小学校*0.7 八頭町郡家*0.7 琴浦町徳万*0.7 琴浦町赤崎中学校*0.6 倉吉市葵町*0.5 広島県 2 北広島町川小田*2.4 庄原市高野町*2.2 安芸高田市向原町長田*2.1 広島三次市布野町*2.0 広島三次市君田町*2.0 安芸高田市甲田町*1.9 広島三次市三次町*1.8 北広島町大朝*1.8 福山市内海町*1.8 廿日市市大野*1.8 広島三次市作木町*1.8 広島安芸区中野*1.7 東広島市西条栄町*1.7 府中町大通り*1.7 庄原市西城町大佐*1.7 広島西区己斐*1.7 広島安佐北区可部南*1.7 広島三次市三良坂町*1.6 大竹市小方*1.6 廿日市市津田*1.6 庄原市口和町*1.6 庄原市中本町*1.6 安芸高田市向原町*1.6 北広島町都志見*1.6 広島三次市十日市中*1.6 福山市松永町*1.6 神石高原町油木*1.6 広島中区羽衣町*1.6 安芸高田市美土里町*1.5 呉市広*1.5 尾道市瀬戸田町*1.5 東広島市河内町*1.5				

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		江田島市沖美町*1.5 1 三原市本郷南*1.4 尾道市向島町*1.4 尾道市久保*1.4 福山市神辺町*1.4 呉市二河町*1.4 東広島市豊栄町*1.4 広島佐伯区利松*1.3 呉市下蒲刈町*1.3 東広島市福富町*1.3 広島三次市吉舎町*1.3 安芸太田町中筒賀*1.3 三原市円一町*1.3 福山市駅家町*1.2 神石高原町高光*1.2 広島安佐南区祇園*1.2 呉市川尻町*1.2 竹原市中央*1.2 大崎上島町中野*1.2 庄原市比和町*1.2 安芸高田市高宮町*1.2 安芸太田町加計*1.2 安芸太田町戸内*1.2 北広島町有田*1.2 福山市沼隈町*1.1 広島中区上八丁堀*1.1 北広島町豊平郵便局*1.1 三原市久井町*1.1 安芸高田市八千代町*1.1 廿日市市下平良*1.1 呉市音戸町*1.0 呉市安浦町*1.0 尾道市因島土生町*1.0 廿日市市吉和*1.0 海田町上市*1.0 坂町役場*1.0 尾道市御調町*1.0 大崎上島町東野*1.0 安芸高田市吉田町*1.0 福山市新市町*0.9 庄原市東城町*0.9 世羅町西上原*0.9 世羅町小国*0.9 呉市豊町*0.9 東広島市黒瀬町*0.9 熊野町役場*0.9 広島三次市三和町*0.9 江田島市大柿町*0.9 江田島市江田島町*0.8 広島南区宇品海岸*0.8 呉市宝町*0.8 世羅町東神崎*0.8 廿日市市宮島町*0.8 広島府中市上下町上下*0.7 大崎上島町木江*0.7 呉市倉橋町鶯ヶ巢*0.6 呉市郷原町*0.6 呉市豊浜町*0.6 呉市焼山*0.6 三原市館町*0.6 広島佐伯区湯来町和田*0.6 三原市大和町*0.6 庄原市総領町*0.5 広島三次市甲奴図書館*0.5 神石高原町小島*0.5 2 三豊市高瀬町*1.7 三豊市三野町*1.7 三豊市詫間町*1.5 1 観音寺市坂本町*1.4 高松市扇町*1.3 高松市国分寺町*1.3 三豊市豊中町*1.3 東かがわ市西村*1.2 土庄町甲*1.2 小豆島町安田*1.2 観音寺市瀬戸町*1.2 多度津町家中*1.2 綾川町山田下*1.2 坂出市久米町*1.1 観音寺市豊浜町*1.1 多度津町栄町*1.0 三豊市山本町*1.0 直島町役場*1.0 丸亀市新田町*1.0 丸亀市飯山町*1.0 琴平町榎井*1.0 小豆島町池田*0.9 宇多津町役場*0.8 まんのう町道田*0.8 高松市伏石町*0.6 小豆島町馬木*0.5 2 今治市吉海町*1.9 上島町弓削*1.7 上島町生名*1.5 上島町岩城*1.5 1 今治市大三島町*1.4 今治市上浦町*1.3 松山市中島大浦*1.3 今治市菊間町*1.2 今治市宮窪町*1.2 西予市明浜町*1.2 今治市伯方町*1.1 今治市南宝来町二丁目*1.0 今治市大西町*1.0 松山市北持田町*0.7 松山市北条辻*0.6 今治市関前岡村*0.5 上島町魚島*0.5 松山市富久町*0.5 山口県 2 萩市須佐*2.0 阿武町奈古*2.0 岩国市横山*2.0 柳井市大島*1.8 萩市川上*1.7 萩市下田万*1.7 岩国市玖珂総合支所*1.7 平生町平生*1.6 田布施町下田布施*1.5 周防大島町久賀*1.5 山口市阿知須*1.5 防府市西浦*1.5 1 岩国市玖珂町阿山*1.4 山口市秋徳東*1.4 山口市小郡下郷*1.4 山口市阿東徳佐*1.4 萩市福井*1.3 岩国市由宇町*1.3 柳井市南町*1.3 周防大島町平野*1.3 萩市見島本村*1.2 岩国市今津*1.2 周南市富田*1.2 長門市三隅*1.1 岩国市周東町下久原*1.1 岩国市本郷町本郷*1.1 岩国市錦町広瀬*1.1 周防大島町西安下庄*1.1 山口市亀山町*1.1 和木町和木*1.0 上関町長島*1.0 周防大島町小松*1.0 山口市前町*1.0 山口市阿東生雲*1.0 萩市土原*0.9 萩市見島宇津*0.9 萩市江向*0.9 美祢市秋芳町秋吉*0.9 周南市岐山通り*0.9 宇部市東須恵*0.8 岩国市美川町高ヶ原*0.8 光市中央*0.8 山口市秋徳二島*0.8 周南市桜馬場通り*0.8 萩市明木*0.8 美祢市大嶺町*0.7 下関市豊北町角島*0.7 山陽小野田市日の出*0.7 山口市徳地堀*0.7 下松市大手町*0.7 下関市竹崎*0.6 岩国市美川町四馬神*0.5 光市岩田*0.5 長門市新別名*0.5 下関市菊川町田部*0.5 宇部市常盤町*0.5 岩国市美和町生見*0.5 京都府 1 福知山市大江町河守*0.8 兵庫県 1 たつの市御津町*1.3 赤穂市加里屋*1.2 相生市旭*0.7 朝来市和田山町柳原*0.5 徳島県 1 鳴門市鳴門町*1.0 徳島三好市池田総合体育館*0.9 高知県 1 高知市本町*0.7 高知市丸ノ内*0.5				
41	9 02 12	島根県西部 島根県 2 大田市大田町*1.8 1 出雲市湖陵町二部*0.7 島根美郷町粕淵*0.7 川本町川本*0.6 大田市仁摩町仁万*0.5	35° 10.5' N	132° 34.7' E	9km	M: 3.1
42	9 02 19	島根県西部 島根県 1 大田市大田町*1.3 川本町川本*1.0 島根美郷町粕淵*0.8 島根美郷町君谷*0.5	35° 10.6' N	132° 35.1' E	9km	M: 3.1
43	9 02 24	島根県西部 島根県 1 大田市大田町*1.3 大田市温泉津町小浜*1.0 島根美郷町君谷*0.9 島根美郷町粕淵*0.7 出雲市多伎町小田*0.6 出雲市佐田町反辺*0.6 大田市仁摩町仁万*0.5 飯南町頓原*0.5 川本町川本*0.5 広島県 1 庄原市高野町*0.6	35° 11.2' N	132° 34.2' E	12km	M: 3.2
44	9 02 30	島根県西部 島根県 3 大田市大田町*2.6 2 川本町川本*2.3 雲南市三刀屋町三刀屋*2.1 島根美郷町粕淵*2.1 大田市仁摩町仁万*1.9 出雲市多伎町小田*1.7 出雲市湖陵町二部*1.7 島根美郷町君谷*1.6 雲南市加茂町加茂中*1.6 1 出雲市佐田町反辺*1.4 出雲市大社町杵築南*1.4 雲南市掛合町掛合*1.4 飯南町下赤名*1.4 大田市温泉津町小浜*1.3 島根美郷町都賀本郷*1.3 雲南市木次町里方*1.2 出雲市斐川町荘原*1.2 雲南市大東町大東*1.2 出雲市塩冶有原町*1.2 出雲市平田町*1.1 江津市江津町*1.1 飯南町頓原*1.1 出雲市今市町*1.1 江津市桜江町川戸*0.8 松江市宍道町宍道*0.6 松江市玉湯町湯町*0.6 邑南町瑞徳支所*0.6 奥出雲町三成*0.5 浜田市殿町*0.5 邑南町下口羽*0.5 鳥取県 1 米子市東町*1.0 米子市博労町*0.7 境港市東本町*0.7 岡山県 1 倉敷市児島小川町*1.2 倉敷市水島北幸町*0.8 総社市地頭片山*0.8 里庄町里見*0.6 倉敷市船徳町*0.5 総社市清音軽部*0.5 真庭市禾津*0.5	35° 10.3' N	132° 35.2' E	9km	M: 4.0

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		広島県 1 広島三次市君田町*=1.1 庄原市高野町*=1.1 広島三次市布野町*=0.7 庄原市口和町*=0.6 福山市松永町=0.6 福山市内海町*=0.6 神石高原町油木*=0.6 安芸高田市向原町長田*=0.5 東広島市西条栄町*=0.5 広島三次市吉舎町*=0.5 香川県 1 観音寺市坂本町=0.6 愛媛県 1 今治市吉海町*=1.0 山口県 1 岩国市横山*=0.5				
45	9 02 32	島根県西部 35° 10.1' N 132° 35.1' E 9km M: 2.6 島根県 1 大田市大田町*=0.7				
46	9 02 33	島根県西部 35° 10.2' N 132° 35.3' E 9km M: 2.8 島根県 1 島根美郷町粕淵*=0.6				
47	9 02 35	島根県西部 35° 10.0' N 132° 35.3' E 11km M: 3.3 島根県 1 川本町川本*=1.4 大田市大田町*=1.1 島根美郷町粕淵*=1.1 雲南市三刀屋町三刀屋*=0.7 大田市仁摩町仁万*=0.6 大田市温泉津町小浜*=0.6 島根美郷町君谷=0.5				
48	9 02 38	島根県西部 35° 10.1' N 132° 35.2' E 9km M: 2.8 島根県 1 大田市大田町*=0.6				
49	9 02 49	島根県西部 35° 09.8' N 132° 35.4' E 12km M: 3.2 島根県 2 大田市大田町*=1.8 島根美郷町粕淵*=1.7 1 川本町川本*=1.1 大田市温泉津町小浜*=1.0 雲南市掛合町掛合*=1.0 島根美郷町都賀本郷*=0.9 大田市仁摩町仁万*=0.8 雲南市三刀屋町三刀屋*=0.6				
50	9 02 53	島根県西部 35° 10.6' N 132° 34.7' E 9km M: 2.7 島根県 1 大田市大田町*=0.8				
51	9 03 00	島根県西部 35° 11.3' N 132° 35.3' E 12km M: 2.9 島根県 1 大田市大田町*=0.7 島根美郷町粕淵*=0.5				
52	9 03 46	島根県西部 35° 11.0' N 132° 34.3' E 10km M: 3.7 島根県 2 大田市大田町*=1.6 雲南市三刀屋町三刀屋*=1.5 島根美郷町粕淵*=1.5 1 雲南市加茂町加茂中*=1.3 大田市仁摩町仁万*=1.3 出雲市湖陵町二部*=1.2 出雲市佐田町反辺*=1.1 出雲市多伎町小田*=1.1 飯南町下赤名*=1.0 大田市温泉津町小浜*=1.0 雲南市大東町大東=0.9 出雲市塩冶有原町*=0.9 飯南町頓原*=0.9 出雲市大社町杵築南*=0.8 雲南市木次町里方*=0.8 島根美郷町都賀本郷*=0.8 雲南市掛合町掛合*=0.7 川本町川本*=0.7 出雲市斐川町莊原*=0.7 出雲市平田町*=0.7 島根美郷町君谷=0.6 出雲市今市町=0.5 松江市玉湯町湯町*=0.5 邑南町淀原*=0.5 松江市宍道町宍道*=0.5 鳥取県 1 米子市東町*=0.8 米子市博労町=0.5 広島県 1 庄原市高野町*=0.8 東広島市西条栄町*=0.5				
53	9 03 57	島根県西部 35° 10.1' N 132° 35.3' E 11km M: 3.5 島根県 2 川本町川本*=1.8 大田市大田町*=1.6 島根美郷町粕淵*=1.6 1 雲南市三刀屋町三刀屋*=1.1 出雲市多伎町小田*=0.9 島根美郷町君谷=0.9 大田市仁摩町仁万*=0.8 島根美郷町都賀本郷*=0.8 邑南町瑞穂支所*=0.8 大田市温泉津町小浜*=0.7 雲南市掛合町掛合*=0.7 出雲市佐田町反辺*=0.7 出雲市湖陵町二部*=0.7 雲南市加茂町加茂中*=0.6 出雲市大社町杵築南*=0.5 出雲市塩冶有原町*=0.5 広島県 1 安芸高田市向原町長田*=0.6				
54	9 04 33	島根県西部 35° 10.5' N 132° 34.8' E 9km M: 3.3 島根県 2 大田市大田町*=2.1 1 川本町川本*=1.0 島根美郷町粕淵*=0.9 出雲市多伎町小田*=0.7 大田市仁摩町仁万*=0.6 出雲市湖陵町二部*=0.5				
55	9 04 39	島根県西部 35° 10.1' N 132° 35.4' E 12km M: 3.7 島根県 2 大田市大田町*=2.4 川本町川本*=2.4 島根美郷町粕淵*=1.7 飯南町頓原*=1.5 1 雲南市三刀屋町三刀屋*=1.4 出雲市佐田町反辺*=1.3 大田市仁摩町仁万*=1.3 飯南町下赤名*=1.2 出雲市多伎町小田*=1.2 大田市温泉津町小浜*=1.2 島根美郷町君谷=1.2 島根美郷町都賀本郷*=1.2 雲南市木次町里方*=1.1 雲南市掛合町掛合*=1.1 出雲市湖陵町二部*=1.1 邑南町瑞穂支所*=1.1 雲南市加茂町加茂中*=0.7 出雲市大社町杵築南*=0.7 邑南町淀原*=0.6 邑南町矢上*=0.6 出雲市塩冶有原町*=0.6 広島県 1 庄原市高野町*=1.1 庄原市西城町大佐*=1.0 神石高原町油木*=0.7				
56	9 05 05	島根県西部 35° 10.4' N 132° 35.2' E 9km M: 4.6 島根県 4 大田市大田町*=3.7 3 川本町川本*=3.4 大田市仁摩町仁万*=3.3 大田市温泉津町小浜*=2.6 島根美郷町粕淵*=2.6 島根美郷町君谷=2.5 2 出雲市湖陵町二部*=2.4 雲南市三刀屋町三刀屋*=2.4 島根美郷町都賀本郷*=2.4 江津市桜江町川戸*=2.2 江津市江津町*=2.2 浜田市殿町*=2.1 益田市常盤町*=2.0 飯南町下赤名*=2.0 出雲市塩冶有原町*=1.9 出雲市多伎町小田*=1.9 出雲市今市町*=1.8 出雲市佐田町反辺*=1.8 出雲市斐川町莊原*=1.7 出雲市大社町杵築南*=1.7 雲南市加茂町加茂中*=1.7 邑南町瑞穂支所*=1.6 飯南町頓原*=1.6 出雲市平田町*=1.6				

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>雲南市掛合町掛合*1.6 浜田市三隅町三隅*1.6 邑南町下口羽*1.5 邑南町矢上*1.5 雲南市木次町里方*1.5</p> <p>1 邑南町淀原*1.3 雲南市大東町大東=1.2 浜田市旭町今市*1.2 益田市美都町都茂*1.2 松江市宍道町宍道*1.1 浜田市大辻町=1.0 雲南市吉田町吉田*1.0 松江市玉湯町湯町*0.8 奥出雲町三成*0.8 吉賀町六日市*0.6 浜田市野原町*0.6 益田市匹見町匹見*0.5 益田市水分町*0.5</p> <p>2 広島三次市君田町*1.7 庄原市高野町*1.5 広島三次市布野町*1.5</p> <p>1 安芸高田市向原町長田*1.3 北広島町川小田*1.3 広島安芸区中野*1.3 呉市二河町*1.3 呉市広*1.3 大竹市小方*1.3 府中町大通り*1.3 広島三次市十日市中=1.2 安芸高田市向原町*1.2 安芸高田市甲田町*1.1 広島三次市三次町*1.1 広島西区己斐*1.1 広島三次市三良坂町*1.1 呉市川尻町*1.1 廿日市市大野*1.0 北広島町大朝*1.0 三原市円一町=1.0 神石高原町油木*1.0 広島安佐北区可部南*1.0 庄原市中本町*1.0 安芸高田市美土里町*1.0 東広島市西条栄町*1.0 福山市松永町=0.9 福山市沼隈町*0.9 広島中区羽衣町*0.9 庄原市口和町*0.9 三原市本郷南*0.9 尾道市向島町*0.9 呉市下蒲刈町*0.8 安芸高田市高宮町*0.8 福山市神辺町*0.8 東広島市豊栄町*0.8 東広島市河内町*0.8 廿日市市津田*0.8 江田島市沖美町*0.8 尾道市瀬戸田町*0.8 広島三次市作木町*0.8 福山市駅家町*0.8 福山市内海町*0.8 安芸高田市吉田町*0.7 広島三次市吉舎町*0.7 江田島市大柿町*0.7 大崎上島町中野*0.7 大崎上島町東野*0.7 庄原市西城町大佐*0.7 安芸太田町加計*0.7 北広島町都志見=0.7 呉市音戸町*0.7 世羅町西上原*0.7 東広島市福富町*0.7 北広島町有田=0.6 安芸高田市八千代町*0.6 呉市安浦町*0.6 東広島市黒瀬町=0.6 三原市久井町*0.6 尾道市因島土生町*0.6 尾道市久保*0.6 呉市宝町=0.6 海田町上市*0.6 熊野町役場*0.6 広島佐伯区区松*0.5 呉市倉橋町鷹ヶ巣=0.5 廿日市市下平良*0.5 神石高原町高光*0.5 広島安佐南区祇園*0.5 呉市豊町*0.5</p> <p>山口県</p> <p>2 萩市須佐*1.7 阿武町奈古*1.7 岩国市横山*1.7</p> <p>1 柳井市南町*1.3 平生町平生*1.3 山口市阿知須*1.3 柳井市大島*1.2 萩市下田万*1.1 山口市小郡下郷*1.1 防府市西浦*1.1 岩国市玖珂総合支所*1.0 周防大島町久賀*1.0 山口市阿東徳佐*1.0 山陽小野田市日の出*0.9 岩国市由宇町*0.9 萩市見島本村*0.8 下関市竹崎=0.8 田布施町下田布施=0.8 周南市桜馬場通り*0.8 岩国市今津=0.7 山口市秋徳東*0.7 周南市富田*0.7 周南市岐山通り*0.7 萩市川上*0.6 和木町和木*0.6 周防大島町西安下庄*0.6 山口市阿東生雲*0.6 萩市土原=0.6 萩市江向*0.5</p> <p>鳥取県</p> <p>1 米子市東町*1.1 境港市東本町=1.0 境港市上道町*0.7 日南町生山*0.6 米子市博労町=0.6 米子市淀江町*0.6</p> <p>岡山県</p> <p>1 真庭市禾津*1.2 倉敷市児島小川町*1.2 倉敷市水島北幸町*1.2 総社市地頭片山*1.2 玉野市宇野*1.0 里庄町里見*1.0 倉敷市船徳町*0.9 総社市清音軽部*0.9 笠岡市笠岡*0.9 真庭市下方*0.8 倉敷市玉島阿賀崎*0.7 矢掛町矢掛*0.7 浅口市天草公園=0.7 倉敷市新田=0.7 倉敷市沖*0.6 岡山北区御津金川*0.6 浅口市金光町*0.5 倉敷市真備町*0.5 岡山北区建部町*0.5 岡山南区片岡*0.5 倉敷市白染町*0.5</p> <p>香川県</p> <p>1 観音寺市坂本町=1.1 三豊市詫間町*1.0 多度津町家中=0.8 観音寺市瀬戸町*0.7</p> <p>愛媛県</p> <p>1 今治市吉海町*1.4 今治市大三島町*1.1 西予市明浜町*1.1 上島町弓削*0.9 今治市上浦町*0.9 今治市伯方町*0.9 上島町生名*0.8 今治市宮窪町*0.8 上島町岩城*0.7 今治市菊間町*0.7 今治市南宝来町二丁目=0.6 松山市北持田町=0.6 松山市富久町*0.5 松山市北条辻*0.5</p>				
57	9 05 14	<p>島根県西部 島根県</p> <p>1 島根美郷町粕淵*1.1 川本町川本*0.9 大田市大田町*0.9</p>	35° 10.1' N	132° 35.3' E	9km	M: 3.1
58	9 05 49	<p>島根県西部 島根県</p> <p>1 大田市大田町*0.9</p>	35° 10.9' N	132° 34.6' E	10km	M: 2.8
59	9 06 38	<p>島根県西部 島根県</p> <p>3 大田市大田町*2.5</p> <p>2 大田市仁摩町仁万*2.2 雲南市三刀屋町三刀屋*1.9 大田市温泉津町小浜*1.9 雲南市大東町大東=1.7 出雲市多伎町小田*1.6 出雲市佐田町反辺*1.6 出雲市湖陵町二部*1.5 雲南市加茂町加茂中*1.5 島根美郷町粕淵*1.5</p> <p>1 雲南市木次町里方*1.4 出雲市塩冶有原町*1.3 松江市玉湯町湯町*1.1 島根美郷町都賀本郷*1.1 出雲市斐川町莊原*1.0 飯南町下赤名*1.0 雲南市掛合町掛合*1.0 出雲市平田町*0.9 奥出雲町三成*0.9 川本町川本*0.9 島根美郷町君谷=0.9 出雲市今市町=0.9 松江市宍道町宍道*0.8 出雲市大社町杵築南*0.7 松江市島根町加賀*0.5 安来市広瀬町広瀬祖父谷丁*0.5</p> <p>鳥取県</p> <p>1 米子市東町*1.1 米子市博労町=0.8 境港市東本町=0.5 鳥取日野町根雨*0.5</p> <p>岡山県</p> <p>1 真庭市禾津*0.7</p> <p>広島県</p> <p>1 安芸高田市向原町長田*0.8</p>	35° 11.7' N	132° 34.4' E	12km	M: 3.8
60	9 07 34	<p>島根県西部 島根県</p> <p>2 大田市温泉津町小浜*1.5</p> <p>1 大田市大田町*1.2 島根美郷町粕淵*1.1 大田市仁摩町仁万*1.0 出雲市佐田町反辺*1.0 出雲市多伎町小田*0.9 雲南市三刀屋町三刀屋*0.7 出雲市湖陵町二部*0.6</p>	35° 11.4' N	132° 34.4' E	12km	M: 3.2
61	9 08 49	<p>熊本県熊本地方 熊本県</p> <p>1 熊本西区春日=1.1 宇城市松橋町=0.9 宇城市不知火町*0.5 宇土市新小路町=0.5</p>	32° 41.9' N	130° 40.7' E	11km	M: 2.4

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
62	9 09 27	島根県西部 島根県	35° 11.4' N	132° 34.6' E	10km	M: 3.0 1 島根美郷町粕淵*=0.8 大田市仁摩町仁万*=0.6
63	9 11 45	根室半島南東沖 北海道	43° 05.3' N	146° 01.9' E	50km	M: 3.8 1 根室市落石東*=1.2 根室市瑠瑠瑠*=1.1 根室市牧の内*=1.0
64	9 12 33	茨城県沖 茨城県	36° 25.7' N	140° 39.4' E	53km	M: 3.3 2 東海村東海*=1.8 1 日立市助川小学校*=1.1 城里町小勝*=1.0 水戸市金町=0.8 日立市役所*=0.7 ひたちなか市南神敷台*=0.5
65	9 13 50	島根県西部 島根県	35° 10.6' N	132° 34.6' E	9km	M: 3.2 2 大田市大田町*=2.0 1 島根美郷町粕淵*=1.0 川本町川本*=0.9 出雲市多伎町小田*=0.6 大田市仁摩町仁万*=0.5
66	9 18 51	熊本県熊本地方 熊本県	32° 39.8' N	130° 40.0' E	12km	M: 2.0 1 宇城市不知火町*=0.5
67	9 19 52	島根県西部 島根県	35° 10.5' N	132° 35.5' E	8km	M: 2.7 1 大田市大田町*=0.5 島根美郷町粕淵*=0.5
68	10 05 09	大隅半島東方沖 鹿児島県	31° 08.8' N	131° 21.2' E	29km	M: 4.0 2 錦江町田代支所*=1.5 1 鹿屋市礼元*=1.3 錦江町城元*=1.3 鹿屋市新栄町=1.2 南大隅町佐多伊座敷*=1.2 南大隅町根占*=1.2 錦江町田代麓=1.1 鹿屋市吾平町麓*=1.1 大崎町仮宿*=1.0 肝付町新富*=1.0 志布志市志布志町志布志=1.0 肝付町北方*=0.9 指宿市山川新生町=0.8 鹿児島市東郡元=0.6 鹿児島市喜入町*=0.6 指宿市十町*=0.5 宮崎県 1 串間市都井*=0.8 小林市真方=0.5
69	10 07 13	島根県西部 島根県	35° 10.2' N	132° 35.3' E	11km	M: 2.7 1 島根美郷町粕淵*=0.6 川本町川本*=0.5
70	10 23 24	薩摩半島西方沖 鹿児島県	31° 16.2' N	129° 58.5' E	7km	M: 4.0 3 南さつま市大浦町*=2.6 2 南九州市穎娃町牧之内*=2.3 枕崎市高見町=2.2 鹿児島市喜入町*=2.2 南さつま市坊津町久志*=2.1 指宿市開間十町*=1.8 日置市日吉町日置*=1.7 枕崎市若葉町*=1.7 薩摩川内市東郷町*=1.7 南九州市川辺町平山*=1.7 さつま町宮之城保健センタ*=1.6 南さつま市金峰町尾下*=1.6 さつま町神子*=1.5 南さつま市加世田川畑*=1.5 大崎町仮宿*=1.5 1 南さつま市笠沙町片浦*=1.4 南九州市知覧町郡*=1.4 いちき串木野市緑町*=1.3 鹿児島市下福元=1.3 指宿市十町*=1.3 薩摩川内市樋脇町*=1.2 薩摩川内市神田町*=1.1 薩摩川内市入来町*=1.1 薩摩川内市中郷=1.1 鹿屋市新栄町=1.1 鹿児島市東郡元=1.0 いちき串木野市湊町*=1.0 薩摩川内市祁答院町*=1.0 さつま町宮之城屋地=1.0 日置市吹上町中原*=1.0 始良市宮島町*=0.9 南大隅町佐多伊座敷*=0.9 鹿児島市本城*=0.8 鹿児島市上谷口*=0.8 鹿屋市礼元*=0.8 指宿市山川新生町=0.8 薩摩川内市下甌町青瀬=0.8 伊佐市大口鳥巢*=0.7 薩摩川内市上甌町*=0.6 薩摩川内市下甌町手打*=0.6 曾於市大隅町中之内*=0.5 始良市蒲生町上久徳*=0.5 日置市東市来町長里*=0.5 熊本県 1 天草市天草町*=0.5
71	11 01 47	島根県西部 島根県	35° 11.6' N	132° 34.0' E	11km	M: 3.0 1 大田市大田町*=0.8
72	11 12 17	網走地方 北海道	43° 44.5' N	144° 14.6' E	12km	M: 2.8 1 大空町東藻琴*=0.5 弟子屈町サワンチサップ*=0.5
73	11 22 15	島根県西部 島根県	35° 11.2' N	132° 34.2' E	12km	M: 2.9 1 大田市温泉津町小浜*=0.6
74	12 03 31	宮城県沖 岩手県	38° 17.7' N	141° 36.9' E	54km	M: 3.9 1 住田町世田米*=0.9 一関市室根町*=0.9 一関市千厩町*=0.7 一関市東山町*=0.6 大船渡市大船渡町=0.5 大船渡市猪川町=0.5 宮城県 1 女川町女川浜*=1.3 東松島市矢本*=1.2 石巻市桃生町*=1.1 石巻市大街道南*=1.0 気仙沼市唐桑町*=0.9 東松島市小野*=0.9 登米市津山町*=0.9 岩沼市桜*=0.8 宮城川崎町前川*=0.8 南三陸町歌津*=0.8 石巻市北上町*=0.8 仙台宮城野区苦竹*=0.7 南三陸町志津川=0.7 松島町高城=0.7 石巻市前谷地*=0.7 石巻市大瓜=0.6 柴田町船岡=0.6 登米市東和町*=0.6 石巻市泉町=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.5 福島県 1 相馬市中村*=0.7
75	12 04 09	宮城県沖 宮城県	38° 19.1' N	141° 45.2' E	50km	M: 4.0 2 石巻市桃生町*=1.6 女川町女川浜*=1.6 1 東松島市矢本*=1.4 石巻市北上町*=1.3 石巻市泉町=1.3 大崎市田尻*=1.2 石巻市大街道南*=1.2 気仙沼市笹が陣*=1.0 涌谷町新町裏=0.9 仙台宮城野区苦竹*=0.9 登米市東和町*=0.8 石巻市鮎川浜*=0.8 東松島市小野*=0.8 宮城川崎町前川*=0.7 気仙沼市赤岩*=0.7 岩沼市桜*=0.7 登米市中田町=0.6 松島町高城=0.5 七ヶ浜町東宮浜*=0.5

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
76	12 08 02	岩手県 1 一関市室根町*=1.1 一関市千厩町*=0.8 住田町世田米*=0.6 一関市花泉町*=0.5 一関市藤沢町*=0.5 福島県 1 相馬市中村*=0.8 福島県沖 37° 27.1' N 141° 23.3' E 37km M: 4.2 宮城県 2 石巻市桃生町*=1.5 1 岩沼市桜*=1.4 宮城川崎町前川*=1.4 山元町浅生原*=1.4 仙台青葉区大倉=1.3 東松島市小野*=1.2 仙台青葉区作並*=1.2 女川町女川浜*=1.1 塩竈市旭町*=1.1 大崎市田尻*=1.1 石巻市北上町*=1.0 名取市増田*=1.0 東松島市矢本*=1.0 仙台空港=1.0 宮城加美町中新田*=0.9 色麻町四竈*=0.8 角田市角田*=0.8 登米市豊里町*=0.8 柴田町船岡=0.8 利府町利府*=0.8 石巻市大街道南*=0.8 仙台泉区将監*=0.7 七ヶ浜町東宮浜*=0.7 登米市中田町=0.7 涌谷町新町裏=0.7 多賀城市中央*=0.6 仙台青葉区落合*=0.6 大崎市古川三日町=0.6 大崎市鹿島台*=0.6 登米市東和町*=0.6 登米市迫町*=0.6 石巻市泉町=0.5 福島県 2 双葉町両竹*=2.2 飯館村伊丹沢*=2.0 浪江町幾世橋=1.8 相馬市中村*=1.7 田村市都路町*=1.7 南相馬市鹿島区西町*=1.6 南相馬市鹿島区栞笹=1.5 檜葉町北田*=1.5 1 福島伊達市霊山町*=1.4 福島広野町下北迫大谷地原*=1.4 田村市大越町*=1.3 田村市常葉町*=1.3 福島伊達市月館町*=1.3 白河市新白河*=1.3 南相馬市原町区高見町*=1.3 新地町谷地小屋*=1.2 川内村下川内=1.1 天栄村下松本*=1.0 南相馬市原町区三島町=1.0 福島伊達市梁川町*=1.0 川俣町五百田*=0.9 南相馬市小高区*=0.9 須賀川市岩瀬支所*=0.8 国見町藤田*=0.8 川内村上川内早渡*=0.8 田村市船引町=0.8 富岡町本岡*=0.7 大熊町野上*=0.7 福島市桜木町*=0.7 福島市五老内町*=0.7 郡山市湖南町*=0.7 福島広野町下北迫苗代替*=0.6 玉川村小高*=0.6 葛尾村落合落合*=0.6 福島伊達市前川原*=0.6 二本松市油井*=0.6 桑折町東大隅*=0.6 いわき市三和町=0.6 小野町小野新町*=0.5 福島市松木町=0.5 棚倉町棚倉中居野=0.5 白河市郭内=0.5 岩手県 1 一関市千厩町*=0.7 一関市室根町*=0.7 一関市藤沢町*=0.5 茨城県 1 水戸市内原町*=0.9 笠間市石井*=0.8 城里町石塚*=0.6 水戸市千波町*=0.5 東海村東海*=0.5 城里町小勝*=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.6				
77	12 08 31	鳥取県中部 35° 25.5' N 133° 49.3' E 9km M: 2.4 鳥取県 1 倉吉市葵町*=1.2 北栄町土下*=0.8 湯梨浜町龍島*=0.6				
78	12 16 56	北海道西方沖 43° 39.0' N 139° 35.3' E 226km M: 5.1 青森県 1 階上町道仏*=1.1 八戸市湊町=0.6 八戸市内丸*=0.5 岩手県 1 盛岡市薮川*=0.5				
79	12 20 36	三陸沖 39° 24.9' N 143° 13.6' E 21km M: 4.7 岩手県 2 宮古市田老*=1.7 盛岡市薮川*=1.6 普代村銅屋*=1.5 山田町大沢*=1.5 矢巾町南矢幅*=1.5 1 釜石市中妻町*=1.3 滝沢市鶴飼*=1.3 盛岡市渋民*=1.2 一戸町高善寺*=1.2 八幡平市田頭*=1.2 野田村野田*=1.2 花巻市東和町*=1.2 宮古市五月町*=1.1 山田町八幡町=1.1 盛岡市山王町=1.1 紫波町紫波中央駅前*=1.0 宮古市薮ヶ崎=1.0 二戸市浄法寺町*=1.0 一関市千厩町*=1.0 一関市室根町*=1.0 北上市相去町*=0.9 花巻市大迫町=0.9 花巻市石鳥谷町*=0.9 奥州市胆沢*=0.9 遠野市宮守町*=0.8 住田町世田米*=0.8 雫石町千刈田=0.8 遠野市青笹町*=0.8 八幡平市大更=0.7 北上市柳原町=0.7 宮古市川井*=0.7 西和賀町沢内川舟*=0.6 宮古市区界*=0.6 釜石市只越町=0.6 西和賀町川尻*=0.5 葛巻町葛巻元木=0.5 青森県 1 五戸町古館=1.1 階上町道仏*=1.1 青森南部町平*=1.0 八戸市南郷*=1.0 青森南部町苦米地*=0.9 東北町上北南*=0.8 七戸町森ノ上*=0.8 三戸町在府小路町*=0.7 八戸市湊町=0.5 八戸市内丸*=0.5 宮城県 1 石巻市桃生町*=0.9 栗原市若柳*=0.8 大崎市田尻*=0.8 気仙沼市赤岩=0.7 気仙沼市笹が陣*=0.7 栗原市栗駒=0.7 南三陸町志津川=0.7 大崎市古川三日町=0.7 登米市米山町*=0.6 気仙沼市唐桑町*=0.6 栗原市築館*=0.6 大崎市古川北町*=0.5 栗原市高清水*=0.5 秋田県 1 大仙市刈和野*=1.0 大仙市高梨*=0.6				
80	12 22 37	宮城県沖 38° 22.5' N 141° 51.5' E 56km M: 4.7 岩手県 3 大船渡市大船渡町=3.4 一関市室根町*=3.3 一関市千厩町*=3.2 一関市藤沢町*=3.2 大船渡市猪川町=2.7 住田町世田米*=2.7 一関市花泉町*=2.5 一関市大東町=2.5 一関市東山町*=2.5 2 奥州市前沢*=2.3 奥州市衣川*=2.3 釜石市中妻町*=2.3 陸前高田市高田町*=2.2 大船渡市盛町*=2.1 一関市川崎町*=2.0 平泉町平泉*=1.9 北上市柳原町=1.8 奥州市江刺*=1.8 北上市相去町*=1.8 奥州市胆沢*=1.8 花巻市東和町*=1.8 山田町八幡町=1.7 矢巾町南矢幅*=1.7 一関市竹山町*=1.7 釜石市只越町=1.7 遠野市宮守町*=1.6 遠野市青笹町*=1.6 金ヶ崎町西根*=1.5 宮古市区界*=1.5 1 宮古市田老*=1.4 盛岡市薮川*=1.4 宮古市薮ヶ崎=1.3 八幡平市田頭*=1.3 花巻市石鳥谷町*=1.3 花巻市材木町*=1.2 宮古市五月町*=1.2 山田町大沢*=1.2 花巻市大迫町=1.2 盛岡市山王町=1.2 盛岡市渋民*=1.1 宮古市川井*=1.1 奥州市水沢佐倉河*=1.1 普代村銅屋*=1.1 奥州市水沢大鐘町=1.0 盛岡市馬場町*=1.0 紫波町紫波中央駅前*=1.0 西和賀町沢内川舟*=1.0 宮古市長沢=0.9 大槌町小鏡*=0.9 宮古市茂市*=0.8 花巻市大迫総合支所*=0.8 久慈市枝成沢=0.8 葛巻町葛巻元木=0.7 九戸村伊保内*=0.7 八幡平市大更=0.6 久慈市長内町*=0.5 西和賀町川尻*=0.5 久慈市川崎町=0.5 宮城県 3 女川町女川浜*=3.4 大崎市田尻*=3.3 気仙沼市笹が陣*=3.2 石巻市大街道南*=3.1 石巻市桃生町*=3.1 涌谷町新町裏=3.1 南三陸町志津川=3.0 大崎市古川大崎=3.0 仙台宮城野区苦竹*=2.9 登米市豊里町*=2.9 大崎市古川北町*=2.9 南三陸町歌津*=2.9 大崎市古川三日町=2.8 塩竈市旭町*=2.8 気仙沼市唐桑町*=2.8 名取市増田*=2.7 栗原市若柳*=2.7 石巻市泉町=2.7 登米市中田町=2.7 登米市迫町*=2.7 石巻市鮎川浜*=2.6 宮城美里町北浦*=2.6 石巻市北上町*=2.6 栗原市高清水*=2.6 気仙沼市赤岩=2.6 東松島市矢本*=2.6 登米市南方町*=2.6 栗原市瀬峰*=2.5 石巻市雄勝町*=2.5 東松島市小野*=2.5 松島町高城=2.5 登米市東和町*=2.5				

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		2 気仙沼市本吉町西川内=2.4 登米市石越町*=2.4 登米市津山町*=2.4 大崎市松山*=2.4 大郷町柏川*=2.4 大崎市鹿島台*=2.3 仙台宮城野区五輪=2.3 石巻市前谷地*=2.3 栗原市一迫*=2.3 大崎市鳴子*=2.2 栗原市志波姫*=2.2 宮城川崎町前川*=2.2 仙台青葉区作並*=2.2 登米市米山町*=2.2 気仙沼市本吉町津谷*=2.2 栗原市栗駒=2.2 大衡村大衡*=2.2 宮城美里町木間塚*=2.1 仙台若林区遠見塚*=2.1 仙台泉区将監*=2.1 岩沼市桜*=2.1 大和町吉岡*=2.1 栗原市築館*=2.1 栗原市鶯沢*=2.0 栗原市花山*=2.0 石巻市相野谷*=2.0 登米市登米町*=1.9 仙台青葉区大倉=1.9 栗原市金成*=1.9 利府町利府*=1.9 仙台青葉区落合*=1.9 大崎市岩出山*=1.9 石巻市大瓜=1.8 多賀城市中央*=1.8 七ヶ浜町東宮浜*=1.8 仙台青葉区雨宮*=1.8 仙台空港=1.8 宮城加美町中新田*=1.7 富谷市富谷*=1.7 色麻町四籠*=1.6 蔵王町円田*=1.6 柴田町船岡=1.6 亶理町下小路*=1.6 山元町浅生原*=1.6 宮城加美町小野田*=1.5 大河原町新南*=1.5 1 大崎市三本木*=1.3 仙台太白区山田*=1.3 白石市亶理町*=1.1 角田市角田*=1.1 村田町村田*=1.1 宮城加美町宮崎*=1.1 丸森町鳥屋*=1.0 丸森町上滝=0.6 2 階上町道仏*=1.5 1 八戸市南郷*=1.0 青森南部町苫米地*=0.8 青森南部町平*=0.7 八戸市湊町=0.7 五戸町古館=0.6 八戸市内丸*=0.6 福島県 2 飯館村伊丹沢*=1.9 田村市都路町*=1.7 田村市滝根町*=1.7 本宮市本宮*=1.7 川俣町五百田*=1.6 田村市常葉町*=1.6 相馬市中村*=1.6 福島伊達市霊山町*=1.5 本宮市白岩*=1.5 1 二本松市針道*=1.4 国見町藤田*=1.4 田村市大越町*=1.4 南相馬市鹿島区西町*=1.4 福島市五老内町*=1.3 田村市船引町=1.3 福島伊達市梁川町*=1.3 新地町谷地小屋*=1.3 玉川村小高*=1.2 小野町小野新町*=1.2 福島市桜木町*=1.2 二本松市油井*=1.1 小野町中通*=1.1 福島伊達市前川原*=1.1 福島伊達市月館町*=1.1 檜葉町北田*=1.1 双葉町両竹*=1.1 浪江町幾世橋=1.1 南相馬市鹿島区柵窪=1.1 南相馬市原町区高見町*=1.1 平田村永田*=1.0 福島市松木町=1.0 福島伊達市保原町*=1.0 福島市飯野町*=1.0 富岡町本岡*=1.0 川内村下川内=1.0 二本松市金色*=1.0 南相馬市原町区三島町=1.0 桑折町東大隅*=1.0 南相馬市小高区*=1.0 郡山市朝日=0.9 郡山市開成*=0.9 葛尾村落合落合*=0.9 石川町長久保*=0.9 川内村上川内早渡*=0.8 須賀川市八幡山*=0.8 須賀川市岩瀬支所*=0.8 鏡石町不時沼*=0.7 天栄村下松本*=0.7 白河市新白河*=0.7 いわき市三和町=0.7 福島広野町下北迫大谷地原*=0.7 浅川町浅川*=0.6 大玉村玉井*=0.6 大熊町野上*=0.6 秋田県 1 大仙市高梨*=1.2 横手市大雄*=1.1 大仙市大曲花園町*=1.0 横手市大森町*=0.9 大仙市刈野*=0.8 仙北市西木町上桧木内*=0.7 東成瀬村椿川*=0.7 横手市雄物川町今宿=0.6 横手市安田柳堤地内*=0.5 山形県 1 尾花沢市若葉町*=1.4 舟形町舟形*=1.0 東根市中央*=1.0 大石町緑町*=1.0 中山町長崎*=0.9 最上町向町*=0.9 戸沢村古口*=0.9 天童市老野森*=0.9 新庄市東谷地田町=0.8 河北町谷地=0.8 米沢市林泉寺*=0.8 大蔵村清水*=0.8 大蔵村肘折*=0.7 河北町役場*=0.6 山辺町緑ヶ丘*=0.5 寒河江市西根*=0.5 山形朝日町宮宿*=0.5 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.6 笠間市石井*=0.5				
81	12 22 51	宮城県沖 岩手県	38° 23.0' N	141° 51.5' E	55km	M: 3.3
		1 一関市千厩町*=0.5				
82	13 10 59	島根県西部 島根県	35° 11.5' N	132° 34.3' E	13km	M: 3.9
		2 大田市温泉津町小浜*=2.0 大田市大田町*=1.8 出雲市多伎町小田*=1.8 出雲市湖陵町二部*=1.6 大田市仁摩町仁万*=1.6 雲南市三刀屋町三刀屋*=1.6 出雲市塩冶有原町*=1.5 雲南市大東町大東=1.5 出雲市佐田町反辺*=1.5 1 出雲市平田町*=1.4 島根美郷町君谷=1.4 川本町川本*=1.3 雲南市掛合町掛合*=1.2 雲南市木次町里方*=1.2 出雲市今市町=1.1 出雲市大社町杵築南*=1.1 島根美郷町粕淵*=1.1 出雲市斐川町莊原*=1.0 松江市宍道町宍道*=0.9 島根美郷町都賀本郷*=0.9 飯南町頓原*=0.9 松江市玉湯町湯町*=0.8 松江市島根町加賀*=0.6 松江市八雲町西岩坂*=0.6 浜田市大辻町=0.6 江津市桜江町川戸*=0.6 浜田市三隅町三隅*=0.5 邑南町淀原*=0.5 江津市江津町*=0.5 広島県 2 神石高原町油木*=1.5 1 庄原市高野町*=1.1 庄原市西城町大佐*=0.7 安芸高田市向原町長田*=0.6 北広島町都志見=0.6 鳥取県 1 米子市東町*=0.7 鳥取日野町根雨*=0.5 岡山県 1 真庭市下方*=0.8 高梁市備中町*=0.7 真庭市禾津*=0.5				
83	13 12 45	三陸沖 岩手県	39° 55.7' N	143° 20.3' E	15km	M: 4.5
		1 宮古市田老*=0.9 盛岡市藪川*=0.8 宮古市五月町*=0.7				
84	13 17 43	新潟県上越地方 新潟県	37° 02.1' N	138° 22.9' E	14km	M: 2.5
		1 上越市清里区荒牧*=1.0 上越市蒲川原区釜淵*=0.7 上越市安塚区安塚*=0.7				
85	13 20 59	千葉県北東部 千葉県	35° 24.1' N	140° 22.6' E	28km	M: 2.3
		1 長南町長南*=1.1				
86	14 02 29	和歌山県北部 和歌山県	34° 02.2' N	135° 15.5' E	4km	M: 1.8
		1 湯浅町青木*=0.7				
87	14 04 00	根室半島南東沖 北海道	43° 10.5' N	145° 44.2' E	53km	M: 5.4
		5弱 中標津町丸山*=4.5 4 根室市落石東*=4.4 標津町北2条*=4.3 根室市厚床*=4.1 浜中町霧多布*=4.1 別海町常盤=4.0 羅臼町岬町*=3.9 別海町本別海*=3.9 根室市弥栄=3.7 根室市牧の内*=3.7 別海町西春別*=3.5 標茶町塘路*=3.4 中標津町養老牛=3.4 羅臼町緑町*=3.3 釧路市黒金町*=3.2 根室市瑠璃瑠*=3.2 浜中町湯沸=3.1 鶴居村鶴居東*=3.0 大空町東藻琴*=2.9 清里町羽衣町*=2.9 根室市豊里=2.9				

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		厚岸町尾幌=2.9 白糠町西1条*=2.8 標津町古多糠=2.7 標津町薫別*=2.7 厚岸町真栄*=2.7 弟子屈町弟子屈*=2.7 釧路市幸町=2.7 羅臼町春日=2.6 斜里町ウトロ香川*=2.6 釧路市阿寒町中央*=2.5 標茶町川上*=2.5 2 弟子屈町サワチサップ*=2.4 釧路町別保*=2.4 十勝大樹町生花*=2.3 斜里町本町=2.3 浦幌町桜町*=2.3 十勝池田町西1条*=2.2 小清水町小清水*=2.1 釧路市音別町中園*=2.1 網走市南6条*=2.1 弟子屈町美里=2.0 大空町女満別西3条*=2.0 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=1.9 湧別町栄町*=1.9 美幌町東3条=1.9 本別町北2丁目=1.8 北見市常呂町常呂*=1.8 足寄町南1条*=1.7 本別町向陽町*=1.7 足寄町上螺湾=1.7 新得町2条*=1.6 十勝清水町南4条=1.6 幕別町本町*=1.5 1 北見市留辺蘂町栄町*=1.4 新冠町北星町*=1.4 鹿追町東町*=1.4 豊頃町茂岩本町*=1.4 函館市新浜町*=1.3 津別町幸町*=1.2 新ひだか町静内山手町=1.2 網走市台町=1.2 芽室町東2条*=1.2 幕別町忠類錦町*=1.2 安平町早来北進*=1.2 釧路市音別町尺別=1.2 浦河町潮見=1.1 十勝大樹町東本通*=1.1 広尾町並木通=1.1 帯広市東6条*=1.1 帯広市東4条=1.0 むかわ町穂別*=1.0 音更町元町*=1.0 更別村更別*=1.0 遠軽町学田*=0.9 中札内村東2条*=0.9 興部町興部*=0.9 浦河町築地*=0.9 士幌町士幌*=0.9 様似町栄町*=0.9 厚真町鹿沼=0.9 千歳市若草*=0.8 置戸町拓殖*=0.8 佐呂間町永代町*=0.8 遠軽町丸瀬布金湧山=0.8 千歳市支笏湖温泉*=0.8 広尾町白樺通=0.8 函館市泊町*=0.8 北見市常呂町吉野=0.8 陸別町陸別*=0.7 南富良野町役場*=0.7 新ひだか町静内御幸町*=0.7 白老町大町=0.7 新ひだか町三石旭町*=0.6 浦河町野深=0.6 幕別町忠類明和=0.6 えりも町目黒*=0.6 江別市緑町*=0.6 北見市留辺蘂町富士見*=0.5				
		青森県 1 東通村砂子又沢内*=1.1 階上町道仏*=0.8 八戸市湊町=0.7 大間町大間*=0.7 五戸町古館=0.6 八戸市内丸*=0.5				
88	14 07 48	島根県西部 島根県 2 大田市温泉津町小浜*=1.9 大田市大田町*=1.6 1 出雲市多伎町小田*=1.2 大田市仁摩町仁万*=1.2 川本町川本*=1.0 出雲市塩冶有原町*=0.8 出雲市湖陵町二部*=0.8 島根美郷町君谷=0.7 島根美郷町粕洲*=0.7 出雲市佐田町反辺*=0.7 雲南市大東町大東=0.6 雲南市三刀屋町三刀屋*=0.6 雲南市掛合町掛合*=0.5 雲南市加茂町加茂中*=0.5 飯南町頓原*=0.5 広島県 1 神石高原町油木*=0.8 庄原市西城町大佐*=0.7	35° 11.6' N 132° 34.0' E		13km	M: 3.5
89	14 10 36	愛知県西部 愛知県 3 西尾市矢曾根町*=2.8 高浜市稗田町*=2.6 2 幸田町菱池*=2.3 西尾市吉良町*=2.1 安城市和泉町*=2.0 西尾市一色町=2.0 西尾市西幡豆町*=1.9 碧南市松本町*=1.9 阿久比町卯坂*=1.6 岡崎市若宮町=1.5 1 安城市横山町*=1.4 東浦町緒川*=1.4 豊田市長興寺*=1.3 蒲郡市御幸町*=1.3 刈谷市寿町*=1.3 常滑市新開町=1.1 豊橋市向山=1.1 半田市東洋町*=1.0 大府市中央町*=1.0 知多市緑町*=1.0 知立市弘法*=1.0 岡崎市榎山町*=1.0 愛知美浜町河和*=1.0 東海市加木屋町*=0.9 豊田市小坂町*=0.9 豊田市畷部西町*=0.9 武豊町長尾山*=0.9 豊川市小坂井町*=0.8 名古屋緑区有松町*=0.8 愛知みよし市三好町*=0.8 豊田市百々町*=0.7 豊田市大沼町*=0.7 蒲郡市水竹町*=0.7 豊田市保見町*=0.6 豊田市小坂本町=0.6 豊田市小渡町*=0.6 豊田市坂上町*=0.6 豊川市御津町*=0.6 名古屋守山区下志段味*=0.6 新城市矢部=0.5 名古屋港区金城ふ頭*=0.5 豊川市一宮町*=0.5 岐阜県 1 恵那市上矢作町*=0.8 三重県 1 鈴鹿市西条=0.8	34° 49.5' N 137° 07.6' E	6km	M: 3.6	
90	14 11 14	島根県西部 島根県 1 大田市大田町*=1.0	35° 10.9' N 132° 34.1' E		9km	M: 2.8
91	14 13 51	愛知県西部 愛知県 2 新城市矢部=1.5 1 安城市和泉町*=1.0 新城市作手高里松風呂*=0.9 西尾市矢曾根町*=0.9 高浜市稗田町*=0.8 新城市東入船*=0.7 西尾市吉良町*=0.7 知多市緑町*=0.7 豊根村下黒川*=0.7 刈谷市寿町*=0.6 豊橋市向山=0.6 岡崎市榎山町*=0.6 豊田市長興寺*=0.5 蒲郡市御幸町*=0.5 長野県 1 壳木村役場*=1.1 岐阜県 1 恵那市上矢作町*=0.7 静岡県 1 浜松天竜区佐久間町*=0.8 浜松天竜区春野町*=0.8	34° 57.0' N 137° 17.4' E	40km	M: 3.2	
92	14 15 13	愛知県西部 愛知県 4 西尾市矢曾根町*=4.0 高浜市稗田町*=3.7 幸田町菱池*=3.7 西尾市一色町=3.6 3 西尾市吉良町*=3.3 安城市横山町*=3.2 蒲郡市御幸町*=3.2 西尾市西幡豆町*=3.2 岡崎市若宮町=3.1 碧南市松本町*=3.1 安城市和泉町*=3.1 半田市東洋町*=3.0 阿久比町卯坂*=3.0 知立市弘法*=2.9 愛知美浜町河和*=2.9 豊田市長興寺*=2.8 豊田市畷部西町*=2.8 刈谷市寿町*=2.8 東浦町緒川*=2.7 東海市加木屋町*=2.6 大府市中央町*=2.6 蒲郡市水竹町*=2.5 名古屋緑区有松町*=2.5 知多市緑町*=2.5 豊川市小坂井町*=2.5 豊田市小坂町*=2.5 岡崎市榎山町*=2.5 常滑市新開町=2.5 愛知みよし市三好町*=2.5 2 豊橋市向山=2.4 豊川市御津町*=2.4 豊田市坂上町*=2.4 豊田市大沼町*=2.3 豊田市駒場町*=2.3 一宮市千秋=2.3 武豊町長尾山*=2.3 豊川市一宮町*=2.2 新城市矢部=2.2 名古屋瑞穂区塩入町*=2.2 名古屋南区鳴尾*=2.2 豊田市小渡町*=2.1 名古屋港区金城ふ頭*=2.1 豊田市小坂本町=2.1 豊田市保見町*=2.1 愛西市石田町*=2.1 名古屋守山区西新*=2.0 名古屋名東区名東本町*=2.0 新城市作手高里松風呂*=2.0 豊田市百々町*=2.0 一宮市木曾川町*=2.0 東郷町春木*=2.0 名古屋守山区下志段味*=2.0 蟹江町蟹江本町*=1.9 名古屋熱田区一番*=1.9 豊明市沓掛町*=1.9 名古屋千種区日和町=1.9 豊田市藤岡飯野町*=1.8 南知多町豊浜=1.8 名古屋天白区島田*=1.8	34° 49.4' N 137° 07.6' E	6km	M: 4.5	

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		名古屋港区善進本町*1.8 豊川市赤坂町*1.8 名古屋北区萩野通*1.7 豊田市大洞町=1.7 日進市蟹甲町*1.7 豊田市足助町*1.7 豊田市小原町*1.7 豊川市諏訪*1.6 田原市福江町=1.6 尾張旭市東大道町*1.6 名古屋西区八筋町*1.6 名古屋中区県庁*1.6 長久手市岩作城の内*1.6 愛西市諏訪町*1.5 一宮市緑*1.5 名古屋港区春田野*1.5 中部国際空港=1.5 名古屋昭和区阿由知通*1.5 新城市東入船*1.5 田原市田原町*1.5				
		1 豊橋市東松山町*1.4 田原市赤羽根町*1.4 名古屋中区東春田*1.4 犬山市五郎丸*1.4 岩倉市川井町*1.4 豊山町豊場*1.4 飛島村竹之郷*1.4 弥富市前ヶ須町*1.4 あま市甚目寺*1.4 名古屋中村区大宮町*1.3 名古屋中区市役所*1.3 小牧市安田町*1.3 愛西市稲葉町=1.3 弥富市神戸*1.3 田原市石神町=1.3 清須市西枇杷島町咲*1.2 北名古屋市西之保*1.2 名古屋東区筒井*1.2 瀬戸市苗場町*1.2 大口町下小口*1.2 あま市七宝町*1.1 稲沢市稲府町*1.1 稲沢市平和町*1.1 扶桑町高雄*1.1 清須市須ヶ口*1.1 田原市古田町*1.1 新城市長篠*1.0 一宮市西五城*1.0 春日井市鳥居松町*1.0 愛知津島市埋田町*1.0 稲沢市祖父江町*1.0 新城市乗本=0.9 愛知江南市赤童子町*0.9 設楽町田口*0.8 豊根村下黒川*0.8 豊田市稲武町*0.8 あま市木田*0.7 豊根村富山*0.7 大治町馬島*0.7				
		長野県 2 泰阜村役場*1.5 茅野市葛井公園*1.5 1 木曾町三岳*1.3 王滝村役場*1.3 長野高森町下市田*1.2 木曾町開田高原西野*1.2 売木村役場*1.1 王滝村鈴ヶ沢*1.1 飯田市高羽町=1.1 飯田市上郷黒田*1.1 平谷村役場*1.1 下條村陸沢*1.1 塩尻市櫛川保育園*0.9 木曾町新開*0.9 木曾町日義*0.8 阿智村駒場*0.8 中川村大草*0.7 松本市丸の内*0.7 阿智村清内路*0.7 根羽村役場*0.7 飯田市大久保町*0.7 上松町駅前通り*0.7 諏訪市湖岸通り=0.6 泰阜村梨久保=0.6 南木曾町役場*0.6 木曾町福島*0.6 南木曾町読書小学校*0.5 大鹿村大河原*0.5				
		岐阜県 2 恵那市上矢作町*2.2 土岐市泉町*2.1 多治見市笠原町*2.0 恵那市山岡町*1.8 瑞浪市上平町*1.8 土岐市肥田*1.8 恵那市明智町*1.7 岐阜市京町*1.5 岐阜市加納二之丸=1.5 1 多治見市三笠町*1.4 笠松町司町*1.4 恵那市串原*1.3 岐阜市柳津町*1.3 大垣市丸の内*1.3 岐南町八剣*1.3 瑞穂市別府*1.3 中津川市坂下*1.3 中津川市付知町*1.2 中津川市山口*1.2 輪之内町四郷*1.2 揖斐川町東津汲*1.2 大野町大野*1.2 恵那市岩村町*1.2 川辺町中川辺*1.2 養老町高田*1.1 海津市平田町*1.1 可児市広見*1.1 八百津町八百津*1.1 下呂市馬瀬*1.1 関市中之保*1.1 中津川市本町*1.1 恵那市長島小学校*1.0 中津川市加子母*1.0 下呂市萩原町*1.0 恵那市長島町*1.0 大垣市墨俣町*1.0 関市若草通り*1.0 美濃加茂市西町*1.0 各務原市川島河田町*1.0 富加町滝田*1.0 揖斐川町東杉原*0.9 中津川市福岡*0.9 北方町北方*0.9 美濃加茂市太田町=0.9 本巢市下真桑*0.9 郡上市八幡町旭*0.9 郡上市美並町*0.9 下呂市小坂町*0.9 神戸町神戸*0.9 安八町氷取*0.8 揖斐川町谷汲*0.8 羽島市竹鼻町*0.8 白川町河岐*0.8 岐阜池田町六之井*0.8 御嵩町御嵩*0.8 岐阜山県市高富*0.8 中津川市かやの木町=0.8 中津川市川上*0.8 海津市南濃町*0.8 郡上市和良町*0.7 可児市兼山*0.7 各務原市那加桜町*0.7 下呂市下呂小学校*0.7 瑞穂市宮田*0.7 本巢市根尾*0.6 揖斐川町西横山*0.6 高山市久々野町*0.6 大垣市上石津町*0.6 岐阜山県市大門*0.6 下呂市金山町*0.6 本巢市三橋*0.6 飛騨市河合町元田*0.5 関ヶ原町関ヶ原*0.5 坂祝町取組*0.5 中津川市小栗山*0.5 本巢市文殊*0.5 美濃市役所*0.5 揖斐川町中籠橋*0.5 郡上市八幡町島谷=0.5				
		静岡県 2 浜松天竜区佐久間町*1.5 1 袋井市浅名*1.3 静岡菊川市赤土*1.3 浜松北区三ヶ日町=1.3 湖西市吉美*1.2 浜松北区細江町*1.0 牧之原市鬼女新田=1.0 磐田市福田*1.0 湖西市新居町浜名*1.0 浜松西区舞阪町*1.0 牧之原市静波*0.8 袋井市新屋=0.8 浜松南区江之島町*0.8 浜松西区雄踏*0.7 富士市吉永*0.7 静岡清水区千歳町=0.7 浜松中区元城町*0.7 浜松中区三組町*0.6 藤枝市岡部町岡部*0.6 浜松天竜区春野町*0.6 磐田市下野部*0.6				
		三重県 2 鈴鹿市西条=2.0 四日市市新浜町*1.8 松阪市魚町*1.7 1 松阪市上川町=1.4 伊賀市小田町*1.4 亀山市椿世町*1.3 四日市市日永=1.2 伊勢市楠部町*1.2 津市島崎町=1.1 亀山市本丸町*1.0 伊賀市上野丸之内*1.0 多気町相可*0.9 伊賀市緑ヶ丘本町=0.9 四日市市諏訪町*0.9 四日市市楠町北五味塚*0.8 木曾岬町西対海地*0.8 亀山市関町木崎*0.8 津市香良洲町*0.8 鈴鹿市神戸*0.7 三重朝日町小向*0.7 川越町豊田一色*0.7 津市片田薬王寺町=0.7 津市芸濃町椋本*0.7 津市安濃町東観音寺*0.7 伊勢市二見町茶屋*0.7 東員町山田*0.6 桑名市中央町*0.6 玉城町田丸*0.6 伊賀市平田*0.5				
		滋賀県 2 東近江市市子川原町*1.9 滋賀日野町河原*1.7 高島市勝野*1.6 竜王町小口*1.6 甲賀市甲賀町大久保*1.6 甲賀市土山町*1.6 東近江市上二俣町*1.5 1 彦根市城町=1.4 高島市今津町日置前*1.4 彦根市西今町*1.3 豊郷町石畑*1.3 愛荘町安孫子*1.3 米原市下多良*1.2 甲賀市水口町=1.2 東近江市山上町*1.2 多賀町多賀*1.1 近江八幡市桜宮町=1.1 野洲市西河原*1.1 甲賀市信楽町*1.1 甲賀市甲賀町相模*1.1 長浜市落合町*1.0 湖南市石部中央西庁舎*1.0 湖南市中央森北公園*0.9 甲良町在土*0.9 愛荘町愛知川*0.9 近江八幡市安土町下豊浦*0.9 東近江市君ヶ畑町=0.8 東近江市池庄町*0.8 米原市顔戸*0.8 大津市南小松=0.8 近江八幡市出町*0.8 草津市草津*0.8 湖南市中央東庁舎*0.8 甲賀市甲南町*0.8				
		奈良県 2 高取町観音寺*1.8 1 広陵町南郷*1.4 橿原市八木町*1.3 上牧町上牧*1.3 宇陀市大宇陀迫間*1.2 桜井市栗殿*1.1 御所市役所*1.1 山添村大西*1.1 奈良市月ヶ瀬尾山*1.0 田原本町役場*1.0 大和高田市大中*0.9 桜井市初瀬=0.9 安堵町東安堵*0.9 奈良川西町結崎*0.9 葛城市柿本*0.9 天理市川原城町*0.8 香芝市本町*0.8 宇陀市菟田野松井*0.8 大和郡山北郡山町*0.7 斑鳩町法隆寺西*0.7 奈良市二条大路南*0.6 大和高田市野口*0.6 曾爾村今井*0.6 御杖村菅野*0.6 宇陀市榛原下井足*0.6 平群町吉新*0.5 三郷町勢野西*0.5 奈良市西紀寺町*0.5 吉野町上市*0.5 葛城市長尾*0.5				
		福井県 1 高浜町宮崎=1.1 福井若狭町中央*1.0 福井若狭町市場*0.8 敦賀市松栄町=0.7 大野市朝日*0.7 越前町西田中*0.7 福井美浜町郷市*0.6 越前市栗田部*0.6 福井おおい町本郷*0.6				

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		敦賀市中央*=0.5 越前市村国*=0.5 越前町江波*=0.5 福井市豊島=0.5 山梨県 1 富士川町鯉沢*=1.2 山梨北杜市長坂町*=0.9 京都府 1 京田辺市田辺*=1.2 城陽市寺田*=1.1 井手町井手*=1.1 宇治田原町荒木*=1.1 精華町南稲八妻*=1.0 京都中京区西ノ京=0.9 京都伏見区醍醐*=0.9 京都伏見区向島*=0.9 八幡市八幡*=0.9 和東町釜塚*=0.9 南山城村北大河原*=0.9 木津川市加茂町里*=0.9 木津川市山城町上狛*=0.8 宇治市宇治琵琶=0.7 久御山町田井*=0.7 京都西京区大枝*=0.7 京都右京区北周山町*=0.6 京都伏見区淀*=0.6 木津川市木津*=0.5 宇治市折居台*=0.5 大阪府 1 大阪東住吉区杭全*=0.9 大東市新町*=0.8 大阪平野区平野南*=0.7 四條畷市中野*=0.7 寝屋川市役所*=0.6 島本町若山台*=0.5				
93	14 19 36	鳥取県中部	35° 25.8' N	133° 49.7' E	8km	M: 2.0
(注)	14 19 36	鳥取県中部	35° 26.0' N	133° 49.7' E	7km	M: 1.7
		鳥取県 1 倉吉市葵町*=0.6				
94	14 20 35	茨城県沖	36° 44.3' N	141° 13.9' E	37km	M: 3.3
		茨城県 1 日立市助川小学校*=0.8				
95	15 09 25	熊本県阿蘇地方	32° 58.3' N	131° 04.1' E	11km	M: 2.3
		熊本県 1 阿蘇市一の宮町*=0.6				
96	15 10 12	新島・神津島近海	34° 27.0' N	139° 11.5' E	14km	M: 2.5
		東京都 1 東京利島村東山=0.7				
97	15 10 41	網走沖	44° 19.6' N	144° 03.5' E	7km	M: 3.6
		北海道 1 北見市常呂町常呂*=0.5				
98	15 12 45	西表島付近	24° 24.6' N	123° 47.3' E	8km	M: 2.7
		沖縄県 1 竹富町船浮=1.3 竹富町上原*=1.3				
99	15 19 47	トカラ列島近海	29° 11.3' N	129° 10.6' E	11km	M: 2.6
		鹿児島県 1 鹿児島十島村宝島*=0.8 鹿児島十島村小宝島*=0.8				
100	15 21 55	トカラ列島近海	29° 11.6' N	129° 10.7' E	12km	M: 3.2
		鹿児島県 1 鹿児島十島村宝島*=1.4 鹿児島十島村小宝島*=1.1				
101	16 00 09	岩手県沖	39° 23.7' N	142° 34.6' E	47km	M: 3.9
		岩手県 2 釜石市中妻町*=2.1 釜石市只越町=1.5 宮古市田老*=1.5 1 宮古市鯉ヶ崎=1.4 山田町大沢*=1.2 宮古市五月町*=1.0 山田町八幡町=0.9 住田町世田米*=0.9 遠野市青笹町*=0.8 大槌町小槌*=0.7 大船渡市大船渡町=0.7 一関市室根町*=0.7 花巻市大迫町=0.6 盛岡市藪川*=0.6 八幡平市田頭*=0.5 宮城県 1 気仙沼市笹が陣*=0.7 気仙沼市赤岩=0.6 気仙沼市唐桑町*=0.6				
102	16 00 24	トカラ列島近海	29° 11.3' N	129° 11.2' E	9km	M: 2.9
		鹿児島県 1 鹿児島十島村宝島*=0.9				
103	16 00 26	トカラ列島近海	29° 12.0' N	129° 08.8' E	8km	M: 3.1
		鹿児島県 1 鹿児島十島村宝島*=1.0				
104	16 00 27	トカラ列島近海	29° 11.5' N	129° 10.5' E	9km	M: 3.1
		鹿児島県 1 鹿児島十島村宝島*=0.7 鹿児島十島村小宝島*=0.5				
105	16 00 29	トカラ列島近海	29° 11.4' N	129° 10.2' E	9km	M: 2.9
		鹿児島県 1 鹿児島十島村宝島*=0.9				
106	16 00 36	トカラ列島近海	29° 11.1' N	129° 09.4' E	10km	M: 2.9
		鹿児島県 1 鹿児島十島村宝島*=0.8				
107	16 00 47	トカラ列島近海	29° 11.4' N	129° 10.3' E	10km	M: 3.3
		鹿児島県 2 鹿児島十島村宝島*=1.8 1 鹿児島十島村小宝島*=1.3				
108	16 00 58	トカラ列島近海	29° 13.4' N	129° 03.5' E	5km	M: 3.7
		鹿児島県 2 鹿児島十島村宝島*=2.3 鹿児島十島村小宝島*=1.8				
109	16 01 02	トカラ列島近海	29° 10.8' N	129° 08.9' E	10km	M: 2.8
		鹿児島県 1 鹿児島十島村小宝島*=0.8 鹿児島十島村宝島*=0.5				
110	16 01 26	トカラ列島近海	29° 12.4' N	129° 08.3' E	9km	M: 3.4
		鹿児島県 2 鹿児島十島村宝島*=1.6 1 鹿児島十島村小宝島*=0.8				
111	16 01 37	トカラ列島近海	29° 11.1' N	129° 10.5' E	11km	M: 2.5
		鹿児島県 1 鹿児島十島村小宝島*=0.9				

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
112	16 01 42	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村宝島*0.7	29° 11.6' N	129° 09.7' E	11km	M: 2.8
113	16 03 35	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村小宝島*3.0 2 鹿児島十島村宝島*1.8	29° 13.0' N	129° 07.6' E	11km	M: 3.6
114	16 03 41	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村小宝島*0.9	29° 11.6' N	129° 12.2' E	10km	M: 2.6
115	16 03 47	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村宝島*0.9	29° 12.9' N	129° 08.1' E	8km	M: 3.0
116	16 04 26	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村宝島*0.8	29° 12.0' N	129° 09.6' E	10km	M: 2.6
117	16 05 12	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村小宝島*1.5 1 鹿児島十島村宝島*0.9	29° 13.1' N	129° 07.9' E	9km	M: 3.3
118	16 10 47	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村宝島*1.2	29° 11.2' N	129° 12.3' E	12km	M: 2.7
119	16 17 55	和歌山県南方沖 和歌山県 2 串本町潮岬=1.5 1 白浜町日置*1.3 串本町串本*0.8 田辺市本宮町本宮*0.7 古座川町高池=0.5	33° 29.2' N	135° 48.5' E	30km	M: 3.4
120	17 01 06	和歌山県北部 和歌山県 2 田辺市中屋敷町*1.8 1 上富田町朝来*1.2 田辺市中辺路町栗栖川*1.0 みなべ町芝*1.0 白浜町消防本部=0.9 田辺市鮎川*0.9 日高川町土生*0.8 白浜町日置*0.7 みなべ町土井*0.7 御坊市藪=0.5 三重県 1 尾鷲市南浦*0.5	33° 47.4' N	135° 21.1' E	10km	M: 3.5
121	18 01 53	福島県浜通り 福島県 2 いわき市三和町=1.7 いわき市平梅本*1.5 1 いわき市錦町*1.0 いわき市平四ツ波*0.9 いわき市小名浜=0.9 棚倉町棚倉中居野=0.7 白河市新白河*0.7 浅川町浅川*0.5 小野町中通*0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.6	37° 00.9' N	140° 45.9' E	10km	M: 3.6
122	18 05 31	福岡県筑後地方 福岡県 1 みやま市高田町*1.1	33° 05.7' N	130° 33.4' E	13km	M: 2.5
123	18 15 10	島根県西部 島根県 1 島根美郷町粕淵*0.6	35° 09.5' N	132° 35.5' E	7km	M: 2.9
124	18 16 26	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*0.6	34° 04.1' N	135° 18.2' E	4km	M: 2.3
125	19 06 08	島根県西部 島根県 1 大田市大田町*0.6	35° 10.9' N	132° 34.0' E	9km	M: 2.4
126	19 13 58	宮城県沖 岩手県 2 大船渡市大船渡町=1.9 住田町世田米*1.9 一関市千厩町*1.7 一関市室根町*1.6 釜石市中妻町*1.5 北上市相去町*1.5 1 大船渡市猪川町=1.4 平泉町平泉*1.3 西和賀町沢内川舟*1.2 一関市東山町*1.2 矢巾町南矢幅*1.2 奥州市衣川*1.1 一関市藤沢町*1.1 金ヶ崎町西根*1.1 花巻市東和町*1.1 大船渡市盛町*1.1 宮古市区界*0.9 花巻市大迫町=0.9 陸前高田市高田町*0.9 一関市大東町=0.9 釜石市只越町=0.9 盛岡市渋民*0.9 八幡平市田頭*0.9 奥州市江刺*0.8 遠野市宮守町*0.8 花巻市石鳥谷町*0.8 一関市花泉町*0.8 北上市柳原町=0.8 遠野市青笹町*0.7 盛岡市馬場町*0.7 花巻市大迫総合支所*0.7 盛岡市藪川*0.7 盛岡市山王町=0.7 奥州市前沢*0.7 奥州市胆沢*0.7 一関市川崎町*0.6 雫石町千刈田=0.5 宮古市田老*0.5 宮城県 2 南三陸町志津川=1.6 石巻市北上町*1.6 気仙沼市赤岩=1.5 登米市中田町=1.5 石巻市桃生町*1.5 1 気仙沼市笹が陣*1.4 登米市豊里町*1.4 気仙沼市唐桑町*1.2 女川町女川浜*1.2 登米市登米町*1.1 大崎市鳴子*1.1 涌谷町新町裏=1.0 栗原市栗駒=1.0 栗原市築館*1.0 石巻市泉町=1.0 栗原市一迫*1.0 登米市東和町*0.9 南三陸町歌津*0.9 石巻市大街道南*0.9 登米市迫町*0.8 登米市津山町*0.8 栗原市花山*0.8 大崎市田尻*0.8 気仙沼市本吉町西川内=0.7 登米市南方町*0.7 気仙沼市本吉町津谷*0.7 登米市石越町*0.7 栗原市鶯沢*0.7 栗原市瀬峰*0.7 東松島市小野*0.7 栗原市高清水*0.7 石巻市前谷地*0.6 大崎市古川大崎=0.6 石巻市鮎川浜*0.5 大崎市松山*0.5 柴田町船岡=0.5	38° 51.2' N	141° 38.1' E	69km	M: 3.8
127	19 20 34	岩手県沖 岩手県 1 山田町大沢*0.8 住田町世田米*0.5 一関市室根町*0.5	39° 29.6' N	142° 16.7' E	50km	M: 3.4

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
128	19 20 38	岩手県沖 岩手県	40° 08.8' N	142° 27.9' E	34km	M: 4.8
		3 普代村銅屋*2.6 2 盛岡市蕨川*2.2 宮古市田老*1.9 盛岡市洪民*1.8 二戸市浄法寺町*1.7 八幡平市田頭*1.7 野田村野田*1.6 矢巾町南矢幅*1.6 釜石市中妻町*1.5 軽米町軽米*1.5 宮古市五月町*1.5 1 紫波町紫波中央駅前*1.4 北上市相去町*1.4 九戸村伊保内*1.3 滝沢市鶴飼*1.3 遠野市青笹町*1.3 一関市花泉町*1.3 奥州市胆沢*1.3 盛岡市山王町*1.3 一関市千厩町*1.2 奥州市江刺*1.2 山田町大沢*1.2 岩手町五日市*1.2 大槌町小鏡*1.1 盛岡市馬場町*1.1 宮古市川井*1.1 一戸町高善寺*1.1 八幡平市吹田*1.1 八幡平市野駄*1.1 久慈市川崎町*1.1 久慈市枝成沢*1.1 花巻市東和町*1.1 花巻市石鳥谷町*1.0 八幡平市大更*1.0 大船渡市大船渡町*1.0 葛巻町葛巻元木*1.0 住田町世田米*1.0 平泉町平泉*1.0 宮古市鉾ヶ崎*0.9 釜石市只越町*0.9 一関市室根町*0.9 金ヶ崎町西根*0.9 山田町八幡町*0.9 雫石町千刈田*0.9 北上市柳原町*0.9 岩泉町岩泉*0.9 岩手洋野町大野*0.9 遠野市宮守町*0.9 久慈市長内町*0.8 宮古市区界*0.8 田野畑村田野畑*0.8 田野畑村役場*0.8 花巻市大迫町*0.8 岩手洋野町種市*0.8 西和賀町沢内川舟*0.8 花巻市大迫総合支所*0.8 奥州市水沢佐倉河*0.7 二戸市福岡*0.7 二戸市石切所*0.7 一関市竹山町*0.7 宮古市茂市*0.7 一関市東山町*0.6 葛巻町役場*0.6 久慈市山形町*0.6 奥州市水沢大鐘町*0.6 葛巻町消防分署*0.6 雫石町西根上駒木野*0.5 大船渡市猪川町*0.5				
		青森県				2 階上町道仏*2.0 八戸市南郷*1.9 八戸市湊町*1.8 青森南部町苫米地*1.8 青森南部町平*1.8 三戸町在府小路町*1.6 五戸町古館*1.6 八戸市内丸*1.6 野辺地町田狭沢*1.5 1 野辺地町野辺地*1.4 七戸町森ノ上*1.3 東北町上北南*1.3 東通村砂子又沢内*1.2 三沢市桜町*1.2 おいらせ町中下田*1.2 五戸町倉石中*1.1 六戸町大落瀬*1.1 青森市花園*1.0 七戸町七戸*1.0 青森南部町沖田面*0.9 おいらせ町上明堂*0.9 横浜町林ノ脇*0.9 十和田市奥瀬*0.8 田子町田子*0.8 横浜町寺下*0.8 外ヶ浜町蟹田*0.8 むつ市大畑町中島*0.7 青森市中央*0.7 十和田市西二番町*0.7 東北町塔ノ沢山*0.7 六ヶ所村尾駈*0.7 むつ市金曲*0.6 東通村砂子又蒲谷地*0.6 東通村白糠*0.5 六ヶ所村出戸*0.5 八戸市島守*0.5
		北海道 宮城県				1 函館市泊町*0.9 函館市新浜町*0.7 様似町栄町*0.5 1 石巻市桃生町*1.4 涌谷町新町裏*1.3 栗原市若柳*1.3 登米市迫町*1.3 登米市米山町*1.2 大崎市田尻*1.1 登米市南方町*1.0 栗原市栗駒*0.9 栗原市志波姫*0.9 宮城美里町木間塚*0.9 東松島市矢本*0.9 気仙沼市赤岩*0.8 気仙沼市唐桑町*0.8 登米市中田町*0.8 登米市登米町*0.8 南三陸町志津川*0.8 大崎市古川三日町*0.8 大崎市松山*0.8 石巻市相野谷*0.8 石巻市前谷地*0.8 松島町高城*0.8 大崎市古川北町*0.7 栗原市築館*0.7 石巻市大街道南*0.7 栗原市花山*0.7 栗原市金成*0.7 気仙沼市笹か陣*0.6 栗原市高清水*0.5
		秋田県				1 横手市大雄*0.8 大館市桜町*0.7 大仙市高梨*0.7 北秋田市花園町*0.5
129	20 04 55	長野県南部 長野県	35° 53.0' N	137° 35.4' E	6km	M: 2.8
						1 木曾町開田高原西野*0.8
130	20 08 57	山梨県東部・富士五湖 山梨県	35° 30.5' N	138° 57.7' E	24km	M: 3.5
						2 富士河口湖町船津*1.7 大月市御太刀*1.5 富士吉田市上吉田*1.5 富士河口湖町長浜*1.5 1 富士吉田市下吉田*1.3 山中湖村山中*1.3 大月市大月*1.2 西桂町小沼*1.2 鳴沢村役場*1.2 都留市上谷*1.1 笛吹市八代町南*1.0 甲府市古閑町*0.9 丹波山村丹波*0.9 山梨北杜市長坂町*0.8 富士川町鯉沢*0.8 甲州市勝沼町勝沼*0.7 山梨市牧丘町窪平*0.7 富士河口湖町本栖*0.7 富士河口湖町役場*0.7 富士河口湖町勝山*0.6 上野原市秋山*0.6 道志村役場*0.5 甲州市塩山上於曾*0.5 小菅村小菅小学校*0.5 上野原市役所*0.5
		群馬県 埼玉県 神奈川県 長野県 静岡県				1 群馬上野村川和*0.6 1 秩父市中津川*0.8 1 山北町山北*1.2 湯河原町中央*0.8 松田町松田惣領*0.6 南足柄市関本*0.5 1 小海町豊里*1.1 佐久市下小田切*0.5 佐久穂町畑*0.5 1 富士市大淵*1.1 小山町藤曲*0.8 富士宮市野中*0.7 富士宮市弓沢町*0.6
131	20 10 56	奈良県 奈良県	34° 24.4' N	135° 52.5' E	9km	M: 2.6
						1 吉野町上市*0.9 高取町観音寺*0.8
132	20 19 45	釧路沖 北海道	42° 42.1' N	144° 42.4' E	51km	M: 4.5
						2 厚岸町真栄*1.9 別海町常盤*1.9 別海町西春別*1.9 標津町北2条*1.8 別海町本別海*1.8 根室市厚床*1.8 厚岸町尾幌*1.6 弟子屈町弟子屈*1.5 1 浜中町湯沸*1.4 浜中町霧多布*1.4 標茶町塘路*1.4 釧路市阿寒町中央*1.3 足寄町上螺湾*1.3 根室市落石東*1.3 釧路町別保*1.2 十勝池田町西1条*1.1 中標津町養老牛*1.1 十勝大樹町生花*1.1 白糠町西1条*1.0 根室市瑛瑠瑠*1.0 弟子屈町美里*0.9 鶴居村鶴居東*0.9 標茶町川上*0.8 根室市牧の内*0.8 釧路市幸町*0.7 標津町古多糠*0.6 本別町向陽町*0.6 広尾町並木通*0.5
133	21 04 36	長野県南部 長野県	35° 51.7' N	137° 35.8' E	7km	M: 2.7
						2 木曾町三岳*1.8 1 木曾町新開*1.1 王滝村役場*1.0 王滝村鈴ヶ沢*0.7
134	21 10 32	西表島付近 沖縄県	24° 24.9' N	123° 47.1' E	8km	M: 2.7
						1 竹富町上原*0.6 竹富町船浮*0.5
135	21 14 13	釧路地方中南部 北海道	43° 24.2' N	144° 04.5' E	0km	M: 1.8
						1 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*1.1

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
136	21 18 47	千葉県東方沖 茨城県	35° 33.6' N	141° 06.2' E	33km	M: 5.1
		3 神栖市波崎*=2.7 神栖市溝口*=2.7 2 稲敷市結佐*=2.2 茨城鹿嶋市鉢形=2.0 茨城鹿嶋市宮中*=1.9 稲敷市須賀津*=1.9 潮来市辻*=1.9 稲敷市江戸崎甲*=1.8 潮来市堀之内=1.8 小美玉市上玉里*=1.8 銚田市波上*=1.8 河内町源清田*=1.8 銚田市銚田=1.7 ひたちなか市南神敷台*=1.6 龍ヶ崎市役所*=1.6 常総市水海道諏訪町*=1.6 行方市麻生*=1.6 常陸太田市金井町*=1.5 筑西市舟生=1.5 かすみがうら市大和田*=1.5 行方市山田*=1.5 取手市井野*=1.5 稲敷市伊佐津*=1.5 笠間市石井*=1.5 常総市新石下*=1.5 1 東海村東海*=1.4 取手市藤代*=1.4 阿見町中央*=1.4 行方市玉造*=1.4 つくばみらい市加藤*=1.4 美浦村受領*=1.3 茨城町小堤*=1.3 坂東市岩井=1.3 稲敷市役所*=1.3 日立市助川小学校*=1.3 那珂市福田*=1.3 つくばみらい市福田*=1.3 土浦市常名=1.3 土浦市藤沢*=1.3 石岡市柿岡=1.3 取手市寺田*=1.3 笠間市中央*=1.3 つくば市天王台*=1.2 銚田市造谷*=1.2 つくば市小茎*=1.2 小美玉市小川*=1.2 水戸市千波町*=1.2 牛久市中央*=1.2 牛久市城中町*=1.2 水戸市金町=1.1 石岡市若宮*=1.1 かすみがうら市上土田*=1.1 小美玉市堅倉*=1.1 桜川市真壁*=1.1 水戸市内原町*=1.1 ひたちなか市山ノ上町=1.1 ひたちなか市東石川*=1.0 利根町布川=1.0 つくば市研究学園*=1.0 土浦市田中*=1.0 筑西市門井*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 桜川市羽田*=0.9 笠間市笠間*=0.8 大洗町磯浜町*=0.8 常陸大宮市北町*=0.5 千葉県 3 銚子市若宮町*=3.1 旭市南堀之内*=2.7 旭市高生*=2.7 香取市羽根川*=2.7 旭市萩園*=2.6 銚子市川口町=2.6 2 旭市ニ*=2.4 香取市仁良*=2.4 香取市役所*=2.3 匝瑳市今泉*=2.2 山武市蓮沼ハ*=2.2 匝瑳市八日市場ハ*=2.1 白子町関*=2.1 山武市蓮沼ニ*=2.1 香取市佐原平田=2.1 東金市日吉台*=2.0 横芝光町宮川*=2.0 横芝光町栗山*=2.0 東庄町笹川*=2.0 山武市殿台*=2.0 長生村本郷*=2.0 千葉中央区都町*=2.0 成田市松子*=2.0 多古町多古=1.9 九十九里町片貝*=1.9 香取市佐原諏訪台*=1.9 山武市松尾町五反田*=1.9 芝山町小池*=1.9 山武市松尾町富士見台=1.8 山武市埴谷*=1.8 東金市東岩崎*=1.8 いすみ市岬町長者*=1.8 成田国際空港=1.7 成田市中央*=1.7 千葉佐倉市海隣寺町*=1.7 印西市笠神*=1.7 富里市七栄*=1.7 千葉中央区中央港=1.7 千葉美浜区ひび野=1.6 長南町長南*=1.6 成田市役所*=1.6 東金市東新宿=1.6 市原市姉崎*=1.6 八街市八街*=1.6 印西市大森*=1.6 大網白里市大網*=1.6 栄町安食台*=1.6 睦沢町下之郷*=1.5 市原市国分寺台中央*=1.5 神崎町神崎本宿*=1.5 千葉中央区千葉市役所*=1.5 1 一宮町一宮=1.4 香取市岩部*=1.4 松戸市西馬橋*=1.4 いすみ市国府台*=1.4 千葉花見川区花島町*=1.3 野田市鶴奉*=1.3 柏市旭町=1.3 柏市柏*=1.3 酒々井町中央台*=1.3 長柄町大津倉=1.2 千葉緑区おゆみ野*=1.2 成田市猿山*=1.2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.2 浦安市日の出=1.2 八千代市大和田新田*=1.1 四街道市鹿渡*=1.1 白井市復*=1.1 我孫子市我孫子*=1.0 木更津市太田=1.0 君津市久留里市場*=1.0 千葉稲毛区園生町*=1.0 千葉美浜区稲毛海岸*=1.0 勝浦市墨名=0.9 鴨川市横渚*=0.9 館山市長須賀=0.9 勝浦市新官*=0.8 鴨川市八色=0.5 栃木県 2 高根沢町石末*=1.5 1 真岡市石島*=1.2 真岡市田町*=1.0 益子町益子=0.8 下野市笹原*=0.8 宇都宮市明保野町=0.6 那須烏山市中央=0.5 埼玉県 2 宮代町笠原*=1.8 春日部市谷原新田*=1.7 さいたま緑区中尾*=1.5 1 草加市高砂*=1.3 八潮市中央*=1.3 加須市大利根*=1.2 川口市青木*=1.2 さいたま南区別所*=1.2 鴻巣市吹上富士見*=1.1 春日部市金崎*=1.1 戸田市上戸田*=1.1 加須市三俣*=1.0 幸手市東*=1.0 さいたま中央区下落合*=1.0 加須市北川辺*=1.0 白岡市千駄野*=1.0 鴻巣市川里*=1.0 久喜市青葉*=1.0 川口市三ツ和*=1.0 熊谷市大里*=0.9 蕨市中央*=0.9 志木市中宗岡*=0.9 久喜市栗橋*=0.9 三郷市中央*=0.9 松伏町松伏*=0.9 さいたま浦和区高砂=0.9 久喜市下早見=0.8 さいたま大宮区天沼町*=0.8 さいたま見沼区堀崎*=0.8 越谷市越ヶ谷*=0.8 さいたま桜区道場*=0.8 久喜市菖蒲*=0.8 鴻巣市中央*=0.8 富士見市鶴馬*=0.8 川島町下八ツ林*=0.7 加須市騎西*=0.7 和光市広沢*=0.6 さいたま北区宮原*=0.5 宮城県 1 丸森町鳥屋*=0.9 福島県 1 玉川村小高*=1.0 郡山市朝日=0.6 須賀川市八幡山*=0.6 群馬県 1 渋川市赤城町*=0.6 東京都 1 東京足立区神明南*=1.4 東京荒川区荒川*=1.3 東京荒川区東尾久*=1.3 東京北区神谷*=1.2 東京足立区伊興*=1.2 東京江戸川区船堀*=1.2 東京江東区越中島*=1.1 東京板橋区高島平*=1.0 東京足立区千住中居町*=1.0 東京墨田区東向島*=0.9 東京江東区枝川*=0.9 東京江東区森下*=0.8 東京江東区亀戸*=0.8 東京国際空港=0.8 東京大田区本羽田*=0.8 東京北区西ヶ原*=0.8 東京葛飾区立石*=0.8 東京葛飾区金町*=0.8 東京中央区勝どき*=0.8 東京千代田区大手町=0.7 東京江戸川区鹿骨*=0.7 東京江東区東陽*=0.7 東京板橋区板橋*=0.7 東京大田区多摩川*=0.7 東京台東区千束*=0.7 東京品川区北品川*=0.6 東京中野区江古田*=0.5 東京品川区平塚*=0.5 神奈川県 1 川崎川崎区千鳥町*=1.0 横浜中区山手町=0.9 川崎川崎区中島*=0.9 川崎宮前区野川*=0.9				
137	22 02 01	父島近海 東京都	26° 31.2' N	141° 20.8' E	25km	M: 5.3
		2 小笠原村母島=2.2 小笠原村父島三日月山=1.9 1 小笠原村父島西町=1.4				
138	22 11 42	青森県東方沖 青森県	40° 44.9' N	142° 14.2' E	46km	M: 3.2
		1 階上町道仏*=1.0 八戸市湊町=0.5				
139	22 16 56	千葉県南東沖 千葉県 静岡県	34° 40.0' N	140° 37.4' E	54km	M: 4.2
		1 勝浦市墨名=1.4 大多喜町大多喜*=1.1 勝浦市新官*=1.0 館山市北条*=0.7 鴨川市横渚*=0.6 鴨川市八色=0.6 1 東伊豆町奈良本*=0.6				

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
140	22 20 30	新島・神津島近海 東京都	34° 14.2' N	139° 09.3' E	10km	M: 3.3
		3 神津島村役場*=2.7 2 神津島村金長=2.3 新島村大原=1.9 新島村式根島=1.9 1 新島村本村*=1.3 三宅村阿古*=0.5				
141	22 20 36	新島・神津島近海 東京都	34° 13.9' N	139° 09.2' E	9km	M: 2.6
		2 神津島村役場*=1.5 1 神津島村金長=0.8				
142	22 20 47	新島・神津島近海 東京都	34° 14.8' N	139° 10.1' E	9km	M: 2.5
		1 神津島村役場*=0.6				
143	23 01 01	島根県西部 島根県	35° 10.1' N	132° 35.4' E	11km	M: 4.1
		3 川本町川本*=3.1 大田市大田町*=3.0 雲南市三刀屋町三刀屋*=2.5 島根美郷町粕淵*=2.5 2 大田市温泉津町小浜*=2.4 大田市仁摩町仁万*=2.2 島根美郷町君谷=2.2 出雲市多伎町小田*=2.1 出雲市湖陵町二部*=2.1 雲南市木次町里方*=2.1 雲南市大東町大東=2.0 雲南市加茂町加茂中*=2.0 出雲市大社町杵築南*=2.0 島根美郷町都賀本郷*=2.0 出雲市塩冶有原町*=1.9 飯南町下赤名*=1.9 出雲市佐田町反辺*=1.9 邑南町瑞穂支所*=1.8 出雲市平田町*=1.7 飯南町頓原*=1.7 出雲市今市町=1.6 出雲市斐川町荘原*=1.6 江津市江津町*=1.5 1 江津市桜江町川戸*=1.4 邑南町淀原*=1.3 松江市宍道町宍道*=1.3 松江市玉湯町湯町*=1.2 松江市島根町加賀*=1.1 雲南市吉田町吉田*=1.0 益田市常盤町*=1.0 邑南町矢上*=0.9 浜田市殿町*=0.9 浜田市三隅町三隅*=0.9 松江市八雲町西岩坂*=0.9 松江市学園南*=0.8 奥出雲町三成*=0.8 邑南町下口羽*=0.8 松江市東出雲町揖屋*=0.8 吉賀町六日市*=0.8 松江市鹿島町佐陀本郷*=0.8 益田市美都町都茂*=0.7 浜田市旭町今市*=0.7 安来市伯太町東母里*=0.7 松江市西津田=0.6 出雲市坂浦町=0.5 隠岐の島町北方*=0.5 松江市西生馬町=0.5 浜田市大辻町=0.5				
		岡山県				
		2 倉敷市児島小川町*=1.5 矢掛町矢掛*=1.5 1 真庭市禾津*=1.3 倉敷市水島北幸町*=1.3 総社市清音軽部*=1.3 倉敷市船穂町*=1.2 総社市地頭片山*=1.2 真庭市下方*=1.2 新見市哲西町矢田*=1.0 笠岡市笠岡*=1.0 高梁市備中町*=1.0 里庄町里見*=1.0 浅口市天草公園=1.0 真庭市落合垂水*=0.9 瀬戸内市長船町*=0.9 倉敷市沖*=0.9 岡山北区御津金川*=0.9 高梁市川上町*=0.8 和気町矢田*=0.8 玉野市宇野*=0.8 岡山北区建部町*=0.8 岡山南区片岡*=0.7 倉敷市新田=0.7 倉敷市白染町*=0.7 倉敷市真備町*=0.7 浅口市鴨方町*=0.7 高梁市成羽町*=0.7 赤磐市周匝*=0.6 新見市千屋美*=0.6 井原市井原町*=0.6 浅口市金光町*=0.6 新見市唐松*=0.6 岡山東区瀬戸町*=0.6 笠岡市殿川*=0.6 赤磐市町蒔田*=0.6 赤磐市松木*=0.6 高梁市原田南町*=0.5 真庭市蒜山下和*=0.5 井原市美星町*=0.5 井原市芳井町*=0.5				
		広島県				
		2 庄原市高野町*=1.6 神石高原町油木*=1.5 1 広島三次市君田町*=1.4 安芸高田市向原町長田*=1.4 廿日市市大野*=1.3 北広島町川小田*=1.2 廿日市市津田*=1.2 庄原市中本町*=1.1 庄原市西城町大佐*=1.0 庄原市口和町*=1.0 広島三次市布野町*=0.9 広島三次市吉舎町*=0.9 安芸高田市甲田町*=0.8 北広島町都志見=0.8 呉市二河町*=0.8 大竹市小方*=0.8 広島三次市三良坂町*=0.8 広島三次市三次町*=0.7 広島安芸区中野*=0.7 庄原市比和町*=0.7 安芸高田市美土里町*=0.7 広島三次市作木町*=0.6 北広島町大朝*=0.6 尾道市向島町*=0.6 福山市松永町=0.6 福山市駅家町*=0.6 福山市内海町*=0.6 福山市神辺町*=0.6 神石高原町高光*=0.6 広島中区羽衣町*=0.6 広島西区己斐*=0.6 広島安佐北区可部南*=0.6 呉市広*=0.6 東広島市豊栄町*=0.6 安芸高田市向原町*=0.6 安芸太田町中筒賀*=0.6 安芸太田町戸内*=0.6 江田島市沖美町*=0.5 広島府中市上下町上下*=0.5 庄原市東城町*=0.5 北広島町有田=0.5 三原市本郷南*=0.5 安芸高田市吉田町*=0.5				
		鳥取県				
		1 境港市東本町=1.3 米子市東町*=1.1 日南町生山*=1.0 米子市博労町=0.9 日南町霞*=0.9 境港市上道町*=0.8				
		香川県				
		1 観音寺市坂本町=0.7				
		愛媛県				
		1 今治市吉海町*=1.3 上島町岩城*=0.7 上島町生名*=0.6 上島町弓削*=0.6 今治市上浦町*=0.5 今治市伯方町*=0.5				
		山口県				
		1 岩国市横山*=1.3 岩国市今津=0.9 岩国市玖珂総合支所*=0.9 柳井市大島*=0.8 岩国市玖珂町阿山*=0.6 和木町和木*=0.6 上関町長島*=0.6 平生町平生*=0.6 萩市下田万*=0.5 萩市須佐*=0.5 田布施町下田布施=0.5 山口市阿知須*=0.5				
144	23 05 45	新島・神津島近海 東京都	34° 14.6' N	139° 09.6' E	9km	M: 3.0
		2 神津島村役場*=2.0 神津島村金長=1.8 1 新島村大原=1.4 新島村式根島=1.4 新島村本村*=0.6				
145	23 05 49	新島・神津島近海	34° 14.6' N	139° 08.3' E	9km	M: 4.3
(注)	23 05 50	新島・神津島近海 東京都	34° 14.3' N	139° 11.4' E	4km	M: 3.2
		3 神津島村役場*=2.7 新島村式根島=2.7 新島村大原=2.6 神津島村金長=2.5 2 新島村本村*=2.0 1 三宅村阿古*=1.1				
146	23 07 04	島根県東部 島根県	35° 05.7' N	132° 40.3' E	9km	M: 2.5
		1 飯南町頓原*=0.5				
147	23 13 26	青森県東方沖 青森県	40° 41.3' N	142° 15.3' E	44km	M: 3.6
		2 階上町道仏*=1.6 1 八戸市湊町=1.1 八戸市内丸*=0.8				

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
148	23 22 40	浦河沖 北海道	42° 00.2' N	142° 41.4' E	65km	M: 3.9 1 浦河町潮見=1.0 浦河町築地*=1.0 恵庭市京町*=0.8 安平町追分柏が丘*=0.6
149	24 17 53	根室半島南東沖 北海道	43° 14.3' N	145° 49.5' E	87km	M: 5.4 4 根室市瑠瑠瑠*=4.0 根室市落石東*=3.9 別海町常盤=3.9 別海町西春別*=3.8 浜中町霧多布*=3.7 根室市厚床*=3.5 3 根室市牧の内*=3.4 標津町北2条*=3.3 根室市豊里=3.2 標茶町塘路*=3.2 別海町本別海*=3.1 根室市弥栄=3.1 中標津町丸山*=3.1 清里町羽衣町*=3.1 羅臼町緑町*=3.0 羅臼町岬町*=3.0 釧路町別保*=3.0 釧路市阿寒町中央*=2.8 釧路市音別町中園*=2.7 釧路市黒金町*=2.7 厚岸町真栄*=2.7 鶴居村鶴居東*=2.6 中標津町養老牛=2.6 標茶町川上*=2.5 白糠町西1条*=2.5 標津町薫別*=2.5 羅臼町春日=2.5 厚岸町尾幌=2.5 2 十勝大樹町生花*=2.4 釧路市幸町=2.4 浜中町湯沸=2.4 浦幌町桜町*=2.3 弟子屈町弟子屈*=2.2 斜里町本町=2.2 十勝池田町西1条*=2.2 標津町古多糠=2.2 斜里町ウトロ香川*=2.1 大空町東藻琴*=2.1 弟子屈町サワソップ*=2.1 弟子屈町美里=1.8 幕別町本町*=1.8 小清水町小清水*=1.8 本別町向陽町*=1.7 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=1.6 本別町北2丁目=1.6 大空町女満別西3条*=1.6 足寄町上螺湾=1.5 十勝清水町南4条=1.5 美幌町東3条=1.5 1 釧路市音別町尺別=1.3 幕別町忠類錦町*=1.2 十勝大樹町東本通*=1.2 新得町2条*=1.2 函館市新浜町*=1.1 網走市南6条*=1.1 豊頃町茂岩本町*=1.1 鹿追町東町*=1.1 湧別町栄町*=1.0 芽室町東2条*=1.0 北見市常呂町常呂*=1.0 更別村更別*=0.9 音更町元町*=0.9 北見市南仲町*=0.9 津別町幸町*=0.8 函館市川汲町*=0.8 広尾町並木通=0.8 帯広市東4条=0.8 帯広市東6条*=0.8 広尾町白樺通=0.7 えりも町目黒*=0.7 浦河町潮見=0.7 網走市台町=0.6 中札内村東2条*=0.6 函館市泊町*=0.6 幕別町忠類明和=0.6 新ひだか町静内山手町=0.6 様似町栄町*=0.5 陸別町陸別*=0.5 青森県 1 八戸市南郷*=1.2 階上町道仏*=1.2 東通村砂子又沢内*=1.2 五戸町古館=1.1 八戸市内丸*=1.0 八戸市湊町=1.0 東北町上北南*=0.9 青森南部町苦米地*=0.9 青森南部町平*=0.9 野辺地町野辺地*=0.9 七戸町森ノ上*=0.8 おいらせ町中下田*=0.6 五戸町倉石中市*=0.6 六ヶ所村尾駈=0.5 東通村砂子又蒲谷地=0.5 岩手県 1 軽米町軽米*=1.0 盛岡市薮川*=0.9 八幡平市田頭*=0.6 一関市千厩町*=0.6 住田町世田米*=0.5 一関市室根町*=0.5 宮古市田老*=0.5 宮城県 1 石巻市桃生町*=0.7
150	25 00 52	茨城県南部 茨城県	36° 03.3' N	139° 53.8' E	43km	M: 3.3 1 城里町小勝*=1.2 水戸市内原町*=1.2 笠間市石井*=1.2 笠間市下郷*=1.0 筑西市門井*=1.0 笠間市笠間*=0.9 茨城古河市下大野*=0.9 小美玉市小川*=0.8 石岡市柿岡=0.8 坂東市山*=0.8 土浦市藤沢*=0.7 小美玉市上玉里*=0.7 桜川市岩瀬*=0.6 桜川市羽田*=0.6 常総市新石下*=0.6 坂東市役所*=0.6 笠間市中央*=0.6 下妻市本城町*=0.5 坂東市岩井=0.5 土浦市常名=0.5 常陸大宮市上小瀬*=0.5 つくばみらい市福田*=0.5 筑西市舟生=0.5 栃木県 1 真岡市石島*=1.3 下野市田中*=1.3 下野市笹原*=1.2 栃木市旭町=1.1 宇都宮市明保野町=0.9 下野市石橋*=0.7 埼玉県 1 加須市騎西*=0.7 久喜市下早見=0.5 春日部市金崎*=0.5
151	25 10 37	岩手県沖 岩手県	39° 42.5' N	142° 11.7' E	38km	M: 3.1 1 宮古市田老*=0.6
152	25 12 22	宮城県北部 宮城県	38° 51.6' N	140° 50.5' E	8km	M: 2.3 1 栗原市栗駒=0.5
153	25 21 45	豊後水道 愛媛県 高知県 大分県	33° 03.9' N	132° 11.0' E	41km	M: 3.3 1 西予市明浜町*=0.9 愛南町柏*=0.8 愛南町船越*=0.6 1 宿毛市桜町*=0.5 1 津久見市宮本町*=0.7 佐伯市上浦*=0.6 佐伯市鶴見*=0.6 津久見市立花町*=0.5
154	26 05 58	釧路地方中南部 北海道	42° 58.0' N	144° 37.3' E	82km	M: 3.5 1 十勝大樹町生花*=0.7 厚岸町尾幌=0.6
155	26 09 42	埼玉県北部 群馬県	36° 10.6' N	139° 25.2' E	61km	M: 3.1 1 渋川市赤城町*=1.2 桐生市元宿町*=1.0 渋川市吹屋*=0.8 桐生市黒保根町*=0.6 太田市大原町*=0.5 埼玉県 1 長瀨町野上下郷*=1.0 東松山市松葉町*=0.7 東松山市市ノ川*=0.6 小川町大塚*=0.5
156	26 23 09	徳島県南部 徳島県	33° 45.7' N	134° 19.7' E	9km	M: 3.0 1 美馬市木屋平*=0.9 那賀町和食*=0.7 那賀町延野*=0.6 那賀町木頭和無田*=0.5
157	27 13 40	北海道南西沖 北海道	42° 37.0' N	139° 13.1' E	25km	M: 3.1 1 せたな町瀬棚区北島歌*=0.6
158	27 17 03	熊本県熊本地方 熊本県	32° 45.6' N	130° 43.3' E	7km	M: 2.5 1 熊本西区春日=1.4 嘉島町上島*=0.9 熊本中央区大江*=0.6
159	28 00 58	西表島付近 沖縄県	24° 14.8' N	123° 47.7' E	17km	M: 4.4 3 竹富町大原=2.9 2 竹富町船浮=2.0 1 竹富町上原*=1.3 竹富町波照間=0.7 竹富町黒島=0.7

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
160	28 03 42	島根県西部 島根県	35° 11.1' N	132° 34.2' E	11km	M: 3.6
		2 大田市大田町*=1.9 1 川本町川本*=1.4 大田市温泉津町小浜*=1.3 出雲市多伎町小田*=1.3 出雲市湖陵町二部*=1.2 大田市仁摩町仁万*=1.1 島根美郷町粕淵*=1.1 島根美郷町君谷*=1.0 雲南市加茂町加茂中*=1.0 出雲市佐田町反辺*=0.9 雲南市三刀屋町三刀屋*=0.9 出雲市塩冶有原町*=0.8 出雲市平田町*=0.7 雲南市大東町大東=0.6 出雲市斐川町莊原*=0.5 雲南市木次町里方*=0.5				
		岡山県 広島県				
		1 真庭市下方*=0.5 1 庄原市高野町*=0.8				
161	28 11 12	宮城県沖 岩手県	38° 28.3' N	141° 36.4' E	56km	M: 3.9
		2 一関市室根町*=2.0 住田町世田米*=1.6 1 陸前高田市高田町*=1.4 一関市千厩町*=1.3 大船渡市大船渡町=1.2 一関市花泉町*=1.2 一関市藤沢町*=1.1 大船渡市猪川町=1.0 一関市大東町=0.9 釜石市中妻町*=0.8 一関市東山町*=0.6				
		宮城県				
		2 石巻市泉町=1.6 石巻市桃生町*=1.6 涌谷町新町裏=1.5 南三陸町歌津*=1.5 女川町女川浜*=1.5 1 気仙沼市唐桑町*=1.4 気仙沼市赤岩=1.3 東松島市矢本*=1.3 石巻市大街道南*=1.2 石巻市北上町*=1.2 南三陸町志津川=1.1 気仙沼市本吉町西川内=1.1 登米市石越町*=1.1 登米市米山町*=1.0 気仙沼市笹が陣*=1.0 登米市中田町=1.0 登米市東和町*=1.0 石巻市雄勝町*=1.0 登米市豊里町*=1.0 岩沼市桜*=0.9 登米市南方町*=0.9 登米市迫町*=0.9 登米市登米町*=0.9 登米市津山町*=0.8 大崎市田尻*=0.8 栗原市若柳*=0.8 東松島市小野*=0.8 気仙沼市本吉町津谷*=0.7 栗原市志波姫*=0.7 松島町高城=0.7 石巻市前谷地*=0.6 栗原市瀬峰*=0.6 石巻市鮎川浜*=0.6 大崎市鹿島台*=0.6 仙台宮城野区苦竹*=0.5				
162	28 12 55	西表島付近 沖縄県	24° 12.6' N	123° 49.3' E	23km	M: 2.6
		1 竹富町大原=0.8				
163	28 13 27	日向灘 宮崎県	31° 51.7' N	132° 07.0' E	28km	M: 4.3
		1 高鍋町上江*=0.9 宮崎市松橋*=0.9 川南町川南*=0.7 日南市吾田東*=0.6				
164	28 14 08	熊本県熊本地方 熊本県	32° 34.1' N	130° 41.7' E	12km	M: 3.6
		2 八代市泉支所*=1.9 熊本美里町永富*=1.9 宇城市不知火町*=1.8 宇城市豊野町*=1.7 八代市坂本町*=1.6 1 宇土市新小路町=1.3 八代市鏡町*=1.2 甲佐町豊内*=1.2 宇城市松橋町=1.2 八代市平山新町=1.1 熊本美里町馬場*=1.1 八代市泉町=1.1 上天草市姫戸町*=1.1 氷川町島地*=1.0 八代市千丁町*=0.9 宇城市小川町*=0.9 八代市松江城町*=0.9 五木村甲*=0.9 八代市東陽町*=0.9 上天草市大矢野町=0.8 熊本高森町高森*=0.7 球磨村渡*=0.6 水俣市牧ノ内*=0.6 熊本南区富合町*=0.5 水俣市陣内*=0.5 芦北町田浦町*=0.5 水上村岩野*=0.5 宇城市三角町*=0.5 氷川町宮原*=0.5				
		長崎県 宮崎県 鹿児島県				
		1 雲仙市小浜町雲仙=0.6 1 西都市上の宮*=0.8 椎葉村総合運動公園*=0.5 1 長島町獅子島*=0.5				
165	28 15 11	奄美大島近海 鹿児島県	28° 21.0' N	130° 19.2' E	44km	M: 3.8
		1 奄美市笠利町里*=1.2 喜界町滝川=0.7				
166	28 18 15	択捉島南東沖 北海道	44° 25.0' N	148° 12.7' E	127km	M: 4.9
		1 根室市落石東*=0.6				
167 (注)	28 19 42 28 19 42	西表島付近 西表島付近 沖縄県	24° 14.2' N 24° 15.0' N	123° 48.2' E 123° 47.6' E	16km 16km	M: 3.4 M: -. -
		2 竹富町大原=1.7 1 竹富町船浮=0.9				
168	28 20 27	茨城県北部 茨城県	36° 26.9' N	140° 35.9' E	56km	M: 3.7
		2 東海村東海*=2.4 常陸太田市町屋町=1.9 日立市助川小学校*=1.7 日立市十王町友部*=1.6 常陸大宮市北町*=1.6 1 常陸太田市高柿町*=1.4 北茨城市磯原町*=1.4 大子町池田*=1.4 笠間市石井*=1.3 高萩市安良川*=1.3 常陸大宮市上小瀬*=1.3 城里町小勝*=1.3 笠間市笠間*=1.2 日立市役所*=1.2 那珂市瓜連*=1.1 北茨城市中郷町*=1.1 ひたちなか市南神敷台*=1.1 常陸大宮市野口*=1.0 常陸大宮市中富町=1.0 水戸市金町=1.0 城里町石塚*=0.9 土浦市常名=0.9 常陸大宮市山方*=0.8 常陸太田市金井町*=0.7 水戸市内原町*=0.7 小美玉市小川*=0.7 水戸市千波町*=0.7 桜川市岩瀬*=0.7 桜川市羽田*=0.7 高萩市本町*=0.7 常陸太田市町田町*=0.7 城里町阿波山*=0.6 ひたちなか市東石川*=0.6 石岡市柿岡=0.5 桜川市真壁*=0.5				
		福島県 栃木県				
		1 矢祭町東館*=1.4 玉川村小高*=1.0 棚倉町棚倉中居野=0.9 いわき市錦町*=0.9 田村市都路町*=0.8 浅川町浅川*=0.8 1 市貝町市塙*=1.2 益子町益子=0.8 茂木町茂木*=0.6 那須烏山市中央=0.5				
169	29 04 14	沖縄本島近海 沖縄県	26° 19.4' N	127° 43.8' E	16km	M: 2.7
		1 沖縄市美里*=0.5				
170	29 06 30	西表島付近 沖縄県	24° 15.1' N	123° 47.7' E	16km	M: 3.4
		1 竹富町大原=1.0 竹富町船浮=0.8				

平成30年4月 地震・火山月報(防災編)

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
171	29 11 29	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 飛騨市河合町元田*=1.0 白川村鳩谷*=0.5	36° 18.3' N	136° 58.5' E	7km	M: 2.2
172	29 12 09	岩手県沖 岩手県 2 釜石市只越町=2.3 釜石市中妻町*=2.3 大船渡市大船渡町=1.7 山田町八幡町=1.6 1 山田町大沢*=1.3 大船渡市盛町*=1.2 住田町世田米*=1.2 遠野市青笹町*=1.2 一関市室根町*=1.1 大槌町小鎌*=1.0 宮古市田老*=1.0 大船渡市猪川町=1.0 陸前高田市高田町*=0.8 宮古市茂市*=0.8 一関市大東町=0.8 一関市千厩町*=0.8 宮古市楸ヶ崎=0.7 一関市藤沢町*=0.6 宮古市五月町*=0.5 遠野市宮守町*=0.5 宮古市川井*=0.5 盛岡市藪川*=0.5 北上市相去町*=0.5 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*=1.2 気仙沼市赤岩=1.1 気仙沼市笹が陣*=1.1 石巻市桃生町*=0.7	39° 20.4' N	142° 03.8' E	48km	M: 4.0
173	29 13 44	和歌山県南部 和歌山県 1 白浜町日置*=0.6 田辺市中屋敷町*=0.5	33° 45.6' N	135° 26.8' E	45km	M: 3.0
174	29 14 35	島根県西部 島根県 2 島根美郷町粕淵*=1.5 1 大田市大田町*=1.4 飯南町下赤名*=0.8 大田市仁摩町仁万*=0.8 雲南市三刀屋町三刀屋*=0.7 島根美郷町都賀本郷*=0.7 島根美郷町君谷=0.6 雲南市大東町大東=0.6 川本町川本*=0.5	35° 10.1' N	132° 35.3' E	10km	M: 3.2
175	29 17 47	秋田県内陸南部 秋田県 3 大仙市神宮寺*=3.0 1 大仙市刈和野*=1.3 大仙市大曲花園町*=1.3 大仙市南外*=1.2 大仙市高梨*=1.2 大仙市北長野*=1.0 仙北市西木町上桧木内*=0.8 仙北市角館町小勝田*=0.6	39° 29.3' N	140° 25.2' E	10km	M: 3.2
176	29 21 31	陸奥湾 青森県 2 むつ市市川内町*=2.3 東通村白糠*=1.6 1 むつ市金曲=1.3 むつ市脇野沢*=1.2 むつ市大畑町奥薬研=1.0 東通村砂子又沢内*=0.9 佐井村長後*=0.8 外ヶ浜町蟹田*=0.7 風間浦村易国間*=0.6 横浜町林ノ脇*=0.5 むつ市金谷*=0.5 北海道 1 函館市泊町*=0.8	41° 10.8' N	140° 57.8' E	7km	M: 3.3
177	29 21 36	京都府南部 京都府 2 京都右京区京北周山町*=2.0 南丹市園部町小桜町*=1.6 京丹波町本庄*=1.5 1 南丹市美山町島*=1.4 南丹市日吉町保野田*=1.3 京丹波町蒲生*=0.7 京都左京区花脊*=0.7 京丹波町橋爪*=0.6 南丹市八木町八木*=0.6 京都北区中川*=0.5 福井県 1 福井おおい町名田庄久坂*=0.7 福井おおい町本郷*=0.5 兵庫県 1 三田市下里*=0.6 篠山市杉*=0.6	35° 12.6' N	135° 31.2' E	11km	M: 3.4
178	29 21 54	京都府南部 京都府 1 京都右京区京北周山町*=0.7	35° 12.6' N	135° 31.3' E	10km	M: 2.7
179	30 02 13	日向灘 宮崎県 1 川南町川南*=0.7 西都市上の宮*=0.5 宮崎市松橋*=0.5	31° 40.7' N	131° 51.0' E	33km	M: 3.7
180	30 16 46	青森県東方沖 青森県 1 階上町道仏*=0.6	41° 13.3' N	141° 44.7' E	23km	M: 3.5
181	30 22 43	西表島付近 沖縄県 1 竹富町大原=0.9	24° 15.0' N	123° 47.4' E	17km	M: 3.3

●付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成29年(2017年)5月～平成30年(2018年)4月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成29年(2017年)											
5月	114	42	6	2						164	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動 (震度1以上合計:28回)
6月	153	42	18	3		2				218	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動 (震度1以上合計:10回) 伊豆大島近海の地震活動 (震度1以上合計:11回) 20日 豊後水道(震度5強) 25日 長野県南部(震度5強) 地震活動(震度4:2回、震度3:6回、 震度2:13回、震度1:46回)
7月	115	48	9	2	2	1				177	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動 (震度5弱:1回、震度1以上合計:17回) 長野県南部の地震活動 (震度1以上合計:10回) 1日 胆振地方中東部(震度5弱) 11日 鹿児島湾(震度5強) 地震活動(震度5強:1回、震度3:2回、震度1: 18回)
8月	136	56	15	3						210	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動 (震度1以上合計:19回) 鹿児島湾の地震活動 (震度1以上合計:21回) 茨城県北部の地震活動 (震度1以上合計:13回)
9月	118	52	13	4		1				188	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動 (震度1以上合計:20回) 8日 秋田県内陸南部(震度5強) 地震活動(震度5強:1回、震度4:1回、震度3: 2回、震度2:12回、震度1:33回)
10月	92	41	9		1					143	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動 (震度1以上合計:22回) 6日 福島県沖(震度5弱) 福島県中通りから茨城県北部にかけての地震活動 (震度1以上合計:13回)
11月	95	34	11	4						144	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動 (震度1以上合計:15回) 鹿児島湾の地震活動 (震度1以上合計:10回)
12月	96	34	9	3						142	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動 (震度1以上合計:14回)
平成30年(2018年)											
1月	80	37	11	3						131	
2月	72	24	8	3						107	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動 (震度1以上合計:11回)
3月	108	46	12	2	1					169	1日 西表島付近(震度5弱) 地震活動(震度5弱:1回、震度3:3回、震度2: 8回、震度1:29回)
4月	111	48	14	6	1	1				181	9日 島根県西部(震度5強) 地震活動(震度5強:1回、震度4:4、震度3:4 回、震度2:14回、震度1:24回) 14日 根室半島南東沖(震度5弱) トカラ列島近海の地震活動 (震度1以上合計:19回)
平成30年計	371	155	45	14	2	1	0	0	0	588	
過去1年計	1290	504	135	35	5	5	0	0	0	1974	(平成29年5月～平成30年4月)

注) 「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

●付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード(M)別の月別地震回数
 <平成29年(2017年)5月～平成30年(2018年)4月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
平成29年(2017年)								
5月	386	48	9	1		444	58	9日 宮古島近海(M6.4)
6月	336	64	10			410	74	
7月	383	65	12	1		461	78	13日 日本海西部(M6.3)
8月	371	54	8			433	62	
9月	388	63	13	3		467	79	8日 小笠原諸島西方沖(M6.1) 21日 三陸沖(M6.3) 27日 岩手県沖(M6.1)
10月	415	76	7	1		499	84	6日 福島県沖(M6.3)
11月	395	72	10	2		479	84	13日 三陸沖(M6.0) 16日 八丈島東方沖(M6.0)
12月	354	79	10	1		444	90	21日 鳥島近海(M6.0)
平成30年(2018年)								
1月	385	80	9	1		475	90	24日 青森県東方沖(M6.3)
2月	436	85	18	4		543	107	4日 台湾付近(M6.5) 7日 台湾付近(M6.7) 7日 台湾付近(M6.1) 8日 台湾付近(M6.2)
3月	351	64	11			426	75	
4月	349	72	11	1		433	84	9日 島根県西部(M6.1)
平成30年計	1521	301	49	6	0	1877	356	
過去1年計	4549	822	128	15	0	5514	965	(平成29年5月～平成30年4月)

注) 日本及びその周辺: 原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 緊急地震速報の提供状況

平成30年4月に緊急地震速報(警報)を発表した回数は2回であった。また、緊急地震速報(予報)を発表した回数は80回であった。

平成30年4月に発表した緊急地震速報(警報)

地震発生日時	震央地名	マグニチュード(M)	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間(秒)
平成30年04月09日01時32分	島根県西部	6.1	5強	5弱	5.9
平成30年04月14日04時00分	根室半島南東沖	5.4	5弱	5弱	8.0

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報(警報)で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間(秒)」は地震検知から緊急地震速報(警報)第1報発表までの経過時間(秒)を示す。

平成19年10月～平成30年4月に発表した緊急地震速報の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年(2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年(2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年(2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年(2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年(2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年(2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年(2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年(2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年(2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年(2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年(2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年(2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)									5(281)

※ 表中の数字は緊急地震速報(警報)の発表回数、()内の数字は緊急地震速報(予報)の発表回数を示す。

緊急地震速報(警報及び予報)の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

1. 平成30年4月9日01時32分 島根県西部の地震

発生した地震の概要(暫定値)

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成30年04月09日 01時32分30.8秒	島根県西部	35° 11.0'	132° 35.2'	12km	6.1	5強

緊急地震速報の詳細

提供時刻等		経過時間	震源要素					予測震度
地震波検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	01時32分34.3秒	3.0	島根県西部	35.1	132.5	10km	---	※1
第2報	01時32分38.6秒	4.3	島根県西部	35.0	132.5	10km	5.3	予測震度なし
第3報	01時32分40.2秒	5.9	島根県西部	35.2	132.6	10km	5.7	※2
第4報	01時32分40.8秒	6.5	島根県西部	35.2	132.6	10km	5.8	※3
第5報	01時32分42.3秒	8.0	島根県西部	35.2	132.6	10km	5.8	※3
第6報	01時32分44.4秒	10.1	島根県西部	35.2	132.6	10km	5.8	※3
第7報	01時32分47.0秒	12.7	島根県西部	35.2	132.6	10km	5.8	※4
第8報	01時32分52.8秒	18.5	島根県西部	35.2	132.6	10km	5.8	※4
第9報	01時32分56.9秒	22.6	島根県西部	35.2	132.6	10km	5.8	※5
第10報	01時33分04.6秒	30.3	島根県西部	35.2	132.6	10km	5.8	※5
第11報	01時33分23.6秒	49.3	島根県西部	35.2	132.6	10km	5.8	※5
第12報	01時33分34.3秒	60.0	島根県西部	35.2	132.6	10km	5.8	※6
第13報	01時33分54.4秒	80.1	島根県西部	35.2	132.6	10km	5.8	※6
第14報	01時34分00.8秒	86.5	島根県西部	35.2	132.6	10km	5.8	※6

※1 最大震度5弱程度以上 島根県美郷町付近と推定

※2 震度5弱程度以上
震度4程度以上

※3 震度5弱程度
震度4程度

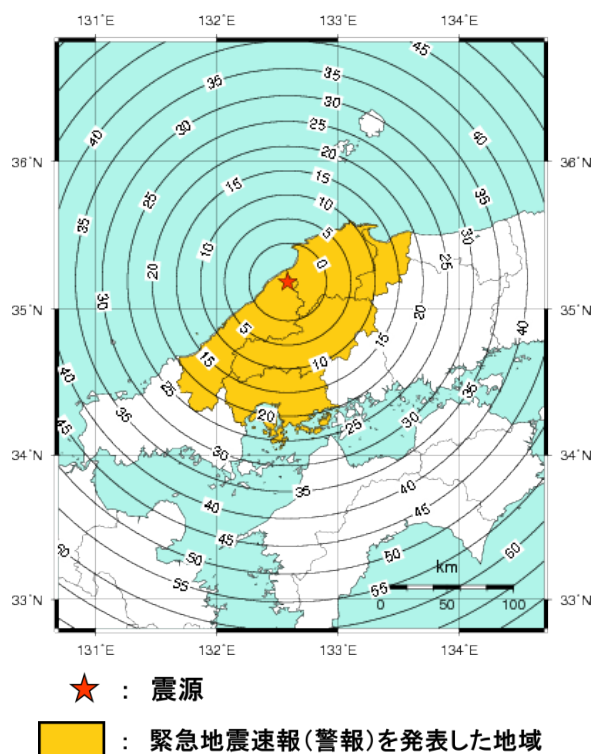
※4 震度5強程度
震度5弱程度
震度4程度

※5 震度5強程度
震度5弱程度
震度4程度

※6 震度5強程度
震度5弱程度
震度4程度

島根県東部
島根県西部、広島県北部、鳥取県西部、広島県南西部
島根県西部、島根県東部
広島県北部、鳥取県西部、広島県南東部、広島県南西部
島根県東部
島根県西部
広島県北部、鳥取県西部、広島県南東部、広島県南西部
島根県東部
島根県西部、鳥取県西部
広島県北部、広島県南東部、広島県南西部、鳥取県中部
島根県東部
島根県西部、鳥取県西部
広島県北部、広島県南東部、広島県南西部、鳥取県中部、香川県東部

警報第1報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図



2. 平成30年4月14日04時00分 根室半島南東沖の地震

発生した地震の概要(暫定値)

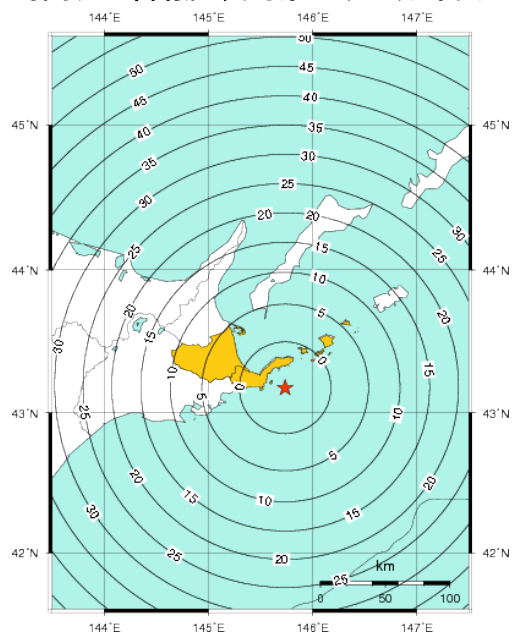
地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成30年04月14日 04時00分1.8秒	根室半島南東沖	43° 10.5′	145° 44.2′	53km	5.4	5弱

緊急地震速報の詳細

提供時刻等		経過時間	震源要素					予測震度
地震波検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	04時00分10.4秒	5.5	国後島付近	43.5	145.9	10km	4.8	予測震度なし
第2報	04時00分16.2秒	5.8	根室半島南東沖	43.4	145.9	10km	4.2	予測震度なし
第3報	04時00分18.1秒	7.7	根室地方南部	43.3	145.6	10km	5.0	※1
第4報	04時00分18.4秒	8.0	根室地方南部	43.3	145.6	10km	5.0	※2
第5報	04時00分18.6秒	8.2	根室半島南東沖	43.1	146.1	10km	5.4	※3
第6報	04時00分18.9秒	8.5	根室半島南東沖	43.2	145.7	50km	5.2	※3
第7報	04時00分20.0秒	9.6	根室半島南東沖	43.1	146.2	70km	5.4	※3
第8報	04時00分20.1秒	9.7	根室半島南東沖	43.2	145.7	60km	5.2	※3
第9報	04時00分20.6秒	10.2	根室半島南東沖	43.2	145.7	60km	5.2	※3
第10報	04時00分20.8秒	10.4	根室半島南東沖	43.0	146.3	80km	5.3	※3
第11報	04時00分24.2秒	13.8	根室半島南東沖	43.1	146.0	70km	5.4	※4
第12報	04時00分29.9秒	19.5	根室半島南東沖	43.2	145.8	50km	5.7	※5
第13報	04時00分30.1秒	19.7	根室半島南東沖	43.2	145.7	50km	5.6	※5
第14報	04時00分30.6秒	20.2	根室半島南東沖	43.2	145.7	50km	5.7	※6
第15報	04時00分31.2秒	20.8	根室半島南東沖	43.2	145.7	50km	5.7	※7
第16報	04時00分40.9秒	30.5	根室半島南東沖	43.2	145.7	50km	5.7	※7
第17報	04時01分00.1秒	49.7	根室半島南東沖	43.2	145.7	50km	5.7	※7
第18報	04時01分02.5秒	52.1	根室半島南東沖	43.2	145.7	50km	5.7	※7

- ※1 震度4程度以上 根室地方南部
- ※2 震度5弱程度以上 根室地方南部
震度4程度以上 根室地方中部
- ※3 震度5弱程度 根室地方南部
震度4程度 根室地方中部
- ※4 震度5弱程度 根室地方南部
震度4程度 根室地方中部、根室地方北部
- ※5 震度5弱程度 根室地方南部
震度4程度 根室地方北部
震度3から4程度 根室地方中部、釧路地方中南部
- ※6 震度5弱程度 根室地方南部
震度4程度 根室地方中部、釧路地方中南部、
根室地方北部
- ※7 震度5弱程度 根室地方南部
震度4程度 根室地方中部、釧路地方中南部、
根室地方北部、網走地方、
釧路地方北部

警報第1報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図



★ : 震源

■ : 緊急地震速報(警報)を発表した地域

● 付録5. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

平成30年4月に、長周期地震動階級※1以上を観測した地震の回数は1回であった。

平成25年3月～平成30年4月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数
(平成25年3月28日の長周期地震動に関する観測情報(試行)※※の提供開始以降)

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1									3

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、平成29年12月号「付録10. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

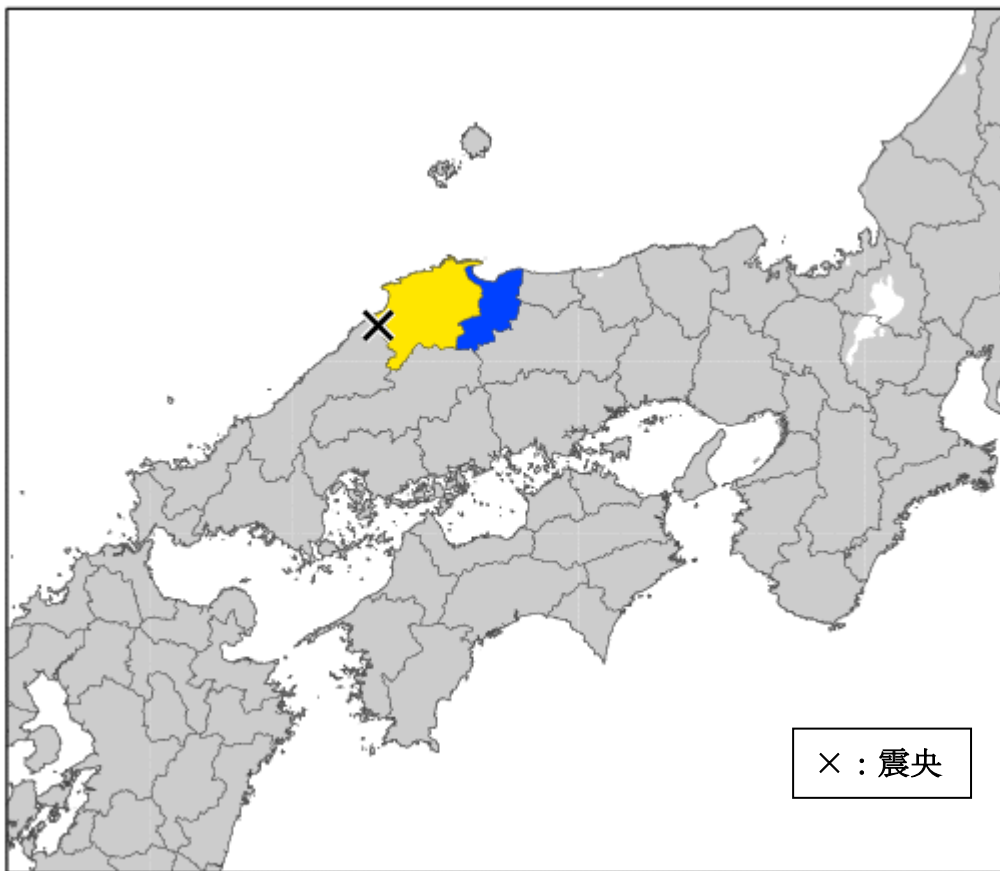
※※ 長周期地震動に関する観測情報(試行)に関する詳細は、地震・火山月報(防災編)平成25年4月号「特集3. 長周期地震動に関する観測情報(試行)について」を参照。

1. 平成30年4月9日01時32分 島根県西部の地震

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2018年4月9日01時32分 島根県西部 北緯35度11.0分 東経132度35.2分 深さ12km M6.1			
都道府県	地域	地点	長周期地震動階級
島根県	島根県東部	出雲市今市町	2
鳥取県	鳥取県西部	境港市東本町	1
島根県	島根県東部	松江市西生馬町	1

長周期地震動階級1以上が観測された地域



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4